

# 『博多津要録』 事項索引(仮)

## 事項索引(仮)凡例

- ・ 卷名はⅠ-Ⅱ-Ⅲ-に統一した
- ・ 項目にある\*印は公儀よりの「御触書」\*印は各項目(目次)にある語
- ・ 「御」のつく語の読み「お、おん、み、ご、」の大部分は「お」に入れ、一部を「こ」に入れた

## あ

- 相印当り闡(あいいんあたりくじ) Ⅲ-377
- 合印翰(あいいんかん) Ⅲ-43, 44
- 藍瓶(あいがめ) Ⅱ-99, 361
- ――ッニ付 Ⅱ-99
- ――御運上(あいがめうんじょう) Ⅱ-361
- 相組中(あいくみちゅう) Ⅰ-355
- 合印(あいじるし) Ⅲ-443\*
- 相印(あいじるし) Ⅲ-421
- 間銭(あいせん) Ⅲ-129
- 藍染屋(中)(あいぞめや) Ⅱ-79, 99, 104, 361
- 相対(あいたい) Ⅰ-52, Ⅲ-500, 529
- ――買(あいたいかい) Ⅱ-208
- ――次第(あいたいしだい) Ⅱ-360, 570
- ――にて雇(あいたいにてやとい) Ⅱ-440
- ――無礼之日用取(あいたいぶれいのひようとり) Ⅰ-555
- ――米銀指引(あいたいべいぎんさしひき) Ⅲ-440
- ――雇(あいたいやとい) Ⅰ-553, Ⅱ-140
- ――御雇(あいたいやとい) Ⅲ-34
- 藍問屋中(あいといや) Ⅲ-545
- 藍嶋船問屋衆(あいのしまふなといや) Ⅲ-529
- あい物(あいもの) Ⅱ-261
- ――問屋(あいものといや) Ⅲ-376
- 相物(あいもの) Ⅰ-444, Ⅱ-115, 397, Ⅲ-106, 500
- ――油運上銀(あいものあぶらうんじょうぎん) Ⅱ-334
- ――運上銀(あいものうんじょうぎん) Ⅱ-261, 334, 397, Ⅲ-520
- ――口銭(あいものこうせん) Ⅰ-444

—鯨運上銀（あいものくじらうんじょうぎん）Ⅱ-115  
—塩（あいものしお）Ⅲ-503  
—入荷御運上口銭\*（あいものにゆうかうんじょう）Ⅲ-445  
—屋（中）（あいものや）Ⅲ-269, 270  
あいもの店（あいものみせ）Ⅱ-371  
相役（あいやく）Ⅰ-35, Ⅲ-35  
相籠之者（あいろうのもの）Ⅲ-232  
葵一葉之御紋絵形（あおいいちようのごもんえがた）Ⅲ-391  
青侍（あおざむらい）Ⅰ-9  
青のれん（あおのれん）Ⅰ-185  
青目（あおめ）Ⅰ-364  
青柳宿（糟屋郡）御泊（あおやぎしゆくおとまり）Ⅲ-49  
赤坂口（あかさかくち）Ⅱ-427, 428  
茜（あかね）Ⅱ-109, 335  
—更紗・京嶋入荷運上銀（あかねさらさきょうじま）Ⅱ-335  
—更砂（更紗）（あかねさらさ）Ⅲ-436  
赤ねさらさ（茜更紗）（あかねさらさ）Ⅱ-246  
上り屋敷（あがりやしき）Ⅲ-61  
空地（あきち）Ⅱ-16Ⅲ-108, 121, 145, 173, 283, 32  
—拝領（あきちはいりょう）Ⅲ-41  
—拝領（あきちはいりょう）Ⅲ-166\*  
秋月御蔵元（あきづきおくらもと）Ⅱ-47  
秋月御蔵屋敷（あきづきおくらやしき）Ⅱ-259Ⅲ-445  
秋月御米（あきづきおこめ）Ⅲ-282  
秋月御袋様（あきづきおふくろ）Ⅱ-476  
秋月五万石分札遣（あきづきごまんごくぶんふだつかい）Ⅰ-256  
秋月御用博多蔵屋敷（あきづきごようはかたくらやしき）Ⅲ-26  
秋月之札（あきづきのふだ）Ⅰ-256  
秋月役人中（あきづきやくにんちゅう）Ⅲ-26  
秋当番（あきとうばん）Ⅲ-381  
商札（あきないふだ）Ⅲ-422  
—受持（あきないふだうけもち）Ⅲ-422  
商舟（あきないぶね）Ⅱ-151  
秋番之もの（あきばんのもの）Ⅱ-44  
秋番者（あきばんもの）Ⅱ-44  
明き見世（あきみせ）Ⅰ-21

明見世（あきみせ）Ⅰ-120  
秋免下り（あきめんさがり）Ⅲ-333  
空屋敷（あきやしき）Ⅱ-494, Ⅲ-232, 254  
秋渡り分（町役者）（あきわたりぶん）Ⅲ-150  
悪水はき所（あくすいはきどころ）Ⅰ-148, 150  
芥（あくた）Ⅰ-402  
悪党仲間（あくとうなかま）Ⅱ-401\*  
揚酒場（あげさかば）Ⅱ-90  
    一店運上（あげさかばたなうんじょう）Ⅱ-90  
揚酒屋（中）（あげざかや）Ⅰ-377, Ⅲ-355  
上ケ酒（あげざけ）Ⅰ-213  
    一之林（あげざけのはやし）Ⅰ-172  
揚酒商売（あげざけしょうばい）Ⅱ-260  
拳状（あげじょう）Ⅰ-196~198  
揚女郎（あげじょろう）Ⅲ-489  
揚代（あげだい）Ⅲ-490  
明番（あけばん）Ⅰ-133, 136  
上ケ水（あげみず）Ⅲ-209  
麻上下（あさかみしも）Ⅰ-226, 396, 467, Ⅱ-461, 469  
    一着用（あさかみしもちやくよう）Ⅰ-102, Ⅱ-230, 333, 368, 402, 492, 498, Ⅲ-58, 59, 202, 302, 407, 417  
    一着仕（あさかみしもきつかまつり）Ⅰ-166, Ⅲ-7  
    一袴着用（あさかみしもはかまちやくよう）Ⅲ-251  
麻袴着用（あさばかま）Ⅱ-462  
麻はかま着（あさはかまちやく）Ⅱ-509  
麻袴・羽織（あさばかまはおり）Ⅱ-474  
麻布御殿御作事（あざぶごてんさくじ）Ⅱ-402  
足軽（あしがる）Ⅰ-497, Ⅱ-26, 585  
    一頭（あしがるかしら）Ⅰ-497  
    一宿（あしがるやど）Ⅰ-497  
足病（あしびょう）Ⅲ-414  
芦屋川内（あしやかかわうち）Ⅲ-304  
芦屋寺中（あしやじちゅう）Ⅱ-58  
芦屋・若松下支配（あしやわかまつしたしはい）Ⅱ-586  
網指止め（あじろさしとめ）Ⅲ-85  
預り（あずかり）Ⅲ-129

一手形 (あずかりてがた) I-255, III-128, 129  
一証文 (あずかりしょうもん) III-310  
一所 (あずかりどころ) III-129  
預音物 (あずかりいんもつ) I-560  
小豆 (あずき) I-119 II-102, 532, III-405  
預ヶ銀 (あずけぎん) I-36, 71  
一出入 (あずけぎんでいり) I-235  
預ヶ主 (あずけぬし) I-36, III-19 (遊女)  
頭錢 (あたません) I-542, II-173, 222  
一切立 (あたませんきりたて) II-378  
当り闇 (あたりくじ) III-377  
当前之馬 (あたりまえのうま) I-224  
当前之馬方 (あたりまえのうまかた) I-223  
当り前之町々 (あたりまえのまちまち) II-199  
当り前之者 (あたりまえのもの) II-260  
扱人数 (あつかいにんず) I-45  
跡抱 (あとかかえ) II-258, 355, 479 III-20  
跡式 (あとしき) I-106, III-407  
一出入 (あとしきでいり) I-106  
一之銀目録 (あとしきのぎんもくろく) I-106  
跡敷 (あとしき) II-120  
跡掃除 (あとそうじ) II-112, III-533  
跡そうし人足 (あとそうじにんそく) III-195  
跡問屋 (あとといや) I-380  
跡扶持 (あとふち) I-427  
跡巻 (あとまき) I-539, 540  
一之者 (松囃子) (あとまきのもの) III-254, 438  
一暴 (あとまきのものあばれ) III-182 (松囃子) ※  
跡役 (あとやく) I-481, 518, 561, 568, 569, II-185※, 368, 461, III-38, 169, 224,  
390, 408, 415, 416  
一入札 (あとやくいれふだ) III-26  
跡屋敷 (あとやしき) I-158  
跡宿 (あとやど) III-384  
跡山 (あとやま) II-231  
姉婿 (あねむこ) II-461  
アノ方 (あのかた) III-137

あはれ者 (あばれもの) II-500  
暴者 (あばれもの) II-588\*  
あふら (あぶら) III-162  
油 (あぶら) I-37, 119, 158, II-135  
 一燃油 (あぶらもえあぶら) II-40  
 一煎 (あぶらいいり) II-348  
 一運上銀 (あぶらうんじょうぎん) II-334  
 一かす (あぶらかす) II-532  
 一絞之者 (あぶらしめのもの) II-264  
 一商売 (あぶらしょうばい) II-522  
 一炭・薄縁代 (あぶらすみうすべりだい) II-155  
 一炭代 (あぶらすみだい) II-155  
 一樽 (あぶらたる) II-522  
 一間屋 (あぶらといや) I-59  
 一ともし油・髪油 (あぶらともしゆかみあぶら) II-135  
 一引分ヶ商売 (あぶらひきわけしょうばい) III-267  
 一札 (あぶらふだ) I-334  
 一屋 (中) (あぶらや) II-99, 104, 400, 415, 416, 485  
 一蠟 (あぶらろう) II-264  
油粕 (あぶらかす) I-401 II-102 III-125  
 一運上 (あぶらかすうんじょう) II-102  
あぶり (あぶり) II-202  
 一立 (あぶりたて) II-172  
海士(能) (あま) I-449  
天川船 (あまかわぶね) I-156, 157  
甘木釜屋 (あまぎかまや) I-227, 228  
甘木宿 (あまぎしゆく) III-267  
 一油屋中 (あまぎしゆくあぶらや) III-267  
 一入荷 (あまぎしゆくにゆうか) II-247  
 一太夫 (あまぎだゆう) I-322  
 一能 (あまぎのう) I-322  
雨乞 (あまごい) III-138  
 一御祈祷 (あまごいきとう) III-142\*  
 一角力 (あまごいすもう) II-477, III-142  
 一相撲 (あまごいずもう) II-18  
雨羽織 (あまばおり) II-573

余銀（あまりぎん）Ⅰ-503  
あみ（あみ）Ⅱ-360\*  
網（あみ）Ⅱ-520, Ⅲ-457  
  一入（あみいれ）Ⅲ-412  
  一入・江切（あみいれえきり）Ⅲ-413  
  一鳥類・竹ノ皮（あみちょうるいたけのかわ）Ⅱ-361  
  一鳥類・竹ノ皮運上（あみちょうるいたけのかわうんじょう）Ⅱ-361  
  一引（あみひき）Ⅲ-85, 300\*, 468  
  一干場・舟引場（あみほしばふなひきば）Ⅲ-324  
  一屋（中）（あみや）Ⅰ-165, Ⅱ-21, Ⅲ-85  
  一猟（あみりょう）Ⅲ-389  
編笠商売（あみがさしょうばい）Ⅲ-442  
飴（あめ）Ⅰ-70Ⅲ-474  
  一売（あめうり）Ⅱ-39, Ⅲ-381  
  一店（あめみせ）Ⅱ-504, Ⅲ-380  
あや織（あやおり）Ⅱ-296  
繰（操）（あやつり）Ⅰ-467  
  一芝居（あやつりしばい）Ⅰ-519, Ⅱ-475  
誤り書物（あやまりかきもの）Ⅲ-228  
誤申書物（あやまりもうす）Ⅱ-372  
荒壁（あらかべ）Ⅲ-23  
荒仕子（あらしこ）Ⅱ-46  
荒戸波戸場入江（あらたはとばいりえ）Ⅲ-280  
改（あらため）Ⅱ-108, 109（入津）Ⅱ-204\*（公役・人足仕）Ⅲ-440（万御法度筋）  
改極印料（あらためごくいんりょう）Ⅲ-160  
改所（あらためしよ）Ⅱ-48, 394, Ⅲ-42, 321  
改役（あらためやく）Ⅲ-136  
  一人（あらためやくにん）Ⅲ-500  
  一人衆（あらためやくにん）Ⅲ-158  
荒戸波戸場（あらとはとば）Ⅰ-45, Ⅱ-550, 555, Ⅲ-7, 263, 279, 280  
  一浚（あらとはとばさらい）Ⅲ-279, 291  
  一当番（あらとはとばとうばん）Ⅲ-66  
  一御番所（あらとはとばばんしよ）Ⅱ-555, Ⅲ-7, 263  
荒もの（あらもの）Ⅲ-265  
荒物（あらもの）Ⅱ-108  
  一店（あらものみせ）Ⅱ-104

あら物問屋中（あらものといや）Ⅲ-138  
あられ茶釜（あられちやがま）Ⅱ-458  
有り加子（ありかこ）Ⅰ-154  
有銀（ありぎん）Ⅰ-106  
有り銭改（ありぜにあらため）Ⅲ-460  
あるへい（あるへい）Ⅱ-456  
荒地（あれち）Ⅱ-18, 509  
粟（あわ）Ⅱ-102, 532, Ⅲ-125  
粟田口國吉ノ御小脇差（あわたぐちくによしのおんこわきざし）Ⅱ-136  
あわひ（あわび）Ⅰ-56, Ⅱ-455  
一仕立（あわびしたて）Ⅲ-145  
鱈（あわび）Ⅰ-320  
一座地所受持之表町渡（あわびざじしょうけもち）Ⅲ-144\*  
案紙（あんし）Ⅱ-34  
安神散（あんしんさん）Ⅲ-106  
あんだ（あんだ）Ⅰ-156  
行駄（あんだ）Ⅱ-66, 84, 223, Ⅲ-107  
一御免（あんだ）Ⅱ-223, 550\*  
一かき日用（あんだかきひょう）Ⅰ-555  
一舁日用（あんだかきひょう）Ⅰ-554  
一証拠（あんだしょうこ）Ⅱ-31, 32, 550  
あんとん（あんどん）Ⅰ-22  
行燈（あんどん）Ⅲ-308  
案内惣代（あんないそうだい）Ⅲ-83, 319, 504  
案文（あんぶん）Ⅰ-371, Ⅱ-243

## い

居合刀（いあいかたな）Ⅱ-371  
居合商売（いあいしょうばい）Ⅱ-148  
飯塚御代官（いいずかおだいかん）Ⅲ-115  
家居（いえい）Ⅰ-283, 284  
家・家財（いえかざい）Ⅲ-145  
家大工（いえだいく）Ⅰ-337, Ⅲ-237, 260, 508, 509  
一舟大工（いえだいくふなだいく）Ⅲ-509  
一船大工出入（いえだいくふなだいくでいり）Ⅲ-510  
家断絶（いえだんぜつ）Ⅲ-218, 514

家御取上ケ御売はらい (いえとりあげうりはらい) Ⅱ-526  
家庭ニ平伏 (いえにわにへいふく) Ⅲ-87  
家主 (いえぬし) Ⅰ-112  
家番 (いえばん) Ⅲ-145  
家別間数 (いえべつけんすう) Ⅰ-535  
 一ニ懸り (いえべつけんすうにかかり) Ⅰ-528  
家持 (中) (いえもち) Ⅰ-283, Ⅱ-225, 374, 494, 519, Ⅲ-112, 388  
家屋敷 (いえやしき) Ⅰ-51, 58, 71, Ⅱ-338, 350, 507, 508, Ⅲ-362, 496  
 一弍軒売払い (いえやしきうりはらい) Ⅲ-496  
 一売はらい (いえやしきうりはらい) Ⅲ-216  
 一売払 (いえやしきうりはらい) Ⅲ-444  
 一蔵共 (いえやしきくらしとも) Ⅱ-508  
 一卷帳 (いえやしきけんちょう) Ⅰ-104, 354  
 一御券帳 (いえやしきけんちょう) Ⅲ-219  
 一卷帳損シ (いえやしきけんちょうそん) Ⅱ-551  
 一券帳付紙 (いえやしきけんちょうつけがみ) Ⅲ-356  
 一并家財共 (いえやしきならびかざいとも) Ⅰ-324  
 一引当 (いえやしきひきあて) Ⅲ-305  
 一召上 (いえやしきめしあげ) Ⅲ-217  
家屋舗 (いえやしき) Ⅰ-58\*, Ⅱ-526  
 一間数過不足 Ⅰ-58\*  
 一間数券帳 (いえやしきけんちょう) Ⅰ-33  
 一券帳付紙 (いえやしきけんちょう) Ⅱ-343  
筏 (いかだ) Ⅲ-131  
依頼帰参 (いがんきさん) Ⅱ-373\*  
生魚商売・殺生禁制 (いきうおせつしょうきんぜい) Ⅲ-389 (放生会) \*  
生魚舟 (いきうおふね) Ⅲ-41  
生魚持出 (いきうおもちだし) Ⅲ-389  
生鯛一折 (いきだいひとおり) Ⅱ-502, Ⅲ-58  
行倒者 (いきだおれ) Ⅱ-315Ⅲ-453  
いぐみ(井杭・狂言) (いぐい) Ⅱ-50  
いくさ船 (いくさぶね) Ⅰ-185  
異国人漂着 (いこくじんひょうちやく) Ⅲ-67  
異国舟滓 (いこくせんし) Ⅲ-66\*  
伊崎浦之者 (いざきうらのもの) Ⅲ-85  
医師 (いし) Ⅰ-399, 407, 429, Ⅱ-107, 280, Ⅲ-239, 339



石 (いし) I-90, 427  
—かき (いしがき) I-90, II-43  
—かきノかまへ (いしがきのかまえ) I-191 (中嶋東ノ橋)  
—かき之はね (いしがきのはね) III-8  
石垣 (いしがき) II-42  
—御普請 (いしがきごふしん) II-42  
—損シ (いしがきそんじ) II-42, III-300  
—土手普請 (いしがきどてふしん) I-323  
石(右カ) 証拠 (いししょうこ) II-590  
石炭 (いしずみ) II-12, III-358  
石段修復 (いしだんしゅうふく) II-366  
石つぶて打 (いしつぶてうち) II-439, 442  
石堂川 (いしどうがわ) III-389  
石堂口 (いしどうくち) I-190, II-492, III-388, 410  
—御橋 (いしどうくちおはし) I-144, II-8, 449, 158  
—御門内 (いしどうぐちごもんない) III-208  
—作り出町両口 (いしどうくちつくりでまちりょうくち) III-16  
—辻堂口 (いしどうくちつじどうくち) III-504  
—御橋御作事※ (いしどうぐちはしさくじ) III-209  
—松原迄御打迎 (いしどうぐちまつばらむかえ) II-391  
石燈台燈明料 (いしとうだいとうみょうりょう) III-95  
石堂大門・辻堂大門 (いしどうつじのどうおおもん) II-403  
石堂・中嶋御橋 (いしどうなかじまはし) III-209※  
石堂橋御掛ケ替へ (いしどうばしおかけかえ) II-41  
—石堂橋御掛替 (いしどうばしおかけかえ) II-39  
石之鳥井 (いしのとりい) I-59  
石場 (いしば) III-399  
石橋 (いしばし) III-300  
—掛ケ替 (いしばしかけかえ) II-602※  
—掛替 (いしばしかけかえ) II-60  
石ふた (いしふた) II-590  
石屋 (いしや) II-43, 98  
—店運上 (いしやたなうんじょう) II-98  
—頭取 (いしやとうどり) II-354  
医者 (いしや) I-121, 148, 163  
—衆行駄舁 (いしやしゅうあんだかき) I-554

意趣 (いしゅ) II-597  
医術 (いじゅつ) II-12  
 一職 (いじゅつしょく) III-226  
出雲守方 (いずもかみかた) II-508, III-105, 210, 302  
 一掃除夫 (いずものかみかたそうじふ) III-78  
出雲守支配 (いずものかみしはい) III-341  
出雲大社 (いずもたいしゃ) II-313  
 一大神楽料 (いずもたいしゃかぐら) II-312\*  
 一之玉串 (いずもたいしゃのたまぐし) III-105\*  
伊勢海老 (いせえび) I-268  
伊勢御参宮 (いせおさんぐう) II-527 (六代継高)  
伊勢参宮 (いせさんぐう) III-307, 319  
板往来 (いたおうらい) II-144  
板橋 (いたばし) I-89, II-60, III-300  
板ふた (いたふだ) II-590  
板札 (いたふだ) I-336, 337, II-14, 434, III-240, 392  
板元夫 (いたもとふ) III-358  
板家上ふき (いたやねふき) II-144, 145, III-233  
市 (いち) II-112, 179  
 一運上 (いちうんじょう) III-499  
 一印充 (いちいんづつ) III-526  
壺貫目銀 (いちかんめぎん) I-295  
一行寺内隠居家 (いちぎょうじいんきよや) III-211  
壺合式勺五才之榊御免 (いちごうにしやくごさい) III-241  
一汁一菜 (いちじゅういっさい) I-397  
 一之料理・酒 (いちじゅうごさいりょうりさけ) III-308  
一汁五菜 (いちじゅうごさい) III-308  
 一之料理 (いちじゅうごさいのりょうり) III-308  
一汁三菜 (いちじゅうさんさい) I-397, 478, 570, II-274 III-308, 357  
一酒三献 (いちじゅうさんさいさけさんこん) I-27  
市小路町濱番所 (いちしょうじまちはまばんしょ) II-419, 423  
一印振鬮 (いちじるしふりくじ) III-426  
一族 (いちぞく) II-495, 529  
一代切之御法 (いちだいきりのごほう) III-215  
一代着用 (いちだいちやくよう) III-278  
一度切之合力 (いちどきりのごうりき) III-284

一日切之証拠 (いちにちきりおしょうこ) II-550  
一日喰捨米 (いちにちくいすてまい) II-132  
一日雇切日用 (いちにちやといきりひよう) I-555  
壹人半之公役 (いちにんはんのくやく) I-211  
壹人扶持 (いちにんふち) II-136, 313III-72  
壹人役 (いちにんやく) I-211  
一年切 (いちねんきり) II-153  
市之店運上 (いちのたなうんじょう) II-181  
市ノ場所替り (いちのばしょかわり) II-112  
市場 (いちば) III-389  
一倍増し (いちばいまし) II-142  
一判 (いちはん) II-337  
一番切 (いちばんきり) III-216  
壹番札・弍番札 (いちばんふだ) I-502, 504  
壹番触 (いちばんふれ) II-556  
一番山 (いちばんやま) II-292  
壹番山 (いちばんやま) III-282  
壹番山笠 (いちばんやまかさ) II-232  
壹歩小判 (いちぶこばん) I-99  
一錢兩替 (いちぶこばんぜにりょうがえ) I-119  
壹分判 (いちぶはん) I-548\*, 563, 565  
壹歩判 (いちぶはん) I-564  
一名 (いちみょう) III-218  
壹文切錢 (いちもんきりせん) III-279  
壹匁切錢 (いちもんめきりせん) I-54\*, 465 II-154  
一夜泊り者 (いちやとまり) III-261  
一粒丸 (いちりゅうがん) III-133  
一列 (いちれつ) I-566  
壹ヶ月ノ割方 (いっかげつのわり) III-315  
壹ヶ寺切 (いっかじきり) III-44  
壹ヶ年之増勤 (いっかねんのましつとめ) II-235  
壹軒切ニ務 (いっけんきりにつとめ) I-210  
一作 (いっさく) III-121  
一田 (いっさくだ) II-530  
壹作 (いっさく) I-379III-222  
一紙 (いっし) I-42

一之書物 (いっしのしょもつ) Ⅲ-135  
 壺種一荷 (いっしゅいっか) Ⅰ-207Ⅲ-251  
   一代金 (いっしゅいっかだいきん) Ⅰ-207  
 一性(生)絹羽織御免 (いっしょうきぬばおりごめん) Ⅱ-113  
 一生米 (いっしょうこめ) Ⅱ-394  
 一生忒人扶持 (いっしょうににんぶち) Ⅱ-111  
 壺升枿・五合枿・壺合枿・五勺枿 (いっしょうますごごうますいちごうますごしゃくます)  
 Ⅲ-241  
 一身仕 (いっしんつかまつり) Ⅱ-308  
 一艘・二艘 (いっそうにそう) Ⅱ-289  
 一村切 (いっそんきり) Ⅰ-566  
 壺町受 (いっちょううけ) Ⅱ-297  
 壺丁受持番 (いっちょううけもちばん) Ⅱ-329  
 一町切 (いっちょうきり) Ⅰ-393, 487, 488, 550, Ⅱ-15, 18, 138, 166, 251, 252, 345,  
 414, 417  
 壺丁切 (いっちょうきり) Ⅱ-107, 560, Ⅲ-378  
 壺町切 (いっちょうきり) Ⅱ-152, 153, 172, 175, 238, 280, 462, 463, Ⅲ-126, 303,  
 340  
   一銭 (いっちょうきりせん) Ⅱ-462, 463  
 一朝軒 (いっちょうけん) Ⅱ-454, 480, Ⅲ-442, 443  
 一御入込 (いっちょうけんいり) Ⅲ-394  
 一町別 (いっちょうべつ) Ⅱ-414  
 壺町別 (いっちょうべつ) Ⅱ-327  
 壺町待受 (いっちょうまちうけ) Ⅱ-334  
 一途仰付 (いっとおおせつけ) Ⅱ-600\*  
 一途申付 (いっともうしつけ) Ⅱ-523, Ⅲ-131, 136, 215  
 一統ニ奇進 (いっとうにきしん) Ⅲ-513  
 一統ニ支配 (いっとうにしはい) Ⅱ-531  
 井戸 (いど) Ⅲ-200, 283  
 一地 (いどち) Ⅲ-200, 282\*, 283  
   一ニ飛込 (いどにとびこみ) Ⅲ-258  
   一屋敷 (いどやしき) Ⅲ-200\*  
   一屋舗 (いどやしき) Ⅰ-192  
 井戸堀 (いどほり) Ⅲ-200  
 一日用 (いどほりひよう) Ⅰ-555, Ⅱ-133, 139, 144  
 一日用・普請方 (いどほりひようふしんかた) Ⅱ-425

糸打 (いとうち) II-574  
居留り (いとまり) I-475  
糸屋 (いとや) II-601  
いな打網・笹網 (いなうちあみささあみ) II-520  
田舎口 (いなかぐち) III-466  
田舎之者 (いなかのもの) III-307  
田舎廻り之往来切手 (いなかまわりおうらいきって) II-565  
稲作分 (いなさくぶん) III-222  
稲虫御祈祷 (いなむしおきとう) II-312  
稲虫祈祷 (いなむしきとう) III-71  
稲虫除祈祷 (いなむしよけきとう) II-313  
いなり宮 (いなりぐう) II-200  
稻荷宮正一位 (いなりぐうしょういちい) III-125  
犬飼分 (いぬかいぶん) III-221, 217\*  
    — 惣徳分・堅町分 (いぬかいぶんそうとくたてちょう) III-324  
    — 松原副かこひ土手 (いぬかいぶんまつばらそえかこいどて) II-60  
犬飼村分御田地由来 (いぬかいむらぶん) III-222  
衣服 (いふく) II-575  
    — 饗応 (いふくきょうおう) II-574  
違犯之輩 (いぼんのやから) I-41  
今熊町番所 (いまぐままちばんしょ) II-418, 422  
居町 (いまち) II-284  
いまり焼 (伊万里) (いまりやき) I-22  
伊万里焼 (いまりやき) I-120  
    — 唐津焼 (いまりやきからつやき) III-451  
    — 文鎮 (いまりやきぶんちん) III-405  
忌掛り (いみかかり) III-387  
忌掛之面々 (いみかかりのめんめん) III-59  
いもこ (いもこ) I-56  
鋳物師 (いもじ) I-475 III-228, 436  
    — 細工 (いもじさいく) III-228  
いも・しやうか類 (いもしょうがるい) II-179  
    — 運上 (いもしょうがるいうんじょう) II-179  
鋳物運上銀 (いものうんじょうぎん) I-228  
鋳物御用 (いものごよう) III-215  
鋳物細工 (いものさいく) I-468

居屋敷 (いやしき) I-109, 221  
一へ結込 (いやしきえゆいこみ) III-111  
賤者之娘 (いやしきもの) III-97  
入合 (いりあい) III-85  
入相 (いりあい) II-81  
入切手 (いりきって) II-398 III-41, 187, 240  
入切 (いりぎり) I-272  
一高 (いりきりたか) III-272  
入切賃銭 (いりきりちんせん) II-548  
入組 (いりくみ) I-544  
入間 (いりけん) II-518, III-28  
入券 (いりけん) II-224  
入軒 (いりけん) III-198  
いりこ・あわひ仕立 (いりこあわびしたて) III-145  
入穀 (いりこく) I-505  
入込居申旅人 (いりこみおるたびびと) I-229  
入込少 (いりこみすくな) II-286  
入込役人 (いりこみやくにん) III-310  
入商売 (いりしょうばい) I-83  
入尻之長堀 (いりしりのながべい) III-31  
入津 (いりつ) I-174, II-435, III-67  
一米停止 (いりつまいていし) I-82\*  
一之米・大豆 (いりつのこめだいず) I-83  
一宿 (いりつやど) III-24  
入人 (いりにん) I-68  
入百性 (いりひやくしょう) III-218, 219  
入舟 (いりふね) I-174  
入町並 (いりまちなみ) III-341  
入峰 (いりみね) I-225  
入目書付 (いりめかきつけ) III-308  
入目銀 (いりめぎん) I-111, 272, II-53, 60, 158, 173, 351, 374, 388\*, 389, 467  
496\*, 517 III-31, 115, 131, 202\*, 357, 513  
一請払目録 (いりめぎんうけはらいもくろく) I-111  
一目録 (いりめぎんもくろく) II-389  
入目高 (いりめたか) III-131  
入目仕銀 (いりめつかいぎん) II-154

入目積り書 (いりめつもりがき) Ⅲ-11  
衣類 (いるい) Ⅰ-47, Ⅲ-356  
—改御側筒 (いるいあらためおそばづつ) Ⅱ-63  
—落ち (いるいおち) Ⅲ-17  
—方 (いるいかた) Ⅱ-167  
—御法度 (いるいごはつと) Ⅰ-251\*  
—付 (いるいつき) Ⅰ-232, Ⅱ-401, 480  
入切夫高 (いれきりふだか) Ⅱ-207  
入墨 (いれずみ) Ⅱ-26  
入札 (いれふだ) Ⅰ-73, 349, 481, 568, 569, Ⅱ-13, 14, 235, 361~363, 387, 588, 596  
Ⅲ-38, 61  
—商人 (いれふだしょうにん) Ⅱ-350  
色紺屋 (いろこうや) Ⅱ-97  
—紅染屋店運上 (いろこうやべにぞめたな) Ⅱ-97  
色こん屋職 (いろこんやしよく) Ⅱ-597  
色直し之小袖 (いろなおしのこそで) Ⅰ-398  
色細素麺 (いろほそそうめん) Ⅲ-402  
色水引 (いろみずひき) Ⅱ-457  
色みとり (いろみどり) Ⅱ-456  
いろり (いろり) Ⅰ-488  
祝 (いわい) Ⅰ-463  
奉祝日並之儀 (いわいたてまつるひなみ) Ⅲ-183  
鯛町相物運上銀 (いわしまちあいものうんじょう) Ⅲ-520  
いわし町運上 (いわしまちうんじょう) Ⅱ-117, 148  
—銀 (いわしまちうんじょうぎん) Ⅱ-119  
—御運上 (いわしまちおうんじょう) Ⅲ-445  
鯛町御運上銀 (いわしまちおうんじょうぎん) Ⅱ-147\*  
鯛町運上 (いわしまちうんじょう) Ⅰ-432  
—銀 (いわしまちうんじょうぎん) Ⅱ-333\*  
いわし町大問屋中 (いわしまちおおといやちゅう) Ⅲ-42  
鯛町小問屋 (いわしまちこといや) Ⅱ-118  
いわし町問屋 (中) (いわしまちといや) Ⅱ-82, 333, 334, Ⅲ-437  
鯛町問屋 (いわしまちといや) Ⅱ-115, 147  
いわし町投受御運上銀 (いわしまちなげうけうんじょう) Ⅲ-522  
鯛町番所 (いわしまちばんしょ) Ⅱ-418, 424  
岩戸口 (いわとくち) Ⅱ-428

石見国鉄山元メ（いわみのくにてつやまもとじめ）Ⅲ-258  
石見船（いわみぶね）Ⅲ-41  
印翰（いんかん）Ⅲ-42, 44  
印鑑（いんかん）Ⅲ-44, 443  
隠居（いんきょ）Ⅱ-432, 450, Ⅲ-379  
  一医師（いんきょいし）Ⅰ-398  
印形（いんぎょう）Ⅰ-407, Ⅱ-297, 325, 401, 513, Ⅲ-192, 290, 311, 382, 383  
  一仕損シ（いんぎょうしそんじ）Ⅲ-276  
  一之証拠（いんぎょうのしょうこ）Ⅲ-383  
  一之札（いんぎょうのふだ）Ⅱ-287  
隠居所（いんきょじょ）Ⅲ-388  
隠居屋（いんきょや）Ⅰ-157  
隠宅（いんたく）Ⅲ-197  
印判（いんはん）Ⅲ-25  
音物（いんもつ）Ⅰ-397

## う

飢（うえ）Ⅱ-39, 40, 299<sup>\*</sup>, 337, 388, 452, 470, Ⅲ-187, 225, 232, 237, 251~253, 280, 281, 284, 329  
  一死（うえじに）Ⅰ-498, Ⅱ-116  
  一ニ及（うえにおよび）Ⅲ-85  
  一米（うえまい）Ⅰ-114  
飢人（うえにん）Ⅰ-114, Ⅲ-242, 252, 328  
  一御救（うえにんおすくい）Ⅰ-92<sup>\*</sup>, Ⅲ-320  
  一救銀（うえにんすくいぎん）Ⅲ-325  
植木積下り（うえきつみくだり）Ⅲ-236<sup>\*</sup>  
植立之松（うえたてのまつ）Ⅲ-114  
上通り蚊帳（うえとおるかや）Ⅲ-359  
上通りたはこ（うえとおりたばこ）Ⅲ-358  
うへニ及ぶ（うえにおよぶ）Ⅲ-229  
上荷日用積揚（うえにひょうつみあげ）Ⅲ-293  
上荷舟石錢取立（うえにふねこくせん）Ⅲ-292  
上増銀（うえましぎん）Ⅰ-221  
うを（うお）Ⅱ-455  
魚油（うおあぶら）Ⅲ-500  
魚問屋（中）（うおといや）Ⅰ-48, 52, Ⅲ-356<sup>\*</sup>



魚荷（うおに）Ⅱ-284  
魚ノ町問屋中（うおのまちといや）Ⅲ-437  
魚油樽（うおゆたる）Ⅱ-522  
伺書（諸切錢）（うかがいがききりせん）Ⅲ-122  
浮組（うきぐみ）Ⅲ-263, 264, 386  
    一夜廻（うきぐみよまわり）Ⅱ-167  
浮荷物（うきにもつ）Ⅰ-18\*  
浮人（うきにん）Ⅱ-227  
うけ（うけ）Ⅱ-455  
受合（うけあい）Ⅲ-37  
    一書物（うけあいかきもの）Ⅱ-181, Ⅲ-133  
    一証拠（うけあいしょうこ）Ⅲ-97  
    一人（うけあいにん）Ⅲ-461  
請合証文（うけあいしょうもん）Ⅰ-295  
請負（うけおい）Ⅰ-359  
受書帳（うけがきちょう）Ⅰ-564  
請書帳（うけがきちょう）Ⅰ-564  
受方（うけかた）Ⅰ-215, Ⅱ-471, Ⅲ-98  
    一足シ銀（うけかたぎん）Ⅰ-215  
    一銀高（うけかたぎんだか）Ⅲ-533  
    一仕様目録・受合書物（うけかたしょうもくろくうけあいかきもの）Ⅲ-133  
    一損料（うけかたそんりょう）Ⅱ-327  
    一普請（うけかたふしん）Ⅱ-242  
請方（うけかた）Ⅰ-215, Ⅱ-60  
    一米（うけかたまい）Ⅲ-305  
受切紙（うけきりがみ）Ⅰ-144, 546, Ⅱ-61, 581  
請切紙（うけきりがみ）Ⅰ-96  
請銀（うけぎん）Ⅰ-146  
請越米（うけこしまい）Ⅰ-508, Ⅱ-36  
請作（うけさく）Ⅲ-220  
受ヶ状（うけじょう）Ⅱ-75  
受状前（うけじょう）Ⅱ-523  
請状（うけじょう）Ⅰ-188（馬公役）  
受証こ（うけしょうこ）Ⅲ-117  
受証拠（うけしょうこ）Ⅱ-41  
請せうこ（うけしょうこ）Ⅱ-589

受帳案文之通（うけちょうあんぶん）Ⅲ-461  
受取切紙（うけとりきりがみ）Ⅱ-588  
受取証拠（うけとりしょうこ）Ⅰ-288, Ⅱ-248, 561, Ⅲ-453  
  一加判（うけとりしょうこかはん）Ⅲ-372  
請取証拠（うけとりしょうこ）Ⅰ-288, Ⅲ-260  
受取手形（うけとりてがた）Ⅲ-384  
受取之判形（うけとりのはんぎょう）Ⅰ-114  
受取番之町（うけとりばんのまち）Ⅲ-303  
受人（うけにん）Ⅰ-98, 221, 324, Ⅱ-74, 380, Ⅲ-189, 462  
請人（うけにん）Ⅰ-188, 275, 324  
請主（うけぬし）Ⅰ-146, 147  
受払之帳面（うけはらいのちょうめん）Ⅱ-154  
請判形帳（うけはんぎょうちょう）Ⅰ-563  
受持（うけもち）Ⅲ-162  
  一五丁（うけもちごちょう）Ⅲ-11  
請持之神主（うけもちのかんぬし）Ⅲ-341  
受持之町々（うけもちのまち）Ⅱ-389, Ⅲ-141  
請戻（うけもどし）Ⅰ-413\*  
請戻し（うけもどし）Ⅱ-380  
受紋（うけもん）Ⅰ-439  
胡蓋（うさん）Ⅰ-486  
  一成もの（うさんなるもの）Ⅰ-372, Ⅱ-167  
  一成者（うさんなるもの）Ⅰ-340, 488, Ⅱ-166<sup>\*</sup>437, Ⅲ-114, 360  
うさん成儀（うさんなるぎ）Ⅰ-375  
うさん成ル者（うさんなるもの）Ⅰ-482  
故散成者（うさんなるもの）Ⅱ-584  
胡散成ル者（うさんなるもの）Ⅱ-453, Ⅲ-279  
氏神（うじがみ）Ⅲ-513  
宇治茶店運上（うじちゃみせうんじょう）Ⅱ-92  
  一銀（うじちゃみせうんじょうぎん）Ⅱ-104  
失ひ主（うしないぬし）Ⅱ-380  
後浜（うしろはま）Ⅲ-85  
白数（うすかず）Ⅰ-172  
薄へり（うすへり）Ⅰ-271  
薄縁（うすへり）Ⅰ-272  
失主（うせぬし）Ⅱ-505Ⅲ-94

失物（うせもの）Ⅱ-345, 380Ⅲ-17  
うたひ（停止）（うたい）Ⅰ-102（佐馬守・徳川綱重逝去）  
諷（停止）（うたい）Ⅰ-69（保科肥後守正之逝去）  
　一不仕（停止）（うたいちょうじ）Ⅰ-162（嚴有院家綱七回忌）  
謡諷・軍書読（うたいふうぐんしょよみ）Ⅲ-30  
うたかはしきもの（うたがわしきもの）Ⅰ-222  
内海（うちうみ）Ⅱ-81, Ⅲ-85  
打かへ（うちかえ）Ⅲ-83  
打返し（うちかえし）Ⅰ-176  
打切（うちきり）Ⅰ-301  
打くすし（うちくずし）Ⅲ-229  
打込（うちこみ）Ⅲ-488  
内作（うちさく）Ⅰ-283, 284, Ⅲ-218, 324, 448  
打捨（うちすて）Ⅱ-26  
内訴訟（うちそしょう）Ⅰ-197  
内訴状（うちそじょう）Ⅰ-199  
内場（うちば）Ⅱ-575  
内畠（うちはた）Ⅱ-254, 255  
　一地主銀（うちばたけじぬしぎん）Ⅲ-237  
　一帳面（うちはたちょうめん）Ⅱ-236  
内町（うちまち）Ⅱ-153, 243, 327, 418～420, 477, Ⅲ-269  
　一組合番（うちまちくみあいばん）Ⅱ-417  
　一の方角拾一丁（うちまちじゅういつちょう）Ⅲ-269  
　一之番（うちまちのばん）Ⅱ-153  
　一之門（うちまちのもん）Ⅱ-153\*, 233, 327  
　一門取除（うちまちもんのけ）Ⅱ-233\*  
　一門番（うちまちもんばん）Ⅱ-166  
　一門番所（うちまちもんばんしょ）Ⅱ-167  
内もめ（うちもめ）Ⅱ-362  
内用（うちよう）Ⅲ-86\*  
打綿屋（うちわたや）Ⅱ-99  
　一店運上（うちわたやたなうんじょう）Ⅱ-99  
うつほ舟（うつほぶね）Ⅰ-185  
雨天櫓太鼓御免（うてんやぐらたいこ）Ⅲ-517  
うどん売（うどんうり）Ⅱ-367  
　一諸道具（うどんうりどうぐ）Ⅱ-367

うどん箱 (うどんばこ) II-368  
うどん屋 (うどんや) I-119  
姥 (うば) III-29  
産子 (うぶこ) II-304, 383  
生子 (うぶこ) II-173  
生子帳面 (うぶこちょうめん) II-173  
産子人数 (うぶこにんず) II-383, III-124  
馬 (うま) I-38, 57, 108, 115, 117, 155, 188, 326, II-285, 305, 312, 343, 358, III-106, 309, 462  
  一医 (うまい) III-94  
  一追 (うまおい) III-98, 113  
  一追方 (うまおいかた) I-26\*  
  一借主 (うまかしぬし) I-423  
  一数 (うまかず) I-56  
  一公役 (うまくやく) I-188, III-98, I-361  
  一鞍 (うまくら)  
  一木屋 (うまこや) II-371  
  一才料 (うまさいりょう) I-115, 119  
馬かた (うまかた) I-423  
馬形 (うまかた) I-56, 117  
馬方 (うまかた) I-223, 422, 505  
  一召捕 (うまかためしとり) II-274\*  
馬借り候もの (うまかりそうろうもの) I-223  
馬借賃・とねり共 (うまかりちんとねり) II-325  
馬銀 (うまぎん) III-205, 268, 460~462  
  一借付帳 (うまぎんかしつけちょう) III-506  
  一借付取立 (うまぎんかしつけとりたて) III-205  
  一拝借 (うまぎんはいしゃく) III-462  
馬さし (うまさし) III-106  
馬差 (うまさし) II-201, 343, 451\*, III-24  
馬指 (うまさし) I-37, 38, 48, 70, 119, 189, 224, 327, 351, 423, II-58, 156, 157, 161, 171, 344, 451, 462, 479, III-92, 107, 114, 268, 306, 309, 309, 383, 390, 439, 533  
  一方 (うまさし) III-418  
  一役 (うまさしやく) II-479  
馬士 (うまし) I-422\*

馬仕替へ・増馬（うましかえましようま）Ⅲ-462  
馬惣代（うまそうだい）Ⅰ-188  
馬立（うまたて）Ⅱ-201  
    一所（うまたてしょ）Ⅱ-171  
馬継所（うまつぎしょ）Ⅰ-111, 158, 175, 248, 330, 355, 423, 482  
馬次所（うまつぎしょ）Ⅱ-155, 451  
馬つなぎ（うまつなぎ）Ⅲ-92, 114  
馬御取上ヶ（うまおとりあげ）Ⅲ-98  
馬主（うまぬし）Ⅱ-358  
    一科銀（うまぬしとがぎん）Ⅱ-358  
馬乗とめの模様（うまのりとめのもよう）Ⅱ-238  
馬廻り（うままわり）Ⅰ-486  
馬持（中）（うまもち）Ⅰ-26, 37, 38, 108, 113, 148, 149, 156, 223, 224, 519, 571,  
Ⅱ-58, 312, 343, 452, Ⅲ-106, 114, , 461, 462  
    一困窮（うまもちこんきゅう）Ⅲ-98  
馬屋（うまや）Ⅰ-120, Ⅱ-305, Ⅲ-491, 492  
馬役目（うまやくめ）Ⅰ-38  
馬宿（うまやど）Ⅱ-371  
海手之方（うみてのかた）Ⅲ-337  
梅津金太夫拝領（うめつきんだゆうはいりょう）Ⅲ-362  
浦々庄屋（うらうらしょうや）Ⅲ-334  
浦御奉行（うらおぶぎょう）Ⅱ-49  
裏書（うらがき）Ⅰ-559, Ⅱ-390  
浦加子（うらかこ）Ⅰ-27  
うら借屋（うらかしや）Ⅰ-223  
裏かしや（うらかしや）Ⅰ-210  
裏借屋（うらかしや）Ⅰ-211, 224, 247, 340, 392, Ⅱ-59  
裏借家（うらかしや）Ⅰ-233, 392, Ⅲ-528  
    一店借り（うらかしやたなかり）Ⅱ-252  
浦方（うらかた）Ⅲ-72, 470  
    一仕組（うらかたしくみ）Ⅲ-506, 507, 512  
    一下役（うらかたしたやく）Ⅲ-506  
    一上納（うらかたじょうのう）Ⅱ-332  
    一寸志之存寄之次第（うらかたすんし）Ⅲ-506  
    一之支配（うらかたのしはい）Ⅱ-289  
    一役人（うらかたやくにん）Ⅲ-507

浦賀奉行所（うらがぶぎょうしょ）Ⅱ-14  
裏借屋⇒うらかしや（うらかりや）Ⅰ-340, 392, Ⅲ-528  
裏御門（うらごもん）Ⅲ-353  
浦庄屋（うらしょうや）Ⅰ-375, Ⅱ-57, 339  
浦付領知（うらつきりょうち）Ⅲ-257  
裏手御見込之町（うらてみこみのまち）Ⅱ-461  
浦留（うらどめ）Ⅰ-52  
占（うらない）Ⅲ-96, 97  
浦人（うらにん）Ⅰ-375, 397, 399, 560, Ⅱ-48, 107, Ⅲ-339  
一高（うらにんたか）Ⅱ-219  
裏之畠（うらのはたけ）Ⅰ-120  
裏判（うらばん）Ⅰ-443, Ⅱ-557  
一方・大目附方（うらばんかたおおめつけ）Ⅱ-481  
一衆（うらばんしゅう）Ⅱ-27, Ⅲ-120, 149, 150, 519, 520  
一所（うらばんしょ）Ⅱ-248, 249, 564  
一役（うらばんやく）Ⅱ-570  
浦奉行（うらぶぎょう）Ⅰ-371, Ⅲ-399  
一才判（うらぶぎょうさいばん）Ⅱ-256  
一衆（うらぶぎょうしゅう）Ⅰ-27  
浦船・漕舟（うらぶねこぎふね）Ⅱ-493  
浦船石別銀（うらぶねこくべつぎん）Ⅰ-328  
浦分（うらぶん）Ⅰ-153  
一之御役目（うらぶんのおやくめ）Ⅰ-153, 154  
裏町（うらまち）Ⅰ-119  
一横町（うらまちよこまち）Ⅱ-79  
裏門（柳町）（うらもん）Ⅲ-147  
裏屋（うらや）Ⅰ-110, 469, 470, 488, 521  
裏屋敷（うらやしき）Ⅰ-58  
売上証拠（うりあげしょうこ）Ⅱ-557, Ⅲ-487\*  
一所持（うりあげしょうこしよじ）Ⅲ-525  
売上証文（うりあげしょうもん）Ⅱ-316  
売上代銀滞分（うりあげだいぎんとどこおりぶん）Ⅱ-315  
売懸ケ銀（うりかけぎん）Ⅰ-202  
売券（うりけん）Ⅰ-51, 106, 193  
売子（うりこ）Ⅲ-187  
一入切手（うりこいりきって）Ⅲ-187

売座（うりざ）Ⅰ-506, Ⅲ-451  
 瓜なら漬（うりならづけ）Ⅱ-455  
 売主（うりぬし）Ⅰ-51, Ⅲ-382  
 売物（うりもの）Ⅰ-56, 106, 404  
 閏月（うるうづき）Ⅱ-331  
   一有之年（うるうづきありのとし）Ⅱ-311  
 うるし（うるし）Ⅱ-105, Ⅲ-436  
 漆塗（うるしぬり）Ⅲ-160  
 うろたへ（うろたえ）Ⅱ-347, Ⅲ-446  
 噂（うわさ）Ⅱ-501  
 上包（うわつつみ）Ⅱ-267  
 上荷取（うわにとり）Ⅰ-167  
 上荷はね（うわにはね）Ⅰ-45  
 上荷舟（うわにふね）Ⅱ-289  
 上前銀（うわまえぎん）Ⅰ-75  
 うんけんへり（うんけんへり）Ⅰ-264  
 運上（うんじょう）Ⅰ-173, 188, 282, 338\*, 359\*, Ⅱ-222, 308, 341, 359, 360, 485, 533, Ⅲ-125, 131, 164, 224, 282, 397, 499, 500, 506, 515  
   一懸ヶ取（うんじょうかけとり）Ⅲ-131  
   一方（うんじょうかた）Ⅰ-530, 531, Ⅱ-119  
   一極メ（うんじょうきめ）Ⅲ-138  
   一石数帳面（うんじょうこくすうちょうめん）Ⅲ-290  
   一御免（うんじょうごめん）Ⅱ-103, Ⅲ-264  
   一御用分（うんじょうごよう）Ⅱ-341  
   一座本支配（うんじょうざもとしはい）Ⅰ-434\*  
   一支配（うんじょうしはい）Ⅰ-533, Ⅱ-285  
   一支配（うんじょうしはい）Ⅲ-517\*  
   一御赦免（うんじょうしゃめん）Ⅰ-173  
   一詮儀（うんじょうせんぎ）Ⅱ-120  
   一段上（うんじょうだんあげ）Ⅲ-127  
   一取立（うんじょうとりたて）Ⅲ-427, 520  
   一投受取立（うんじょうなげうけ）Ⅲ-265\*  
   一なし（うんじょうなし）Ⅲ-498  
   一無シ（うんじょうなし）Ⅲ-515  
   一抜（うんじょうぬけ）Ⅲ-164  
   一奉行（うんじょうぶぎょう）Ⅰ-530

一札 (うんじょうふだ) I-70  
一増 (うんじょうまし) I-377  
一目付ケ (うんじょうめつけ) II-437  
一支配 (うんじょうしはい) I-533, II-285  
一用捨 (うんじょうようしゃ) III-516  
一余銀 (うんじょうよぎん) I-454, 465  
    (御) 運上銀 (うんじょうぎん) I-159, 171, 172, 212, 228, 401, 454, 527, 529,  
530, 531, 537, II-44, 66, 79, 82, 83, 85, 99, 99, 101, 102, 105, 106, 115, 116,  
118, 119, 141, 148, 157, 178, 184, 208, 215, 237, 285, 287, 296, 302, 308, 310,  
334, 348, 351, 352, 353, 366, 390, 397, 400, 531, 531, 545, 586, III-35, 35, 127,  
167, 170, 267, 318, 418, 427, 448, 451, 456, 464, 469, 520, 522  
    一御免 (うんじょうぎんごめん) II-222  
    一仕組 (うんじょうぎんしくみ) II-83  
    一上段 (うんじょうぎんじょうだん) II-223  
    一高 (うんじょうぎんたか) II-83, 285  
    一立用御引替 (うんじょうぎんたてよう) III-522  
    一取立受持 (うんじょうぎんとりたてうけもち) III-451  
    一取立下支配 (うんじょうぎんとりたてしたしはい) II-45  
    一取立根帳 (うんじょうぎんとりたてねちょう) II-44  
うん上銀支配 (うんじょうぎんしはい) II-285  
運送之辛子油 (うんそうのからしゆ) III-267  
運賃銀 (うんちんぎん) I-273  
運賃米割方 (うんちんまいわりかた) III-89

## え

荏 (え) III-125  
永字銀 (えいじぎん) III-194  
永代売 (えいだいうり) I-412  
永代御扶持 (えいだいおふち) II-178  
永代自由 (えいだいじゆう) I-308  
永代定免 (えいだいじょうめん) III-219  
永代ニ売り渡 (えいだいにうりわたし) I-112  
永代之救 (えいだいのすくい) III-507  
永代扶持 (えいだいふち) II-137  
永代墓所 (えいだいぼしょ) I-256  
榮之字・印判 (えいのじいんばん) III-25



江切（えきり）Ⅱ-520, Ⅲ-318, 412, 413  
江切（えきり）Ⅲ-317\*  
一網・たな網（えきりあみたなあみ）Ⅱ-520  
一網獵（えきりあみりょう）Ⅲ-389  
疫癘（えきれい）Ⅰ-121  
ゑげれす船（えげれすぶね）Ⅰ-82  
ゑこ（荏子）（えご）Ⅰ-401, Ⅱ-102, 532  
ゑこひいき（えこひいき）Ⅱ-497  
依姑鼻眞（えこひいき）Ⅰ-188, 547, Ⅱ-479\*  
餌場（えさば）Ⅱ-205  
絵師（えし）Ⅲ-118  
絵図（えず）Ⅱ-428, 446, 519, 547, 571, Ⅲ-28, 35, 82, 235, 324, 388  
穢多（えた）Ⅰ-71, 176, 177, Ⅱ-377, Ⅲ-208, 218, 219  
一口書（えたくちがき）Ⅲ-208  
一喧嘩（えたけんか）Ⅰ-176\*, Ⅲ-207\*  
一村（えたむら）Ⅰ-144  
越後縮（えちごちじみ）Ⅲ-74  
越前真わた（えちぜんまわた）Ⅱ-106  
越前真綿（えちぜんまわた）Ⅱ-105, 108, Ⅲ-438  
越年之手立（えつねんのでだて）Ⅲ-48  
江戸大廻り（えどおおまわり）Ⅰ-288  
江戸御上屋舗（えどおかみやしき）Ⅰ-263, 491  
江戸代り之者入用（えどかわりもの）Ⅱ-575  
江戸御聞合（えどききあわせ）Ⅰ-148  
江戸・京・大阪・長崎諸品（えどきよおおさかながさき）Ⅱ-577  
江戸下り（えどくだり）Ⅱ-210  
江戸御参勤（えどおさんきん）Ⅱ-339  
江戸御登城（えどおとじょう）Ⅲ-188（清姫・麻姫）\*  
江戸御供（えどおとも）Ⅱ-81, 150, Ⅲ-520  
江戸御練造合力銀（えどおねりづくりごうりきぎん）Ⅰ-100  
江戸御発駕（えどおはつが）Ⅱ-462（両殿様・継高・重政），Ⅲ-416（継高男・重政）  
江戸御触状（えどおふれじょう）Ⅱ-278  
江戸町奉行所（えどまちぶぎょうしょ）Ⅰ-230  
江戸表へ訴訟（えどおもてえそしょう）Ⅰ-234  
江戸表御役人（えどおもてやくにん）Ⅲ-42, 43  
江戸御屋敷（えどおやしき）Ⅰ-205 Ⅱ-22, 23, 290, 553, 575

—御聞番（えどおやしきおききばん）Ⅲ-42  
—御類焼（えどおやしきおるいしょう）Ⅰ-490, 495, 496  
江戸御留守居衆（えどおるすいしゅう）Ⅲ-43  
江戸御屋鋪御類焼（えどおやしきるいしょう）Ⅱ-290  
江戸御用（えどごよう）Ⅲ-492  
—方衆（えどごようかたしゅう）Ⅰ-356  
江戸御同役（えどどうやく）Ⅲ-493  
従江戸之御書出（えどよりのおかきだし）Ⅰ-360  
榎ノ木吹きころひ（えのきのきふきころび）Ⅲ-27  
絵ノ具代（えのぐだい）Ⅲ-118  
ゑひ（えび）Ⅱ-455  
恵美須（えびす）Ⅱ-21  
—当番（えびす）Ⅱ-467, Ⅲ-499  
—仕立入目銀（えびすしたていりめぎん）Ⅱ-325  
—附（えびすつき）Ⅰ-540  
—堂（えびすどう）Ⅰ-165, 201  
ゑひすや（えびすや）Ⅱ-499  
恵美須両神（えびすりょうじん）Ⅱ-162（松囃子）  
—当番町（えびすりょうじんとうばんちょう）Ⅱ-169  
—ノ仕立入目銀（えびすりょうじんのしたていりめぎん）Ⅱ-169  
えひら（箆）（能）（えびら）Ⅰ-449  
恵美表（えみおもて）Ⅲ-418  
襟付（えりつけ）Ⅲ-45  
延享（えんきょう）Ⅱ-477  
遠郷（えんごう）Ⅱ-309\*  
遠行夜中（えんこうやちゅう）Ⅱ-206  
遠国・近国（えんごくきんごく）Ⅱ-403  
遠国（えんごく）Ⅱ-20\*, 33\*  
—末々之者（えんごくすえずえのもの）Ⅱ-33\*  
遠在（えんざい）Ⅱ-31, 32, 309  
延寿丸（えんじゅがん）Ⅲ-132  
—売（えんじゅがんうり）Ⅲ-168  
塩硝（えんしょう）Ⅱ-377  
煙硝之製法伝授（えんしょうせいほうでんじゅ）Ⅱ-377  
縁談（えんだん）Ⅲ-214\*  
遠島（えんとう）Ⅰ-187, Ⅲ-70

遠嶋（えんとう）Ⅱ-311, 378Ⅲ-523, 524

円魔堂下（えんまどう）Ⅲ-496

遠慮（えんりょ）Ⅰ-175Ⅲ-216

## お

苧（お）Ⅰ-74, 173, Ⅱ-77, 104, 105, 109, 246

一店（おみせ）Ⅱ-92

御挨拶人（おあいさつにん）Ⅱ-456

御あおりノ結（おあおりのゆい）Ⅲ-58

御足軽（おあしがる）Ⅲ-492, 493, 533

一頭（おあしがるがしら）Ⅲ-394

一頭衆（おあしがるがしら）Ⅱ-11, 480

一衆（おあしがるしゅう）Ⅲ-330

一衆立宿（おあしがるたてやど）Ⅲ-285

一衆之通（おあしがるとおり）Ⅲ-493

御預り馬（おあずかりのうま）Ⅲ-98

御預け（おあずけ）Ⅲ-495

御預ケ（おあずけ）Ⅰ-91Ⅲ-525

御跡役（おあとやく）Ⅰ-166, 174, Ⅱ-508\*, 509, 581, Ⅲ-25, 62, 86, 319, 371

御改役（おあらためやく）Ⅱ-401

御案内（おあんない）Ⅲ-16

追かけ（おいかけ）Ⅰ-114

負方（おいかた）Ⅰ-195, 297, 298, Ⅱ-528Ⅲ-72

一銀（おいかたぎん）Ⅰ-301

一之者（おいかたのもの）Ⅱ-528

老極（おいきわめ）Ⅱ-315

負銀（おいぎん）Ⅰ-195, 196~198, 233, 292~297, 302, Ⅱ-528, Ⅲ-73

一方（おいぎんかた）Ⅰ-295

追繰（おいくり）Ⅲ-333

御医師衆（おいししゅう）Ⅱ-371, 383

御医師中（おいしちゅう）Ⅲ-383, 385

追出シ（おいだし）Ⅲ-497

一芝居（おいだししばい）Ⅲ-134, 301

追出見世物（おいだしみせもの）Ⅱ-64

追立（おいたて）Ⅱ-572\*, 573

御出（おいで）Ⅰ-161（小笠原主殿助）

負所 (おいどころ) III-315  
負人 (おいにん) I-408  
御犬伐 (おいぬきり) I-48  
御犬引 (おいぬびき) I-285  
あほひ上 (葵上・能) (おいのうえ) I-449  
追はらい (おいはらい) I-364  
追判 (おいはん) I-274  
追船 (おいふね) I-364  
追廻シ大土手 (おいまわしおおどて) III-446  
追廻シ・谷内 (おいまわしたにうち) II-403  
御入込 (おいらこみ) III-130 (長崎代官)  
御入 (おいら) II-384 (六代継高)  
御入厄 (おいらやく) I-227 (四代綱政)  
御入込 (おいらこみ) I-115 (順見上使)  
御色直し (おいろなおし) I-264 (綱政長子・吉之室・本多忠常女)  
御印相改 (おின்あらため) III-500  
御隠居 (おின்きよ) III-302 (浦上彦兵衛)  
御隠居 (おின்きよ) III-20\*, 21 (郡正太夫)  
御印所 (おின்しょ) III-500, 501, 503  
御印銭 (おின்せん) III-501  
一掛り (おின்せんかかり) III-503  
御隠宅様 (おின்たくさま) I-269 (前藩主光之)  
横死・行倒・捨子 (おううしいきだおれすてご) II-315  
往来改所地所願 (おううらいあらためしよじしよ) III-40\*  
御植木 (おうえき) III-236  
往還 (おうかん) II-428  
御受合書物 (おうけあいしょもつ) III-463  
御請書帳 (おうけがきちょう) I-563  
御請取証拠 (おうけとりしょうこ) I-572  
御請判形 (おうけはんぎょう) I-563  
横死 (おうし) II-74  
一人 (おうしにん) I-474, II-314\*  
奥州徳内かうやく (徳平膏薬) (おうしゅうとくべいこうやく) II-567  
御薄茶 (おうすちや) II-456  
御打入之時分播州より引越 (おうちいりのじぶん) II-228  
御打果 (おうちはたし) I-151 (稲葉岩見守)

御馬・鷹（おうまたか）Ⅱ-569  
御馬立（おうまたて）Ⅰ-56  
御馬同前（おうまどうまえ）Ⅰ-117  
御馬柄杓（おうまひしゃく）Ⅱ-433  
御馬廻り衆（おうままわり）Ⅰ-463  
近江屋手代一卷（おうみやてだい）Ⅰ-302  
御浦（おうら）Ⅱ-225, 55  
往来行駄（おうらいあんだ）Ⅲ-314  
往来紙（おうらいかみ）Ⅱ-435  
往来御切手（おうらいきって）Ⅰ-141Ⅲ-87, 493  
往来切手（おうらいきって）Ⅰ-98, 100, 417, 566, Ⅱ-10, 12, 176, 181（末次与兵衛）,  
396, 434, 435, 565, 566, Ⅲ-36, 223, 226, 261  
一改（おうらいきってあらため）Ⅲ-35  
一書物（おうらいきってかきもの）Ⅲ-330  
一取次（おうらいきってとりつぎ）Ⅱ-434  
一取次支配（おうらいきってとりつぎしはい）Ⅲ-41  
一無之者（おうらいきってなし）Ⅲ-30  
一年限願（おうらいきってねんげんねがい）Ⅱ-11※  
一札（おうらいきってふだ）Ⅰ-141  
往来証拠（おうらいしょうこ）Ⅱ-105  
往来之妨（おうらいのさまたげ）Ⅲ-440  
往来之添へ切手（おうらいのそえきって）Ⅲ-87  
往来持送り夫賃銭（おうらいもちおくりふちんせん）Ⅱ-156  
御裏書（おうらがき）Ⅰ-234  
御浦方（おうらかた）Ⅱ-516, 590, Ⅲ-262, 280, 413, 507, 512, 523  
一組衆（おうらかたくみしゅう）Ⅲ-524  
一御仕組（おうらかたしくみ）Ⅲ-496, 506  
一御仕組突上ヶ札（おうらかたしくみ）Ⅲ-512  
御裏判（おうらばん）Ⅲ-487, 521  
一方（おうらばんかた）Ⅱ-39, Ⅲ-522  
一衆（おうらばんしゅう）Ⅰ-444, 454, 465, 481, Ⅲ-63, 233, 292, 324, 335, 521  
一所（おうらばんしょ）Ⅲ-421  
裏判方御兩人（おうらばんかた）Ⅲ-375  
御浦奉行（おうらぶぎょう）Ⅰ-443Ⅱ-151, 555, Ⅲ-292, 530  
一衆（おうらぶぎょうⅠ-76, 82, 151, 175, Ⅱ-517  
御売上御証拠（おうりあげしょうこ）Ⅲ-526

御売上分運上（おうりあげぶんうんじょう）Ⅱ-341  
御売はらい之御触（おうりはらいのふれ）Ⅲ-145  
御売米（おうりまい）Ⅲ-148\*  
  一大豆直段入札（おうりまいだいず）Ⅱ-13  
御運上（おうんじょう）Ⅱ-65, 86, 240, 362, Ⅲ-230, 397  
  一改（おうんじょうあらため）Ⅲ-137  
  一一巻（おうんじょういっかん）Ⅱ-497  
  一掛り（おうんじょうかかり）Ⅲ-503  
  一口銭（おうんじょうこうせん）Ⅲ-445\*  
  一定法（おうんじょうじょうほう）Ⅲ-456  
  一座本（おうんじょうざもと）Ⅰ-432\*, 433  
  一筋（おうんじょうすじ）Ⅱ-361Ⅲ-137  
  一損銀（おうんじょうそんぎん）Ⅱ-430  
  一引分（おうんじょうひきわけ）Ⅲ-456  
  一札（おうんじょうふだ）Ⅲ-455  
御運上銀（おうんじょうぎん）Ⅰ-187, 528, 536, Ⅱ-236, 245, 277, 335, \*341, 545,  
Ⅲ-118, 264, 396, 470, 497, 498  
  一減少（おうんじょうぎんげんしょう）Ⅱ-335  
  一上納（おうんじょうぎんじょうのう）Ⅲ-497  
御運上銭上納（おうんじょうせんじょうのう）Ⅲ-501  
御江切（おえきり）Ⅱ-520  
  一場所（おえきりばしょ）Ⅱ-587  
御餌指衆（おえさし）Ⅱ-205  
御越年（おえつねん）Ⅰ-141（肥前守綱政）  
御縁組（おえんぐみごしゅうぎ）Ⅱ-507（継高長子重政）  
  一御祝儀（おえんぐみごしゅうぎ）Ⅱ-506（若殿重政）\*  
大雨（おおあめ）Ⅱ-446, 518, Ⅲ-139  
大御目附衆（おおおめつけ）Ⅱ-24, 33, 37  
大鋸（おおが）Ⅱ-307  
  一木挽（おおがこびき）Ⅱ-103  
大垣除け（おおがきよけ）Ⅰ-169  
大神楽湯立（おおかぐらゆだて）Ⅰ-162  
大頭（おおかしら）Ⅱ-27  
  一衆（おおがしらしゅう）Ⅱ-26, 27, 167, Ⅲ-493, 533  
大風（おおかぜ）Ⅰ-146, 248, 249, Ⅱ-41, 244, 253, 277, Ⅲ-27, 78, 169  
  一二転木片附出入（おおかぜかたづけでいり）Ⅱ-518\*

大賀惣右衛門方御本陣（おおがそうえもんがたごほんじん）Ⅰ-55  
大賀惣右衛門書院（おおがそうえもんしょいん）Ⅰ-434  
大賀宅（おおがたく）Ⅰ-429（御使者屋）  
大賀両家（おおがりょうけ）Ⅰ-467, Ⅱ-470（大賀甚次郎・同文右衛門）  
大賀文右衛門方（おおがぶんえもんかた）Ⅱ-518, Ⅲ-86, 192  
大賀文右衛門居宅（おおがぶんえもんきょたく）Ⅱ-181（御使者屋）  
大かまほこ（おおかまばおこ）Ⅱ-456  
大瓶売座（おおがめうりざ）Ⅲ-451\*  
大瓶商売（おおがめしょうばい）Ⅲ-451  
大勘定役（おおかんじょうやく）Ⅲ-194  
大菊・ませきく（おおきくませきく）Ⅲ-33  
御奥書（おおくかき）Ⅲ-531  
御奥判（おおくばん）Ⅲ-531  
大くまで（おおくまで）Ⅰ-85  
大熊手（おおくまで）Ⅰ-133~135  
一持（おおくまでもち）Ⅰ-103, 104  
大組（おおぐみ）Ⅰ-398, 486  
一衆・御馬廻り衆・御無足衆（おおくみしゅうおうままわりしゅう）Ⅰ-486  
一衆・無足衆（おおくみむそくしゅう）Ⅱ-250  
大車（おおぐるま）Ⅰ-427  
大腰掛ケ（おおこしかけ）Ⅱ-46, 49  
御押切御朱印（おおしきりごしゅいん）Ⅰ-308  
御押へ米（おおさえまい）Ⅲ-426  
大坂行往来切手（おおざかいきおうらいきつて）Ⅱ-10  
大坂・浦賀両所奉行所（おおざかうらがりょうしよぶぎょうしよ）Ⅱ-14  
大坂御蔵奉行（おおざかおくらぶぎょう）Ⅰ-408  
大坂御蔵本（おおざかおくらもと）Ⅰ-446, Ⅲ-443  
大坂御城御蔵之御米（おおざかおしろくらまい）Ⅰ-506  
大坂御町奉行（おおざかおまちぶぎょう）Ⅰ-419  
大坂表（おおざかおもて）Ⅰ-255, Ⅱ-10\*  
一負銀（おおざかおいぎん）Ⅲ-284\*  
一負所掛り合（おおざかおいところかかりあい）Ⅲ-315  
一御蔵屋敷（おおざかおもておくらやしき）Ⅰ-255  
一掛り合（おおざかおもてかかりあい）Ⅲ-192\*, 443  
一町人（おおざかおもてちょうにん）Ⅲ-192  
一間屋（おおざかおもてといや）Ⅲ-284

一御役人衆（おおざかおもてやくにん）Ⅱ-274\*  
大坂御役人衆（おおざかおやくにんしゅう）Ⅱ-275  
大坂負せ方（おおざかおわせかた）Ⅰ-196  
大坂掛り合（おおざかかかりあい）Ⅲ-444  
大坂下り御銀子（おおざかぎんす）Ⅱ-493, 494\*  
大坂御蔵本衆（おおざかくらもと）Ⅰ-197, Ⅲ-158  
大坂御蔵本奉行衆（おおざかくらもとぶぎょう）Ⅰ-196, 198  
大坂蔵屋敷奉行所（おおざかくらやしきぶぎょうしょ）Ⅰ-195  
大坂御借銀（おおざかごしゃくぎん）Ⅱ-569  
大坂定問屋（おおざかじょうといや）Ⅲ-384  
大坂御城御米拝借（おおざかしろまいはいしゃく）Ⅰ-505\*  
大坂付木（おおざかつけぎ）Ⅱ-106  
大坂出舟（おおざかでふね）Ⅲ-63  
大坂天満朝市（おおざかてんまあさいち）Ⅱ-179  
大坂・長崎問屋添へ証拠（おおざかながさきといや）Ⅲ-382  
大坂登せ（おおざかのぼせ）Ⅲ-158  
大坂登御用船（おおざかのぼせごようせん）Ⅲ-259  
大坂登米（おおざかのぼせまい）Ⅲ-149  
大阪登り米積船仕組（おおざかのぼりまい）Ⅱ-571  
大坂登り御米（おおざかのぼりまい）Ⅰ-167, Ⅱ-62  
大坂登り米積登り舟仕組（おおざかのぼりまいのぼりふね）Ⅱ-571  
大坂御町奉行（おおざかまちぶぎょう）Ⅰ-428, 543, Ⅱ-274  
大坂町奉行（おおざかまちぶぎょう）Ⅲ-256\*  
大坂元問屋（おおざかもとといや）Ⅲ-385  
大坂薬種問屋（おおざかやくしゅといや）Ⅲ-382  
大坂役所（おおざかやくしょ）Ⅰ-371  
大坂与力（おおざかよりき）Ⅰ-506  
一同心衆（おおざかよりきどうしん）Ⅰ-543\*  
大坂両川口（おおざかりょうかわぐち）Ⅲ-254\*  
大酒（おおざけ）Ⅰ-251  
大酒桶（おおさけおけ）Ⅲ-209  
横死（おおし）Ⅲ-259  
大芝い（おおしばい）Ⅰ-142  
大嶋遠嶋（おおしまえんとう）Ⅱ-311  
大嶋御宮御普請（おおしまぐうふしん）Ⅲ-413  
大嶋仲津宮石橋（おおしまなかつぐういしばし）Ⅱ-603



大島之羽織（おおしまのはおり）Ⅱ-237  
大書院（おおしょいん）Ⅱ-552, 553, 569  
大庄屋（おおじょうや）Ⅰ-496, 506, 517, Ⅱ-440, 592, Ⅲ-13, 323, 353, 444, 502, 508  
    一小庄屋（おおじょうやこしょうや）Ⅲ-158  
    一村庄屋（おおじょうやむらしょうや）Ⅱ-339  
    一村庄屋・頭百性（おおじょうやむらしょうやかしら）Ⅱ-171  
大水道へ堀付け（おおすいどうへほりつけ）Ⅱ-224  
大杉原紙（おおすぎはらがみ）Ⅲ-163  
大竹（おおたけ）Ⅰ-269, 272  
大立（おおたて）Ⅱ-27, 28  
    一小立（おおたてこたて）Ⅱ-358  
被仰付釘竹（おおつけられくぎたけ）Ⅰ-259  
大間屋（中）（おおといや）Ⅱ-115, 118, 297, 334, 347, Ⅲ-41, 445  
    一小間屋（おおといやこといや）Ⅱ-119  
大科銀（おおとがぎん）Ⅱ-358  
大年寄（おおとしより）Ⅲ-310  
大鳥居家頼（おおとりいけらい）Ⅱ-284, 285  
大西皿山芝居（おおにしさらやましばい）Ⅱ-366※  
大西高取焼物買座（おおにしたかとり）Ⅱ-349  
大盗人召捕り（おおぬすつとめしとり）Ⅱ-544  
大のこ（おおのこ）Ⅰ-337  
大熨斗（おおのし）Ⅰ-268  
大羽釜（おおはがま）Ⅱ-471  
大浜空地（おおはまあきち）Ⅱ-15※  
大浜四町共ニ（おおはましちょう）Ⅱ-463  
大濱四町濱地床（おおはましちょうはまち）Ⅱ-483※  
大濱筋（おおはますじ）Ⅲ-166  
大濱角力芝居跡（おおはますもうしばいあと）Ⅲ-516  
大浜四ヶ所番人（おおはまばんにん）Ⅲ-281  
大ひしやく（おおひしやく）Ⅰ-270  
大平皿（おおひらさら）Ⅱ-455  
大平なへ（おおひらなべ）Ⅱ-471  
大札・小札（おおふだこふだ）Ⅰ-253  
大船（おおふね）Ⅰ-154  
    一持（おおふなもち）Ⅰ-383

大鯿 (おおぼら) I-267  
大巻物 (おおまきもの) I-251  
 一之類 (おおまきもの) II-573  
大町 (おおまち) II-173  
大水 (おおみず) III-272  
大溝 (おおみぞ) I-208  
大麦 (おおむぎ) II-102, 532  
 一小豆・小麦・大角豆・蕎麦・粟・木ノ実 (おおむぎあずきこむぎささげそばあわきの  
み) II-532  
 一小麦・葛・粟・小麦・ささげ・木ノ実 (おおむぎこむぎくずあわささげきのみ) II-532  
 一小麦・蕎麦・粟・小豆・角豆・木ノ実運上 (おおむぎこむぎそば) II-102  
大目附 (おおめつけ) I-414, 533, II-278\*, III-255, 443\*, 471\*  
 一衆 (おおめつけ) I-465, 481, II-238\*  
 一方 (おおめつけ) II-481  
 一頭衆 (おおめつけがしら) II-426, III-125  
 一頭衆 (おおめつけかしらしゅう) III-22  
大門・くくり共 (おおもんくぐり) I-486  
往来切手無シ (おおらいきって) III-79  
御買上損銀償銀 (おかいあげそんぎん) II-596\*  
御貝桶 (おかいおけ) I-265  
御快気 (おかいき) II-371 (久留米藩主)  
御会所 (おかいしよ) I-148, 309, 429, III-357, 492  
 一受方 (おかいしょうけかた) III-358  
 一受方並之値段 (おかいしょうけかたなみのねだん) III-357  
 一御使者 (おかいしよおししや) II-155  
 一通子 (おかいしよかよいこ) II-155  
 一御用人足 (おかいしよごようになんそく) I-259  
 一料理人 (おかいしよりょうりにん) II-154  
御開所石垣 (おかいしよいしがき) III-399  
御廻状 (おかいじょう) II-24, 37  
御快然 (おかいぜん) I-241 (大隅守吉之)  
御廻米 (おかいまい) I-506, 508, 530  
 一沖積支配 (おかいまいおきずみしはい) III-82  
 一水夫請越米 (おかいまいかこうけこしまい) I-530  
御買物代 (おかいものだい) III-419  
 一御売上御証拠 (おかいものだいうりあげ) III-525

—銀（おかいものだいぎん）Ⅰ-559, Ⅱ-208  
—銀（おかいものだいぎん）Ⅱ-208（綱政・宣政）  
—証拠切紙（おかいものだいしょうこきりがみ）Ⅱ-557  
—滞分（おかいもだいとどこおり）Ⅱ-208, Ⅲ-419\*  
陸入油（おかいりあぶら）Ⅱ-105  
陸入問屋改止め（おかいりといやあらためやめ）Ⅲ-137\*  
御帰座（おかえりざ）Ⅲ-387（六代継高）  
御抱（おかかえ）Ⅰ-309, Ⅱ-371  
御書込（おかきこみ）Ⅲ-268  
御書出シ（おかきだし）Ⅰ-574（御用銀用赦）, 412\*（百姓質田地）, 414（百姓質田地）, 590（目安箱）, 470（両行司勤方）  
Ⅱ-77（苧仕立仕組）, 569（御儉約）, 384（儉約）, 396（古代銀打切）, 571（相続）, 341（入荷運上）, 395（博多織所）, 530（返免）, 281（面役夫役）, 332（用心除）, 82（両行司運上支配）  
Ⅲ-338（御救）, 435（投受御運上銀）, 136（売薬改）, 22, 23（日雇左官）, 383（薬種・唐物問屋）, 409（山師御扶持）,  
御書付Ⅰ-477（鋳物師）, 530（運上取立支配）  
—之写（おかきつけのうつし）Ⅲ-160（分銅）  
御書附（おかきつけ）Ⅱ-20（文之字金銀）\*  
御格式（おかくしき）Ⅱ-553  
御楽屋（おがくや）Ⅲ-45, 46  
御掛合（おかけあい）Ⅱ-396  
御懸合（おかけあい）Ⅲ-334  
御加子（おかこ）Ⅱ-572  
御駕籠（おかご）Ⅰ-190（代官・西与市左衛門）  
御加子屋敷（おかこやしき）Ⅲ-166  
御加子屋舗（おかこやしき）Ⅱ-259  
岡作事（おかさくじ）Ⅲ-510  
御傘之緒（おかさのお）Ⅲ-188  
御傘袋献上（おかさぶくろ）Ⅲ-188  
岡地苧（おかじお）Ⅱ-105, 106  
御菓子（おかし）Ⅰ-267, 569, Ⅱ-456, 457  
—御用（おかしごよう）Ⅲ-77  
—枸杞仕立所願（おかしごようくこしたてしよ）Ⅲ-121\*  
御借付証拠（おかしつけしょうこ）Ⅲ-460  
御借屋（おかしや）Ⅰ-210

御加勢（おかせい）Ⅰ-59  
 御加増（おかぞう）Ⅱ-136, Ⅲ-76, 78, 304\*  
 御刀（おかたな）Ⅱ-460  
 御花段御用（おかだん）Ⅲ-426  
 御花壇方御役人（おかだんかた）Ⅲ-32  
 御花壇方附衆（おかだんかたつきしゅう）Ⅲ-33  
 御花段土書付（おかだんつち）Ⅲ-425\*  
 御花壇之御菊（おかだんのきく）Ⅲ-32  
 御花壇之菊苗（おかだんのきくなえ）Ⅲ-70  
 御歩行（おかち）Ⅱ-556  
 御陸衆（おかちしゅう）Ⅰ-55  
 御陸供御侍衆中（おかちともおさむらいしゅうちゅう）Ⅰ-265  
 御家中（おかちゅう）Ⅰ-229, 274, 423, Ⅱ-140, 228, 290, 497, 552  
   —御隠居方居住（おかちゅういんきよいかた）Ⅲ-166  
   —御侍衆（おかちゅうおさむらい）Ⅰ-86  
   —御侍衆御屋舗（おかちゅうおさむらいしゅうおやしき）Ⅰ-50  
   —奉公人（おかちゅうほうこうにん）Ⅰ-53  
   —雇（おかちゅうやとい）①53  
   —借シ入れ（おかちゅうかしいれ）Ⅲ-63  
   —勝手向差支（おかちゅうかってむきさしつかえ）Ⅲ-37  
   —御簡略（おかちゅうかんりやく）Ⅰ-187  
   —御指支（おかちゅうさしつかえ）Ⅲ-62\*, 63  
   —様指引（おかちゅうさしひき）Ⅲ-278  
   —借用銀（おかちゅうしゃくようぎん）Ⅲ-37  
   —立山（おかちゅうたてやま）Ⅲ-531  
   —勤メ（おかちゅうつとめ）Ⅲ-109  
   —様御荷物（おかちゅうにもつ）Ⅰ-446  
   —除証抛（おかちゅうのけしょうこ）Ⅱ-432  
   —拝借切手利分（おかちゅうはいしゃくきってりぶん）Ⅲ-426  
   —増シ除米（おかちゅうましよけまい）Ⅱ-553  
   —町在之者（おかちゅうまちざいのもの）Ⅲ-28  
   —町家指引（おかちゅうまちやさしひき）Ⅲ-207  
   —町家米銀指引（おかちゅうまちやべいぎん）Ⅲ-207\*  
   —山（おかちゅうやま）Ⅲ-532  
   —用（おかちゅうよう）Ⅱ-377  
   —両市中・在々浦々（おかちゅうざいざいうらうら）Ⅰ-229

御陸牢人（おかちろうにん）Ⅲ-189, 190  
御勝手方（おかつてかた）Ⅲ-411, 412, 570  
—御指支（おかつてかたさしつかえ）Ⅲ-148  
—御積合（おかつてがたつもりあい）Ⅱ-570  
—積書（おかつてかたつもりかき）Ⅲ-149  
御勝手向御不如意（おかつてむきごふによい）Ⅰ-258  
岡手之年寄（おかてのとしより）Ⅱ-441  
陸問屋（おかといや）Ⅲ-384  
御家督（おかとく）Ⅰ-173（四代綱政），183（四代綱政），318（五代宣政），394（六代継高）  
Ⅲ-21（郡正太夫隠居）  
—御祝儀Ⅰ-395（六代継高）  
御門出御祝儀之御料理（おかどでしゅうぎのりょうり）Ⅱ-455\*  
陸荷之分（おかにのぶん）Ⅲ-383  
岡之新町流（おかのしんまちながれ）Ⅱ-158  
岡浜二手触出（おかはまふたて）Ⅲ-95  
岡分・浦分（おかぶん）Ⅰ-153  
御壁書（おかべがき）Ⅰ-41, 171（捨馬）  
御構（おかまい）Ⅲ-422  
—御用（おかまえごよう）Ⅲ-513  
御髪折（おかみおり）Ⅲ-57  
御借入（おかりいれ）Ⅱ-570  
御借居（おかりすえ）Ⅰ-280, 281  
御借地（おかりち）Ⅲ-121  
御借付之銀（おかりつけのぎん）Ⅰ-274  
—高（おかりつけのぎんだか）Ⅰ-274  
御借付之利銀（おかりつけのりぎん）Ⅰ-274  
御仮屋（おかりや）Ⅰ-162  
御行宮（おかりや）Ⅰ-562, Ⅱ-24  
御借屋⇒かしや（おかりや）Ⅰ-210  
御家老（中）（おかろう）Ⅰ-454Ⅱ-163, 469, 598, Ⅲ-7, 30, 78（毛利長右衛門）\*, 171  
—様（おかろう）Ⅱ-341  
—様方（おかろうさま）Ⅱ-205  
—衆（おかろうしゅう）Ⅰ-55  
—御代参（おかろうだいさん）Ⅲ-171  
—様・御中老様（おかろうちゅうろう）Ⅱ-497

御土器（おかわらけ）Ⅰ-35  
   —御酒（おかわらけさけ）Ⅰ-35  
 御かわらけ・へき（おかわらけへぎ）Ⅱ-339  
 御官位（おかんい）Ⅰ-206（大隅守吉之）  
 御願主（おがんしゅ）Ⅰ-220  
 御勘定方（おかんじょうかた）Ⅱ-598, 599  
 御勘定所（おかんじょうしょ）Ⅰ-177, 258, 466, Ⅱ-55, 61, 306, 340, 470, 581, Ⅲ-71,  
 72, 257, 268, 487, 523  
 御勘定引（おかんじょうひき）Ⅲ-222  
 御勘定奉行（おかんじょうぶぎょう）Ⅰ-563  
   —衆（おかんじょうぶぎょう）Ⅲ-143, 493  
 沖（おき）Ⅲ-210  
 置いろり（おきいろり）Ⅱ-252  
 御帰駕（おきが）Ⅲ-39（秋月藩主甲斐守）  
 沖買（おきがい）Ⅰ-247  
 御聞次本<sup>ノ</sup>役（おききつきもとじめやく）Ⅱ-224  
 御聞役衆（おききやく）Ⅲ-35  
 御菊之名（おきくのな）Ⅲ-32  
 御菊拝見（おきくはいけん）Ⅲ-326, 328  
 御奇進（おきしん）Ⅰ-256Ⅲ-505  
 御吉凶（おきつきょう）Ⅱ-305, 465\*, 465\*, 466  
 御切手（おきって）Ⅱ-76, 77Ⅲ-377, 396, 521, 522  
   —懸り御附衆（おきってかかりおつきしゅう）Ⅲ-379  
   —御仕組（おきってしくみ）Ⅲ-527  
   —仕組（おきってしくみ）Ⅲ-373\*  
   —出銀（おきってしゅつぎん）Ⅲ-380  
   —出銀受持（おきってしゅつぎんうけもち）Ⅲ-378  
   —匁（おきってず）Ⅲ-375  
   —通用（おきってつうよう）Ⅲ-379  
   —御引替（おきってひきかえ）Ⅲ-522  
   —御役所（おきってやくしょ）Ⅲ-378, 380  
   —両替（おきってりょうがえ）Ⅲ-377~379  
   —両替所（おきってりょうがえしょ）Ⅲ-379  
 沖手大浚普請（おきておおさらいふしん）Ⅲ-256\*  
 御祈祷（おきとう）Ⅰ-96（筑前守綱之）, 121, 122, 227Ⅱ-200, 231, 312（稲虫）, 460  
 Ⅲ-142

一札守 (おきとうふだまもり) II-230, 231  
一料 (おきとうりょう) II-313 III-142  
翁 (能) (おきな) II-32, 50, 339 III-59, 210, 302  
一面御用達 (おきなめんごようたし) III-62 (梅津金太夫)  
沖之船頭 (おきのせんだう) I-19\*  
御奇付之品 (おきふのしな) III-43  
御客棧敷 (おきやくさじき) I-270  
御給知米 (おきゆうちまい) III-91  
御行列拝見 (おぎょうれつはいけん) III-416  
御行烈拝見 (若殿様) (おぎょうれつはいけん) III-415 (若殿様) ※  
一之儀 (おぎょうれつはいけん) III-87  
御切組 (おきりくみ) II-60  
御切花 (おきりばな) III-388  
御切扶 (おきりふ) I-466 III-97  
御切米 (おきりまい) I-466  
一御指紙 (おきりまいさしがみ) I-466, III-268  
御帰路 (おきろ) III-445 (秋月藩主長邦)  
御銀 (おぎん) III-311  
一切手 (おぎんきって) III-374, 375, 377, 394  
一切手銀目之定 (おぎんきってぎんめさだめ) III-375  
一配 (おぎんくばり) III-419, 420  
一倉御銀上納 (おぎんじょうのう) II-498  
一拝借 (おぎんはいしゃく) I-249  
一渡り (おぎんわたり) II-554  
一渡り方 (おぎんわたりかた) II-177  
御近所衆 (おきんじょしゅう) I-561  
御銀子 (おぎんす) II-358  
一預り証文 (おぎんすあずかりしょうもん) III-311  
一預ヶ (おぎんすあずけ) III-310  
一御用 (おぎんすごよう) II-577\*  
一拝借 (おぎんすはいしゃく) II-288\*  
一拝借之願 (おぎんすはいしゃくのねがい) III-48  
一拝領 (おぎんすはいりょう) II-22, 208\*, 398\*, III-25\*, 62\*  
御銀倉 (おぎんそう) I-530, II-83, 137, 157, 163, 255, 313, 314, 493, 494, 498, 531, 588, III-292, 353, 493  
一納り・渡り方 (おぎんそうおさめわたりかた) II-303\*

御銀蔵（おぎんぞう）Ⅱ-249  
御巾着地・御肴（おきんちやくじさかな）Ⅲ-57  
御銀之手配（おぎんの手はい）Ⅲ-423  
御銀拝借（おぎんはいしゃく）Ⅲ-24  
御銀拝領（おぎんはいりょう）Ⅲ-78  
御銀箱（おぎんはこ）Ⅱ-493, Ⅲ-311  
御銀奉行衆（おぎんぶぎょう）Ⅲ-169  
御吟味（おぎんみ）Ⅱ-89  
    一様方（おぎんみかた）Ⅰ-563  
御銀持人足（おぎんもちにんそく）Ⅲ-339  
御銀渡り（おぎんわたり）Ⅲ-268  
奥書（おくがき）Ⅱ-152, 305, 337, 516, Ⅲ-445, 486, 518  
    一印形（おくがきいん）Ⅲ-284<sup>\*</sup>, 316, 353, 444, 486, 488  
    一之借状（おくがきのかしじょう）Ⅲ-462  
    一判（おくがきはん）Ⅱ-435, Ⅲ-530 持  
奥口（おくくち）Ⅲ-477  
御櫛（おくし）Ⅱ-433, Ⅲ-403  
    一御髪折・御引鮪（おくしおかみおりあわび）Ⅲ-57  
御下（おくだり）Ⅰ-269（山笠見物）, Ⅲ-449（継高女・清姫）  
奥次（おくつぎ）Ⅱ-293, 516  
    一切手（おくつぎきって）Ⅲ-420  
    一取（おくつぎとり）Ⅲ-521  
御甘（おくつろぎ）Ⅱ-552  
御国（おくに）Ⅱ-76  
    一操（おくにあやつり）Ⅱ-64  
    一内積廻石銭（おくにうちつみこくせん）Ⅲ-293  
    一内逗留之間（おくにうちとうりゅう）Ⅱ-425  
    一恩（おくにおん）Ⅲ-374  
    一恩給薬（おくにおんきゅうやく）Ⅱ-463  
    一歌舞伎（おにかぶき）Ⅱ-64  
    一帰参申付（おくにきさんもうしつけ）Ⅱ-302  
    一居住（おくにきよじゅう）Ⅲ-106, 109  
    一居住御免願（おくにきよじゅうごめんねがい）Ⅲ-16  
    一御用之品（おくにごようのしな）Ⅱ-577  
    一在方持（おくにざいかたはたらき）Ⅲ-448  
    一細工（おくにざいく）Ⅱ-349



- 産（おくにさん）Ⅱ-349
- 産物之分（おくにさんぶつのぶん）Ⅲ-385
- 住居（おくにじゅうきょ）Ⅲ-449
- 出生之者（おくにしゅっしょうのもの）Ⅲ-109
- 住居（おくにすまい）Ⅲ-448
- 相撲（おくにすもう）Ⅱ-64
- 角力絹布着用御免（おくにすもうけんぷちやくようごめん）Ⅲ-494
- 相撲芝居興行（おくにすもうしばい）Ⅲ-494
- 相撲取（おくにすもうとり）Ⅰ-309\*
- 相撲之内荒立者（おくにすもうのうちあらだちもの）Ⅰ-309
- 他国之者（おくにたこくもの）Ⅲ-382
- 問屋（おくにといや）Ⅲ-35, 36
- 町人格（おくにちょうにんかく）Ⅲ-66
- 之人馬（おくにのじんば）Ⅰ-487
- 之者（おくにのもの）Ⅰ-375
- 御法度（おくにはっと）Ⅲ-368
- 御払（おくにばらい）Ⅰ-17
- 舟（おくにふね）Ⅲ-280
- 江立帰居者（おくにへたちかえりおりもの）Ⅰ-17
- 法（おくにほう）Ⅲ-214
- 者（おくにももの）Ⅰ-467Ⅲ-35, 36, 385
- 御国中（おくにちゅう）Ⅱ-245
  - 安全御祈祷（おくにちゅうあんぜんきとう）Ⅲ-342
  - 一統（おくにちゅういっとう）Ⅲ-304, 375
  - 廻廊教化（おくにちゅうかいろうきょうか）Ⅱ-450
  - 交易第一（おくにちゅうこうえきだいいち）Ⅲ-384
  - 高割出銀（おくにちゅうたかわり）Ⅲ-413\*
  - 追放（おくにちゅうついほう）Ⅱ-285, 522
  - 通用（おくにちゅうつうよう）Ⅲ-374
- 御国本鑄物師（おくにもといもじ）Ⅰ-477
- 奥判（おくはん）Ⅰ-356, 364, 546, Ⅱ-306, 581Ⅲ-276, 277, 444, Ⅲ-192\*
  - 取（おくはん）Ⅲ-382
  - 印形（おくはんいんぎょう）Ⅲ-445
  - 血判共二（おくはんけつばん）Ⅱ-471
  - 証文（おくはんしょうもん）Ⅱ-343
  - 無（おくはんなし）Ⅱ-201

御公役（おくやく） I-31, 108, 109, 152, 153, 423, 519

—出銭（おくやくしゅっせん） I-248

御蔵（おくら） I-477

—入高（おくらいりだか） III-476

—入之御所務（おくらいりのごしょむ） II-553

—入之米銀高（おくらいりのこめぎんだか） III-411, 412

—納・給知・切扶（おくらおさめきゅうちきりふ） II-218, III-71

—納両替判金銀（おくらおさめりょうがえばんきんぎん） II-80

—上納（おくらじょうのう） II-82

—上納判（おくらじょうのうはん） II-228

—出シ（おくらだし） III-462

—奉行（おくらぶぎょう） II-239, 262

—奉行衆（おくらぶぎょうしゅう） I-96

—米盗人（おくらまいぬすびと） III-259\*

—米盗取（おくらまいぬすみ） III-260

—米盗米買取（おくらまいぬすみまいかいとり） III-259\*

—米不足（おくらまいふそく） II-596

—本（おくらもと） II-10, III-63, 192

—本御役人衆（おくらもとやくにんしゅう） III-192

—元奉行（おくらもとぶぎょう） I-406, III-63

—元御役人（おくらもとやくにん） III-385

—屋敷（おくらやしき） I-113, 255 III-87

—屋敷脇拝領（おくらやしき） I-112（甲斐守秋月藩主長重）

—屋敷御長屋（おくらやしきおながや） III-75

—屋敷御屋代（おくらやしきやだい） III-74\*

御倉（おくら） II-83

—入之分（おくらいりのぶん） III-460

—差紙（おくらさしがみ） III-527

送り状（おくりじょう） II-108, 293, 403, 513, III-158, 384

送り綿（おくりわた） III-515

御郡支配之借屋（おぐんしはいのかしや） I-210

御郡代（中）（おぐんだい） I-39, 463, II-428, 557, III-39, 131, 219, 235, 286, 287,  
318

—衆（おぐんだい） II-440 III-138, 458

—御役所（おぐんだいおやくしょ） III-260

—手付（おぐんだいしゅうてつき） III-453

一附衆（おぐんだいつきしゅう）Ⅱ-60  
 御郡地（おぐんち）Ⅱ-202, 427  
 御郡中入荷（おぐんちゅうにゅうか）Ⅱ-246  
 御郡内（おぐんない）Ⅱ-245  
 御軍配御団扇（おぐんぱいおんうちわ）Ⅱ-137  
 御毛受（おけうけ）Ⅱ-457  
 御下向（おげこう）Ⅰ-91（遊行上人），354（順見上使），432（丹羽正伯），496（遊行上人），  
 Ⅱ-307（奉幣使），381（順見上使）  
 御下着（おげちやく）Ⅰ-142（大殿光之），541（靄），Ⅲ-409（鷺尾中納言女・継高側室）  
 桶之類輪かへ（おけのるいわかえ）Ⅰ-552  
 桶屋（おげや）Ⅰ-50, Ⅱ-96, 104  
   一店運上（おげやたなうんじょう）Ⅱ-96  
 御家頼（おけらい）Ⅰ-570（長崎奉行）  
   一衆（おけらいしゅう）Ⅲ-18  
   一之役人衆（おけらいのやくにんしゅう）Ⅰ-272  
   一暇出（おけらいひまだし）Ⅱ-337\*  
   一町ニ居候もの（おけらいまちにおるもの）Ⅲ-61  
 御玄関（おげんかん）Ⅰ-53, 69, 72, 73, 75, 77, 80, 83, 100, Ⅱ-46, 474  
 御献上（おけんじょう）Ⅰ-268, 439, Ⅱ-27, 395, 461  
   一御用（おけんじょうごよう）Ⅱ-395, 575  
   一御用引切（おけんじょうごようひききり）Ⅲ-424  
   一素麺（おけんじょうそうめん）Ⅲ-424  
   一之練酒（おけんじょうのねりさけ）Ⅱ-393\*  
   一之残分（おけんじょうののこりぶん）Ⅱ-601  
   一之博多織（おけんじょうのはかたおり）Ⅲ-343, 424  
 御巻帳（おけんちょう）Ⅰ-111, 162, 256Ⅱ-175, 186  
   一面前（おけんちょうめんまえ）Ⅲ-341  
 御見物（おけんぶつ）Ⅱ-357（相撲芝居）  
 御儉約（おけんやく）Ⅰ-463, 573\*, Ⅱ-552, 570, Ⅲ-477  
   一御書付（おけんやくかきつけ）Ⅲ-476\*  
   一之御書出（おけんやくのかきだし）Ⅲ-148（御売米）\*  
   一の時節から（おけんやくのじせつ）Ⅲ-415  
 御公儀（おこうぎ）Ⅰ-114, 115, 350  
   一御帳面（おこうぎおちょうめん）Ⅰ-112  
   一御細工（おこうぎさいく）Ⅰ-75  
   一様（おこうぎさま）Ⅰ-382

一御尋者（おこうぎおたずねもの）Ⅲ-394  
 一之御触状（おこうぎのおふれじょう）Ⅰ-30  
 一普請（おこうぎふしん）Ⅰ-120  
 御口上之御褒美（おこうじょうのほうび）Ⅲ-447  
 御香奠（おこうでん）Ⅰ-9Ⅱ-301  
 御合力（おごうりき）Ⅰ-448Ⅲ-76  
   一米（おごうりきまい）Ⅲ-422  
 御郡（おこおり）Ⅰ-308, Ⅱ-60, 111, 314, 315  
   一入百性（おこおりいりひやくしょう）Ⅱ-111  
   一馬（おこおりうま）Ⅱ-58  
   一御浦（おこおりおうら）Ⅱ-225, 429  
   一御奉行（おこおりおぶぎょう）Ⅱ-67Ⅲ-113Ⅱ-500, 557, Ⅲ-137, 301, 418, 453, 458  
   一御町・御浦（おこおりおまちおうら）Ⅲ-342  
   一御触（おこおりおふれ）Ⅲ-301  
   一中（おこおりちゅう）Ⅲ-410  
   一へ四歩、御町二六分（おこおりへしぶ）Ⅱ-314  
   一役（おこおりやく）①50  
   一地（おこおりち）Ⅱ-314, 427, Ⅲ-110, 111, 144, 316, 520  
   一地主地（おこおりじぬし）Ⅲ-110  
   一之川舟（おこおりのかわ）Ⅲ-323  
   一之ひとから（おこおりのひと）Ⅱ-479Ⅲ-221, 223  
   一引受（おこおりひきうけ）Ⅱ-464  
   一夫（おこおりふ）Ⅱ-315  
   一役所（おこおりやくしょ）Ⅲ-497  
   一役（おこおりやく）Ⅱ-427  
   一役所・御勘定所（おこおりやくしょ）Ⅲ-257  
   一寄馬（おこおりよせうま）Ⅰ-424  
 御郡方（おこおりかた）Ⅰ-174, 474, Ⅱ-12, 58, 67, 169, 205, 302, 479, 508, 557,  
 558, 584, 585, 587, 603, Ⅲ-13, 14, 110, 111, 113, 118, 121, 137~139, 142, 146,  
 169, 182, 235, 267, 270, 274, 286, 301, 323, 338, 338, 413, 418, 453, 458, 521,  
 525  
   一支配（おこおりかたしはい）Ⅱ-427, 428  
   一人から（おこおりかたひとから）Ⅲ-417  
   一御法（おこおりかたほう）Ⅲ-113  
   一御役所（おこおりかたやくしょ）Ⅲ-191, 514  
   一より之御仕組（おこおりかたより）Ⅲ-338

御郡奉行（おこおりぶぎょう）Ⅰ-218Ⅱ-202, 358, 555, 557Ⅲ-19, 82, 85, 131, 143, 505

一衆（おこおりぶぎょう）Ⅱ-18, 58, 60, 440, 501, 604Ⅲ-137, 145, 191, 286, 287, 301, 305, 417

一様（おこおりぶぎょうさま）Ⅱ-245

御輿入御道筋ニ出ル人数（おこしいれおみちすじにでるにんずう）Ⅰ-265

御輿台（おこしだい）Ⅰ-265

御腰之物御拝領（おこしのものはいりょう）Ⅱ-484（継高長子・重政）

御小姓頭衆（おこしょうがしら）Ⅲ-511

御小性衆（おこしょうしゅう）Ⅰ-56

御言葉之御褒美（おことばのごほうび）Ⅲ-378

御言葉御褒美（おことばほうび）Ⅲ-314\*, 31

御小鳥所（おことりしよ）Ⅱ-86

一へ入切（おことりしよいりきり）Ⅲ-316

御米（おこめ）Ⅰ-111, 258, 274, 304, 355, 498, 506Ⅱ-386, 398Ⅲ-173

一入札直段（おこめいりふだねだん）Ⅰ-304

一入御借蔵（おこめいれおかりくら）Ⅱ-62\*

一銀渡り方（おこめぎんわたりかた）Ⅱ-177

一御不足（おこめごふそく）Ⅲ-527

一差紙（おこめさしがみ）Ⅰ-304Ⅲ-527

一代銀（おこめだいぎん）Ⅰ-98, 274

一津出シ（おこめつだし）Ⅱ-62

一積（おこめつみ）Ⅰ-537Ⅲ-259

一積方（おこめつみかた）\*Ⅲ-173

一積立（おこめつみたて）Ⅲ-173, 174

一積之廻舟（おこめつみのかいせん）Ⅲ-292

一積舟（おこめつみふね）Ⅲ-397

一之出方（おこめのだしかた）Ⅲ-173

一拝借（おこめはいしゃく）Ⅰ-506

一拝領（おこめはいりょう）Ⅱ-382Ⅲ-\*109

一払底（おこめふってい）Ⅱ-68

一船積（おこめふなつみ）Ⅱ-592

一麦（おこめむぎ）Ⅰ-498

一麦御銀御救（おこめむぎぎんすくい）Ⅰ-498

御木屋御売払（おこやうりはらい）Ⅲ-61

御小用所（おこようしよ）Ⅲ-388

御献立（おこんだて）Ⅱ-455  
御婚礼（おこんれい）Ⅰ-261, 263（大隅守吉之）, 265（綱政長子・吉之）, 319（五代宣政）  
Ⅱ-470（継高女・池田宗政室）, 521（継高女・池田宗政室）  
—御祝儀（おこんれいしゅうぎ）Ⅲ-250（継高長子重政）  
御菜水夫銀（おさいかこぎん）Ⅰ-25, 87, 97, 105, 169, 232, 240, 328, 337, 441, 464, 489, 530, 537, 538, 571Ⅱ-157  
御菜銀（おさいぎん）Ⅱ-151  
御細工方（おさいくかた）Ⅱ-554  
御宰判（おさいばん）Ⅰ-256  
御才判（おさいばん）Ⅰ-256  
御在府御留守（おざいふおるす）Ⅰ-433  
御在府年（おざいふねん）Ⅱ-74, 542  
御在府之年（おざいふのとし）Ⅰ-549  
御材木木屋（おざいもくごや）Ⅰ-32, 77  
御材木取扱（おざいもくとりあつかい）Ⅱ-572  
御材木奉行衆（おざいもくぶぎょう）Ⅰ-259  
御財用（おざいよう）Ⅱ-553, 570Ⅲ-149, 165, 411, 419, 476, 479  
—御指問（おざいようおさしつかえ）Ⅱ-552  
—一方（おざいようかた）Ⅲ-304  
—一方引切（おざいようかた）Ⅲ-76  
—御差支（おざいようさしつかえ）Ⅱ-569Ⅲ-423  
—指支（おざいようさしつかえ）Ⅲ-421  
—御不足（おざいようふそく）Ⅱ-521  
—不足（おざいようふそく）Ⅲ-333, 398  
—余分御入方（おざいようよぶんいりかた）Ⅱ-569  
御祭礼（おさいれい）Ⅱ-243Ⅲ-301, 498, 499  
—之節（おさいれいのせつ）Ⅱ-232  
—延べ（停止）（おさいれいのべ）Ⅰ-342（徳川家継逝去）  
—之山笠（おさいれいのやまかさ）Ⅲ-478  
—一方（おさえかた）Ⅱ-48  
押方（おさえかた）Ⅲ-30, 417  
—宰判（おさえかたさいばん）Ⅲ-198  
—米（おさえまい）Ⅲ-420  
押へ（おさえ）Ⅱ-475  
—一方両行司仕（おさえかたりょうぎょうじ）Ⅱ-48  
—惣代（おさえそうだい）Ⅲ-30\*, 254

—御付衆（おさえつきしゅう）Ⅱ-477  
—之者（おさえのもの）Ⅲ-438(松囃子)\*  
—米（おさえまい）Ⅲ-420  
—見繕（おさえみつくろい）Ⅲ-352  
御杯御酒（おさかずきさけ）Ⅱ-499  
御盃頂戴（おさかずきちょうだい）Ⅱ-484  
御肴（おさかな）Ⅰ-569Ⅱ-433, 447, 448, 458, 459, 461Ⅲ-74, 403~405, 467  
—代（おさかなだい）Ⅰ-184, 200, 201Ⅱ-498Ⅲ-405  
—代銀（おさかなだいぎん）Ⅱ-470  
—代献上（おさかなだいきんじょう）Ⅱ-469  
御先跡乗り（おさきあとのり）Ⅲ-203  
御先押（おさきおさえ）Ⅲ-130, 203  
—へ（おさきおさえ）Ⅱ-555, 556, 598Ⅲ-190  
—掃除見分（おさきおさえそうじけんぶん）Ⅱ-556  
御先掃除見分（おさきそうじけんぶん）Ⅲ-198, 442\*  
御先乗（おさきのり）Ⅰ-265  
—御女中御乗物（おさきのりごじょちゅうおのりもの）Ⅰ-265  
御先払（おさきはらい）Ⅲ-49  
御先触（おさきふれ）Ⅱ-599  
御作事（おさくじ）Ⅰ-254  
—一切（おさくじいっさい）Ⅲ-533  
—入用夫（おさくじいりようふ）Ⅱ-549  
—御用人足（おさくじごようになんそく）Ⅲ-533\*  
—所（おさくじしょ）Ⅲ-39  
—御用人足受負（おさくじになんそくしはい）Ⅲ-533\*  
—夫（おさくじふ）Ⅱ-548  
御酒（おさけ）Ⅰ-569, Ⅱ-49, 339, 456, 458, Ⅲ-59  
—入之明樽（おさけいりのたる）Ⅱ-464  
—肴（おさけさかな）Ⅰ-569  
—樽入り（おさけたる）Ⅱ-461  
御差紙（おさしがみ）Ⅱ-31, 395, Ⅲ-95, 128  
御指紙（おさしがみ）Ⅰ-502, Ⅲ-128, 521  
—代銭（おさしがみだいせん）Ⅲ-128  
御指昏（おさしがみ）Ⅲ-128  
御棧じき（おさじき）Ⅰ-272  
御棧敷（おさじき）Ⅰ-271, Ⅱ-14, Ⅲ-302, 386

御座敷（おざしき） I-147, 148  
  一方（おざしきかた） II-554, III-418  
御座鋪（おざしき） I-271  
御定目（おさだめおとおりやど） III-359（御使者・御通り衆宿）  
御定書（おさだめがきとうもつ） III-384（薬種・唐物商売）, III-385（唐物）, 392（外側門札）  
御定（おさだめ） I-486（火用心）, II-139（賃銀）, III-159（分銅改）, III-193（潰銀）, 193（古銀引替）  
  一之一倍（おさだめのいちばい） I-95  
  一之賃銭（おさだめのちんせん） III-309  
  一法（おさだめやくしゅとうもつ） III-382（薬種・唐物問屋）  
御札（おさつ） I-252  
御侍方（おさむらいかた） III-41  
御侍衆（おさむらいしゅう） I-53  
御鮫（おさめ） II-433  
納証拠（おさめしょうこ） III-493  
納残（おさめのこり） I-359  
御障り名（おさわりな） III-30\*  
御参勤（おさんきん） I-440\*, 442, 443, II-436（六代継高）, 474, 484, 527（六代継高）, 602  
  一御往来（おさんきんおうらい） III-88  
  一御下国（おさんきんおげこく） II-120  
  一御留守年（おさんきんおるすねん） II-542  
  一御上下出方水夫（おさんきんごじょうげでかたかこ） I-382  
  一御用呉服物（おさんきんごようごふくもの） III-88  
  一上下（おさんきんじょうげ） II-344  
  一立（おさんきんたて） I-221, 452（直方藩主長清）, 462, II-11, 23, 34, 50  
  一立水夫銀（おさんきんたてかこぎん） II-34\*  
  一御雇水夫（おさんきんやといかこ） I-220\*  
  一御用呉服物（おさんきんようごふくもの） III-88  
御参詣（おさんけい） II-563  
御参堂（おさんどう） III-445（秋月藩主長邦）  
御参府（おさんぷ） II-113, 402（継高長子重政）, 446, 454, 455（若殿重政）  
  一御供人数（おさんぷおとにもんず） III-477  
  一年（おさんぷねん） II-417  
御算用所（おさんようしょ） I-42, 69, 77, 158



押売（おしうり）Ⅲ-212  
御呵（おしかり）Ⅱ-292, 496, 566, 567, 601, Ⅲ-38, 80, 110, 113, 182, 199, 200, 211, 302, 305, 306, 439, 475, 476  
折敷（おしき）Ⅱ-108, Ⅲ-438  
御直書（おじきがき）Ⅱ-344  
御直段衆（おじきだんしゅう）Ⅱ-456  
御直勤様方（おじきづとめ）Ⅱ-205  
御直之衆（おじきのしゅう）Ⅰ-339  
御直判（おじきはん）Ⅰ-289  
御死去（おしきょ）Ⅰ-75（吉田六郎太夫）, 166（大沢左兵衛）, 190（聖福寺唯堂）  
Ⅱ-523（家老上座黒田美作）, Ⅲ-206（彦兵衛母）, 302（浦上彦兵衛）, 454（郡徳甫）, 517（綱政侍妾）  
押切（おしきり）Ⅱ-583（判）  
御直礼（おじきれい）Ⅱ-519  
御仕組（おしくみ）⇒仕組Ⅰ-253（銀札通用）, 258（御用銀御借戻）, 282（札所）  
Ⅱ-40・41（用心除銀）, 83（運上銀）, 90（店御運上・穀物旅出御運上）, 117（御運上不折合、家釘付）, 145（人足現夫遣・現錢納）, 148・149（年行司減）, 149（諸切錢替）, 152（人足現夫・諸切錢）, 153（外側門・番宅）, 159（諸切錢仕組改）, 180・181（放生会御鳥毛鐘）, 199（福神当番受持出入）, 209・210（次所人足減）, 213・214（人足支配）, 221（内町番床地床売払）, 222（宗旨判形頭錢）, 226（外側門）, 243（放生会御鐘）, 327（内町門・外側門番所）, 356（御堀やな所）, 399（長崎御供馬指止）, 417（夏中外側番所）, 427（作出町御町支配）, 462（大濱四町一町切）, 477（箱崎雨乞相撲）, 546（新川川船引上所）, 555（御社参・御仏参掃除）, 558（春吉庄屋町判徐り）, 559（年番所詰惣代・小使勤方）, 561（年行司減）, 593（新川下り米川舟）, 595（作出町年寄紙墨代）  
Ⅲ-264（荒戸波止場御付衆）, 279（荒戸波止場御浚）, 282（山笠廻シ方）, 305（神屋善四郎石錢）, 322（新堀川川船御仕組替）, 333（先納銀利米）, 373～380（御銀切手通用肝要）, 381（切錢催促夫願）, 462～466（諸切錢下・組頭惣代半減）, 487・488, 492（諸切錢御蔵出入年行司）, 497（放生会柳町子供踊興行）, 501（通り荷運上願）, 506（突上ヶ札所）  
一御札馬銀（おしくみおふだうまぎん）Ⅲ-460  
一替（おしくみがえ）Ⅲ-263, Ⅱ-149  
一紙（おしくみがみ）Ⅲ-69  
一川舟（おしくみかわふね）Ⅱ-603  
一変り（おしくみかわり）Ⅱ-213  
一銀札遣（おしくみぎんさつ）Ⅰ-252\*  
一之銀札（おしくみのぎんふだ）Ⅰ-262  
押込（おしこめ）Ⅱ-507

御使者（おししや）Ⅰ-260, Ⅲ-319, 488  
—滞留（おししやたいりゅう）Ⅲ-489（継高側室御里鷲尾大納言方）  
—屋（おししやや）Ⅱ-181（大賀文右衛門）※  
御止宿（おししゆく）Ⅰ-472（増田太兵衛），Ⅲ-43（人馬），130（博多代官），311, 504  
（石州代官）  
御使僧（おしそう）Ⅲ-83, 84, 395, 504  
押出方（おしだしかた）Ⅱ-327  
御仕立所（おしたてしょ）Ⅲ-40, 422  
—御構（おしたてしょかまえ）Ⅲ-422※  
御下屋敷（おしたやしき）Ⅰ-155, Ⅱ-31, 312  
御質物（おしちもつ）Ⅰ-274, 281, 304  
御七夜（おしちや）Ⅰ-464（継高女・藤姫）  
御十判御奉書（おじっばんごほうしょ）Ⅰ-295  
押通り之囚人（おしとおりのしゅうじん）Ⅱ-440  
御仕法（おしほう）Ⅱ-159, Ⅲ-35, 261, Ⅲ-257※  
御締方（おしまりかた）Ⅱ-205  
御下之御屋舗（おしものおやしき）Ⅰ-34  
御下之屋敷（おしものやしき）Ⅱ-170  
御下屋敷（おしもやしき）Ⅰ-140  
御借銀（おしゃくぎん）Ⅱ-552, 570, Ⅲ-148  
御借地⇒おかりち（おしゃくち）Ⅲ-121  
御社参（おしゃさん）Ⅲ-61（六代継高），77※（六代継高），78（六代継高），343, 388（六代継高）  
—御仏参（おしゃさんおぶつさん）Ⅱ-555  
御社内掃除（おしゃないそうじ）Ⅲ-78  
御赦免（おしゃめん）Ⅰ-91, 149, 163, 177  
—札（おしゃめんふだ）Ⅰ-70  
御朱印（おしゅいん）Ⅰ-308  
御祝儀（おしゅうぎ）Ⅰ-138, 173（肥前守綱政），183, 241（大隅守吉之），307, 318（五代宣政），394, 467, 549, Ⅱ-333, 462, 469, 470, 474, 498, 507, 509, 581, Ⅲ-7, 21, 25, 28, 62, 86, 183, 319, 467  
—一卷（おしゅうぎ）Ⅲ-56※  
—御使者（おしゅうぎおししや）Ⅱ-452（薩摩守）  
—御肴代（おしゅうぎさかなだい）Ⅰ-200（四代綱政）  
—御能（おしゅうぎのう）Ⅲ-59, 75  
—之品（おしゅうぎのしな）Ⅰ-395

御修覆（おしゅうふく）Ⅲ-45  
御守護（おしゅご）Ⅱ-14  
御出駕（おしゅつが）Ⅲ-386（六代継高）  
御出座（おしゅつざ）Ⅱ-569  
御出殿（おしゅつでん）Ⅲ-32, 34, 64, 113, 186, 213, 216, 322, 326, 330, 343, 362, 521  
御拾判（おじゅっばん）Ⅰ-233※, 234, 235, 238, 239, 289※, 298  
    —御証文（おじゅっばんしょうもん）Ⅰ-235  
御十判（おじゅっばん）Ⅰ-295, 296, 301, 302  
    —之御証文（おじゅっばんのしょうもん）Ⅰ-301  
御出府（おしゅつふ）Ⅱ-448（若殿継高）, 521（若殿重政）, Ⅲ-189（清姫・麻姫）  
御出福（おしゅつぷく）Ⅲ-39（秋月藩主甲斐守）, 65（秋月藩主長貞）, 306（秋月藩主長邦）  
445（秋月藩主長邦）  
御順行（おじゅんこう）Ⅲ-43  
御城下御通路（おじょうかおつうろ）Ⅰ-394（土井大炊頭）, 165（松平和泉守）※, 165（大村因幡守）※, Ⅱ-598（長崎奉行）Ⅲ-18（土井大炊頭）, 74（土井大炊頭）, 134（代官）, 143（代官）, 285（土井大炊頭）, 363（土井大炊頭）, 466（土井大炊頭）※  
御城下（おじょうか）Ⅱ-133, 140, 142  
    —御通（おじょうかとおとり）Ⅰ-151（宮城監物）  
    —近辺宿村（おじょうかきんぺんむら）Ⅱ-293  
    —近辺四郡（おじょうかきんぺんよんぐん）Ⅱ-440  
    —市中（おじょうかしちゅう）Ⅰ-353  
御城下通路（おじょうかつうろ）Ⅰ-394（土井大炊頭）, Ⅱ-506（土井大炊頭）, 598（長崎奉行）, Ⅲ-18（土井大炊頭）, 74（土井大炊頭）, 285（土井大炊頭）, 363（土井大炊頭）  
    —通り筋（おじょうかとおりすじ）Ⅱ-100  
    —通筋六町（おじょうかとおりすじろくちょう）Ⅱ-78  
    —徘徊（おじょうかはいかい）Ⅰ-397  
    —町筋（おじょうかまちすじ）Ⅱ-142  
    —廻り内作（おじょうかまわりうちさく）Ⅲ-324  
    —道奉行（おじょうかみちぶぎょう）Ⅰ-405  
    —六町通筋運上銀（おじょうかろくちょうとおりすじうんじょうぎん）Ⅱ-104  
    —六丁之町通筋（おじょうかろくちょうのまちとおりすじ）Ⅱ-79  
御上下水夫（おじょうげかこ）Ⅰ-447  
御上下之水夫（おじょうげのかこ）Ⅰ-440, 446  
御証拠（おしょうこ）Ⅰ-42, Ⅲ-33, 410

御証扱渡方日限（おしょうこわたしかた）Ⅱ-510※  
御上使（おじょうし）Ⅰ-21, 22, 56, 99, 115～119, 149, 158, 306, 355  
—御下り（おじょうしおくだり）Ⅰ-306  
—御家来衆（おじょうしけらいしゅう）Ⅰ-116  
—御着（おじょうしさまおちやく）Ⅰ-121  
—様御宿（おじょうしさまおやど）Ⅰ-120  
—様道筋御案内（おじょうしさまみちすじゅごあんない）Ⅰ-119  
御昇進（おしょうしん）Ⅲ-7(継高少将), 28(六代継高), 56(六代継高), 58(六代代継高少将)（おしょうしん）  
—御能（おしょうしんおのう）Ⅲ-62  
—御祝儀（おしょうしんおしゅうぎ）Ⅲ-65(六代継高)  
御精進（おしょうじん）Ⅰ-429(丹羽正伯)  
御装束召替（おしょうぞくめしかえ）Ⅲ-61  
御城代衆（おじょうだい）Ⅱ-510※  
御城代頭（衆）（おじょうだいがしら）Ⅰ-403, Ⅱ-176, 483, 497, 600, Ⅲ-449  
御城代組（おじょうだいくみ）Ⅱ-510  
御城内（おじょうない）Ⅰ-34, 53, 103, 472, Ⅲ-184, 185  
御状箱（おじょうばこ）Ⅱ-513※  
御定法極（おじょうほうきめ）Ⅰ-569※（御通り衆旅飯）  
御定免（おじょうめん）Ⅲ-218  
御定目（おじょうもく）Ⅰ-536, Ⅱ-325  
御証文（おしょうもん）Ⅰ-572  
—失（おしょうもんうせ）Ⅰ-42  
—切日（おしょうもんきりひ）Ⅲ-73  
御上覧（おじょうらん）Ⅰ-170(直方藩主・長清), 173(伊勢守長清), Ⅱ-14(姫様方), 474(継高四子・平八), Ⅲ-380(姫様方), 386(姫様方), 387(姫様方)  
—所御棧敷（おじょうらんさじき）Ⅲ-386  
—所（おじょうらんしょ）Ⅲ-380  
—相撲（おじょうらんすもう）Ⅲ-87(平八長経)  
御職分（おしよくぶん）Ⅱ-486(野村新右衛門) Ⅲ-21(郡正太夫), 78(毛利長右衛門) 289(吉右衛門), 304(亦之進)  
御諸士様（おしよしさま）Ⅱ-205  
御世帯向（おしよたいむき）Ⅲ-411  
御所務（おしよむ）Ⅰ-534Ⅲ-333  
—米（おしよむまい）Ⅲ-399  
御白砂（おしらす）Ⅱ-48

御城（おしろ）Ⅱ-136, 477  
—着（おしろちゃく）Ⅰ-155（肥前守綱政）  
—堀へ身を投げ者（おしろほりへみなげ）Ⅱ-340  
御城米（おしろまい）Ⅲ-256\*  
—廻（おしろまいまわし）Ⅰ-19\*  
御神事（おしんじ）Ⅲ-150（町役者）  
—能（おしんじのう）Ⅱ-357, 519  
—能装束（おしんじのうしょうぞく）Ⅲ-75  
御神躰（おしんたい）Ⅰ-122  
御新宅（おしんたく）Ⅱ-58Ⅲ-32  
—御仕立所（おしんたくおしたてどころ）Ⅲ-188  
—御用聞町人中（おしんたくごようききちょうにん）Ⅲ-188  
—様（おしんたくさま）Ⅰ-263（本多忠常女・吉之室），264（本多忠常女・吉之室）268  
（本多忠常女・吉之室）  
御神殿畳表替（おしんでんおもてかえ）Ⅱ-517  
御神納（おしんのう）Ⅱ-313  
御吸物（おすいもの）Ⅰ-569  
—御酒（おすいものおさけ）Ⅰ-34, 35  
—御酒頂戴（おすいものさけ）Ⅲ-468  
御救（おすくい）Ⅰ-468, 530, 542, 572, Ⅱ-51, 115, 156, 157, 212, 340, 388, 444,  
452, 464, 470, 475, 511, 524, Ⅲ-374  
—銀（おすくいぎん）Ⅰ-437, 546, Ⅱ-177, 204, 388, Ⅲ-225, 242  
—銀子（おすくいぎんす）Ⅰ-352  
—軒数書上ケ（おすくいけんすうかきあげ）Ⅲ-320  
—御免（おすくいごめん）Ⅲ-329  
—芝居（おすくいしばい）Ⅱ-233  
—筋銀（おすくいすじぎん）Ⅲ-507  
—願（おすくいねがい）Ⅲ-325  
—拝領（おすくいはりょう）Ⅱ-8  
—米（おすくいまい）Ⅰ-114, 115, 508, Ⅱ-298, 298, 385  
—米拝借（おすくいまいはいしゃく）Ⅰ-517  
—町数・軒数書上ケ（おすくいまちすうけんすうかきあげ）Ⅲ-319  
御墨付（おすみつき）Ⅲ-522  
御（誓）逝去（おせいきょ）Ⅲ-476（延姫）  
御誓（逝）去（おせいきょ）Ⅲ-475\*（田安宗武女延姫）  
御逝去（おせいきょ）Ⅰ-150（長興室・法涼院），161（酒井河内守室光之女），164（老中・

松平日向守), 167 (綱政男龜之助), 282 (三代宗真院光之), 283 (三代宗真院光之)  
 II-297 (五代宣政), 298 (同), 299 (五代藩主宣政・御隠居様), 301 (宣政), 346 (継高  
 五女・秋姫), 441 (継高十三女・芳姫)  
 III-30\* (六代將軍室月光院) 31 (同), 116 (徳川吉宗女・薩摩守室), 151 (秋月藩主長貞),  
 369 (徳川家治女・千代姫), 380 (本光院・吉之室), 386\* (本光院・吉之室), 417 (継高  
 女・貞姫), 468 (継高女・恒姫)  
 一御到来 (おせいきょごとうらい) II-297\* (五代宣政), 298 (五代宣政)  
 御制札 (おせいさつ) III-229  
 御政事 (おせいじ) I-496  
 一御勝手方 (おせいじおかつてかた) III-411  
 一御財用 (おせいじございよう) III-76\*  
 一御財用方引切 (おせいじざいようかたひききり) III-76  
 一筋 (おせいじすじ) I-506, 507  
 一筋・御勝手方 (おせいじすじおかつてかた) III-412  
 御赤飯 (おせきはん) II-46, 49  
 一御煮染杉原紙二包 (おせきはんおにしめ)  
 御関札板 (おせきふだいた) II-446~448  
 御銭渡り方 (おぜにわたり) II-554  
 御せり立 (おせりたて) III-521  
 御詮儀 (おせんぎ) I-248, II-76, 84, 85, 507, III-301, 335  
 一所 (おせんぎしょ) II-309  
 一者 (おせんぎもの) I-248  
 御迁宮 (おせんぐう) III-352  
 御船頭 (おせんどう) I-96  
 一頭衆 (おせんどうがしら) I-247  
 御葬送 (おそうそう) II-476 (秋月藩主長貞・母), III-301\* (浦上彦兵衛), 417 (継高女・  
 貞姫), III-517 (円性院・綱政侍妾)  
 御添書 (おそえがき) I-566  
 御訴詔 (おそしょう) I-195, 290, 291, 297  
 御訴状 (おそじょう) I-202  
 御卒去 (おそつきよ) I-150 (小笠原壱岐守室・秋月藩主・長興女) II-118 (五代宣政室)  
 330 (下谷大御前様・直方藩主・長清女), 475 (継高側室・重政母), 475\* (秋月藩主長貞  
 母・智光院), 476 (同), III-212 (薩摩藩主・松平薩摩守)  
 御側筒 (おそばづつ) I-355 II-167  
 一頭 (おそばづつがしら) II-63  
 一衆 (おそばづつ) II-499

御傍筒（おそばづつ）Ⅰ-364  
—頭（おそばづつがしら）Ⅰ-364, 371, 373  
—方（おそばづつかた）Ⅲ-30  
—衆（おそばづつしゅう）Ⅰ-469Ⅲ-285  
—衆立宿（おそばつたてやど）Ⅲ-285  
御退役（おたいえき）Ⅲ-333\*  
御代官（おだいかん）Ⅰ-159（天草代官）, 176, 407, 470, 502, 504, 548\*, Ⅱ-33\*, 37  
\*, 278\*, 401\*, 453\*, 480\*, Ⅲ-67, 97, 257, 443\*, 472\*, 478\*  
—衆（おだいかん）Ⅰ-116Ⅲ-143  
—様（おだいかん）Ⅱ-205  
—元送り状（おだいかんおくりじょう）Ⅱ-493  
—御指紙（おだいかんおさしがみ）Ⅲ-521  
—差紙（おだいかんさしがみ）Ⅲ-522  
—指紙（おだいかんさしがみ）Ⅰ-502  
—所（おだいかんしょ）Ⅱ-205, 354  
—衆泊休（おだいかんしゅうとまりやすみ）Ⅲ-143  
—封印（おだいかんふういん）Ⅱ-493  
御大国（おたいこく）Ⅲ-261  
御滞座（おたいざ）Ⅲ-388（六代継高）  
御代参（おだいさん）Ⅲ-171（御家老）, 205  
—御定日（おだいさんさだめび）Ⅲ-171  
—御参寺日相極（おだいさんおさんじびきめ）Ⅲ-171\*  
—日（おだいさんび）Ⅲ-225  
御台所（おだいどころ）Ⅰ-429Ⅱ-293, 554Ⅲ-202  
—衆（おだいどころしゅう）Ⅰ-425  
御大法（おたいほう）Ⅲ-411  
御大名様（おだいみょうさま）Ⅱ-502  
御滞留（おたいりゅう）Ⅰ-91（遊行上人）Ⅲ-16（岡田久馬）, 120（日田御代官）  
—中詰御用（おたいりゅうちゅうつめごよう）Ⅰ-91  
御他界（おたかい）Ⅰ-69（保科肥後守）, 143（綱吉子・徳松）, 143\*（酒井与十郎・母光  
之女）, 144（同）, 342（徳川家継）  
御鷹（おたか）Ⅲ-318\*（細川越中守）, 319（肥後藩主重賢）  
—餌奉行（おたかえぶぎょう）Ⅲ-307  
—餌不足（おたかえふそく）Ⅲ-307  
—被進御使者（おたかしんぜ）Ⅲ-318\*  
—被進（おたかしんぜ）Ⅲ-319

一之餌鳩代銀（おたかのえはとだいぎん）Ⅲ-307  
 御鷹野（おたかの）Ⅱ-333, Ⅲ-49\*  
   一御靄（おたかの）Ⅱ-333  
   一御靄御拝領（おたかの）Ⅰ-352, 468, 516, 541, Ⅱ-333, 492  
 御足銀（おたしぎん）Ⅰ-569, 570  
 御尋（おたずね）Ⅰ-190  
   一書籍（おたずねしょせき）Ⅰ-393\*  
   一之者（おたずねのもの）Ⅱ-275  
   一者（おたずねもの）Ⅰ-222\*, 230, 364, 371, 372, Ⅱ-89, 400\*, 437, 453\*, 478\*  
   一改（おたずねものあらため）Ⅰ-371, Ⅱ-480\*  
   一之御触状（おたずねもののおふれ）Ⅱ-480  
   一之御触書（おたずねもののおふれ）Ⅱ-401  
 御畳糸（おたたみいと）Ⅰ-75  
   一より賃（おたたみいとよりちん）Ⅰ-74  
 御畳表（おたたみおもて）Ⅰ-264  
 御立宿（おたてやど）（長崎奉行）（おたてやど）Ⅱ-598（長崎奉行）Ⅲ-64, 135（代官）  
 387（奉行）, 395（東本願寺僧）  
   一下宿（おたてやどしたやど）Ⅲ-78  
 御建山（おたてやま）Ⅲ-531  
 御たはこ入地（おたばこいれぢ）Ⅲ-404  
 御旅宿（おたびやど）Ⅲ-491  
   一払（おたびやどはらい）Ⅲ-44  
 御玉串（おたまぐし）Ⅲ-105  
 御為すし（おためすじ）Ⅲ-150  
 御為筋（おためすじ）Ⅲ-374, 452（投文）  
 御樽（おたる）Ⅰ-320Ⅲ-56, 250  
   一御肴（おたるおさかな）Ⅲ-57  
   一式斗入・するめ（おたるするめ）Ⅲ-423  
   一代（おたるだい）Ⅰ-20  
 御樽肴（おたるさかな）Ⅰ-81, 183, 241, 266, 307, 394, 395, Ⅲ-28, 202, 401, 407  
 423\*  
   一下され（おたるさかなくだされ）Ⅲ-405, 243  
   一代（おたるさかなだい）Ⅰ-113, 138, 141, 173, 184, 205, 206\*, 261, 281, 308,  
 319, 328, 398, Ⅱ-492  
   一頂戴（おたるさかなちょうだい）Ⅲ-242\*  
 小田原陣ノ御甲（おだわらじんのおんかぶと）Ⅱ-136



御男子様御誕生（おだんしたんじょう）Ⅲ-182（黒田長邦男）  
御誕生（おたんじょう）Ⅰ-281（綱政長子吉之女・後六代継高室），467（藤姫・松平伊予  
守室），Ⅱ-546（新十郎・母継高女）（おたんじょう），591（千代姫・母継高女），Ⅲ-65（黒  
田長邦女・やさ姫），Ⅲ-233（酒井忠明男・豊太郎）  
御知方（おちかた）Ⅱ-205  
御知行（おちぎょう）Ⅲ-304  
    一 所之村（おちぎょうしょのむら）Ⅲ-521  
    一 取衆（おちぎょうとりしゅう）Ⅲ-33  
御馳走之人足（おちそうのにんそく）Ⅰ-164  
御馳走奉行衆（おちそうぶぎょう）Ⅰ-56  
御馳走役人（おちそうやくにん）Ⅰ-570  
越度（おちど）Ⅰ-86, 546, 547, 567, Ⅱ-10, 256, 442, Ⅲ-126, 223, 440, 441, 463  
落葉（おちば）Ⅰ-98, 217, 218, 325, 501  
    一 かき（おちばかき）Ⅰ-216  
    一 銀（おちばぎん）Ⅰ-216  
    一 拝領（おちばはいりょう）Ⅰ-217  
御地頭（おちとう）Ⅰ-22  
落松葉（おちまつば）Ⅰ-85, 98, 146, 214, 215, 327Ⅱ-315  
    一 運上（おちまつばうんじょう）Ⅱ-314  
    一 銀（おちまつばぎん）Ⅰ-215  
    一 支配（おちまつばしはい）Ⅰ-215Ⅱ-314  
    一 盗人（おちまつばぬすびと）Ⅰ-146  
    一 代（おちまつばだい）Ⅰ-98  
御茶（おちや）Ⅰ-267  
    一 御菓子（おちやおかし）Ⅰ-478, Ⅲ-489  
    一 御菓子・取り肴・御吸物・茶漬（おちやおかしさかなちやづけ）Ⅲ-490  
御着（おちやく）Ⅰ-168（伊勢守・黒田長清）  
    一 座（おちやくざ）Ⅲ-409（於長様・継高側室）  
御嫡子（おちやくし）Ⅰ-307（綱政次子・宣政）  
御茶漬（おちやづけ）Ⅲ-489  
御茶湯風呂（おちやとうふろ）Ⅱ-459  
御茶屋（おちやや）Ⅰ-118, 462, 566, Ⅱ-11, Ⅲ-40, 449（箱崎）  
    一 聞役（おちややききやく）Ⅰ-406  
    一 詰小早（おちややづめこはや）Ⅱ-11  
御中陰（おちゅういん）Ⅱ-298（五代宣政），582（徳川吉宗），583（同）  
御中老（おちゅうろう）Ⅱ-497

一様御使者 (おちゅうろうさまごししゃ) I-266  
一物頭・諸役人 (おちゅうろうものがしらやくにん) II-552  
御停止之品 (おちょうじ) II-573  
御町内案内之者 (おちょうないあんないのもの) I-355  
御町内御通 (おちょうないおとおり) I-355  
御帳前 (おちょうまえ) I-193  
御帳面 (おちょうめん) I-192  
一直し (おちょうめんなおし) I-193  
御追放 (おついほう) III-500  
御通駕 (おつうが) II-556, III-442 (両殿様・平八様・姫様・御内所様), 449 (継高女・清姫)  
一御着城 (おつうがちゃくじょう) III-401 (継高男・重政), 442 (平八様・姫様・御内所様)  
御通棺 (継高女貞姫) (おつうかん) II-475 (継高側室・重政母) III-417 (継高女・貞姫)  
一筋 (おつうかんすじ) II-523 (家老室)  
御痛気 (ママ) (おつうき) II-475 (継高側室・重政母)  
御通路 (おつうろ) I-158\* (長崎上使・川口源左衛門), 164\* (松浦肥前守), 305 (順見上使) II-563 (長崎勘定方), III-86 (日田代官岡田正太夫), 135 (代官), 198 (継高女・清姫・麻姫), 202 (土井大大炊頭), 203, 504 (石州代官)  
一之障り (おつうろのさわり) III-171  
御使僧 (おつかいそう) III-457  
御付 (おつき) III-229  
一衆 (おつきしゅう) I-31, II-477, III-206  
御附 (中) (おつき) II-258, III-129, 376, 386  
一衆 (おつきしゅう) II-47, 48, 89, 199, 388, 402, 446, 462, 475, 476, 480, 481, 515, 518, 523, 544, 555, 556, 588, 598, III-7, 33, 64, 73, 134, 142, 165, 190, 198, 208, 213, 232, 263, 264, 288, 302, 324, 330, 331, 352, 394, 407, 409, 410, 417, 442, 457, 495, 517  
一中・両年行司・両御用聞町人 (おつきちゅう) II-368  
一中・両行司中 (おつきちゅうりょうぎょうじちゅう) I-481  
一中・両大賀・神屋善四郎 (おつきちゅうりょうおおが) II-521  
一之名印ちやうちん (おつきのなじるしちょうちん) I-136  
御次当番衆 (おつぎとうばんしゅう) III-203  
御次之間 (おつぎのま) III-388  
御月番 (おつきばん) I-209, 360, 434, 465, 468, 475, 481, II-12, 21, 32, 48, 58, 206, 223, 276, 402, 407, 417, 440, 445, 474, 512, 516, III-22, 24, 25, 28, 30, 46,

48, 70, 76, 80, 84, 110, 129, 230, 260, 261, 272, 282, 288, 304, 307, 343, 376,  
390, 391, 449, 465, 473, 521

—御家老（おつきばんかろう）Ⅰ-481

—御役所（おつきばんやくしょ）Ⅲ-463

御次廻り（おつぎまわり）Ⅱ-498

御葛籠馬（おつづらかごうま）Ⅱ-454

追手（おって）Ⅱ-515, 516, Ⅲ-330, 331

—ノ者（おってのもの）Ⅲ-115

追而帳（おってちょう）Ⅰ-68

おつとせい（おつとせい）Ⅲ-187

御勤向・長崎御番（おつとめむきながさきおばん）Ⅲ-149

御坪舞台（おつぼぶたい）Ⅱ-49

御坪御舞台之前白砂（おつぼぶたいのまえしらす）Ⅱ-49

御積り帳（おつもりちょう）Ⅲ-476

御積帳面前（おつもりちょうまえ）Ⅲ-411, 412

御積帳前（おつもりちょうまえ）Ⅲ-477

御麩（おつる）Ⅰ-352, Ⅲ-49, 190

—御拝領（おつるはいりょう）Ⅱ-333, Ⅲ-190\*

御出うき（おでうき）Ⅲ-172

御手紙証拠取（おてがみしょうこ）Ⅲ-493

御手紙・人足（おてがみにんそく）Ⅲ-97

御手すし（おてすじ）Ⅱ-341

御手代（おてだい）Ⅰ-195

御手附（おてつき）Ⅰ-176, Ⅲ-301

—同心衆（おてつきどうしんしゅう）Ⅱ-275

御出野（おでの）Ⅱ-436, Ⅲ-10\*

—橋（おでのばし）Ⅱ-55, Ⅲ-10, 131, 273

—橋入目銀（おでのばしいりめぎん）Ⅲ-131\*

—橋入目銀渡方（おでのはしいりめぎんわたしかた）Ⅲ-131

—橋替（おでのばしかえ）Ⅱ-496\*

—橋掛替（おでのばしかけかえ）Ⅲ-10\*, 272

—日用（おでのひよう）Ⅱ-139

御手船（おてぶね）Ⅱ-493, Ⅲ-236

御田地（おでんち）Ⅲ-217

—請持（おでんちうけもち）Ⅲ-219

—庄屋役（おでんちしょうややく）Ⅲ-218

一御取返シ（おでんちとりかえし）Ⅲ-219  
 一作り者（おでんちうくりのもの）Ⅰ-523  
 一之由来（おでんちのゆらい）Ⅲ-221  
 一之仕向（おでんちのしむき）Ⅲ-219  
 御道具諸事拝上（おどうぐしよじはいじょう）Ⅰ-263  
 御塔御用（おとうごよう）Ⅱ-354（五代宣政）  
 御当職（おとうしょく）Ⅰ-118, 308, 519, 527, 533, 550, 567, Ⅱ-12, 18, 21, 23, 26, 31, 43, 45, 46, 56, 59, 61, 66, 68, 117, 153, 176, 177, 203, 229, 259, 303, 312, 332, 358, 387, 474, 556, 560, 561, 580, 589, Ⅲ-88, 105, 164, 166, 186, 241, 314, 323, 326, 334, 335, 354, 362, 363, 374, 375, 397, 397, 450, 508, 512, 516, 519, 520, 523  
     一様（おとうしょく）Ⅱ-234  
 御当地（おとうち）Ⅰ-291, 297, Ⅲ-130※（長崎代官）  
     一御往来（おとうちおうらい）Ⅰ-349（直方藩主・長清）  
     一引越居住（おとうちきよじゅう）Ⅱ-564  
     一居住（おとうちきよじゅう）Ⅰ-436  
 御道中御用（おどうちゅうごよう）Ⅱ-446  
 御道中御関札（おどうちゅうせきふだ）Ⅱ-448  
 御道中御牽馬（おどうちゅうひきうま）Ⅱ-432  
 御燈明料（おとうみょうりょう）Ⅲ-95  
 御当用（おとうよう）Ⅰ-534  
     一御指支（おとうようおさし）Ⅰ-200, 276  
     一指出シ（おとうようさしだし）Ⅰ-253※  
 御当用銀（おとうようぎん）Ⅰ-170, 183, 200, 201, 205, 251, 254, 255, 262, 288, 301, 439※, 440, 454, 477※, 478, 489, 507, 516, 541, 562, Ⅱ-33, 53, 56, 350, 564, Ⅲ-526  
     一御指支（おとうようぎんおさし）Ⅰ-287※  
     一借り立御頼（おとうようぎんかりおたのみ）Ⅱ-30  
     一差出（おとうようぎんさしだし）Ⅰ-201※, 205※, 250※  
     一御指支（おとうようぎんさしつかえ）Ⅰ-200, Ⅱ-30, Ⅲ-526  
     一指上（おとうようさしあげ）Ⅰ-205, 251  
 御至来（おとうらい）Ⅰ-164（老中松平日向守逝去）  
 御到来（おとうらい）Ⅰ-144（酒井与十郎・母光之女逝去）, 161（酒井河内守室・光之女逝去）, 342（徳川家継）, 464（継高女・藤姫誕生）  
     Ⅱ-330（下谷大御前・長清女逝去）, 484（継高長子重政初登城）, 602（宝暦と改元）, 582（徳川吉宗逝去）

Ⅲ-31 (八代家宣室月光院逝去), 30\* (同), 116 (徳川吉宗女・薩摩守室逝去), 151 (秋月藩主・甲斐守長貞逝去), 212 (薩摩藩主・島津重年逝去), 369 (徳川家治女・千代姫逝去), 380 (吉之室御逝去), 476 (田安宗武女・延姫逝去)

一所 (おとらいしよ) Ⅱ-554, Ⅲ-186, 187

御通 (おとおり) Ⅰ-149 (長崎上使・戸田又兵衛他), 158 (長崎奉行・川口源右衛門), 159 (天草代官・服部六左衛門), 166 (肥前大村藩主・純長), 355 (順見上使・妻木平四郎他)

御通り衆 (おとおりしゅう) Ⅰ-399, 569\*, Ⅱ-27, 28, 305, Ⅲ-120, 357, 358

一宿 (おとおりしゅうやど) Ⅲ-357

御通衆 (おとおりしゅう) Ⅰ-569, 570, Ⅱ-160

御通すし (おとおりすじ) Ⅰ-119, Ⅲ-206

御通りすし (おとおりすじ) Ⅲ-271

御通り筋 (おとおりすじ) Ⅱ-388\*, 389, Ⅲ-410

一家々 (おとおりすじいえ) Ⅱ-527

一町々 (おとおりすじまち) Ⅲ-18, 39, 87, 172

一横町 (おとおりすじよこちょう) Ⅲ-410

御通筋 (おとおりすじ) Ⅱ-399, Ⅲ-35, 49, 65, 205, 386, 389, 409, 449

一掃除 (おとおりすじそうじ) Ⅲ-49, 61, 65

御通之町筋 (おとりのまちすじ) Ⅰ-21, 120

御科メ (おとがめ) Ⅱ-111\*

御咎め (おとがめ) Ⅱ-529

御徳用 (おとくよう) Ⅱ-294

一筋 (おとくようすじ) Ⅱ-178

男・女・男子・女子 (おとこおんなだんしじょし) Ⅱ-472

落銀 (おとしぎん) Ⅰ-255

御滞銀米 (おとどこおりぎんまい) Ⅰ-559\*

御滞分 (おとどこおりぶん) Ⅱ-524\*

御泊り (おとまり) Ⅰ-419 (大阪町奉行一行)

御留メ川みかじめ (おとめかわみかじめ) Ⅱ-587

御留山 (おとめやま) Ⅰ-215, 216, 501

御供日雇 (おともひやとい) Ⅱ-425

御供廻下々 (おともまわりしもじも) Ⅰ-56

御取納 (おとりおさめ) Ⅲ-417 (継高女・秋姫)

御取替 (おとりかえ) Ⅰ-42 (御用銀), 44

御鳥毛御鑓受 (おとりげやりうけ) Ⅱ-242\* (放生会)

御鳥毛鑓御祭礼 (おとりげやりさいれい) Ⅱ-243 (放生会)

御鳥毛御鑓百本 (おとりげやりひゃっぽん) Ⅱ-180 (放生会), 243 (放生会)

御内所様 (おないしょさま) III-442  
御長柄 (おながえ) I-265  
御永倉 (おながくら) II-494, III-218, 335  
    —近町 (おながくらちかまち) III-336  
御長倉 (おながくら) II-248  
御長蔵門 (おながくらもん) II-262  
御長屋 (おながや) I-263  
御長刀 (おなぎなた) I-265  
御名順 (おなじゅん) III-255\*  
御名付御触 (おなつけ) II-591 (千代姫)  
御名不付 (おなつけず) III-182 (豊松)  
御名付不申 (おなつけず) III-65 (おやさ)  
御納切 (おなっさい) I-278, 279  
御納所 (おなっしょ) I-258  
御成 (おなり) I-168 (泰雲・綱之), I-561 (六代継高)  
    —所 (おなりしょ) II-505  
    —書院 (おなりしょいん) I-278, 279  
    —所受持 (おなりしょうけもち) II-473  
御成立 (おなりたて) III-463, 464  
御納戸頭 (おなんどかしら) III-388  
    —衆 (おなんどかしらしゅう) III-30, 239  
御納戸頭取 (おなんどとうどり) III-388  
御煮染 (おにしめ) II-49, III-59  
御二ノ丸 (おにのまる) I-73, 81, 141, 155  
御入国 (おにゅうこく) I-320 (五代宣政)  
    —御継目 (おにゅうこく) I-395 (六代継高)  
御入寺 (おにゅうじ) I-282 (三代光之), II-475 (継高側室・重政母)  
御入部 (おにゅうぶ) I-79 (光之長子・綱之), 81 (綱之), 320 (五代宣政)  
御任官 (おにんかん) I-205 (四代綱政長子・吉之), II-484 (継高長子・重政), 492 (継高長子・重政), 498 (継高長子・重政), 498 (綱政長子・吉之) III-7 (六代継高少将)  
御塀 (おねぐら) III-446  
    —御座年寄紙墨代 (おねぐらざしぼくだい) II-595\*  
    —夜回り衆 (おねぐらよまわりしゅう) III-446  
御直段方 (おねだんかた) III-40  
御直段衆 (おねだんしゅう) I-159  
御直段役所 (おねだんやくしょ) II-554

御練酒造頭司（おねりざけとうじ）Ⅲ-492  
御練酒柳樽（おねりざけやなぎたる）Ⅲ-57  
御年貢蔵屋敷（おねんぐくらやしき）Ⅱ-429  
御年貢上納（おねんぐじょうのう）Ⅱ-168, 558  
御年貢・諸上納（おねんぐしよじょうのう）Ⅱ-295  
御年貢地（おねんぐち）Ⅱ-168, 592  
御年貢なし（おねんぐなし）Ⅱ-557  
御年貢米（おねんぐまい）Ⅱ-591, Ⅲ-220, 239  
  一上納（おねんぐまいじょうのう）Ⅲ-218  
  一上納方（おねんぐまいじょのう）Ⅲ-219  
御年番（おねんばん）Ⅱ-509, 529, 530  
  一所（おねんばんしょ）Ⅲ-309  
  一持（おねんばんもち）Ⅱ-474（御当職）  
御能（おのう）Ⅰ-147, 148, 163, Ⅱ-46, 47, 48, Ⅲ-45, 59  
  一掛り（おのうかかり）Ⅱ-47  
  一見物（おのうけんぶつ）Ⅰ-147, 148  
  一御用（おのうごよう）Ⅲ-45  
  一御上覧（おのうじょうらん）Ⅲ-87  
  一拝見（おのうはいけん）Ⅰ-163, Ⅱ-28, 46, 47, 49, 338, 339, Ⅲ-56\*, 58  
  一番附（おのうばんづけ）Ⅲ-59  
御のし（おのし）Ⅲ-467  
御熨斗（おのし）Ⅰ-155, 266, 267  
御のし蛸（おのしあわび）Ⅲ-402, 403, 405  
御登り（おのぼり）Ⅱ-182（継高長子・重政）, Ⅲ-198（継高女・清姫・麻姫）  
御拝借（おはいしゃく）Ⅰ-249, Ⅱ-15, 81  
御拝領（おはいりょう）Ⅰ-217, 352  
  一之御鶴（おはいりょうのつる）Ⅲ-49  
御拝礼（おはいれい）Ⅱ-301  
御挟箱（おはさみばこ）Ⅰ-265  
御橋（おはし）Ⅱ-450  
  一洗（おはしあらい）Ⅱ-41  
  一入目（おはしいりめ）Ⅲ-276  
  一上見之かどめ（おはしうえみのかどめ）Ⅱ-449  
  一受持之五丁（おはしうけもちごちょう）Ⅲ-274  
  一掛ケ替へ（おはしかけかえ）Ⅱ-88  
  一掛立（おはしかけたて）Ⅲ-276

—材木（おはしぎいもく）Ⅰ-144  
—掃除（おはしそうじ）Ⅱ-39, 60  
—御普請（おはしふしん）Ⅰ-323, Ⅱ-469\*  
御花段御用之土（おかだんごようのつち）Ⅲ-426  
御初入（おはついでり）Ⅲ-401（六代継高男・重政），405（重政）  
—御祝儀献上物（おはついでりごしゅうぎけんじょうもの）Ⅲ-407  
御発駕（おはつが）Ⅱ-461（殿様・若殿様），Ⅲ-87（六代継高），198（清姫・麻姫）  
—之御行列拜見（おはつがのぎょうれつはいけん）Ⅱ-527  
—前（おはつがまえ）Ⅲ-378, 521  
御法度筋（おはつとすじ）Ⅱ-141, Ⅲ-441  
御法度之衣類（おはつとのいるい）Ⅰ-392, 393  
御法度御触状（おはつとふれじょうふくびき）Ⅲ-212（福引・第一）  
御初穂（おはつほ）Ⅱ-230  
—銀（おはつほぎん）Ⅰ-121, Ⅱ-313, Ⅲ-71, 342  
御鼻紙入（おはなかみいれ）Ⅱ-433  
大浜四ヶ所番所（おはまばんしょ）Ⅱ-351\*  
御払方（おはらいかた）Ⅱ-215, 303  
—御滞分渡（おはらいかたとどこおりぶん）Ⅲ-423\*  
御番御付衆（おばんおつきしゅう）Ⅲ-8  
御判鑑（おはんかん）Ⅲ-241  
御判形（おはんぎょう）Ⅱ-341  
御番所（おばんしょ）Ⅱ-555Ⅲ-67, 353  
—之石改（おばんしょこくあらため）Ⅲ-291  
—御舟方（おばんしょふなかた）Ⅲ-263  
御判物（おはんもつ）Ⅰ-233, Ⅱ-528  
帯（おび）Ⅰ-26, 251, Ⅱ-573  
御火入（おひいれ）Ⅲ-404  
帯織（おびおり）Ⅰ-439  
御引当（おひきあて）Ⅲ-412  
御引鮪（おひきあわび）Ⅲ-57  
御飛脚（おひきやく）Ⅰ-143, 144, 260, 356, 414, Ⅱ-210, Ⅲ-493, 533  
—便（おひきやくびん）Ⅰ-141  
—苦身銀（おひきやくくしんぎん）Ⅱ-602  
御秘蔵之鳩（おひぞうのはと）Ⅱ-599  
御引越（おひっこし）Ⅰ-281（竹中与右衛門）  
御病氣（おびょうき）Ⅰ-166（小河伝兵衛）



一御快然（おびょうきおかいぜん）Ⅰ-241（綱政長子・大隅守吉之）  
 御評定所（おひょうじょうしょ）Ⅰ-152, 237, 291, 469  
 御評定場（おひょうじょうば）Ⅰ-27  
 御屏風おさへ（おびょうぶ）Ⅰ-270  
 御昼休（おひるやすみ）Ⅲ-192（日田御代官・岡田九郎左衛門）  
 御広間（おひろま）Ⅰ-155  
 御封印（おふういん）Ⅲ-311  
 御吹改（おふきあらため）Ⅰ-565  
 御奉行（おぶぎょう）Ⅰ-59, 137, 161, 168, 174, 256, 257, 310, 322, 396, 450, 542,  
 Ⅱ-21, 45, 47, 59, 61, 207, 209, 217, 220, 243, 258, 260, 275, 276, 308, 315, 347,  
 351, 382, 387, 388, 393, 432, 447, 451, 464, 465, 500, 509, 513, 519, 560, 579,  
 581, 587, 598, 602, Ⅲ-8, 11, 22, 28, 29, 30, 62, 70, 86, 92, 95, 135, 139, 142,  
 146, 149, 172, 187, 196, 207, 213, 216, 226, 235, 254, 264, 276, 277, 306, 316,  
 326, 333, 341, 371, 374, 375, 385, 387, 394, 407, 408, 410, 415, 460, 514, 518,  
 521, 531  
 一跡役（おぶぎょうあとやく）Ⅱ-580\*  
 一御月番（おぶぎょうおつきばん）Ⅲ-330  
 一御在勤（おぶぎょうざいきん）Ⅲ-219  
 一衆（おぶぎょうしゅう）Ⅰ-24, 167, Ⅱ-27, 30, 200, 214, 234, 292, 294, 327, 357,  
 525, Ⅲ-20, 186, 307, 319, 391, 479  
 一衆御見分（おぶぎょうしゅうけんぶん）Ⅱ-60  
 一所（おぶぎょうしょ）Ⅲ-35, 36, 239  
 一御退役（おぶぎょうたいえき）Ⅲ-319\*  
 一年番（おぶぎょうねんばん）Ⅱ-450  
 一御厄入り（おぶぎょうやくいり）Ⅱ-231  
 一御寄合（おぶぎょうよりあい）Ⅲ-118  
 御普請（おふしん）Ⅱ-8, 23\*, 42, 60, 263, 500  
 一方（おふしんかた）Ⅱ-39, 41, 43, 107, 177, 474, Ⅲ-40, 288, 386, 488  
 一方記録（おふしんかたきろく）Ⅱ-42  
 一方御用（おふしんかたごよう）Ⅲ-488  
 一木屋（おふしんこや）Ⅰ-562  
 一頭取役（おふしんとうどりやく）Ⅱ-221  
 一夫（おふしんふ）Ⅱ-158, 242  
 一奉行（おふしんぶぎょう）Ⅱ-41~43  
 一奉行月番（おふしんぶぎょうつきばん）Ⅱ-403  
 一奉行衆（おふしんぶぎょう）Ⅰ-116, Ⅱ-444, Ⅲ-288

御札（おふだ） I-274, II-230, 247

—銀（おふだぎん） I-281

—所（おふだしょ） I-274

—遺（おふだづかい） I-252

—守（おふだまもり） II-460

—守・御切花（おふだもりおきりばな） III-388

御札馬（おふだうま） I-113, 363, 423, 519

—御用差支え（おふだうまごようさしつかえ） II-451

—仕立（おふだうまもちちゅう） I-326, II-343\*

—持中（おふだうまもちちゅう） I-424, 519\*

—持・郷馬持（おふだうまもちごううまもち） II-451, III-97\*, 98

—持煩い（おふだうまもちわずらい） II-451

—余銀（おふだうまよぎん） III-506

—余銀御借付ノ利（おふだうまよぎん） II-481\*

御扶持（おふち） II-56, 178

—方（おふちかた） I-263, II-31, 61, 120, 165, 262, 309\*, 434, 437, III-117, 409

\*, 424, 493, 523

—方切紙（おふちかたきりがみ） II-239

—方頂戴（おふちかた） II-230, III-7, 76\*

—方町人（おふちかたちょうにん） II-301

—方頂戴仕町人遠慮（おふちかたちょうにんちょうじ） II-298（五代宣政逝去）

—方取町人（おふちかたとりちょうにん） II-230, 239 III-72

—方取申者（おふちかたとりもうすもの） II-61

—方・拝領銀（おふちかたはいりょうぎん） III-407

—方・拝領銀・御礼式（おふちかたはいりょうぎんごれいしき） III-334

—方不足（おふちかたふそく） III-527

—方米（おふちかたまい） II-113, 387 III-526, 527

—人・御家中之者（おふちにんごかちゅう） II-341

御仏参（おぶつさん） II-555, 556, III-286

御舟入（おふないり） III-31

御船入川筋（おふないりかわすじ） III-318

御舟方（おふなかた） I-247, 440, 438, II-145, 493, 572, 603, III-8, 11, 40, 148,

166, 263, 264

—御用（おふなかたごよう） II-547, III-324

—より傍示杭建（おふなかたぼうじくい） II-546\*

—役所（おふなかたやくしょ） III-280

一屋敷地（おふなかたやしき）Ⅱ-177  
 御舟倉（おふなぐら）Ⅱ-496  
 御船材木積廻（おふなざいつみまわり）Ⅰ-537  
 御舟手（おふなて）Ⅰ-221, Ⅱ-285  
   一頭（おふなてがしら）Ⅲ-264  
   一頭衆（おふなてがしらしゅう）Ⅲ-166, Ⅲ-263  
   一頭衆御支配（おふなてがしらしゅうしはい）Ⅲ-263  
 御船手（おふなて）Ⅰ-140  
   一頭衆（おふなてかしら）Ⅲ-143  
   一喰捨米（おふなてくいすてまい）Ⅰ-462, Ⅱ-11  
   一組（おふなてぐみ）Ⅱ-284  
   一之者（おふなてのもの）Ⅱ-493  
   一屋敷（おふなてやしき）Ⅱ-145  
 御船（おふね）Ⅰ-151, 263  
   一御用（おふねごよう）Ⅱ-77  
   一奉行衆（おふなぶぎょう）Ⅰ-151, 443  
 御船材木しらへ（おふねざいもく）Ⅱ-572  
 御舟材木仕立（おふねざいもくしたて）Ⅲ-409  
 御舟作事（おふねさくじ）Ⅲ-237  
 御舟中（おふねちゅう）Ⅰ-440  
 御振舞（おふるまい）Ⅰ-99, 149, 158  
 御振廻（おふるまい）Ⅰ-159, 165, 569  
 御触（おふれ）Ⅰ-72（酒旅出停止）, 378（川ちりあくた）※, 426（薬種問屋）  
   Ⅱ-136（改元寛保）, 171（牛馬口付）, 183（関東損毛）, 330（下谷大御前・直方藩主長清  
   女逝去・停止触）, 441（芳姫逝去）  
   Ⅲ-22（日雇左官出入）, 22（年行司再役）, 93（牛馬口綱）, 193（銀座役人）, 343（宗像洲  
   口運上銀）, 471（天秤分銅改）, Ⅲ-472\*（切金員数）  
 御触流（おふれながし）Ⅱ-440（山笠）  
   一願（おふれながしねがい）Ⅲ-318（玉子抜売）, 458（木綿運上）  
   一なかし（おふれながし）Ⅱ-108（投受運上）  
 御不礼（おふれい）Ⅲ-92\*  
 御触書（おふれがき）Ⅰ-475\*（鋳物師改）, 562\*（文之字金銀吹改）, 563（金銀吹改）,  
 565（文之字金銀吹改）Ⅱ-260（絞り酒不仕）, 295\*（古金銀停止）Ⅲ-158\*（古分銅改）,  
 425（他国秤屋不仕）  
 御触状Ⅰ-70（運上札）, 71（酒旅出停止）, 84（改元延宝）, 150（法涼院・黒田長興室逝去  
 停止令）, 223（馬持駄賃）, 567（市中へ入込商人）, 568（年行司跡役入札）

Ⅱ-16 (大浜空地), 138 (町人对士へ不礼不士・火用心), 239 (御扶持方町人), 254 (内畠地主銀), 282 (風倒松木・竹木), 287 (辛子油せん問屋札), 442 (婚礼狼藉), 480 (御尋者), 484 (大濱四町空地), 513 (従江戸御状箱紛失)

Ⅲ-7 (少将様御昇進), 9 (奉公人宗旨判形), 28 (目安箱止), 75 (長崎蔵屋敷へ届), 119 (絹布御法度), 126 (人別・触状), 164 (旅出油問屋), 182 (絹布御法度), 277 (老中ヨリ石錢), 377 (切手引替), 418 (呉座七嶋類運上銀) 426 (銀切手引替), 443 (一朝軒印鑑), 452 (投文), 497 (津中勸化), 528 (欠落者詮議)

御平産 (おへいさん) Ⅰ-20 (酒井河内守室・光之女), 138 (光之次子・肥前守綱政室), 141 (秋月藩主甲斐守長重室光之女)

御部屋様御成行 (おへやさまなりゆき) Ⅱ-476 (秋月藩主母逝去)

一仕分ケ銀 (おへやしわけぎん) Ⅲ-411

一附々面々 (おへやつきめんめん) Ⅲ-411

御返済 (おへんさい) Ⅰ-287\*

御返弁 (おへんべん) Ⅰ-277

御法 (おほう) Ⅱ-282, 566

御奉公 (おほうこう) Ⅰ-188

御法事 (おほうじ) Ⅰ-8 (宗栄・前藩主忠之十三回忌), 162 (家綱・巖有院七年忌), 161 (酒井河内守室・光之女)

Ⅱ-301 (五代宣政逝去), 374 (宗真・三代光之十三回忌)

Ⅲ-8 (太宰府八百五十年祭), 70 (龍光院・黒田孝高), 381 (有徳院・吉宗)

御奉書持 (おほうしょもち) Ⅲ-49

御疱瘡 (おほうそう) Ⅰ-200 (四代綱政)

御宝蔵 (おほうぞう) Ⅰ-535

御法之通 (おほうのとおり) Ⅲ-230

御ほうひ (おほうび) Ⅲ-115

御褒美 (おほうび) Ⅰ-121, 213, 364, 543, 568, Ⅱ-42, 111, 337, 354, 382, 494, 553

Ⅲ-38, 70, 139, 167, 170, 236, 278, 290, 370, 416, 451, 452, 519

一銀 (おほうびぎん) Ⅱ-135, 396, 398, 544

一金子 (おほうびきんす) Ⅰ-561, Ⅱ-129

一白銀 (おほうびはくぎん) Ⅱ-142, 308

一米 (おほうびまい) Ⅰ-113

御保美銀 (褒美) (おほうびぎん) Ⅲ-26

覚 (おぼえ) Ⅰ-39 (宗門寺替), 52 (振売商人), 52 (町人足), 52 (旅生魚), 133 (火事出方), 137 (年行司御用刻限), 171 (酒屋白数), 172 (酒造運上銀), 184 (柳町由来), 189 (酒御運上), 212 (酒造米石高極・運上), 259 (両御会所人足仕), 273 (御仕組銀札通用), 299 (酒名付停止) 321 (神屋家書状), 332 (公事訴訟), 338 (江戸酒造米), 353 (摺屋停止),

355 (唐船漂流), 356 (江戸登酒造之者渡り物), 357\* (新金銀通用), 371 (御尋者改),  
 375 (唐船抜荷詮儀), 376 (酒運上), 377 (酒林), 379 (内島地主銀), 380 (質屋中), 400  
 \* (乾ノ字金), 405 (唐物菓種問屋), 410 (乾ノ字金) 414 (金銀細工法度), 416 (新金銀  
 通用), 416 (しゃむ鷄合停止), 417 (旅人往来切手), 425 (人馬継所), 430\* (従江戸諸  
 廻船浦賀石錢), 431 (儉約), 443 (本水夫小立払捨), 445 (博多船持ヨリ本加子銀), 447  
 (船持中船数減少), 462 (絹布法度), 467 (商売船救芝居御免), 472 (火消出方), 496 (江  
 戸御屋敷類焼寸志米), 496 (触留より触戻) 499 (凶年質屋止), 500 (長崎問屋止), 501  
 (博多松原支配), 533~535 (御用心除割方), 538 (御菜加子銀年賦) 539 (松囃子御上覽),  
 557\* (金銀吹改) 560 (御用銀差上之者類焼の節年賦銀返還), 561 (新古買掛銀割), 565  
 (新金銀拝見), 567 (両市中商人在郷入禁) 569 (年行司跡役), 571 (札馬仕立支配)  
 II-10 (大船大坂着蔵元へ届), 28 (姪濱渡シ裁判), 35 (水夫立前借米), 46 (町郡浦商売  
 人御法度者曲事), 53 (運上取立支配入替), 59 (在郷薪買取停止), 63 (他国縁組停止),  
 63 (祇園会祭礼押へ役人宿割), 78 (福岡六丁筋家作), 79 (福岡六丁筋御停止商売), 80  
 (古金銀通用停止), 102 (旅出穀物運上), 103 (運上銀御免), 103 (地旅入荷品運上銀),  
 103 (通筋運上銀減少), 103 (運上銀御免), 104 (旅人往来切手), 107 (宗旨判形停止),  
 108 (古金銀使停止), 113 (博多松原六分), 114 (大工作料御定), 130 (絹羽織), 132 (日  
 雇賃錢), 134 (志荷商人札御免), 137 (御用刻限), 142 (呉服店商売), 143 (博奕宿借停  
 止), 146 (役目人足受方), 151 (役目人足), 167 (夜札), 171 (牛馬口付無乗停止) 175  
 (大工賃錢定), 182 (大賀甚次郎・同文右衛門申渡), 198 (年行司小使勤方改), 211 (人  
 足支配), 215 (蜂蜜脇売不仕), 227 (町人奉公人面役徐), 237 (博多呉服店止), 209 (次  
 所人足錢減少), 249 (合力米・切米御代官所渡), 253 (大風・用心除銀), 257 (落書停止),  
 284 (口論), 298 (次所人足宿継方仕組), 302 (在郷志荷札無札御停止) 303 (御銀倉納上  
 納銀), 305 (御通衆・旅座頭宿), 305 (捨子), 310 (火災の節運上銀半減), 311 (用心徐  
 銀・拝借上納銀), 331 (投受運上銀・家作銀), 332 (干鯛運上銀), 333 (人馬継所旅人雇),  
 343 (御札馬仕立), 345 (作事所木屋番町夫遣), 349 (上方之正月・五月飾停止), 356 (愛  
 宕山勸化銀), 367 (うどん売道具取上), 376 (酒運上銀割増), 377 (酒林取遣), 379 (火  
 消胸当), 380 (質屋失物), 521 (増除米御用捨) 552 (御家中御儉約), 560 (惣代給米減  
 少)  
 III-18 (状持夫川留証拠), 45 (能装束), 69 (紙御仕組), 89 (川船運賃米割方), 94 (盗品  
 取返仕法), 116 (盗人詮議), 183~185 (松囃子喧嘩), 205 (入目銀高取替), 216 (切錢取  
 出奔), 229 (打崩張り紙), 255\* (大阪川石錢), 231 (穀留旅出米), 275 (御橋掛替材木),  
 318 (玉子仕組), 339 (宗旨判形徐り者御停止), 361 (町判無者宿借・滞留曲事), 364 (紺  
 屋手間中) 368 (住吉千人講), 389 (放生会殺生禁制), 440 (万御法度) 461 (札馬仕組),  
 477 (御儉約), 479 (水夫米渡), 499 (通り運上), 500 (旅出諸品運上), 517 (相撲芝居櫓  
 太鼓打), 518 (竹木・筈・薪入荷運上支配替), 531 (御立山干鯛所)  
 御賄 (おまかない) I-116, 147, II-391, III-337

一 所 (おまかないしよ) I-55, 269, 270, 272, 273  
 御町 (おまち) II-314, 403  
   一 改 (おまちあらため) I-517  
   一 浦奉行 (おまちうらぶぎょう) II-398  
   一 御附中 (おまちおつきちゅう) II-227  
   一 御奉行 (おまちおぶぎょう)  
   一 支配 (おまちしはい) II-177, 427, 428, III-316  
   一 修復 (おまちしゅうふく) III-292  
   一 修復銀 (おまちしゅうふくぎん) II-54, 61, 544, III-200, 460, 519  
   一 ちり捨所 (いまちちりすてしよ) II-61  
   一 附 (おまちつき) I-373  
   一 出振売商人 (おまちでふりうり) I-334  
   一 之人柄 (おまちなひとがら) III-223  
   一 判 (おまちはん) III-221  
   一 夫 (おまちふ)  
   一 奉行 (おまちぶぎょう) I-14, 15, 16, 21, 35, 39, 70, 71, 80, 81, 82, 84, 85, 86, 88, 102, 104, 111, 114, 115, 118, 121, 144, 148, 156, 159, 163, 165, 166, 177, 218, 225, 247, 307, 319, 353, 354, 467, 470 II-18, 42, 61, 201, 275, 295, 307, 472, 497, 551 III-25, 162, 342, 506, 509, 515  
     一 奉行衆 I-116, 117 III-143, 521  
     一 奉行受持 (おまちぶぎょううけもち) III-263  
     一 奉行御月番 (おまちぶぎょうおつきばん) III-208  
     一 奉行・御郡奉行 (おまちぶぎょうこおりぶぎょう) II-358  
     一 奉行棧敷 (おまちぶぎょうさじき) I-352  
     一 奉行所屋敷 (おまちぶぎょうしよやしき) I-158 (博多須崎町上)  
     一 奉行手附 (おまちぶぎょうてつけ) III-289  
   一 分 (おまちぶん) I-209, II-427, III-342  
   一 役所 (おまちやくしよ) II-549, III-257, 422, 523  
   一 役所支配 (おまちやくしよしはい) I-527, 533  
   一 屋舗 (おまちやしき) II-235, 236  
 御町方 (おまちかた) I-211, II-177, 463, 501, III-13, 31, 111, 121, 292, 413, 506  
   一 御受持 (おまちかたおうけもち) II-555  
   一 受持 (おまちかたうけもち) III-263  
   一 ヨリ御郡方 (おまちかたおこおりかた) II-61  
   一 御附 (おまちかたおつき) III-521  
   一 御附衆 (おまちかたおつきしゅう) III-264

一切立蔵（おまちかたきりたてくら）Ⅲ-461  
一支配（おまちかたしはい）Ⅱ-315, 473, 568  
一ちり捨所（おまちかたちりすてどころ）Ⅲ-22  
一之支配（おまちかたのしはい）Ⅱ-289  
一之者（おまちかたのもの）Ⅲ-219  
一役所（おまちかたやくしょ）Ⅲ-280, 512  
御丸内下之御屋舗（おまるのおやしき）Ⅱ-358  
御神酒（おみき）Ⅱ-460  
御見立之人から（おみたてのひとがら）Ⅲ-408  
御道筋掃除（おみちすじそうじ）Ⅱ-453  
御見廻（おみまい）Ⅱ-391  
御宮御造営（おみやごぞうえい）Ⅱ-14  
御宮見通之海（おみやみとおしのうみ）Ⅲ-389  
御名代（おみょうだい）Ⅲ-92（大音彦左衛門）  
御迎立（おむかえたて）Ⅰ-452（直方藩主・長清）462, Ⅱ-11, 23, 50  
一水夫賃米（おむかえたてかこちんまい）Ⅰ-452  
一之水夫（おむかえたてのかこ）Ⅰ-442  
御無足衆（おむそくしゅう）Ⅰ-486, Ⅱ-250  
御迎船水夫（おむかえぶねかこ）Ⅰ-76  
御棟上（おむねあげ）Ⅱ-24（櫛田宮）  
一札銘書（おむねあげふだめいしょ）Ⅱ-28\*（櫛田宮）  
御名酒御法度（おめいしゅはつと）Ⅰ-300  
御目付頭（おめつけがしら）Ⅱ-341, Ⅲ-62, 408  
一衆（おめつけがしら）Ⅱ-89, 167, 377, 516, 543, 554, 575, 600, Ⅲ-32, 34, 35, 67, 93, 95, 97, 106, 109, 119, 187, 213, 271, 304, 330, 340, 393, 422, 458, 469  
御目附方（おめつけかた）Ⅱ-376, 377, Ⅲ-524  
御目付方（おめつけかた）Ⅲ-119  
御目付衆（おめつけしゅう）Ⅰ-54  
御目附衆（おめつけしゅう）Ⅱ-48  
御目見（おめみえ）Ⅰ-163, 451, Ⅲ-401  
一へ（おめみえ）Ⅲ-73  
一被仰付候町人（おめみえおおせつけられちょうにん）Ⅱ-47  
一御願（おめみえねがい）Ⅲ-66\*  
御面会（おめんかい）Ⅱ-391  
御免下り米（おめんさがりまい）Ⅱ-530  
御免返上（おめんへんじょう）Ⅱ-530

重キ科之者（おもきとがのもの）Ⅱ-26  
重キ品（おもきしな）Ⅰ-560  
御目録（おもくろく）Ⅰ-266Ⅲ-62  
御目録拝領（おもくろくはいりょう）Ⅲ-62  
表書（おもてがき）Ⅰ-566  
    一判形之者（おもてかきはんぎょうのもの）Ⅰ-209  
表口（おもてぐち）Ⅰ-211Ⅲ-90, 341  
    一之間（おもてぐちのけん）Ⅰ-58  
    一間口（おもてぐちまぐち）Ⅰ-210  
表御門（おもてごもん）Ⅲ-58  
表しとみ打ち（おもてしとみうち）Ⅱ-442  
表立役人之儀（おもてたちやくにん）Ⅱ-290  
表戸蓐卸シ（おもてどしとみおろし）Ⅲ-80  
表ノ大門廻リ・鐘楼普請（おもてのだいもん）Ⅲ-505  
表向押立遠慮（おもてむきおしたてえんりょちょうじ）Ⅰ-151（堀田筑前守・稲葉石見守  
を打果）  
表向顔隠シ（おもてむきかおかくし）Ⅱ-369（柳町家作普請）  
表向戸蓐之類（おもてむきとしとみ）Ⅱ-274  
表門明ヶ替（おもてもんあけかえ）Ⅱ-184※  
表門柳町（おもてもんやなぎまち）Ⅲ-314  
重荷付・馬追（おもにつけうまおい）Ⅲ-98  
重荷物持日用（おもにもつもちひょう）Ⅰ-555  
御物入多（おもものいりおおく）Ⅱ-521  
苧布・木綿・たはこ・茶・紙・御座・七嶋類投受運上銀（おもめんたばこかみ）Ⅲ-435  
御門外（おもんがい）Ⅲ-108  
御門駒犬（おもんこまいぬ）Ⅰ-436  
御紋札壺本（おもんさつ）Ⅲ-311  
御門札（おもんさつ）Ⅱ-554, Ⅲ-59, 240, 257  
    一出入願（おもんさつねがい）Ⅱ-600※  
    一改（おもんふだあらため）Ⅱ-554※  
御門証拠（おもんしょうこ）Ⅱ-402  
御門定番（おもんじょうばん）Ⅲ-142  
御門主（おもんす）Ⅲ-84  
御門出入之札（おもんでいりのふだ）Ⅱ-312  
御門出入札（おもんでいりふだ）Ⅱ-580, Ⅲ-105  
御門内出店（おもんないでみせ）Ⅲ-208



親（おや） I-297

御館（おやかた） I-138, 163, 261, 320, 416, 443, 467, II-42, 47, 129<sup>\*</sup>, 402, 460, 470, 498, 600, III-7, 58, 202, 326, 353, 449, 460

—芥捨之儀（おやかたあくたすて） II-312

—記録（おやかたきろく） I-475

—御門札（おやかたごもんさつ） III-241

—御用日用（おやかたごようひょう） II-139

—年始御礼之通（おやかたねんしおれい） III-407

—御門出入札（おやかたもんでいりふだ） III-240

—御門出入札<sup>\*</sup>（おやかたもんでいりふだ） III-257

—役所（おやかたやくしょ） II-293

親方（おやかた） I-303

親兄弟之敵（おやきょうだいのかたき） I-186

御厄入（おやくいり） II-200（六代継高）， 230（同）

—御祝儀（おやくいりしゅうぎ） II-254（六代継高）

御役替へ（おやくがえ） I-174（伊丹九郎左衛門）， II-368（隅田清作）， III-371<sup>\*</sup>（笠原四郎右衛門）

御役儀（おやくぎ） II-387, 484

—御免（おやくぎごめん） I-166, II-581

御役所（おやくしょ） II-118, III-197, 287, 359, 499

—御手支配（おやくしょおてしはい） II-210

—銀（おやくしょぎん） I-334

—銀拝領（おやくしょぎんはいりょう） I-361

—券帳（おやくしょけんちょう） II-173

—御巻帳（おやくしょけんちょう） II-338, III-496

—小使（おやくしょこづかい） II-148, 154, III-232, 524

—小使心付米（おやくしょこづかいこころつけまい） II-521<sup>\*</sup>, 522

—直支配（おやくしょじきしはい） II-213

—一定詰夫（おやくしょじょうづめふ） I-323, 349

—御当番（おやくしょとうばん） III-504

—根帳（おやくしょねちょう） III-462

—之帳面（おやくしょのちょうめん） III-201

—之判鑑（おやくしょのはんかん） II-554

—御呼出（おやくしょよびだし） II-390, 512, 571, 572

御役人方御見廻（おやくにんかたみまわり） II-501

御役人方御立宿（おやくにんがたてやど） III-61

御役人棧敷代り（おやくにんさじきかわり）Ⅱ-441  
御役人様（おやくにんさま）Ⅰ-289（江戸）  
　一方御判物（おやくにんさまかたはんもつ）Ⅰ-297  
御役人衆中様（おやくにんしゅう）Ⅰ-263  
御厄晴（おやくはれ）Ⅱ-338（六代継高）  
御役目高（おやくめだか）Ⅰ-442  
御役目人高（おやくめひとだか）Ⅰ-442  
御矢倉（おやぐら）Ⅰ-403Ⅱ-180  
御役料（おやくりょう）Ⅰ-533  
　一銀（おやくりょうぎん）Ⅰ-454, Ⅱ-387  
　一銀米・御救銀（おやくりょうぎんまいおすくい）Ⅱ-177  
親子之出入（おやこのでいり）Ⅰ-547  
御屋敷火災（おやしきかさい）Ⅲ-277\*（大音彦左衛門）  
御屋敷・嶋中（おやしきしまちゅう）Ⅲ-531  
御屋敷へ文箱投入\*（おやしきふばこ）Ⅲ-212  
御屋敷留守居衆（おやしきるすい）Ⅱ-338  
御夜食（おやしよく）Ⅰ-429, 569  
御屋代（おやだい）Ⅲ-35, 75  
御宿（おやど）Ⅰ-21, 115, 161, Ⅱ-275  
御雇馬（おやというま）Ⅰ-118  
御雇加子（おやといかこ）Ⅰ-21, 82  
御雇水夫（おやといかこ）Ⅰ-154, 221, 382, Ⅱ-23, 35  
御雇賃米（おやといちんまい）Ⅰ-221  
御雇人足（おやといにんそく）Ⅰ-118  
御築奉行（おやなぶぎょう）Ⅲ-356  
御家上御葺替へ（おやねふきかえ）Ⅲ-512\*  
御家上ふきかへ（おやねふきかえ）Ⅱ-499  
親ノ名代（おやのみょうだい）Ⅱ-529  
親分（おやぶん）Ⅲ-29  
御山方（おやまかた）Ⅲ-121, 210, 235  
御山地（おやまち）Ⅲ-121  
御山奉行（おやまぶぎょう）Ⅰ-35, 76, 215, 325  
御鍵受取（おやりうけとり）Ⅱ-180（箱崎放生会）  
御鍵請取（おやりうけとり）Ⅱ-243（箱崎放生会）  
御鍵受証拠（おやりうけとりしょうこ）Ⅱ-181（箱崎放生会）  
御鍵納（おやりおさめ）Ⅱ-243（箱崎放生会）

御鑓方（おやりかた）Ⅱ-554, Ⅲ-40  
御鑓百本（おやりひゃっぽん）Ⅱ-180, 243（箱崎放生会）  
御祐筆所（おゆうひつどころ）Ⅲ-44  
御弓之間之廊下（おゆみのま）Ⅲ-408  
御用意之御宿（およういのやど）Ⅰ-116  
御除銀（およげぎん）Ⅱ-306  
御除米（およけまい）Ⅱ-521  
御横目衆（およこめしゅう）Ⅰ-55  
御呼出シ（およびだし）Ⅱ-214, 374, 565, Ⅲ-21, 23, 66  
御寄合（およりあい）Ⅰ-17, Ⅱ-214  
阿蘭陀通（おらんだとおり）Ⅰ-570  
居り合（おりあい）Ⅱ-546  
折合（おりあい）Ⅱ-544  
折紙（おりがみ）Ⅰ-281  
織所（おりしょ）Ⅱ-395  
織取師（おりとりし）Ⅲ-424  
折箱（おりばこ）Ⅰ-27  
折本（おりほん）Ⅰ-563  
居町（おりまち）Ⅱ-477  
　一近町之内軽キ（おりまちちかまちかるき）Ⅲ-270  
　一隣町之内軽キ（おりまちとなりまちかるき）Ⅲ-271  
織物御用（おりものごよう）Ⅲ-186\*  
織もの指出（おりものさしだし）Ⅲ-186  
織屋（中）（おりや）Ⅰ-439, Ⅱ-27, 601, Ⅲ-187  
御獵（おりょう）Ⅱ-205  
御獵掛ヶ（おりょうかけ）Ⅲ-61  
御獵懸ヶ（おりょうかけ）Ⅲ-78  
御獵方（おりょうかた）Ⅱ-205, 587, 595  
御料・私領（おりょうしりょう）Ⅰ-548\*  
御領内廻船（おりょうないかいせん）Ⅲ-506  
御領内者（おりょうないもの）Ⅱ-63  
御獵場（おりょうば）Ⅲ-370  
御獵橋（おりょうばし）Ⅱ-496, Ⅲ-274  
　一掛ヶ替（おりょうばしかけかえ）Ⅲ-272\*  
御獵橋掛替（おりょうばしかけかえ）Ⅲ-11  
御領分（おりょうぶん）Ⅰ-195（四代綱政）

御料理（おりょうり）Ⅰ-429, 478, Ⅱ-402, 498, Ⅲ-84  
御料理頂戴（おりょうりちょうだい）Ⅰ-318, Ⅱ-455, Ⅲ-73\*, 74, 202  
御旅宿払（おりよしゆくはらい）Ⅲ-44  
御類焼（おるいしょう）Ⅰ-490, 491, 495, Ⅱ-22, 23, 290（江戸屋敷）  
御留守居（中）（おるすい）Ⅰ-222, Ⅲ-531  
御留守年（おるすねん）Ⅱ-74  
御礼（おれい）Ⅱ-404, Ⅲ-76  
御礼医師（おれいいし）Ⅲ-119  
御礼式（おれいしき）Ⅲ-77, 334, 335  
御礼式座（おれいしきざ）Ⅲ-77  
折疵（おれきず）Ⅰ-548\*  
御老中（おろうじゅう）Ⅰ-17, 163, Ⅲ-321  
御老中様（おろうじゅうさま）Ⅰ-89, 263  
御老中様御使者衆中御名附（おろうじゅうさまおししやしゅうちゅうおなづき）Ⅰ-265  
御蠟燭（おろうそく）Ⅱ-457  
小呂嶋組頭（おろのしまくみがしら）Ⅲ-524  
御若年奇様御使者（おわかどしよりさまごししや）Ⅰ-266  
負せ方（おわせかた）Ⅰ-196, 198  
負方（おわせかた）Ⅰ-198  
負銀（おわせぎん）Ⅰ-197, 198, 233  
負銀元（おわせぎんもと）Ⅰ-197  
負せ銀（おわせぎん）Ⅰ-149, 196, 198, \*233, 238, 289, Ⅲ-287  
苧綿（おわた）Ⅰ-334  
御渡り米（おわたりまい）Ⅰ-382, 383  
御詫（おわびごと）Ⅰ-44  
御割判（おわりばん）Ⅲ-462  
御割判之御書付（おわりはんのかきつけ）Ⅲ-531  
音楽十日御停止（おんがくおちょうじ）Ⅲ-31（月光院・六代家宣室逝去）  
音楽七日（停止）（おんがくちょうじ）Ⅰ-143（綱吉子徳松逝去）  
音楽御停止（おんがくちょうじ）Ⅰ-144（酒井与十郎逝去・母光之女）Ⅱ-582（徳川吉宗  
逝去）Ⅲ-30\*（月光院・六代家宣室逝去）  
一三日（おんがくちょうじ）Ⅲ-212（薩摩藩主・島津重年逝去）  
一之御触（おんがくちょうじ）Ⅱ-298（五代宣政逝去）  
音楽停止（おんがくちょうじ）Ⅰ-161（酒井河内守室逝去・母光之女）Ⅲ-152（秋月藩主  
長貞逝去）  
一ひと七日（綱政男吉之室）（おんがくちょうじ）Ⅲ-380（綱政男吉之室逝去）

音楽五日（停止）Ⅰ-164（老中松平日向守逝去），Ⅱ-331（直方藩主・長清女逝去）  
音楽三日御停止（おんがくちょうじ）Ⅲ-116（薩摩守室・吉宗女逝去），Ⅲ-369（家治女・千代姫逝去），468（継高女・恒姫逝去），Ⅲ-476（田安宗武女逝去）  
音楽三日停止（おんがくちょうじ）Ⅱ-291（柳川藩主立花飛驒守逝去），Ⅲ-417（継高女・貞姫逝去）  
音楽十日停止（おんがくちょうじ）Ⅱ-475（継高側室・重政母逝去）  
音信（おんしん）Ⅰ-432  
女帯（おんなおび）Ⅲ-46  
女帷子地紅縫薄之類（おんなかたびらじ）Ⅰ-251  
女切手（おんなきって）Ⅱ-176, 435  
女切殺（おんなきりころし）Ⅰ-543\*  
御目録（おんもくろく）Ⅰ-267

## か

飼犬（かいいぬ）Ⅲ-208  
買掛り（かいかかり）Ⅰ-106  
買下シ主（かいくだしぬし）Ⅱ-106  
かいぎ（搔筭）（かいいけ）Ⅰ-22  
かいけ（搔筭）（かいいけ）Ⅰ-120, 271  
改元（かいげん）（貞享）Ⅰ-145,（元禄）Ⅰ-183,（宝永）Ⅰ-257,（正徳）Ⅰ-318,（享保）342,（元文）Ⅰ-556,（寛保）Ⅱ-136（寛延）Ⅱ-477,（宝暦）Ⅱ-602,（延享）Ⅱ-282  
廻郷（かいごう）Ⅲ-410  
    一証拠（かいごうしょうこ）Ⅱ-302, 589, Ⅲ-410  
    一札御免（かいごうふだ）Ⅱ-589\*  
廻国（かいこく）Ⅱ-217  
    一執行之者（かいこくしぎょうのもの）Ⅱ-218  
    一之者（かいこくのもの）Ⅱ-217  
買座（かいざ）Ⅲ-396  
皆済（かいさい）Ⅰ-87  
    一算用（かいさいさんよう）Ⅱ-44  
    一証拠（かいさいしょうこ）Ⅰ-97, 105, 489  
    一之節（かいさいのせつ）Ⅲ-264  
振売札（ふりうりふだ）Ⅰ-334  
会所（かいしょ）Ⅰ-7, 9, 37, 52, 54, 74, 89, 92, 111, 115, 164, 247\*, 248, 309, 543, Ⅲ-84  
    一通子（かいしょかよいこ）Ⅱ-155

一通子賃銀 (かいしょかよいこちんぎん) I-330  
一蔵 (かいしょぐら) I-111  
一御用聞 (かいしょごようきき) I-260  
一支配人 (かいしょしはい) I-273  
一焼失 (かいしょしょうしつ) I-111  
一定詰料理人 (かいしょじょうづめりょうりにん) I-329  
一近町 (かいしょちかまち) I-260  
一人足 (かいしょにんそく) I-226  
一飛脚番 (かいしょひきやくばん) I-260  
一奉行衆 (かいしょぶぎょうしゅう) I-259, 260  
一増料理人賃銀 (かいしょましりょうりにんちんぎん) I-329  
廻生丹 (かいせいたん) III-132  
会席長家 (かいせきながや) II-519  
廻舟 (かいせん) III-254, 255\*, 280  
廻船 (かいせん) I-18, 22, 430\*, 467, 544, II-14, III-506  
一仕組 (かいせんしくみ) III-496  
一仕組突上札 (かいせんしくみつきあげふだ) III-505, 506  
一仕立 (かいせんしたて) III-506  
一突上札 (かいせんつきあげふだ) III-513  
一年寄 (かいせんとしより) II-14  
一之水主 (かいせんのかこ) I-22  
買立代・借立物損料銀 (かいたてだいきりたてものそんりょうぎん) I-158\*\*  
買立帳 (かいたてちょう) I-111  
開帳 (かいちょう) I-255  
買積舟 (かいつみふね) III-148, 149  
買手 (かいて) I-116  
懐人 (かいにん) II-57  
一産子 (かいにんうぶこ) II-304  
買主 (かいぬし) II-287  
階漆塗 (かいうるしぬり) II-500  
飼鳩御用 (かいはとごよう) III-307  
懐服之女 (かいふくのおんな) II-57  
廻文 (かいぶん) II-355  
買元 (かいもと) II-208  
買戻シ田地 (かいもどしでんち) III-112  
買物品々代 (かいものしなじなだい) III-195

買物代銀 (かいものだいぎん) II-501  
買物代銀預ヶ銀之出人 (かいものだいぎんあずけぎんのでにん) I-290  
海陸入荷 (かいりくいりに) II-108  
海陸問屋 (かいりくといや) III-382  
柑 (子) 類運上 (かうるいうんじょう) II-179  
替地 (かえち) I-283, 284, 286, 287, III-173  
替地拝領 (かえちはいりょう) I-501  
替札 (かえふだ) I-253  
替物質 (かえものしち) I-499  
帰之証拠 (かえりのしょうこ) II-31  
抱 (かかえ) II-523 (遊女), 557, 588 (遊女), III-314 (遊女), 475 (遊女)  
  一下シ (かかえくだし) I-335  
  一支配 (かかえしはい) II-81  
  一地 (かかえち) II-81  
  一田地 (かかえでんち) III-111  
  一之遊女 (かかえのゆうじょ) III-528  
  一屋敷 (かかえやしき) I-14, 15, 56, 161, II-253, 254, 501, 572, 590, III-148\*,  
271\*, 355, 360, 388, 426  
  一之替り (かかえやしきのかわり) I-84  
抱屋舗 (かかえやしき) I-256, III-468  
抱遊女 (かかえゆうじょ) II-591, III-8, 199, 529, \*III-473  
鏡天神社僧 (かがみてんじんしゃそう) I-207  
鏡天満宮御神忌 (かがみてんまんぐうごしんき) II-563  
鏡餅屋店運上 (かがみもちたなうんじょう) II-98  
鏡餅屋 (かがみもちや) II-98  
篝 (かがり) I-430\*  
掛り合 (かかりあい) III-315  
掛り御附衆 (かかりおつきしゅう) III-196  
掛り組頭 (かかりくみがしら) III-361  
掛り庄屋 (かかりしょうや) III-218, 220  
掛り惣代 (かかりそうだい) I-254, III-16  
掛り年寄 (かかりとしより) II-544, III-134, 183, 240, 510  
懸り年寄 (かかりとしより) III-389  
垣 (かき) I-403  
書出 (米蔵止め) (かきだしこめくらやめ) II-62  
  一 (米・大豆旅出張出) (かきだしこめだいず) I-527

書付（御能拝見）（かきつけおのうはいけん）Ⅱ-47  
   一之文字御免（かきつけのもじ）Ⅲ-378  
 書手（かきて）Ⅱ-147, 154  
 書物（かきもの）Ⅰ-16（古道具・せり物問屋），349（人足請方），521（塵芥捨）Ⅱ-9（柳町門）  
   一一紙（かきもの）Ⅱ-176  
   一判形（かきものはんぎょう）Ⅲ-394  
   一奥判（かきものおくはん）Ⅲ-353  
   一誓帑（かきものせいし）Ⅰ-48  
   一判形（かきものはんぎょう）Ⅲ-206, 434  
   一店運上（かきものみせうんじょう）Ⅱ-93  
 火急（かきゅう）Ⅰ-561  
 家業（かぎょう）Ⅰ-471, Ⅲ-94, 140  
   一相続（かぎょうそうぞく）Ⅲ-409  
 過銀（かぎん）Ⅰ-16  
 隠シ売（かくしうり）Ⅱ-142  
 隠シ水夫（かくしかこ）Ⅰ-16  
 格式（かくしき）Ⅰ-359, Ⅲ-73  
 隠シ宿（かくしやど）Ⅰ-8  
 楽頭（がくとう）Ⅱ-356\*（能・楽頭）  
 格別之家柄（かくべつのいえがら）Ⅱ-203  
 格別之町家（かくべつのまちや）Ⅰ-451  
 楽屋（がくや）Ⅱ-46, 519（能）  
 祇園会能楽屋掛ヶ料（がくやかかけりょうのう）Ⅲ-78\*  
 神楽御初穂銀（かぐらはつほぎん）Ⅲ-71  
 神楽料（かぐらりょう）Ⅱ-313  
 掛合（かけあい）Ⅱ-518, 544Ⅲ-19  
 掛ヶ絵見出（かけえみだし）Ⅱ-551  
 かけ廻り（かけえり）Ⅱ-238  
 欠ヶ落（かけおち）Ⅱ-591  
 欠落（かけおち）Ⅰ-71, 197, 229, 230, 232, Ⅱ-89, 453, 461, 480, 496, 515, 585, Ⅲ-116, 145, 199（遊女），370\*, 474, 475, 524（遊女），528  
   一者家別詮議（かけおちいえべつせんぎ）Ⅲ-528\*  
 掛替へ（かけかえ）Ⅱ-603  
 掛替入目銀（かけかえいりめぎん）Ⅲ-10\*  
 欠略瓦ふき（かけかわらぶき）Ⅲ-233



掛ヶ銀 (かけぎん) I-106  
欠留メ置 (かかとめ) III-497  
賭之諸勝負 (かけのしよしょうぶ) I-19  
懸ヶ札 (かけふだ) III-367  
欠数 (かけすう) III-122  
掛目 (かけめ) II-565  
掛ヶ屋敷 (かけやしき) III-271  
掛屋敷 (かけやしき) I-16 III-127, 253  
掛屋舗 (かけやしき) I-14  
掛ヶ屋敷券帳 (かけやしきけんちょう) III-355\*  
加子 (かこ) I-18, 27, 82, 83, 154, 156, 306, 445, 479, 551\*, 552, II-515, 516,  
III-370  
    一代 (かこだい) I-383  
    一代銀 (かこだいぎん) I-445  
    一留メ (かことめ) I-76  
    一之者 (かこのもの) III-153  
    一兵糧米 (かこひょうろうまい) I-140  
    一櫓手取 (かころてとり) I-478  
    一糧米 (かころうまい) I-462, II-11  
    一櫓手取人数 (かころてとりにんず) I-478, 519  
水主 (かこ) I-19  
水夫 (かこ) I-16, 17, 25, 82, 87, 97, 140, 152, 157, 232, 240, 364, 383, 446, 447,  
448, 489, 508  
    一入目 (かこいりめ) I-441  
    一受越シ米 (かこうけこしまい) II-147  
    一受越米 (かこうけこしまい) I-451\* II-50, 151  
    一請越米 (かこうけこしまい) I-530 II-149  
    一御定役高 (かこおさだめやくだか) I-142  
    一御仕組替 (かこおしくみ) II-150\*  
    一銀 (かこぎん) I-47, 140, II-151  
    一公役 (かこくやく) I-446  
    一算用 (かこさんよう) II-44, 45  
    一御仕組替 (かこしくみがえ) II-150\*  
    一支配 (かこしはい) I-441  
    一高 (かこだか) I-105, 140, 169  
    一賃米 (かこちんまい) I-462, II-11, 50

—徳用銀（かことくようぎん） I-268  
—米（かこまい） III-479  
—前借米（かこまえがりまい） I-453  
—役（かこやく） II-151  
かこひ（かこい） I-402, 404, III-199（遊女）  
かご（かご） I-151  
—かき（かごかき） II-425  
駕籠舁日用（かごかき） I-554  
—人足（かごかきにんそく） II-502  
駕舁人足（かごかきにんそく） I-561  
駕籠かき日雇（かごかきひやとい） II-425  
かこかき日用（かごかきひよう） II-144  
駕籠かき日用（かごかきひよう） II-133, 139  
かご才料（かごさいりょう） I-119  
駕籠建御見合（かごたてみあわせ） III-93  
過言（かごん） II-367  
笠（かさ） I-336, II-104, III-435  
—木履（かさもくり） II-105, 108  
—ほこ（かさほこ） I-31, II-327, III-184, 185  
—畳み（かさぼこたたみ） III-353  
—店（かさみせ） II-92  
笠鉢（かさほこ） II-158（松囃子）, 168（同）, 162（同）, 326（同）, 327（同）  
—仕立損料銀（かさぼこしたていりめぎん）, II-168（松囃子）, 170（同）, 326（同）  
—当番町（かさぼことうばんちょう） II-170（松囃子）  
火災（かさい） I-111, 335, 336, 337, 472, 473, 497, 528, 534, II-78, 257\*, 258,  
379, 493, III-16, 41, 91, 197, 290, 311, 316, 373, 450  
—大風（かさいおおかぜ） II-310  
—出方\*（かさいでかた） I-85  
家財（かざい） I-71  
—御預ヶ（かざいあずけ） III-64  
—改（かざいあらため） III-63, 64  
—改帳（かざいあらためちょう） I-198  
—売喰（かざいうりぐい） III-328  
—御売払（かざいうりはらい） III-64  
—御預ヶ（かざいおあずけ） III-332  
—闕所（かざいけっしょ） III-63

- 相しらへ (かざいしらべ) Ⅲ-64
- 等估却 (かざいなどこきやく) Ⅰ-195
- 封印 (かざいふういん) Ⅲ-238\*, 331, 332
- 分散 (かざいぶんさん) Ⅲ-277\*
- 家作 (かさく) Ⅰ-249, Ⅱ-87, 129\*, 138, 202, 216, 395, Ⅲ-110, 111, 233, 237, 260, 360, 508, 509
  - 銀 (かさくぎん) Ⅱ-141, 514\*
  - 銀御借方割方定方 (かさくぎんおかしかた) Ⅲ-233\*
  - 銀拝借 (かさくぎんはいしゃく) Ⅱ-274
  - 銀御拝借上納銀 (かさくぎんはいしゃくじょうのう) Ⅱ-331
  - 拝借上納銀 (かさくはいしゃくじょうのう) Ⅱ-311
  - 普請 (かさくふしん) Ⅱ-282, 369
  - 用意之材木 (かさくようざいもく) Ⅱ-568
  - 料\* (かさくりょう) Ⅱ-395
- 重立商売仕品 (かさねたてしょうばい)
- 饅 (かざり) Ⅱ-574
- 借 (鎊) 物 (かざりもの) Ⅱ-518 (山笠)
- 火事 (かじ) Ⅰ-50, 53, 85, 102, 104, 110, 112, 132~136, 152, 191, 222, 249, 250, 335, 487, 560, Ⅱ-251, 252
  - 逢之町々 (かじあいのまちまち) Ⅰ-250
  - 装束 (かじしょうぞく) Ⅱ-238\*
  - 場 (かじば) Ⅰ-337, 473, 487 Ⅱ-251
  - 羽織 (かじはおり) Ⅱ-574\* Ⅱ-238
  - 羽織・雨羽織 (かじはおりあめはおり) Ⅱ-573
  - 羽織御触書 (かじはおりおふれがき) Ⅱ-238\*
  - 初発 (かじはじめ) Ⅱ-251
- 鍛冶 (かじ) Ⅱ-30
  - 炭 (かじすみ) Ⅰ-280, 531, Ⅱ-104
  - 頭取 (かじとうどり) Ⅱ-354
  - 奉行 (かじぶぎょう) Ⅱ-581
- 借シ行駄 (かしかんだ) Ⅲ-8
- 御菓子御用くこ仕立所 (かしがようくこしたてしょ) Ⅲ-120\*
- 菓子・酒肴 (かしさけさかな) Ⅲ-357
  - たんす (かしたんす) Ⅱ-460
- 樞炭 (かしずみ) Ⅱ-245
  - 問屋三人頭取 (かしすみといやさんいん) Ⅱ-247

借宅 (かしたく) I-195 II-150, 500, III-96, 148  
借り出シ申賃 (かりだしちん) I-148  
鹿嶋針・占 (かしまはりうらない) III-97  
鹿嶋針之療治・占 (かしまはりのりょうじうらない) III-96  
加嶋屋手代方 (かしまやてだい) III-63  
菓子屋 (かしや) I-119 II-79, 104  
借屋 (かしや) I-7, 40, 41, 47, 50, 110, 111, 116, 158, 202, 209, 210, 487, 521,  
II-573, III-97  
借家 (かしや) II-138 III-95\*, 206  
鍛冶屋 (かじや) II-95  
一店運上 (かじやたなうんじょう) II-95  
かちやつちをと (停止) (かじやつちおと) I-21  
かぢやつち音 (停止) (かじやつちおと) I-119 (上使御宿)  
嫁娶 (かしゅう) III-29  
過上 (かじょう) II-284  
家職 (かしょく) I-195 III-366  
頭漕舟 (かしらこぎふね) III-67, 68  
頭立候者 (かしらたちもの) II-450  
頭百姓 (かしらひやくしょう) I-375  
頭百性 (かしらひやくしょう) II-171, 276, III-49  
頭百生 (かしらひやくしょう) I-525, 526, II-257, 493 III-107  
頭巻・たすき (かしらまきたすき) I-337  
かすかひ (かすがい) III-131, 275  
粕屋近郷見分 (かすやきんごうけんぶん) I-425  
葛 (かずら) II-94  
加勢 (かせい) III-291  
一銀 (かせいぎん) II-158  
一人足 (かせいにんそく) I-323, 349  
一夫 (かせいふ) II-26, 505, 506  
かせぎ (かせぎ) I-136  
風薬 (かぜぐすり) II-463  
風ころひ家 (かぜころびいえ) II-514  
風おれ松木 (かぜたおれまつのき) I-248, 249  
風邪流行 (かぜりゅうこう) II-463  
科代 (かだい) I-224  
堅粕村抱水茶屋 (かたかすかかえみずちやや) III-235

堅粕祭 (かたかすまつり) I-110  
堅粕村大庄屋 (かたかすむらおおしょうや) III-13  
堅粕村抱 (かたかすむらかかえ) III-121  
肩銀 (かたぎん) II-213, 415 III-136, 167, 215, 372, 373, 488  
堅すみ (かたすみ) III-436  
堅炭 (かたすみ) I-537, III-358  
形 (かたつけ) I-231 (御尋者)  
形付 (かたつけ) I-229, 232  
片土居町木櫛屋中 (かたどいまちきぐしや) III-438  
片年寄 (かたとしより) II-362  
刀 (かたな) II-254, 309  
  一御免 (かたなごめん) III-309\*, 391  
  一指 (かたなさし) I-554 II-387, 443, 584  
  一指并駕籠早日用 (かたなさしならびにかごかきひよう) I-554  
帷子 (かたびら) I-26, 27, 251, 398 III-265  
  一かぶり (かたびらかぶり) III-474  
片賄 (かたまかない) I-569, III-357, 358  
片廻り (軒公役) (かたまわり) II-212  
片道切手 (かたみちきって) III-487  
片道切手・寺証文 (かたみちきっててらしょうもん) III-106, 487  
片道捨切手 (かたみちすてきって) II-371  
片旅飯 (かたりよはん) I-569  
陸御目附 (かちおめつけ) II-167  
陸之衆 (かちのしゅう) III-92  
家中 (かちゅう) III-46, 47  
  一揚米 (かちゅうあげまい) III-411  
  一家頼 (かちゅうけらい) II-43  
  一指引 (かちゅうさしひき) III-277  
  一判 (かちゅうはん) III-96  
  一奉公\* (かちゅうほうこう) II-468  
  一増除ケ (かちゅうましよけ) II-570  
  一町郡浦 (かちゅうまちぐんうら) III-374  
  一除米 (かちゅうよけまい) II-569  
かつゑ (かつえ) III-232  
鯉 (かつお) II-460  
勝手次第 (かってしだい) III-513

勝手向宜敷者 (かつてむきよろしきもの) II-100  
合羽屋 (かっぱや) II-97  
一店運上 (かっぱやたなうんじょう) II-97  
喝命 (かつめい) I-203  
家伝之細工相伝 (かでんのさいく) III-215  
家伝之目薬 (かでんのめぐすり) III-410  
家督 (かとく) III-140\*  
かと口明ケ (かどくちあけ) III-388  
門名付 (かどなつけ) III-499  
角屋敷 (かどやしき) I-50, 51 III-291  
家内下人 (かないげにん) II-135  
一迄 (かないげにんまで) III-109  
家内断絶 (かないだんぜつ) III-121  
家内判 (かないはん) III-190, 214  
金色 (かないろ) II-471  
金輪 (かなわ) II-471  
鐘 (かね) I-352, 353  
かね・太鼓 (かねたいこ) III-27, 20  
鐘・大鞆 (太鼓) ニテ探 (かねたいこできがす) III-215  
金目 (かねめ) I-548\*  
加判 (かはん) I-274 II-439  
加番 (かばん) II-497, 513 III-92, 217  
かふ立米 (かびたちまい) I-505  
花美成儀 (かびなるぎ) II-443  
花美之儀 (かびのぎ) III-478  
華美風俗不宣 (かびよろしからず) II-349  
かぶ (かぶ) II-455  
哥舞伎 (かぶき) I-467  
かふき芝居 (かぶきしばい) III-362  
歌舞伎芝居 (かぶきしばい) II-65, III-516  
一本ヱ (かぶきしばいもとじめ) III-88  
かふきたる風俗 (かぶきたるふうぞく) I-251  
花美かふきたる風俗 (かぶきたるふうぞく) I-251  
かふきなる躰 (かぶきなるてい) I-397  
甲 (かぶと) II-349 III-126  
一代銀 (かぶと) III-202

一高直段停止 (かぶとたかねちょうじ) Ⅲ-126  
 壁積 (かべつみ) Ⅲ-255\*  
 壁ニ疵付・瓦落とし (かべにきずかわらおとし) Ⅱ-442  
 壁に付け塗 (かべにつけぬり) Ⅱ-252  
 釜 (かま) Ⅲ-500  
   一座・諸道具 (かまざしよどうぐ) Ⅱ-507, 508  
   一炭・薪置所 (かますみたきぎ) Ⅲ-128  
   一所改 (かまどころあらため) Ⅰ-162  
   一ぬり (かまぬり) Ⅰ-488  
   一火箸・鈴・古なへ釜類店運上 (かまひばしすずふるなべかまるい) Ⅱ-94  
   一火箸・鈴・古なへ釜類店 (かまひばしすずふるなべ) Ⅱ-94  
 かます代 (かますだい) Ⅱ-365  
 竈門山修験 (かまどやましゅげん) Ⅰ-450  
 かまぬり (かまぬり) Ⅱ-252  
 かま塗 (かまぬり) Ⅲ-23  
 釜屋 (かまや) Ⅰ-136, 137  
   一組 (かまやぐみ) Ⅰ-335  
   一座 (かまやざ) Ⅰ-531  
   一座・鉄問屋 (かまやざ) Ⅰ-227, 228  
   一中 (かまやちゅう) Ⅰ-75, 86Ⅲ-390  
   一中・問屋中 (かまやちゅうといやちゅう) Ⅲ-258  
   一番子中 (かまやばんこ) Ⅰ-336  
 紙 (かみ) Ⅰ-57, 119, 173, Ⅱ-92, 104, 105, 109, 246, 359, Ⅲ-418, 435  
 紙店 (かみ) Ⅱ-92  
   一壺東・あふぎ壺本 (松囃子) (かみいつそくおおぎいつぼん) Ⅱ-563  
   一入地 (かみいれじ) Ⅱ-456  
   一売はらい問屋 (かみうりはらいといや) Ⅲ-69  
   一往来 (かみおうらい) Ⅱ-434  
   一方之為 (かみかたのため) Ⅱ-70  
   一商売 (かみしょうばい) Ⅲ-69  
   一漉公役銭 (かみすきくやくせん) Ⅰ-328  
   一漉所 (かみすきしよ) Ⅰ-209, 210, 211  
   一問屋 (かみといや) Ⅱ-359  
   一札 (かみふだ) Ⅱ-46  
   一札之御切手 (かみふだのおきって) Ⅲ-58  
   一札之御守 (かみふだのおもり) Ⅰ-122

一守札 (かみまもりふだ) I-122  
一丸数 (かみまるすう) III-69  
かみ油 (かみあぶら) II-40  
髪油 (かみあぶら) II-135  
上方表 (かみがたおもて) III-367\* II-20  
一御借銀 (かみがたおしゃくぎん) II-521, 552, 553, 569, III-411  
一商売 (かみがたおもてしょうばい) I-408  
一之仕方 (かみがたおもてのしかた) II-521  
上方借請申分 (かみがたかりうけもうしぶん) I-274  
上方銀借入一卷\* (かみがたぎんかりいれ) III-62  
上方銀借り立 (かみがたぎんかりたて) III-63  
上方銀主 (かみがたぎんしゅ) I-282  
上方下り絹類・ふと物・帷子運上 (かみがたくだりきぬるい) III-265  
上方細工 (かみがたさいく) II-349  
上方役者 (かみがたやくしゃ) II-65  
上座口 (かみざぐち) III-503  
上下 (かみしも) I-266  
一着用 (かみしもちやくよう) II-470, 476 III-250  
神善四郎秤 (かみぜんしろうばかり) II-278\*  
上ノ番年寄 (かみのぼんとしより) I-518  
上番所 (かみばんしょ) II-329  
上日用 (かみひよう) II-425  
神屋・嶋井運上方目附 (かみやしまいうんじょうかためつけやく) II-177\*  
神屋善四郎御呼出 (かみやぜんしろう) II-521  
神屋善四郎屋敷 (かみやぜんしろうやしき) II-152  
かみゆい中 (かみゆい) III-408  
髪結 (かみゆい) III-408  
一運上銀 (かみゆいうんじょうぎん) III-408  
一賃銭 (かみゆいちんせん) III-408  
一之店 (かみゆいのたな) II-79  
瓶 (かめ) II-99  
加茂 (脇能) (かも) III-210  
か屋 (かや) I-262  
蚊屋 (かや) I-148  
蚊帳 (かや) II-471  
蚊屋・行燈 (かやあんどん) III-308



通 (かよい) I-89  
通子 (かよいこ) II-155, 502  
一賃銀 (かよいこちんぎん) III-492  
一賃銭 (かよいこちんせん) III-195, 358  
一料理人賃銭 (かよいこりょうりにん) II-160  
一町料理人賃銀 (かよいこりょうりにんちんぎん) I-478  
通売薬改 (かよいばいやくあらため) II-396  
唐いい鉢 (からいいはち) III-471  
から臼 (からうす) I-171  
碓 (からうす) I-187  
一運上 (からうすうんじょう) I-531, 533, II-82, 83  
一運上銀 (からうすうんじょうぎん) II-100  
からうす運上銀 (からうすうんじょうぎん) II-83  
唐織 (からおり) III-46  
から笠屋 (からかさや) II-96  
一店運上 (からかさやたなうんじょう) II-96  
から紙 (からかみ) III-456  
辛子 (からし) I-173, 401, II-102, 532, III-125  
一油 (からしあぶら) II-105, 110 III-418, 436  
一油問屋 (中) (からしあぶらといや) III-137, 267  
一油問屋御運上 (からしあぶらといやうんじょう) III-266\*  
一油問屋投受運上 (からしあぶらといやなげうけうんじょう) III-267  
一葛・胡麻・芥子・えこ運上 (からしくずごまえごうんじょう) II-102, 532  
一葛・胡麻・芥子・ゑこ (からしくずごまけしえご) II-102, 532  
一商人中 (からししょうにん) II-415, 416, 485  
一商売人 (からししょうばいにん) II-351  
一問屋 (からしといや) II-287, 351, 400, 415  
一問屋止 (からしといややめ) II-399\*  
一売買人中 (からしばいばいにん) II-400  
一油せん買元 (からしゆせんかいもと) III-437  
一油せん問屋 (からしゆせんといや) II-287, 415, 485  
一油せん納屋運上始 (からしゆせんなやうんじょうはじまり) II-286\*  
一油地絞 (からしゆぢしぼり) III-267  
からし代銀・口銭 (からしだいぎんこうせん) II-287  
から竹 (からたけ) I-271  
がら竹 (がらたけ) I-270

唐津やき (からつやき) Ⅲ-451  
空札 (からふだ) Ⅰ-282  
から船 (からふね) Ⅲ-255\*  
空舟 (からふね) Ⅲ-280  
唐舟 (からふね) Ⅰ-482  
乾風呂 (からふろ) Ⅰ-100, 101, 163, Ⅱ-95  
からふろ座 (からふろざ) Ⅰ-420  
乾風呂座 (からふろざ) Ⅰ-419  
からめ取 (からめとり) Ⅰ-72  
からめられ (からめられ) Ⅱ-275  
借家 (かりいえ) Ⅲ-144, 491  
借馬之指引 (かりうまのさしひき) Ⅰ-223  
仮御棧敷 (かりおさじき) Ⅱ-292  
借金銀返金 (かりきんぎんへんきん) Ⅲ-472\*  
仮り蔵 (かりくら) Ⅱ-592  
    一仕立竹木 (かりくらしたてたけぎ) Ⅱ-593  
借状 (かりじょう) Ⅰ-98 Ⅱ-54 Ⅲ-461, 462  
借宅 (かりたく) Ⅰ-195, 518, Ⅱ-500  
借宅 (かしたく) Ⅱ-150, Ⅲ-96, 144, 148  
借り立不埒 (かりたてふらち) Ⅲ-64  
借立もの損料銀 (かりたてものそんりょうぎん) Ⅰ-156  
借主 (かりぬし) Ⅰ-223, Ⅱ-45  
仮橋 (かりはし) Ⅱ-8, 55, 449, 470, Ⅲ-144  
    一受持之町 (仮橋受け持ちのまち) 3 1 4 4  
    一掛ヶ夫賃銭 (かりはしかけふ) Ⅱ-158  
    一仕調 (かりはししつらえ) Ⅲ-533  
    一土手砂留 (かりはしどてすなどめ) Ⅲ-144  
    一普請 (かりはしふしん) Ⅱ-55\*  
借札 (かりふだ) Ⅱ-40  
借舟 (かりふね) Ⅲ-236  
借屋 (かしゃ) Ⅰ-40, 41, 50, 110, 111, 158, 209, 487  
借家 (かりや) Ⅲ-492  
借家 (かしゃ) Ⅰ-110 Ⅲ-206  
借家 (かしゃ) Ⅲ-95\*  
借屋建 (かりやたて) Ⅱ-444  
科料 (かりょう) Ⅱ-59, 333, 386, 588

一銀（かりょうぎん）Ⅰ-530, Ⅱ-76, 118, 302, 366  
 軽續子（かるかいし）Ⅱ-574  
 軽銀箔（かるぎんはく）Ⅱ-574  
 軽キ（かるき）Ⅲ-270  
 軽き侍屋敷（かるきさむらいやしき）Ⅰ-404  
 軽品（かるきしな）Ⅰ-432\*Ⅲ-467  
   一預音物（かるきあずかりいんもつ）Ⅰ-560\*  
   一家作（かるきかさく）Ⅱ-288  
   一絹着用（かるききぬ）Ⅲ-353  
   一絹下着（かるききぬしたぎ）Ⅰ-533Ⅱ-574  
   一絹羽織・下着着用（かるききぬはおりしたぎ）Ⅱ-510  
   一公事（かるきくじ）Ⅰ-550  
   一絹布着用（かるきけんぷ）Ⅲ-494  
   一肴之類預音物（かるきさかなのあずかりいんもつ）Ⅰ-560  
   一士・給人（かるきさむらいきゆうにん）Ⅱ-256  
   一侍・給人（かるきさむらいきゆうにん）Ⅱ-57  
   一品（かるきしな）Ⅰ-397  
   一芝居（かるきしばい）Ⅰ-446, 542  
   一商売（かるきしょうばい）Ⅲ-13  
   一商売之品（かるきしょうばいのしな）Ⅱ-101  
   一罪人（かるきつみびと）Ⅰ-248  
   一渡世（かるきとせい）Ⅲ-234  
   一百姓（かるきひやくしょう）Ⅲ-226  
   一不如意成一族（かるきふによいなるいちぞく）Ⅲ-217  
   一もの（かるきものⅠ-500Ⅲ-251  
   一者（かるきもの）Ⅰ-469, 482, 498, 549, Ⅱ-388, 452, Ⅲ-164, 270\*, 356, 423  
   一者共・老人・小児・病人（かるきものろうじんしょうにびょうにん）Ⅲ-242  
   一私共（かるきわたし）Ⅲ-328  
 軽尻（かるしり）Ⅲ-308  
 家老衆（かろうしゅう）Ⅱ-585  
 家老中（かろうちゅう）Ⅲ-477, 507  
 家老・中老（かろうちゅうろう）Ⅰ-397, 398  
 川明（かわあけ）Ⅱ-587  
 川内通路之品（かわうちつうろのしな）Ⅲ-131  
 川内・松原添（かわうちまつばらそい）Ⅱ-314  
 川懸り御無足奉行（かわかかりむそくぶぎょう）Ⅲ-146

川狩不仕（停止）（かわかりちょうじ） I-162  
 川狩之御免札（かわがりのごめんふだ） II-587\*  
 川岸石垣（かわぎしいしがき） I-287  
 川口町番所（かわぐちまちばんしょ） II-418, 422  
 川越水夫（かわごえかこ） II-27  
 川越御勤（かわごえつとめ） III-33\*  
 皮座（かわぎ） I-249  
 川さらへ（かわさらえ） I-287  
 辛子俵（かわしたわら） II-287  
 川庄屋（かわしょうや） II-603  
 川筋（かわすじ） I-378  
     一不行儀（かわすじふぎょうぎ） I-378  
     一呼水\*（かわすじよびみず） III-145  
 為替之者\*（かわせのもの） I-557, 558  
 川添地拝領（かわぞえちはいりょう） III-82\*  
 川添付出シ空地（かわぞえつきだしあきち） II-499  
 川添之空地拝領願（かわぞえのあきち） III-90  
 川添之明キ地（かわぞえのあきち） II-546  
 川御留メ（かわどめ） III-412\*  
 川留メ（かわどめ） III-18  
     一之証拠（かわどめのしょうこ） III-18  
 川流シ（かわながし） II-597  
 川中之浮嶋（かわなかのうきしま） I-287  
 川成り之絵図（かわなりのえず） I-174  
 川端石橋公儀普請（かわばたいしばしこうぎふしん） III-300\*  
 川端鏡天神社地（かわばたかがみてんじんしゃち） I-207\*  
 川端紙漉所（かわばたかみすきしょ） I-209  
 川端小橋の下（かわばたこはしのした） II-238\*  
 川端之地所拝領（かわばたのじしょはいりょう） II-546\*  
 川端町紙漉所（かわばたまちかみすきしょ） I-211  
 川端冷泉津石垣（かわばたれいせんついしがき） III-300  
 川原（住吉）（かわはら） I-562  
     一干寄須賀（かわはらほしよせすが） II-61  
 川普請（かわふしん） III-397, 398  
 川船持（かわふなもち） III-90\*  
 川舟（かわふね） I-18, II-531, 546, 593, III-, 82, 169, 210, 323, 337, 470

一人数 (かわふね) Ⅱ-591\*  
 一流れ (かわふね) Ⅲ-210\*  
 一作事所 (かわふねさくじじょ) Ⅲ-91  
 一仕組 (かわふねしくみ) Ⅲ-90  
 一仕組替 (かわふねしくみかえ) Ⅲ-322  
 一庄屋 (かわふねしょうや) Ⅲ-131, 470  
 一数高 (かわふねすう) Ⅱ-593  
 一通路 (かわふねつうろ) Ⅲ-169  
 一之株 (かわふねのかぶ) Ⅱ-546  
 一引上ケ所 (かわふねひきあげしよ) Ⅱ-546\*  
 川船 (かわふね) Ⅱ-546  
   一通路 (かわふねつうろ) Ⅱ-546  
 川水大ク (かわみずおおく) Ⅱ-444  
 川水通り (かわみずとおり) Ⅱ-604  
 瓦 (かわら) Ⅰ-34, 496, Ⅲ-133  
   一板 (かわらいた) Ⅲ-11  
   一草家上 (かわらくさやね) Ⅱ-145  
   一倉 (かわらくら) Ⅱ-291  
   一倉建 (かわらくらたて) Ⅱ-512  
   一師 (中) (かわらし) Ⅰ-495, 536, Ⅱ-95  
   一師店運上 (かわらしたなうんじょう) Ⅱ-95  
   一庄屋 (かわらしょうや) Ⅱ-362, 363  
   一葺 (かわらふき) Ⅰ-34 Ⅱ-78  
   一ふき之木屋 (かわらふきのこや) Ⅲ-271  
   一町かわら庄屋 (かわらまちかわらしょうや) Ⅱ-363  
   一家 (かわらや) Ⅱ-288  
   一屋中 (かわらやちゅう) Ⅱ-363  
 かわら土積下シ (かわらつちつみくだし) Ⅲ-470  
 かわら家上ふき (かわらやねふき) Ⅱ-144  
 代り通用銀 (かわりつうようぎん) Ⅲ-193, 194  
 川漁 (かわりょう) Ⅲ-389  
 官位 (かんい) Ⅰ-176  
 寛延 (改元) (かんえん) Ⅱ-477 (改元)  
 厂 (雁) おひ (がんおい) Ⅲ-324  
 眼気 (がんき) Ⅲ-314  
 元銀借戻 (がんぎんかりもどし) Ⅰ-258

元銀拝領 (がんぎんはいりょう) I-44  
官金不足 (かんきんふそく) III-390  
勸化 (かんげ) I-255 II-14, 218, 336\*, 589, III-43, 44  
—銀 (かんげぎん) II-218\*\*, 603, III-44  
—銀納目録 (かんげぎん) II-356  
—高 (かんげたか) II-603  
—願 (かんげねがい) III-505  
—物 (かんげもの) II-14  
—役所 (かんげやくしょ) II-14  
—割方 (かんげわりかた) II-602\*  
神崎仁右衛門方 (かんざきじんえもんかた) III-164 (油運上)  
願主 (がんしゅ) III-56  
閑松院跡 (かんしょういんあと) II-504  
勘定所 (かんじょうしょ) I-506, 560, II-44, 45, 288, 300, 316, 370, 395, III-37, 419, 420, 480  
—上納 (かんじょうしょじょうのう) II-44  
—奉行 (かんじょうしょぶぎょう) III-333  
勧頭之行 (かんと頭のぎょう) III-165\* (東長寺)  
勘定奉行 (かんじょうぶぎょう) II-249, 366  
—下役 (かんじょうぶぎょうしたやく) III-374  
—判 (かんじょうぶぎょうはん) II-366  
願書連判之奥判 (がんしょれんぱんのおくはん) I-283  
勧進 (かんじん) II-14, 149  
—相撲 (かんじんすもう) I-309  
官人 (かんじん) I-140, II-464, 465  
—掛り之御用人 (かんじんかかりのごようにん) II-471  
—方人足受方賃銀 (かんじんかたにんそくうけかたちんぎん) II-465  
—帰朝 (かんじんきちょう) II-475  
—御用 (かんじんごようにんそく) II-476  
—御用人足一卷 (かんじんごようにんそく) I-374, II-465  
—来帰 (かんじんらいき) II-482  
—来朝 (かんじんらいちょう) I-140, 374 II-464, 471 III-400  
—来朝之節 (かんじんらいちょうのせつ) II-464 III-400  
くわんせより (かんせより) I-270  
寒造 (かんづくり) I-187  
—時分 (かんづくりじぶん) I-187

寒作り之酒 (かんづくりのさけ) I-41, 54, 338\*  
寒作酒 (かんづくりのさけ) I-113  
勘当 (かんどう) II-529  
広東織御紙入地 (かんとうおりかみいれじ) II-456  
関東損毛 (かんとうそんもう) II-183\*  
広東織御紙入地 (かんとんおりかみいれじ) III-404  
広東織御巾着地御のし (かんとんおりきんちやくじ) II-457  
廣東人参 (かんとんにんじん) III-330  
官内口 (かんないくち) III-211, 212\*  
官内分 (かんないぶん) III-220  
官内町ノ番所 (かんないまちのばんしょ) II-421  
官内町番所 (かんないまちばんしょ) II-418  
神主 (かぬし) I-220 II-29, 312, 589 III-71  
旱魃 (かんばつ) III-138, 399  
一雨乞 (かんばつあまごい) III-138  
看板 (かんばん) III-132\*  
官米証拠 (かんまいしょうこ) II-370  
元利御返済 (がんにへんさい) III-333  
元利米上納 (がんまいじょうのう) III-305  
欠 (かん) 略 (かんにやく) II-569, 570  
漢和薬種 (かんわやくしゅ) I-406

## き

木 (き) I-110  
忌明 (きあけ) III-224  
気応丸壳 (きおうがんうり) III-168  
祇園会 (ぎおんえ) I-110, 342, 352, 497, II-32, 233, 519, III-118, 134, 268, 301, 303, 307, 380, 465  
一相延 I-110 (逝去・徳川家綱・巖有院), 283 (逝去・光之), 342 (逝去・徳川家継)  
III-380 (逝去・本光院・吉之室富子・本光院)  
一一卷 (ぎおんえいつかん) II-157  
一雨天延 (ぎおんえうてんえん) I-523 (山笠)  
一山笠 (ぎおんえやまかさ) II-158, 220, 231, 292, 440, 506, III-302, 386, 478  
一芝居 (ぎおんえしばい) I-542 II-444, 475 (寺中町)  
一御祭礼押 (ぎおんえさいれい) I-497\*  
一御祭礼 II-342 (山笠飾松)

- 御祭礼役人宿割（ぎおんえさいれいやくにん）Ⅱ-63\*
- 水車見せ銭取（ぎおんえすいしやみせ）Ⅲ-210\*
- 之入方（ぎおんえのいりかた）Ⅱ-162
- 能（ぎおんえのう）Ⅰ-351Ⅱ-158, Ⅲ-210, 288
- 能楽屋（ぎおんえのうがくや）Ⅲ-78\*Ⅱ-519
- 能楽屋仕足シ（ぎおんえのうがくやしたし）Ⅱ-441
- 能棧敷（ぎおんえのうさじき）Ⅲ-287\*
- 能装束（ぎおんえのうしょうぞく）Ⅱ-156
- 能当番（ぎおんえのうとうばん）Ⅲ-21, 78
- 能楽屋掛ヶ料（ぎおんえのうがくやかかけ）Ⅲ-78
- 之作り物（ぎおんえのつくりもの）Ⅰ-109
- 御能御町役者昼飯料（ぎおんえまちやくしゃひるめし）Ⅲ-21
- 山笠絵図書賃銀（ぎおんえやまかさえずかきちんぎん）Ⅲ-118（絵師・上田権之丞）
- 山笠居所（ぎおんえやまかさすえところ）Ⅱ-291
- 山笠当番（ぎおんえやまかさとうばん）Ⅲ-268
- 山笠・能一卷の記録（ぎおんえやまかさのう）Ⅱ-441
- 山笠廻シ方（ぎおんえやまかさまわし）Ⅲ-282
- 祇菌客（ぎおんきやく）Ⅲ-303
  - 指留（ぎおんきやくさしとめ）Ⅲ-301\*
- ぎおん祭礼（ぎおんさいれい）Ⅲ-35
- 祇園御祭礼（ぎおんさいれい）Ⅲ-210, 387
- 祇菌祭礼（ぎおんさいれい）Ⅰ-328, 329
  - 相延（ぎおんさいれいちょうじ）Ⅰ-143（停止・徳川綱吉子・徳松逝去）
- 祇園芝居（ぎおんしばい）Ⅱ-233\*
- 祇園銭（ぎおんせん）Ⅱ-158
- 祇園参（ぎおんまいり）Ⅲ-303
- 祇園町上番所（ぎおんまちかみばんしょ）Ⅱ-418, 421
- 祇園町下番所（ぎおんまちしもばんしょ）Ⅱ-418, 421
- 祇園山笠据所（ぎおんやまかさすえしょ）Ⅱ-220
- 飢渴（きかつ）Ⅱ-299
- 飢寒（きかん）Ⅲ-242
- 聞次所（ききつぎしょ）Ⅱ-312
- 飢饉（ききん）Ⅰ-92（延宝），114（延宝），115（延宝），498（享保・大飢饉）
- 菊花一鉢（きくか）Ⅲ-405
- 木菓屋（中）（きぐすりや）Ⅰ-406, 407Ⅲ-382
  - 判鑑（きぐすりやはんかん）Ⅲ-383



菊焼捨 (きくやきすて) III-33  
きかうゆ売 (きこうゆうり) III-168  
帰国 (きこく) II-374 (許し)  
—御免 (きこくごめん) II-373  
—願 (きこくねがい) II-84  
忌有之者 (きこれあるもの) II-48  
割(刻) たはこ (きざみたばこ) III-35  
刻たはこ (きざみたばこ) I-70  
—小間物・志荷になひ・五穀・魚之油 (きざみたばこまものしかにない) I-70  
帰参 (きさん) II-84, 367 III-108, 109, 188  
雉子 (きじ) II-595  
—壺つかひ (きじいちつがい) I-264  
起請文 (きしょうもん) I-54  
—前書 (きしょうもんまえがき) I-54  
奇進 (きしん) I-427 II-499  
寄進 (きしん) III-12, 43  
—能 (きしんのう) II-32  
木(生) 漉小手形紙 (きすきこてがたかみ) III-375  
疵付 (きずつけ) II-597  
儀絶(義絶) (ぎぜつ) II-461  
きせるくわへ徘徊 (きせるくわえはいかい) III-440  
きせる屋 (きせるや) II-98  
—店運上 (きせるやたなうんじょう) II-98  
北国・瀬戸内筋 (きたぐにせとうち) III-304  
喜多(北) ノ丸 (きたのまる) III-409  
忌中 (きちゅう) III-224  
木ちん (きちん) III-313  
木賃 (きちん) I-570, III-161, 308  
—銭 (きちんせん) III-311  
切手 (きって) I-417, 418, II-144, 241, 542, 565, III-41, 374, 399, 522  
—改 (きってあらため) II-181  
—銀 (きってぎん) III-391, 526  
—之写 (きってのうつし) III-261  
—引替 (きってひきかえ) III-420  
—引替所 (きってひきかえしょ) III-376, 377  
切符人足 (きつぷにんそく) I-323, 349

帰島 (きとう) I-187, III-70  
帰嶋 (きとう) II-378, III-524  
奇特 (きとく) II-111, 342, 369  
  一之至 (きとくのいたり) I-574  
木戸口 (きどぐち) II-445  
絹 (きぬ) II-27, 433  
  一下着 (きぬ) II-130, III-524\* (遊女)  
  一織 (きぬおり) II-27  
  一織・木綿織 (きぬおりもめんおり) I-439, II-27  
  一下着带着容赦 (老人・子供) (きぬしたぎおび) II-443  
  一縮 (きぬちじみ) I-398, II-574  
  一布 (きぬぬの) I-291  
  一之夜着・ふとん (きぬのやぎふとん) II-307  
  一羽織 (きぬはおり) II-131, III-66  
  一羽織御免 (きぬはおりごめん) II-129\*, 131, 182  
  一羽織着用御免 (きぬはおりごめん) II-185  
  一羽織・下着 (きぬはおりしたぎ) II-75  
  一羽織着用 (きぬはおりちやくよう) I-532, 533, II-130  
  一羽織等着用勝手次第 (きぬはおりちやくようかってしだい) III-66  
  一博多織 (きぬはかたおり) I-438\*, 439 III-438  
  一機 (きぬはた) II-98  
  一類・ふと物・帷子 (きぬふとものかたびら) III-265  
  一物 (きぬもの) I-119  
  一物御法度 (きぬものごはつと) I-26  
  一木綿 (きぬもめん) II-27  
  一織・木綿博多織屋中 (きぬもめんはかたおりやちゅう) I-439  
  一屋中 (きぬやちゅう) I-407  
  一夜着・布団 (きぬよぎふとん) III-358, 359  
  一夜着ふとん・ふとん壱通 (きぬよぎふとんふとん) III-337, 338  
  一類 (きぬるい) II-106  
  一類一切 (きぬるい) II-443  
紀国椀 (きのくにわん) II-105  
  一折敷 (きのくにわんおりしき) III-438  
木実 (きのみ) II-102  
木ノ実買付 (きのみかいつけ) II-265  
木のミ商売 (きのみしょうばい) II-264

木ノ実蠟仕立（きのみろうしたて）Ⅱ-264～266\*  
 一蠟燭売座（きのみろうそくうりざ）Ⅱ-263  
木の実・蠟（きのみろう）Ⅱ-264  
帛帆（きはん）Ⅰ-174  
稠敷呵（きびしくしかり）Ⅲ-199  
木札（きふだ）Ⅲ-240, 257  
飢命（きめい）Ⅱ-369, 385, 511  
肝煎（きもいり）Ⅱ-396, 565, Ⅲ-63, 96, 357, 512\*  
 一代銀（きもいりだいぎん）Ⅱ-565  
客（きやく）Ⅱ-515, Ⅲ-370  
 一商売勝手次第（きやくしょうばいかってしだい）Ⅱ-566  
 一船（きやくせん）Ⅱ-515\*  
 一船破損（きやくせんはそん）Ⅱ-496\*  
木遣り（きやり）Ⅲ-513  
九ヶ年廻り当番（きゅうかねんまわりとうばん）Ⅲ-12（山笠）  
給銀（きゅうぎん）Ⅰ-309, 531, Ⅱ-77, 148, 155, 213, 283, Ⅲ-150, 364, 454  
 一相渡す（きゅうぎんあいわたす）Ⅱ-154  
 一掛ヶ取（きゅうぎんかけとり）Ⅲ-131  
 一金（きゅうぎんきん）Ⅰ-360\*  
 一減少（きゅうぎんげんしょう）Ⅲ-452\*  
急御用先納（きゅうごようさきおさめ）Ⅲ-242\*  
給仕人（きゅうじにん）Ⅰ-9  
給知（きゅうち）Ⅱ-218Ⅲ-71  
 一切扶（きゅうちきりふ）Ⅱ-218, 313, Ⅲ-71  
九町（きゅうちょう）Ⅱ-217（松原落葉）  
九流月行司衆（きゅうながれつきぎょうじしゅう）Ⅰ-58（山笠）  
急成ル出入（きゅうなるでいり）Ⅲ-41  
急成御飛脚（きゅうなるひきやく）Ⅰ-260  
給人（きゅうにん）Ⅰ-534, Ⅱ-57, 256  
牛馬口綱（ぎゅうばくちつな）Ⅲ-93\*  
牛馬つなき（ぎゅうばつなぎ）Ⅲ-171, 205  
牛馬繫（ぎゅうばつなぎ）Ⅲ-225  
牛馬横町へひき込（ぎゅうばよこちょうひきこみ）Ⅲ-171  
牛馬横町ニ向繫（ぎゅうばよこまちにつなぎ）Ⅲ-172  
給米（きゅうまい）Ⅰ-327Ⅱ-156, 161, 560, Ⅲ-48  
 一米現石（きゅうまいげんこく）Ⅱ-156

一代 (きゅうまいだい) II-154, 355, III-454  
一代銀 (きゅうまいだいぎん) III-75  
糾明 (きゅうめい) III-34  
饗応 (きょうおう) II-574  
京・大坂・堺近郷之分 (きょうおおさかさかかいはのぶん) III-158, 471\*  
狂言 (きょうげん) III-302  
一上下 (きょうげんかみしも) III-45  
一師 (きょうげんし) II-47, III-75  
行司人 (ぎょうじにん) II-477, III-87, 143  
一衣装持 (ぎょうじにんいしょうとり) II-477, III-143  
京嶋 (きょうしま) II-109, 246, 335  
行司役之者 (ぎょうじやくのもの) I-531  
京膳御饗物 (きょうぜんおかざりもの) I-264  
京都御奉行 (きょうとおぶぎょう) I-291  
京都嵯峨法輪寺伽藍破壊 (きょうとさがほうりんじがらん) III-42 (国々勸化)  
凶年 (きょうねん) I-499, 506, 516, 543 (享保十七年), II-15, 116, 213 (享保十七年),  
III-121  
享保 (きょうほ) I-342 (改元)  
京舛 (きょうます) I-79\*  
居所・家名 (きよしょかめい) II-426  
漁人 (ぎょじん) II-547  
漁船 (ぎょせん) I-232, 240, 338, 489, II-151 III-210  
漁場争 (ぎよばあらし) III-85\*  
清はらい (きよはらい) II-24  
居判御免 (きよはん) III-495  
虚病 (きよびょう) III-439  
漁父(夫)中 (ぎよふ) III-324  
魚油 (ぎよゆ) I-37, III-500  
一売買口銭 (ぎよゆばいばいこうせん) I-36\*  
伐売 (きりうり) II-59  
切金 (きりがね) I-29\*, III-472\*  
切紙 (きりがみ) II-239  
切革屋 (きりかわや) II-97, 104  
一店運上 (きりかわやたなうんじょう) II-97  
切疵 (きりきず) I-547\*, 548\*  
切殺 (きりころし) II-453, 480

吉利支丹宗旨（きりしたん） I-7, 188  
斬捨（きりすて） III-92  
切錢（きりぜに） ⇒きりせん  
切錢（きりせん） I-92, 109, 209, 210, 326~328, 339, 435, 437, 441, 446, 465, 508, 527, 534, 542, II-60, 146, 148~153, 157, 158, 165, 227, 230, 232, 233, 280, 290, 297, 365, 369\*, 427, 428, 599, III-120, 122, 216, 217, 269, 416, 417, 441, 492  
一馬銀（きりせんうまぎん） III-460\*  
一納方詮議（きりせんおさめかた） III-37\*  
一御仕組（きりせんおしくみ） III-48  
一御救（きりせんおすくい） I-546  
一御免（きりせんごめん） I-339  
一催促夫（きりせんさいそくふ） III-381  
一差除（きりせんさしよけ） III-227  
一算用（きりせんさんよう） II-44, 45  
一仕組相立（きりせんしくみあいたて） III-84\*  
一定目（きりせんじょうもく） II-159  
一滞分（きりせんたいぶん） III-207  
一帳（きりせんちょう） II-149  
一滞（きりせんとどこおり） II-600  
一取込出奔（きりせんとりしゅつぽん） III-216\*  
一取立（きりせんとりたて） III-48, 217  
一不納町（きりせんふのうまち） III-38  
一米（きりせんまい） I-327  
一目録（きりせんもくろく） II-398  
伐出シ（きりだし） II-604  
切立（きりたて） II-157~159, 164, 165, 173, 378, 389, 390, 482, III-11, 71, 505, 513  
一証こ（きりたてしょうこ） I-542  
一錢（きりたてせん） II-154  
一錢・札馬銀勘定（きりたてせんふだうまぎん） III-464  
切のし（きりのし） III-492  
伐場（きりば） I-177  
切扶（きりふ） II-218, 313, III-71  
切米（きりまい） II-248  
一証拠（きりまいしょうこ） II-365  
切増（きりまし） II-398, 548

—目録（きりましもくろく）Ⅱ-548  
切麦（きりむぎ）Ⅱ-95  
切破・疵付・川流（きりやぶれきずかわながし）Ⅱ-597  
着類（きるい）Ⅰ-46  
切レ疵・へけ疵（きれきずへげきず）Ⅰ-548\*  
記録（きろく）Ⅲ-338  
銀（ぎん）Ⅰ-139, 269, 498, 568, Ⅱ-375, 457~459, 470, 555, Ⅲ-250  
金入（きんいり）Ⅰ-415, Ⅱ-573  
銀納・銀払（ぎんおさめぎんはらい）Ⅱ-303  
銀掛り合（ぎんかかりあい）Ⅲ-287\*  
銀方（ぎんかた）Ⅲ-122  
銀方衆（ぎんかたしゅう）Ⅲ-381  
銀切手（ぎんきって）Ⅲ-368\*, 399, 420, 423, 520, 526, 527  
—拾ヶ年替（ぎんきって）Ⅲ-520\*  
—代（ぎんきってだい）Ⅲ-527  
—引替不足（ぎんきってひきかえふそく）Ⅲ-426  
金銀（きんぎん）Ⅰ-558\*  
—入之細工もの御法度（きんぎんいりのさいくものごはつと）Ⅰ-414\*  
—御吹改（きんぎんおふきあらため）Ⅰ-562  
—借取（きんぎんかしとり）Ⅰ-252  
—金物（きんぎんかなもの）Ⅰ-415  
—座（きんぎんざ）Ⅰ-557\*, 558\*  
—銭（きんぎんぜに）Ⅰ-253  
—銭遣（きんぎんぜにつかい）Ⅰ-252  
—銭米大豆証拠（きんぎんせんこめだいずしょうこ）Ⅱ-365  
—高（きんぎんだか）Ⅰ-558\*  
—出入（きんぎんでいり）Ⅰ-408\*  
—主方（きんぎんぬしかた）Ⅰ-558\*  
—之押はく（きんぎんのおしはく）Ⅰ-29\*  
—之から紙（きんぎんのからかみ）Ⅰ-29  
—之座（きんぎんのざ）Ⅱ-295\*  
—之箔（きんぎんのはく）Ⅰ-31  
—拝見（きんぎんはいけん）Ⅰ-565  
—吹（きんぎんふき）Ⅰ-556  
—之みかき（きんぎんのみかき）Ⅰ-264  
—引替（きんぎんひきかえ）Ⅰ-566, 557

一吹改 (きんぎんふきあらため) I-556\*, 557\*, 563  
 一吹替 (きんぎんふきかえ) I-474\*, 556\*, 563, II-114, 175, 295\*  
 一不足 (きんぎんふそく) I-557\*  
 一見覚通用 (きんぎんみおぼえつうよう) I-565  
 一目錄 (きんぎんもくろく) II-517  
 一両替 (きんぎんりょうがえ) III-11, 18  
 一割増 (きんぎんわりまし) I-377  
 近国 (きんごく) I-100, II-403  
   一聞合 (きんごくききあわせ) I-427  
 近国近在之商人 (きんごくきんざいのしょうにん) I-447  
 銀座 (ぎんざ) II-24\*, 25\*, 266\*, III-193, 197  
 近在 (きんざい) II-133  
   一郷 (きんざいごう) I-132  
   一所 (きんざいしょ) I-133  
 銀座一手之面々 (ぎんざいつてのめんめん) III-310  
 銀座大勘定役 (ぎんざおおかんじょうやく) III-308  
 金座・銀座 (きんざぎんざ) I-557\*  
 銀指引 (ぎんさしひき) I-289\* III-238\*  
 金札 (きんさつ) (能) III-60  
 銀札 (ぎんさつ) I-258, 288  
   一御取替へ (ぎんさつおとりかえ) I-258  
   一遣 (ぎんさつつかい) I-252  
   一引替歩合 (ぎんさつひきかえぶあい) I-275  
   一御鋪被成御借立 (ぎんさつほおかりたてなられ) I-287\*  
 銀座出入 (ぎんざでいり) III-197  
 銀座役 (ぎんざやく) III-196  
 銀 (座脱) 役人 (ぎんざやくにん) III-313  
 銀座御役人中 III-312  
 銀座役人 (ぎんざやくにん) III-196, 197, 308, 309, 311  
   一衆 (ぎんざやくにん) III-194  
   一入込 (ぎんざやくにん) III-193\*  
   一入目分 (ぎんざやくにんいりめ) III-205  
   一入目銀 (ぎんざやくにんいりめぎん) III-202\*  
   一滞留 (ぎんざやくにんたいりゅう) III-205  
   一博多止泊 (ぎんざやくにんはかた) III-308\*  
   一宿 (ぎんざやくにんやど) III-198

金山 (きんざん) I-53  
金しゃ (きんしゃ) I-31  
金紗 (きんしゃ) I-398  
銀主 (中) (ぎんしゅ) I-258, 278, 279, 282, 304, II-68, 524, 525, III-63, 218, 362, 379, 380, 399, 526, 527  
—中買之者 (ぎんしゅなかがいのもの) III-420  
金針丸 (きんしんがん) III-397  
—売 (きんしんがんうり) III-168  
金子 (きんす) II-432, 433, 458, 517  
—小玉銀 (きんすこたまぎん) III-163  
—白銀拝領 (きんすはくぎんはいりょう) I-268  
—百疋拝領 (きんすひゃっぴきはいいりょう) II-448  
銀子 (きんす) I-99, 111, 146, II-82, 337, 338, 366, 517, III-128, 187, 364  
—掛り合指引 (ぎんすかかりあいさしひき) III-192  
—借渡 (ぎんすかしわたし) I-571  
—指下シ (ぎんすさしくだし) I-282  
—指引 (ぎんすさしひき) III-390\*  
—拝借 (ぎんすはいしゃく) I-467  
—拝領 (ぎんすはいりょう) I-572, II-77, 110\* (捨子)  
—払底 (ぎんすふってい) I-499  
—返弁 (ぎんすへんべん) I-196  
銀錢受帳 (ぎんせんうけちょう) III-460  
銀錢上納・渡り方 (ぎんせんじょうのうわたりかた) II-554\*  
銀錢相場付 (ぎんせんそうばつき) II-582\*  
銀錢相場書 (ぎんせんそうばかき) II-582  
銀先納之銀主 (ぎんせんのお) III-527  
銀錢兩替 (ぎんせんりょうがえ) II-334  
銀倉 (ぎんそう) II-557  
禁足 (きんそく) II-584, 600, 601, III-11, 20, 80, 197, 210, 211  
—町預ヶ (きんそくまちあずけ) III-116  
銀高 (ぎんだか) I-507, II-149, 361, 362  
—減シ (ぎんたかげんじ) III-427  
—ニかけ六歩取 (ぎんだかにかけるくぶとり) I-71  
—ニかけ四歩取 (ぎんだかにかけしぶとり) I-71  
—割\* (ぎんだかわり) II-586  
銀道具潰シ銀 (ぎんどうぐつぶしぎん) II-24\*



金主公訴 (きんぬしこうそ) Ⅲ-472\*  
金之御鉢御砂物 (きんのおはちおすなもの) Ⅰ-264  
金之粉だミ (きんのこだみ) Ⅰ-29\*  
金の丸柱 (きんのまるはしら) Ⅱ-600  
金柱磨立 (きんばしらみがきたて) Ⅱ-601  
銀百疋 (ぎんひゃっぴき) Ⅱ-563  
金吹直 (きんふきなおし) Ⅰ-357\*  
銀奉行 (ぎんぶぎょう) Ⅱ-249, 555  
銀札 (ぎんふだ) Ⅰ-262, 288  
一弍歩仕切 (ぎんふだにぶしきり) Ⅰ-304\*  
銀米 (ぎんまい) Ⅰ-188, 491, Ⅱ-291, Ⅲ-147, 219  
一之高 (ぎんまい) Ⅰ-561  
一証拠 (ぎんまいしょうこ) Ⅱ-300  
一拝借 (ぎんまいはいしゃく) Ⅱ-580  
一拝借一切御許容不成 (ぎんまいはいしゃくきょようならず) Ⅲ-147  
吟味 (ぎんみ) Ⅰ-89, 557\*  
一役 (ぎんみやく) Ⅲ-11  
金みかき (きんみがき) Ⅱ-600\*  
銀見役 (ぎんみやく) Ⅲ-194  
銀目 (ぎんめ) Ⅰ-507, Ⅱ-218  
一借シ (ぎんめかし) Ⅰ-507  
一相場 (ぎんめそうば) Ⅱ-175  
禁裏献上御用 (きんりけんじょうごよう) Ⅲ-191  
禁裏献上素麵 (きんりけんじょうそうめん) Ⅲ-191\*  
銀両替 (ぎんりょうかえ) Ⅲ-391  
斤料結替・損シ分 (きんりょうゆいかえそんじぶん) Ⅲ-191

## く

杭 (くい) Ⅲ-131  
くい木 (くいき) Ⅲ-274  
杭木 (くいぎ) Ⅰ-109Ⅲ-169  
喰捨米 (くいすてまい) Ⅱ-35  
釘 (くぎ) Ⅰ-77Ⅲ-131  
一打直し (くぎうちなおし) Ⅲ-133  
一竹 (くぎたけ) Ⅰ-69, 77  
一付 (くぎつけ) Ⅱ-117, 119, 120, 141, 354, 396, 543, 598, Ⅲ-80, 93, 331, 332

- 付ケ (くぎつけ) II-566
- 付ケ御免 (くぎつけごめん) II-566, 567
- 付御免 (くぎつけごめん) II-119\*, III-38
- 付差免 (くぎつけさしゆるし) III-93
- 貫 (くぎぬき) II-166
- 貫番屋 (くぎぬき) II-327
- 貫ノ柱 (くぎぬきのはしら) III-393
- 貫番宅 (くぎぬきばんたく) II-327
- 店 (くぎみせ) II-96
- くゞり (くぐり) I-486 II-9
- 枸杞 (くこ) III-121
  - 入御菓子 (くこいりかし) III-121
- 草花指上 (くさばなさしあげ) II-448
- 草屋ねふき (くさやねふき) II-144
- 草家上ふき (くさやねふき) II-145
  - ふき日用 (くさやねふき) II-133
  - 葺 (くさやねふき) II-139
- 公事 (くじ) I-547
- 鬮 (くじ) III-377, 420, 423
- くしかた(楕形) (くしがた) I-30
- 櫛・かんさし金銀金具停止 (くしかんざしきいんぎん) II-266\*
- 公事訴詔 (くじそしょう) I-333
- 公事訴状 (くじそじょう) II-426
- 櫛田宮 (くしだぐう)
  - 御普請 (くしだおふしん) II-242
  - 裏門 (くしだぐううらもん) III-360
  - 御社内 (くしだぐうおしゃない) III-302
  - 掛惣代 (くしだぐうかかりそうだい) II-441
  - 神主 (くしだぐうかんぬし) III-341
  - 祇園 (くしだぐうぎおん) II-550
  - 御供代 (くしだぐうごくだい) II-161
  - 御祭日 (くしだぐうごさいにち) III-301
  - 御本社普請 (くしだぐうごほんしゃふしん) II-24
  - 建立以後 (くしだぐうこんりゅう) III-512
  - 御祭礼 (くしだぐうさいれい) I-269 II-583
  - 役者昼飯料止 (くしだぐうさいれい) II-583\*

- 社人（くしだぐうしゃじん）Ⅱ-21
- 社内地行土（くしだぐうしゃないちぎょう）Ⅱ-508
- 御社内天満宮（くしだぐうしゃないてんまんぐう）Ⅲ-12
- 御社内天満宮御祭礼（くしだぐうしゃないてんまんぐうさいれい）Ⅲ-11\*
- 修理（くしだぐうしゅうり）Ⅰ-162
- 大破（くしだぐうたいは）Ⅰ-562
- 東長寺・瓦町（くしだぐうとうちょうじかわら）Ⅲ-16
- 鳥井建立（くしだぐうとりいこんりゅう）Ⅰ-88
- 鳥居建立（くしだぐうとりいこんりゅう）Ⅰ-94
- 能舞台之樂屋（くしだぐうのうのうぶたいのがくや）Ⅲ-27
- 能舞たい（くしだぐうのうぶたい）Ⅰ-89
- 能舞台再興（くしだぐうのうぶたい）Ⅰ-219
- 拝殿建立（くしだぐうはいでんこんりう）Ⅱ-218\*
- 拝殿大破（くしだぐうはいでんたいは）Ⅰ-219
- 御本社改建（くしだぐうほんしゃたてあらため）Ⅱ-28
- 末社（くしだぐうまっしゃ）Ⅱ-517
- 御門（くしだぐうもん）Ⅰ-434\*, 435
- 御家上御葺替（くしだぐうやねふきかえ）Ⅲ-512\*
- 楼門（くしだぐうろうもん）Ⅰ-427
- 之座主坊（くしだぐうのざす）Ⅲ-288
- 櫛田御祭礼（くしださいれい）Ⅱ-63
- 櫛田参詣（停止）（くしださんけいちょうじ）Ⅰ-143（停止・逝去・徳川綱吉子・徳松）
- 櫛田社内杉うへ（くしだしゃちゅうすぎうえ）Ⅰ-95\*
- 櫛田社内芝ふせ（くしだしゃないしばふせ）Ⅰ-93\*
- 櫛田社内土手（くしだしゃないどて）Ⅰ-93
- 櫛田神事（くしだしんじ）Ⅰ-31
- 櫛田御普請（くしだふしん）Ⅱ-241\*
- 櫛田舞たい（くしだぶたい）Ⅰ-89
- 櫛引中（くしひきちゅう）Ⅲ-336
- 櫛屋（中）（くしや）Ⅱ-96Ⅲ-336
  - 店運上（くしやたなうんじょう）Ⅱ-96
- 鯨油運上銀（くじらあぶらうんじょうぎん）Ⅱ-115
- 鯨場仕立（くじらば）Ⅱ-330
- 苦身銀（くしんぎん）Ⅰ-537, Ⅱ-586, 602, Ⅲ-33, 427, 492, 493
- 苦身・紙墨料（くしんしばくりょう）Ⅲ-427
- 葛（くず）Ⅰ-401, Ⅱ-102, 532, Ⅲ-125

薬（くすり）Ⅲ-499  
—売（くすりうり）Ⅲ-114, 168  
—商売（くすりしょうばい）Ⅲ-499  
—墨筆商売（くすりふですみしょうばい）Ⅲ-396  
—屋（くすりや）Ⅰ-406  
崩家（くずれいえ）Ⅱ-253  
—倒家（くずれいえたおれいえ）Ⅱ-244  
曲事（くせごと）Ⅰ-204, 213, 231, 233, 384, 462, Ⅱ-439, 442, Ⅲ-98, 119, 167, 183, 202, 280, 340, 360, 365, 384  
下りあら物・笠・木綿投受運上銀（くだりあらものかさぼっくり）Ⅲ-435  
下りあら物・笠・木履（くだりあらものかさぼっくり）Ⅲ-435  
下り荒物・小間物投受御運上（くだりあらものこまものなげうけごうんじょう）Ⅱ-108  
下り紙類仙花・から紙・色紙・みなと紙・吉野紙・（くだりかみ）Ⅲ-456  
下り紙御運上銀（くだりかみうんじょうぎん）Ⅲ-456\*  
下り銀（くだりぎん）Ⅰ-356  
下り小間物商売（くだりこまものしょうばい）Ⅲ-456  
下り醤油（くだりしょうゆ）Ⅱ-104~106, 241Ⅲ-437  
下り大工道具（くだりだいくどうぐ）Ⅱ-97, 110  
—店運上（くだりだいくどうぐたな）Ⅱ-97  
下り付木（くだりつけぎ）Ⅱ-105, 109  
下り荷物（くだりにもつ）Ⅰ-447  
下り物払底（くだりものふってい）Ⅰ-447  
口明け（くちあけ）Ⅰ-404  
口入（くちいれ）Ⅱ-337Ⅲ-63  
—銀仕組（くちいれぎんしくみ）Ⅲ-36\*  
—銀之御仕組（くちいれぎんのしくみ）Ⅲ-46\*  
—之者（くちいれのもの）Ⅲ-37  
口書（くちがき）Ⅲ-106, 190, 199, 487  
—取（くちがきとり）Ⅱ-515Ⅲ-106, 107, 190, 199, 487  
口々問屋（くちぐちといや）Ⅲ-434  
口綱長く繋ぎ（くちつなながくつなぎ）Ⅲ-93  
くつ（くつ）Ⅰ-100, 119  
甘（くつろぎ）Ⅰ-282  
くつわ頭（くつわがしら）Ⅰ-185  
杓・わらんじ店（くつわらんじみせ）Ⅱ-598  
くつ・わらんじ両替へ所（くつわらんじりょうがえしょ）Ⅰ-175

宮内勾当（くないこうとう）Ⅱ-465  
 国方（くにかた）Ⅲ-449  
 国退（くにたい）Ⅲ-108\*, 109  
 宮日御供（くにちごく）Ⅱ-550  
 国継（くにつぎ）Ⅰ-562  
 国次御状箱（くにつぎごじょうばこ）Ⅲ-10\*  
 国次・宿次（くにつぎしゅくつぎ）Ⅱ-513  
 国次之御文箱（くにつぎふばこふばこ）Ⅲ-10  
 国元（くにもと）Ⅰ-408Ⅲ-448  
   一旦那寺（くにもとだんなてら）Ⅲ-449  
 組内（くみうち）Ⅱ-543  
   一之組頭（くみうちのくみがしら）Ⅲ-80, 81  
 組頭（中）（くみがしら）Ⅰ-39, 106, 107, 194, 208, 284, 285, Ⅱ-189, 275, 276, 337,  
 517, 543, 558, 566, 567, Ⅲ-112, 168, 340, 360, 379, 502, 529  
   一家内面役御免（くみがしらかないめんやくごめん）Ⅱ-289\*  
   一御減少（くみがしらげんしょう）Ⅲ-465  
   一支配頭・奉行頭人（くみがしらしはいかしらぶぎょう）Ⅲ-149  
   一御増し（くみがしらまし）Ⅲ-395  
   一役受持居者（くみがしらやくうけもち）Ⅱ-289  
   一百姓（くみがぢらひやくしょう）Ⅲ-453  
 与頭（くみがしら）Ⅰ-199, 521~523, Ⅱ-589Ⅲ-80  
 組・家頼（くみけらい）Ⅱ-238  
 組支配（くみしはい）Ⅰ-473, Ⅱ-204, 239, 257, 295\*, 313, 426, 442  
   一之者（くみしはいのもの）Ⅱ-569  
 組付（くみつき）Ⅱ-432  
   一之者（くみつきのもの）Ⅰ-355  
 組附之人数（くみつきのにんず）Ⅲ-412  
 くみもの(組物)（くみもの）Ⅰ-30\*  
 公役（くやく）Ⅰ-210, 211, 286, 287, 446, 534, Ⅱ-153, 188, 203, 207, 208, 227,  
 232, 312, 369, 427, 428, 449, 451, Ⅲ-143, 191, 355  
   一御赦免（柳町）（くやくごしゃめん）Ⅱ-227（柳町）  
   一御免（くやくごめん）Ⅰ-534Ⅱ-153, 176, 183, 203, 431（目明し），Ⅲ-530  
   一御免之町（くやくごめんのまち）Ⅰ-534  
   一御免之屋敷（くやくごめんのやしき）Ⅰ-534  
   一御赦免（くやくしゃめん）Ⅲ-227\*  
   一銭（くやくせん）Ⅰ-328, Ⅱ-279, 449, 599

- 一括 (詰) 馬 (くやくつめうま) I-37
- 一免置 (くやくめん) II-449
- 一面 (くやくめん) III-473
- 倉御借り (くらおかり) II-62
- 鞍借賃 (くらかりちん) II-325
- 蔵 (くら) II-512, 592, III-92
  - 一家財共打ちくずし (くらかざいうちくずし) III-229
  - 一上荷舟 (くらうえにふね) II-289
  - 一敷銀 (くらしきぎん) I-376
  - 一敷米 (くらしきまい) II-593
  - 一鋪米 (くらしきまい) II-592
  - 一所 (くらしょ) II-429
  - 一地御用 (くらしごよう) II-62
  - 一造之願 (くらつくりのねがい) II-289
  - 一之錠かぎ (くらのじょうかぎ) II-593
  - 一番 (くらばん) II-592
  - 一番人 (くらばんにん) II-593
  - 一奉行衆 (くらぶぎょうしゅう) II-76
  - 一本 (くらもと) II-591, 593, III-26, 516
  - 一本仕立 (くらもとしたて) II-591\*
  - 一本附衆 (くらもとつきしゅう) III-491
  - 一本番年寄 (くらもとばんとしより) III-416
  - 一元奉行 (衆) (くらもとぶぎょう) II-47, 48
  - 一本奉行衆 (くらもとぶぎょうしゅう) III-382, 515
  - 一屋敷 (くらやしき) I-95, 195, II-429
  - 一屋鋪 (くらやしき) III-256\*
  - 一屋敷留守居 (くらやしきるすい) I-408
- 鞍馬参 (きらままいる) III-60 (狂言)
- くり金かん (くりきんかん) II-455
- くりわた (くりわた) III-436
- 繰綿 (くりわた) I-376, II-104~106, 240, III-500
  - 一入込少 (くりわたいれこみすくな) II-285
  - 一運上銀 (くりわたうんじょうぎん) II-285
  - 一代物・鉄・樫炭・関廻材木・大工道具問屋運上銀 (くりわたしろものてつかしずみ) II-245
  - 一地旅問屋 (くりわたちたびといや) II-240

一問屋中（くりわたといや）Ⅱ-285, Ⅲ-138  
一通り運上（くりわたとおりうんじょう）Ⅲ-514\*  
一投受御運上受持（くりわたなげうけごうんじょう）Ⅲ-515  
一入荷御運上銀（くりわたにゆうかうんじょう）Ⅱ-285\*  
車（くるま）Ⅱ-67Ⅲ-397  
一所（くるまところ）Ⅲ-397  
一二載（くるまにのせ）Ⅲ-513  
舟・車（水車）（くるま）Ⅲ-398  
久留米領（くるめりょう）Ⅲ-107  
曲輪之堀之外（くるわのへい）Ⅲ-514  
呉竹（くれたけ）Ⅰ-32  
苦勞（くろう）Ⅰ-191  
一銀（くろうぎん）Ⅰ-96, 113, 121, 138, 268, 356, 518, 537, Ⅱ-434, 586, Ⅲ-493  
一米（くろうまい）Ⅰ-156  
藏人所御謀御蔵家下知状（くろうどどころごちょうおくらやげちじょう）Ⅰ-476  
藏人所出納（くろうどどころすいとう）Ⅰ-477  
黒脚半（くろきゃはん）Ⅲ-46  
桑植（くわうえ）Ⅱ-364  
くわへきせる（くわえきせる）Ⅱ-138（停止）  
鋤（くわ）Ⅱ-312  
一持夫・めこもっこ持（くわもちふめごもっこ）Ⅱ-360  
鋤ノ平屋（くわのひらや）Ⅱ-96  
一店運上（くわのひらやたなうんじょう）Ⅱ-96  
郡浦（ぐんうら）Ⅱ-353  
軍書読（ぐんしょよみ）Ⅲ-30  
郡代（ぐんだい）Ⅱ-114, 256  
郡地（ぐんち）Ⅱ-315  
郡中江入荷御運上銀（ぐんちゆうえにゆうかごうんじょう）Ⅱ-245\*  
郡中へ入荷（ぐんちゆうへにゆうか）Ⅱ-246  
郡帳調（ぐんちょうしらべ）Ⅱ-429  
郡人高（ぐんひとたか）Ⅱ-218

## け

軽續子・綸緒（けいかいしりんちよ）Ⅱ-574  
芸古浄留理御免（けいこじょうるり）Ⅱ-511  
稽古角力興行\*（けいこすもうこうぎょう）Ⅱ-503

けいこ能興行（けいこのうこうぎょう）Ⅰ-519  
稽古場（けいこば）Ⅱ-503  
芸者（げいしゃ）Ⅱ-296（他国）  
慶長銀（けいちょうぎん）Ⅰ-557\*，Ⅲ-193  
慶長金銀（けいちょうきんぎん）Ⅰ-557\*，Ⅱ-295\*  
慶長金・新金（けいちょうきんしんきん）Ⅰ-547\*  
慶長金・新金・乾字金・小判・壺分判\*（けいちょうきんしんきんけんじきん）Ⅰ-548  
慶長之古銀・新銀（けいちょうのこぎん）Ⅰ-358\*  
鯨油（げいゆ）Ⅱ-115  
一運上銀（げいゆうんじょうぎん）Ⅱ-115  
鶏卵（けいらん）Ⅲ-436  
一御運上投受請持（けいらんおうんじょうなげうけ）Ⅲ-284  
一五樽（けいらんごたる）Ⅲ-153  
毛織之類（けおり）Ⅱ-573  
怪我（けが）Ⅱ-220  
一走り（けがばしり）Ⅰ-326  
一走り馬（けがはしりうま）Ⅱ-343  
けが人（けがにん）Ⅱ-231，232  
下向（げこう）Ⅱ-397  
下行米渡方（げこうまいわたしかた）Ⅱ-466  
下作（げさく）Ⅲ-219，220  
一之百生（げさくのひゃくしょう）Ⅲ-218  
けし（けし）Ⅱ-532  
芥子（けし）Ⅱ-102Ⅲ-125  
けしすみ（けしすみ）Ⅱ-252  
消シ道具（けしどうぐ）Ⅰ-336  
下宿（げしゅく）Ⅲ-203  
下女（げじょ）Ⅲ-29  
下賤之者（げせんのもの）Ⅲ-15  
桁（けた）Ⅲ-131  
下代（げだい）Ⅰ-18\*，Ⅱ-493  
一之者（げだいのもの）Ⅱ-493  
結縁（けちえん）Ⅰ-39，40，Ⅱ-483  
一証拠（けちえんしょうこ）Ⅱ-516  
闕所（けっしょ）Ⅱ-373  
一之手当（けっしょのてあて）Ⅲ-64



血脈之者（けつみやくのもの）Ⅱ-599  
毛とろめん（兜羅綿）（けとろめん）Ⅱ-573  
下人（げにん）Ⅰ-18, 468, Ⅱ-152, 166, 523, 562, Ⅲ-106, 396, 476  
  一家内之人数（げにんかないのにんず）Ⅱ-280  
  一下女（げにんげじょ）Ⅰ-251  
  一下女身之代（げにんげじょみのしろ）Ⅰ-106  
  一忠義\*（げにんちゅうぎ）Ⅰ-468  
  一帳（げにんちょう）Ⅱ-229  
下人參（げにんじん）Ⅲ-15  
下馬（げば）Ⅰ-113  
下日雇（げひやとい）Ⅱ-144  
鋤（けら）Ⅱ-246  
家頼（けらい）Ⅰ-569（長崎奉行）, Ⅱ-43, 257\*, 258, 478\*, 504, Ⅲ-111, 225, 313,  
532  
  一帳（けらいちょう）Ⅱ-338  
  一判（けらいはん）Ⅱ-440, Ⅲ-97  
家来（けらい）Ⅰ-527, Ⅲ-472\*  
  一又もの（けらいまたもの）Ⅱ-453\*  
  一又者（けらいまたもの）Ⅱ-480\*  
鋤問屋（けらといや）Ⅱ-246  
  一分（けらわけ）Ⅱ-108  
現改（げんあらため）Ⅲ-435  
喧嘩（けんか）Ⅰ-53, 155, 176, 177, 201, Ⅱ-245, Ⅲ-183, 440  
  一一件（けんかいつけん）Ⅲ-439  
  一口論（けんかこうろん）Ⅱ-463, 558, Ⅲ-184, 440  
  一口論盗人（けんかこうろん）Ⅰ-549  
  一出入（けんかでいり）Ⅲ-439\*  
検校官（けんぎょうかん）Ⅲ-390  
乾金（けんきん）Ⅰ-557\*  
現銀（げんぎん）Ⅲ-463  
  一米（げんぎんまい）Ⅲ-419  
  一米渡り（げんぎんまいわたり）Ⅲ-424  
現石（げんこく）Ⅱ-156  
乾字金（けんじきん）Ⅰ-357~359\*, 400, 411\*, 548\*  
献上（けんじょう）Ⅰ-415Ⅱ-447, 492, Ⅲ-28, 56, 74, 250  
  一仕町人（けんじょうつかまつるちょうにん）Ⅱ-456

一不及（けんじょうにおよばず）Ⅱ-469  
 一之品（けんじょうのしな）Ⅰ-439, Ⅲ-28, 29, 56, 468  
 一之博多織所\*（けんじょうのはかたおりしょ）Ⅱ-395  
 一目録之控（けんじょうもくろくのひかえ）Ⅱ-492  
 一物（けんじょうもの）Ⅰ-81, 206  
 現錢入用之者（げんせんにゆうようのもの）Ⅲ-375  
 間違（けんちがい）Ⅰ-191, 193  
 軒違（けんちがい）Ⅰ-191, 193  
 券帳（けんちょう）Ⅰ-33, 354, 534, Ⅱ-150, 185, 203, 212, 254, Ⅲ-316, 317, 355, 462  
   一掛（けんちょうかかり）Ⅰ-527  
   一掛附衆（けんちょうかかりつきしゅう）Ⅱ-60  
   一肩書（けんちょうかたがき）Ⅲ-200  
   一付紙（けんちょうつけがみ）Ⅲ-356  
   一損シ（けんちょうそんじ）Ⅲ-495  
   一引合仕直シ（けんちょうひきあいなおし）Ⅱ-551  
   一前（けんちょうまえ）Ⅲ-316, 317  
   一前引当（けんちょうまえひきあて）Ⅲ-461  
   一面（けんちょうめん）Ⅲ-111  
   一面結込（けんちょうめん）Ⅲ-200  
   一役（けんちょうやく）Ⅰ-209  
 現人（げんにん）Ⅱ-145, 146, 151, 152  
 現人足（げんにんそく）Ⅱ-146, 212  
   一出し（げんにんそくだし）Ⅱ-213  
   一切錢（げんにんそくきりせん）Ⅱ-210  
 間之過上不足（けんのかじょうふそく）Ⅰ-58  
 乾ノ字金（けんのじきん）Ⅰ-410\*  
   一通用停止（けんのじきんつうようちょうじ）Ⅰ-357\*  
   一引替（けんのじきんひきかえ）Ⅰ-358\*  
 絹布（けんぷ）Ⅰ-26, 27  
 現夫（げんぷ）Ⅱ-146, 152, 207, 213, 232, 449  
 絹布御法度（けんぷごはつと）Ⅱ-442  
   一儉約御書出（けんぷごはつとけんやく）Ⅱ-573\*  
   一御免（けんぷごめん）Ⅲ-493\*（御国相撲）  
 現人夫出シ（げんぷだし）Ⅱ-145  
 見物（けんぶつ）Ⅱ-66, Ⅲ-30

—被仰付（けんぶつおおせつけられ） I-163  
現夫仕（げんふつかい） II-145\*, 207, 208  
—人足（げんふつかい） II-207\*  
見物人（けんぶつにん） II-444  
現舟（げんふね） II-151  
絹布ノ夜着・蒲団・蚊屋・ござ（けんぷのやぎふとんかやござ） I-148  
絹布法度（けんぷはつと） I-462, III-119  
見分（けんぶん） III-401  
軒別に勤（けんべつにつとめ） I-210  
儉約（けんやく） I-29, 251, II-574, III-149, 165  
—之御仕組（けんやくのしくみ） III-48  
ケンヤウ（けんよう） I-166  
元禄金（げんろくきん） I-358\*  
—引替（げんろくきんひきかえ） I-358\*  
元禄銀（げんろくぎん） I-358, 411\*, III-193

## こ

小家（こいえ） III-88  
御一左右（ごいちさう） I-157  
御一字御称号（ごいちじごしょうごう） II-484（継高長子・重政）  
御印抜ケ荷改所（ごいんぬけにあらためしよ） III-501  
郷馬（ごううま） II-284, 343, III-268  
—持（中）（ごううまもち） II-451, III-97\*, 98, 268  
交易筋（こうえきすじ） II-350  
—家業（こうえきすじかぎょう） III-374  
公儀（こうぎ） I-488, 506, 544, 546, 548, II-295, 475, III-272, 385, 391  
—御書出（こうぎおかきだしすてご） II-57（捨子）  
—御尋者（こうぎおたずねもの） II-11\*, III-394  
—御役人栈敷（こうぎおやくにんさじき） II-158  
—御銀子（こうぎごぎんす） III-310  
—御法（こうぎごほう） II-379  
—栈敷（こうぎさじき） III-21  
—栈敷請持（こうぎさじきうけもち） III-288  
—栈敷かけ申町（こうぎさじきかけもうすまち） III-21  
—御祝儀（こうぎしゅうぎ） II-466  
—施行（こうぎせぎょう） I-498

- 大赦（こうぎたいしゃ） I-187
- 地（こうぎち） II-65
- 伝馬・継飛脚（こうぎてんま） I-381
- 秤（こうぎばかり） III-191\*
- 御普請（こうぎふしん） I-82, III-300\*
- 御船入（こうぎふねいり） I-434
- 御法事（こうぎほうじ） II-466
- 屋敷（こうぎやしき） II-186, 187
- より之御書出（こうぎよりのおかきだし） I-332
- より之拝領（こうぎよりのはいりょう） II-285
- 興行（こうぎょう） II-67, III-23, 362, 367, 368
  - 御免（こうぎょうごめん） II-436, III-301, 362, 363
- 講銀（こうぎん） III-357
- 後見（こうけん） III-335
  - 素旗（こうけんすはた） III-46
- 広言（こうげん） III-365
- 孝行（こうこう） III-109
- 高札（こうさつ） II-235, 363, 544, III-8, 26, 145
  - 御書かへ（こうさつかきかえ） III-65
  - 之者（こうさつのも） I-481
- かうし(格子)（こうじ） I-51
- 糶（こうじ） I-28
  - 室一坪ニ付（こうじむろ） II-99
  - 屋（中）（こうじや） I-28, 29, 70
  - 屋室（こうじやむろ） I-120
- 麴屋（こうじや） II-104
- かうし屋店運上（こうじやたなうんじょう） II-98
- 口上（送り繰綿）（こうじょうおくりわた） III-515
  - 書（こうじょうがき） I-122（櫛田宮繕御普請），185（柳町之由来），187（酒御運上銀），190（御蔵奉行・代官御尋書），214（松原植立），223（馬持駄賃御定願）
    - II-40（博多在郷振売商人），42（石堂口濡衣脇石垣普請夫出），445（游女心中），451（馬持中風邪流行），516（讃州加子船頭倅殺），585（流罪人五嶋へ引渡）
  - III-32（御花檀菊取），33（御花檀菊取・入牢），34（次所人足料了簡違），80（往来切手無者宿させ），117（船大工棟梁宗旨判形），144（水車家建仕事），208（穢多喧嘩始末），226（日田へ医術職・引越願），238（銀指引・家財封印），444（大坂掛り合），469（さらし蠟立申度），486（夫婦人別印形），507（突上札所より寸志銀指出）

一之覚（こうじょうのおぼえ）Ⅰ-216, 217（松原落葉）、Ⅲ-328（米高直・穀留禁の願）、  
414（年行司退役願）  
孝心（こうしん）Ⅲ-234, 491  
一之者（こうしんのもの）Ⅱ-45  
孝行（こうこう）Ⅲ-109  
供水（洪水）（こうずい）Ⅰ-109, Ⅱ-449, Ⅲ-18  
一之高下見繕（こうずいのこうげ）Ⅱ-449  
洪水（こうずい）Ⅱ-450, Ⅲ-209, 210  
口銭（こうせん）Ⅰ-37Ⅱ-215, 267, 287, 415, Ⅲ-445  
一役人饗応（こうせんやくにんきょうおう）Ⅱ-290  
公訴（こうそ）Ⅲ-472\*  
口中一切之療治（こうちゅうりょうじ）Ⅱ-371  
勾当（こうとう）Ⅱ-466  
句当（こうとう）Ⅲ-390  
かうのもの（かうのもの）Ⅰ-57Ⅱ-455  
江府（こうふ）Ⅰ-318  
拷問（ごうもん）Ⅲ-116  
一之御詮議（ごうもんのせんぎ）Ⅲ-129  
紺屋（中）（こうや）Ⅱ-104, 545, Ⅲ-114, 363~367  
一店（ごうやくみせ）Ⅲ-132  
一手間中旅手間（こうやてまちゅうたびてま）Ⅲ-363\*  
一地手間中（こうやちてまちゅう）Ⅲ-364  
合薬（ごうやく）Ⅰ-70, Ⅲ-132, 187  
一店（ごうやくみせ）Ⅲ-132  
膏薬売（こうやくうり）Ⅱ-567  
かうやく売り繁盛（こうやくうりはんじょう）Ⅱ-567  
膏薬・こま打（こうやくこまうち）Ⅲ-187  
高野御出家衆（こうやごしゅつけ）Ⅰ-9  
高利（こうり）Ⅰ-474  
小売（こうり）Ⅰ-406  
古売上代銀証拠（こうりあげだいぎんしょうこ）Ⅱ-340  
合力（ごうりき）Ⅰ-360Ⅱ-181Ⅲ-187  
一奉公人給金・商売物代金（ごうりききゅうきんだいきん）Ⅱ-295  
合力銀（ごうりきぎん）Ⅰ-173  
合力米・切米（ごうりきまいきりまい）Ⅱ-248  
小売店（こうりてん）Ⅰ-426

小売ノ木薬屋（こうりのきぐすりや）Ⅲ-383  
公領（こうりょう）Ⅱ-276（怡土郡），516，Ⅲ-80，81，97  
—巡見上使（こうりょうじゅんけんじょうし）Ⅱ-397  
—東山（こうりょうひがしやま）Ⅲ-115  
郡⇒こおり  
郡地⇒ぐんち  
郡中⇒ぐんちゅう  
郡人高⇒ぐんにんたか  
郡代⇒ぐんだい  
郡浦⇒ぐんうら  
郡方⇒こおりかた  
かう類（こうるい）Ⅱ-180  
柑類（こうるい）Ⅱ-180  
—野菜（こうるいやさい）Ⅰ-552  
—野菜市（こうるいやさいいち）Ⅱ-179  
口論（こうろん）Ⅱ-234，275，284，Ⅲ-183，184，196，228<sup>\*</sup>，439  
御運上銀（ごうんじょうぎん）Ⅲ-163<sup>\*</sup>，270  
御運上支配（ごうんじょうしはい）Ⅱ-415<sup>\*</sup>  
御運上投受（ごうんじょうなげうけ）Ⅲ-469  
こへ（こえ）Ⅰ-22  
こゑうち停止（こえ）Ⅰ-120（御上使御宿・裏々近町）  
御詠歌（ごえいか）Ⅱ-391  
婚礼道具（こええれいどうぐ）Ⅱ-575  
郡（こおり）Ⅱ-60  
—馬（こおりうま）Ⅱ-58  
郡方（こおりかた）Ⅱ-249，257，287，293，335，336，357，Ⅲ-72，110，287  
—受持（こおりかたうけもち）Ⅱ-357  
—運上（こおりかたうんじょう）Ⅰ-531  
—奥次判形（こおりかたおくつぎはんぎょう）Ⅱ-248，249  
—役所（こおりかたやくしょ）Ⅱ-357  
—より引切（こおりかたよりひききり）Ⅱ-293  
郡奉行（こおりぶぎょう）Ⅱ-57，135，417  
—才判（こおりぶぎょうさいばん）Ⅱ-256  
—裁判（こおりぶぎょうさいばん）Ⅱ-57  
御廻状（ごかいじょう）Ⅱ-33  
古格（こかく）Ⅱ-309，380，Ⅲ-185

一順道罷通り（こかくじゅんどうとおり）Ⅲ-185  
 一之儀（こかくのぎ）Ⅱ-200  
 一之順道（こかくのじゅんどう）Ⅲ-184  
 一之通（こかくのとおり）Ⅱ-399  
 古掛ヶ滞分銀（こがけとどこおりぶんぎん）Ⅲ-73  
 小頭給米（こがしらきゅうまい）Ⅱ-155  
 御加勢拝領（ごかせいはいりょう）Ⅰ-59  
 五ヶ年賦（ごかねんぶ）Ⅱ-289, 307, 393, 395, 575  
 五ヶ山雑杭木（ごかやまざつくいき）Ⅲ-169  
 こぎ石（こぎいし）Ⅱ-590  
 漕送り水夫（こぎおくりかこ）Ⅰ-175  
 漕船（こぎふね）Ⅲ-67  
 小きう・三味線引・あや織（こきゅうひきしやみせんあやおり）Ⅱ-296  
 小切紙（こきりがみ）Ⅲ-291  
 古銀（こぎん）Ⅲ-193  
 古金銀（こきんぎん）Ⅱ-25\*, 37\*, 295\*  
 黒衣之僧（こくいのみやう）Ⅲ-497  
 極印（ごくいん）Ⅰ-212, 213  
 国主（こくしゅ）Ⅱ-502  
 石数帳面（こくすうちょうめん）Ⅲ-290  
 石銭（こくせん）Ⅰ-430\*, Ⅲ-255\*, 256\*, 277, 280, 291, 293, 304, 305  
   一納方（こくせんおさめかた）Ⅲ-291  
   一懸ヶ（こくせんかけ）Ⅲ-292  
   一御免（こくせんごめん）Ⅲ-293  
   一取立（こくせんとりたて）Ⅲ-292  
 こくそ塗（こくそぬり）Ⅲ-160  
 石高（こくだか）Ⅰ-172, 479, Ⅲ-218, 220, 255\*  
   一改（こくだかあらため）Ⅰ-172, Ⅱ-38  
   一改目録（こくだかあらためもくろく）Ⅰ-478, Ⅱ-38  
   一壺万石余之船数（こくだかいちまんごくよのふねすう）Ⅰ-154  
   一書付（こくだかかきつけ）Ⅲ-279  
   一之帳（こくだかのちょう）Ⅰ-27  
   一四ヶ壺（こくだかよんがいち）Ⅰ-172  
 穀積之舟（こくつみのふね）Ⅲ-292  
 穀留（こくどめ）Ⅰ-115, 529, Ⅲ-262, 335  
   一メ（こくどめ）Ⅱ-394, Ⅲ-227, 229, 328, 329

- 御足輕（こくどめあしがる） I-527
- 請持（こくどめうけもち） I-529
- 御赦免（こくどめごしゃめん） III-329
- メ御免（こくどめごめん） III-334
- メ御救御免（こくどめおすくいごめん） III-329
- メ御赦免（こくどめしゃめん） III-333\*
- こく留さまたげ（こくどめさまたげ） III-229
- 国分散（こくぶさん） III-448
- 売（こくぶさんうり） III-168, 448
- 石別（こくべつ） III-218
- 銀（こくべつぎん） I-479, 520 II-39
- 国民御救（こくみんすくい） III-229
- 穀物（こくもつ） III-500
  - 売渡（こくもつうりわたし） III-520
  - 運上之覚（こくもつうんじょうおぼえ） II-532
  - 運上銀之定（こくもつうんじょうぎんおぼえ） II-532
  - 交易不通用（こくもつこうえきふつうよう） III-148
  - 雑穀（こくもつざっこく） II-353
  - 雑穀運上（こくもつざっこくうんじょう） II-531
  - 高直（こくもつたかね） II-388\*, 452, III-269, 279
  - 旅出改（こくもつたびだしあらため） I-527
  - 旅出運上極（こくもつたびだしうんじょうきめ） II-90\*
  - 旅出穀留（こくもつたびだしこくとめ） III-335
  - 雑穀運上之外（こくもつざっこくうんじょう） III-531
  - 積出シ（こくもつつみだし） III-470
  - 入荷（こくもつにゅうか） II-531
  - 舟積運上（こくもつはつみうんじょう） III-519\*
  - 払底（こくもつふってい） III-242
  - 舟積運上抜（こくもつふなづみうんじょうぬき） III-519\*
  - 水揚（こくもつみずあげ） I-505
- 穀類（こくるい） II-530
  - 御運上一統支配（こくるいごうんじょうしはい） II-530\*
  - 払底（こくるいふってい） III-270, 271
- 極老（ごくろう） III-234, 447, III-491\*
  - 貧窮（ごくろうひんきゅう） III-473
- 後家（ごけ） II-315, III-173



古溪町魚問屋中（こけいまちうおといやちゅう）Ⅰ-52  
古溪町運上（こけいまちうんじょう）Ⅰ-434, Ⅱ-308, 397\*  
古溪町之大水道（こけいまちだいすいどう）Ⅱ-224  
古けい町問屋中（こけいまちといや）Ⅱ-334  
古けひ町問屋中（こけいまちといや）Ⅲ-437  
古溪町問屋（中）（こけいまちといや）Ⅱ-261, Ⅲ-262\*  
こけい町問屋中（こけいまちといやちゅう）Ⅱ-296\*  
    一大問屋（こけいまちおおといや）Ⅱ-297  
御家人（ごけにん）Ⅱ-371  
御献上素麵（ごけんじょうそうめん）Ⅲ-424  
御献上之品（ごけんじょうのしな）Ⅲ-147  
御献上之博多織（ごけんじょうのはかたおり）Ⅱ-601\*  
御献上博多織（ごけんじょうはかたおり）Ⅲ-424  
御儉約改（ごけんやくあらため）Ⅲ-411  
御儉約御書付（ごけんやくかきつけ）Ⅲ-411\*  
五合栴（ごごうます）Ⅲ-241  
五穀（ごこく）Ⅰ-70, Ⅲ-124  
    一類印（ごこくるいいん）Ⅲ-125  
    一類・雑穀積出（ごこくるいざつこく）Ⅲ-125  
五こく札（ごこくふだ）Ⅰ-334  
ござ（ござ）Ⅰ-148  
呉座店（ござ）Ⅱ-92  
御座（ござ）Ⅰ-262, Ⅱ-105, 109, 246, Ⅲ-435  
御財用差支（ございようさしつかえ）Ⅲ-420  
御財用指支（ございようさしつかえ）Ⅲ-373  
小崎仮屋（こざきかりや）Ⅲ-279  
小作事所（こさくじしょ）Ⅱ-375  
呉座・七嶋表類問屋（ござしちとうおもてるといや）Ⅲ-418  
呉座・七嶋商売（ござしちとうしょうばい）Ⅲ-418  
ごさ・七嶋畳表類（ござしちとうたたみおもて）Ⅲ-419  
呉座・七嶋問屋（ござしちとうといや）Ⅲ-417\*  
古札（こさつ）Ⅰ-274  
御座包（ござつつみ）Ⅰ-397  
呉座屋（ござや）Ⅲ-418  
御参寺（ごさんじ）Ⅲ-64  
腰帯（こしおび）Ⅲ-45

こしかき（こしかき）Ⅰ-9  
御死去（ごしきょ）Ⅱ-291（立花飛驒守）  
御執権（ごしっけん）Ⅰ-304  
　一衆（ごしっけんしゅう）Ⅰ-356  
小芝居（こしばい）Ⅰ-51, 142  
腰元（こしもと）Ⅱ-588  
こしや（こしや）Ⅰ-217  
御社参・御仏参（ごしやさん）Ⅱ-556  
奥宿所（こしやど）Ⅰ-217  
古酒（こしゅ）Ⅰ-187, 204  
　一ほて（こしゅ）Ⅰ-55  
御朱印入之箱（ごしゅいんいりのはこ）Ⅱ-291  
御朱印馬（ごしゅいんうま）Ⅰ-118  
御朱印御下り（ごしゅいんくだり）Ⅱ-399  
御朱印人足（ごしゅいんにんそく）Ⅰ-118  
御祝儀献上之品（ごしゅうぎけんじょうのしな）Ⅲ-58  
五拾目切手（ごじゅうめ）Ⅲ-378  
五拾目御切手兩替所（ごじゅうめおきってりょうがえ）Ⅲ-379, 380  
五拾目・百目御切手（ごじゅうめひやくめきって）Ⅲ-377  
五拾文銭（ごじゅうもんせん）Ⅱ-258  
御酒三篇（ごしゅさんべん）Ⅰ-478  
小性頭（こしょうがしら）Ⅱ-114  
御城下（ごじょうか）Ⅰ-305  
　一御通路（ごじょうかつうろ）Ⅱ-284（土井大炊頭）  
古上々酒諸白（こじょうじょうしゅもろはく）Ⅰ-213  
御小身（ごしょうしん）Ⅲ-422  
御城代頭衆（ごじょうだいがしら）Ⅱ-543  
小庄屋（こしょうや）Ⅲ-158  
御所務（ごしょむ）Ⅰ-528  
拵物（こしらえもの）Ⅰ-380  
御神事（ごしんじ）Ⅱ-243, Ⅲ-75  
　一給銀減少（こずかいきゅうぎんげんしょう）Ⅱ-148\*  
小鋤（こすき）Ⅰ-169  
子を捨依科（こすてのとが）Ⅱ-385  
御制札所脇番所（ごせいさつしよわきばんしよ）Ⅱ-420  
御政事（ごせいじ）Ⅲ-476

五節句（ごせつく） I-137  
瞽（瞽女カ）盲ニ錢被下（ごぜもう） II-583（逝去・徳川吉宗）  
御前様御用三好餅（ごぜんさまごよう） II-478（吉之女・継高室・松屋）  
御前蠟燭（ごぜんろうそく） II-433  
小僧（こぞう） III-487  
御造栄米御買上（ごぞうえいまいおかいあげ） II-354  
子添之者（こぞえのもの） II-57  
小袖（こそで） I-251  
小竹（こたけ） III-169  
火燧（こたつ） I-32  
小立（こたて） I-442, 443, 462, II-11, 27, 28, 358  
一払捨（こたてはらいすて） I-440, 441, 443, 446  
小玉（こだま） I-564  
一銀（こだまぎん） I-563, 565, II-303 III-163  
御城下（ごじょうか） I-305  
五町（ごちょう） II-200, 210, 214  
一釘付（ごちょうくぎつけ） III-38  
一年寄（ごちょうとしより） III-132  
五丁（ごちょう） II-199（松囃子福神受持）  
一年寄（ごちょうとしより） III-274  
小使（こづかい） I-68, II-199, 258, 500, 507, 559, III-63, 114, 330, 339, 473, 475  
一衆（こづかいしゅう） III-115  
一当番（こづかいとうばん） III-115  
一日雇（こづかいひやとい） II-425  
こて（こて） III-22, 23  
一取（こてとり） III-22  
一取上（こてとりあげ） III-22  
御殿（ごてん） I-319  
一御普請（ごてんふしん） III-400  
小とひ屋（こといや） II-115  
小問屋（中）（こといや） II-115, 118, 119, 347, III-445  
五嶋網浦舟頭（ごとうあみうらせんどう） III-370  
後藤方（ごとうかた） I-548\*（分銅改）  
後藤四郎兵衛方（ごとうしろべえかた） III-158\*, III-471\*  
後藤四郎兵衛役人（ごとうしろべえやくにん） III-471\*（古分銅改役人）  
御当地者（ごとうちもの） I-289\*

五嶋役人（ごとうやくにん）Ⅱ-585  
五嶋領（ごとうりょう）Ⅱ-584  
小科銀（ことがぎん）Ⅱ-358  
子供松囃子（こどもまつばやし）Ⅰ-427  
小児（こども）Ⅱ-574  
子共（こども）Ⅱ-85  
    一ニ仕付（こどもにしつけ）Ⅰ-73  
    一振売商売（こどもふりうりあきない）Ⅰ-73\*  
    一名代十三歳以下之者（こどもみょうだいじゅうさんさいいかのもの）Ⅱ-48  
此方様御祝儀（こなたさまごしゅうぎ）Ⅱ-466  
小日記（こにっき）Ⅰ-111  
五人組（ごにんぐみ）Ⅰ-22, 40, 238  
粉糠（こぬか）Ⅰ-401Ⅱ-102  
    一綿実（こぬかめんみ）Ⅱ-532  
    一綿実運上（こぬかめんみうんじょう）Ⅱ-102  
粉糖(粉糠)（こぬか）Ⅲ-125  
    一拝領（こぬかはいりょう）Ⅲ-268  
小ねまき（こねまき）Ⅰ-262  
木ノ実（このみ）Ⅰ-401, Ⅱ-532, Ⅲ-125  
こはく（琥珀）（こはく）Ⅱ-573  
小箱（こばこ）Ⅱ-368  
御法度（ごはつと）Ⅱ-46, 256  
小早乗組加子（こはや）Ⅰ-462, Ⅱ-11  
小判（こばん）Ⅰ-110, 111, 139, 303, 548\*  
木挽手伝（こびきてつだい）Ⅲ-533  
小平太船（こひらたぶね）Ⅰ-306  
五歩銀（ごぶぎん）Ⅰ-295  
呉服売掛銀（ごふくうりかけぎん）Ⅲ-72  
呉服商人中（ごふくしょうにんちゅう）Ⅱ-106  
呉服商売（ごふくしょうばい）Ⅱ-106, 141, Ⅲ-214  
呉服物商売（ごふくしょうばい）Ⅱ-78, 79, 142（博多呉服店停止）  
呉服所之出店（ごふくしょのでみせ）Ⅱ-79  
呉服出店（ごふくでみせ）Ⅱ-142  
呉服店停止（ごふくみせちょうじ）Ⅱ-77\*（博多呉服店）  
呉服町流（ごふくまちながれ）Ⅱ-170, 326, 327  
呉服店（ごふくみせ）Ⅱ-236

一商売（ごふくみせしょうばい）Ⅲ-455  
呉服物商（ごふくものしょう）Ⅱ-78  
呉服物代銀滞（ごふくものだいぎんとどこおり）Ⅱ-528  
呉服屋（中）（ごふくや）Ⅱ-90, 103, 141, 142, Ⅲ-376  
一之出店（ごふくやのでみせ）Ⅱ-78  
一店運上（ごふくやたなうんじょう）Ⅱ-90  
御不自由之品（ごふじゆうなしな）Ⅲ-411  
御普請（ごふしん）Ⅰ-34, 150, 343, 352, 357, 413  
小普請（こぶしん）Ⅱ-478\*  
小札（こふだ）Ⅰ-253, Ⅱ-240, 241  
小鮎（こぶな）Ⅲ-389  
小船（こぶね）Ⅰ-140, 153  
一持中（こふなもち）Ⅰ-383  
一役（こふなやく）Ⅰ-140  
一借賃（こぶねかりちん）Ⅰ-329  
古法（こほう）Ⅰ-527  
一之通（こほうのとおり）Ⅱ-358  
こほう（ごぼう）Ⅰ-56, Ⅱ-455  
御褒美（ごほうび）Ⅲ-447  
御ほうひ分（ごほうびぶん）Ⅲ-497  
御本陣（ごほんじん）Ⅰ-55, 116Ⅲ-203  
御本丸（ごほんまる）Ⅰ-34, 155, 395, 396Ⅲ-400  
小間（こま）Ⅰ-110, 287, 534~536, Ⅱ-149, 152, 154, 159, 279, 280, 397, 449, 548, 549, Ⅲ-200, 209, 355  
一一間ニ掛り割方（こまいつけんにかかり）Ⅰ-535  
一掛り分（こまかかり）Ⅱ-482  
一切銭（こまきりせん）Ⅱ-476  
胡麻（ごま）Ⅰ-173, 401Ⅱ-102, 532Ⅲ-125  
護摩（ごま）Ⅰ-121, 122  
こま打(独楽)（こまうち）Ⅲ-187  
一市太郎弟子（こまうちいちたろうでし）Ⅱ-567\*  
小舛（こます）Ⅲ-241  
小町（こまち）Ⅱ-173  
小松（こまつ）Ⅰ-216, Ⅲ-531  
一植付ひよこ松（こまつうえつけひよこまつ）Ⅰ-215  
一下枝根さらへ（こまつしたえだねさらえ）Ⅰ-215

- 一立 (こまつだち) Ⅲ-532
- 一立之所 (こまつだちのところ) Ⅲ-531
- 一原 (こまつばら) Ⅲ-533
- こま餅 (ごまもち) Ⅱ-456
- 小間物 (こまもの) Ⅰ-70, 73, 291, Ⅱ-108
  - 一荒もの店運上 (こまものあらものうけうり) Ⅱ-92
  - 一荒物運上受持 (こまものあらものうんじょう) Ⅲ-265
  - 一荒物店運上減 (こまものあらものみせ) Ⅱ-104
  - 一荒もの店 (こまものあらものみせ) Ⅱ-92 (直下シ)
  - 一商売 (こまものしょうばい) Ⅲ-79
  - 一代もの・相物屋中 (こまものしろものあいもの) Ⅲ-269
  - 一投受御運上 (こまものなげうけ) Ⅱ-108
  - 一や (こまものや) Ⅰ-202, Ⅱ-79
  - 一屋 (こまものや) Ⅰ-202
  - 一屋中 (こまものや) Ⅱ-335 (直下シ)
  - 一屋・代もの屋・相物屋中 (こまものやしろものあいもの) Ⅲ-270
- こま物札 (こまものふだ) Ⅰ-334
- 小廻シ舟 (こまわしふね) Ⅲ-42, 292
- 小麦 (こむぎ) Ⅱ-102, 532
- 虚無僧 (こむそう) Ⅱ-383, 472Ⅲ-15, 123
  - 一商人 (こむそうしょうにん) Ⅲ-443\*
- 米 (こめ) Ⅰ-20\*, 21, 38, 86, 118, 119, 121, 160, 187, 188, 236, 263, 305, 327, 329, 341, 351, 356, 427, 444, 527~529, Ⅱ-35, 51, 160~162, 286, 309, 379, 532, Ⅲ-125, 128, 149, 230, 260, 487, 501
  - 一壺俵抱 (こめいっぴょうかかえ) Ⅱ-148
  - 一買置客 (こめかいきやく) Ⅰ-115
  - 一切手 (こめきって) Ⅱ-577, 578
  - 一切手先納 (こめきってさきのう) Ⅱ-577\*
  - 一銀 (こめぎん) Ⅰ-534
  - 一銀為替不成 (こめぎんかわせ) Ⅱ-577\*
  - 一銀渡 (こめぎんわたし) Ⅱ-204
  - 一蔵 (こめくら) Ⅱ-593
  - 一穀留メ (こめこくどめ) Ⅲ-236
  - 一参俵頂戴 (こめさんびょうちょうだい) Ⅲ-109
  - 一証拠 (こめしょうこ) Ⅱ-288
  - 一商人中 (こめしょうにんちゅう) Ⅲ-149

- 商売（こめしょうばい）Ⅱ-461
- 諸渡方・御買物代（こめしよわたしかたおかいものだい）Ⅲ-419
- 先納（こめせんとう）Ⅲ-527
- 相場（こめそうば）Ⅰ-114
- 相場ノ錢（こめそうばのぜに）Ⅲ-48
- 高直（こめたかね）Ⅰ-83, 95\*, Ⅲ-231, 237, 264, 268, 270, 271, 329, 356
- 大豆・小豆（こめぢずあずき）Ⅲ-405
- 問屋（こめといや）Ⅰ-236
- 主（こめぬし）Ⅰ-505
- 直段（こめねだん）Ⅱ-68, 355
- 直段定（こめねだんさだめ）Ⅱ-560
- 之入銀（こめのいりぎん）Ⅰ-86
- 之売買（こめのばいばい）Ⅰ-252
- 払底（こめふってい）Ⅱ-596, Ⅲ-251～253, 333
- 舟（こめぶね）Ⅲ-239
- ふませ（こめふませ）Ⅰ-187
- 麦下直（こめむぎしたね）Ⅲ-270
- 屋（中）（こめや）Ⅰ-149, 188, Ⅲ-238
- 米大豆（こめだいず）Ⅱ-532Ⅲ-323
  - 運上銀（こめだいずうんじょう）Ⅱ-102, 532
  - 御蔵指紙払（停止）（こめだいずおくらさしがみはらい）, Ⅱ-165
  - 雑穀（こめだいずざっこく）Ⅱ-593
  - 雑穀商売（こめだいずざっこくしょうばい）Ⅱ-102
  - 雑穀店運上（こめだいずざっこくたなうんじょう）Ⅱ-91
  - 雑穀店運上銀（こめだいずざっこくみせ）Ⅱ-104
  - 雑穀店（こめだいずざっこくみせ）Ⅱ-91
  - 相場所（こめだいずそうばしよ）Ⅲ-289
  - 相場所御免（こめだいずそうばしよ）Ⅱ-115\*
  - 之相場付（こめだいずそうばつけ）Ⅱ-581\*
  - 相場所（こめだいずそうばどころ）Ⅱ-116
  - 直段（こめだいずねだん）Ⅱ-581
  - 之相場所（こめだいずのそうばどころ）Ⅲ-468
- 米高（こめだか）Ⅰ-159
  - 員数（こめだかいんずう）Ⅰ-28
- 御免札（ごめんさつ）Ⅱ-246～248, 587, Ⅲ-191
- 御免御証扱札（ごめんしょうこふだ）Ⅱ-245

御免（千人講）（ごめんせんじんこう）Ⅲ-368  
 御免地（ごめんち）Ⅱ-153, 185  
 御免之角力芝居（ごめんのすもうしばい）Ⅲ-493※  
 蔣（こも）Ⅱ-94  
 菰茅切取停止（こもかやきりとりちょうじ）Ⅲ-126  
 こも僧（こもそう）Ⅱ-313  
 菰包（こもつつみ）Ⅱ-493  
 蔴包（こもつつみ）Ⅰ-108  
 小者（こもの）Ⅲ-43  
 小物成（こものなり）Ⅰ-359  
 御門出入札（ごもんでいりふだ）Ⅲ-257, 258  
 古門戸町年寄（こもんとちゅうとしより）Ⅲ-452  
 古門戸町次所（こもんどまちつぎしょ）Ⅱ-211  
 五刃御切手（ごもんめおきって）Ⅲ-376  
 五刃切手・拾刃切手（ごもんめきってじゅうもんめきって）Ⅲ-378  
 木屋（こや）Ⅱ-86Ⅲ-13  
   一掛（こやがけ）Ⅱ-86  
   一掛け（こやがけ）Ⅲ-41  
   一掛ヶ（こやがけ）Ⅲ-206  
   一懸ヶ（こやがけ）Ⅱ-504  
   一番（こやばん）Ⅱ-34  
 こやし替（こやしかえ）Ⅱ-12  
 御用（ごよう）Ⅰ-99, 137, 383, 384, 423, Ⅱ-22, 87, 140, 294, 377, 395, Ⅲ-26, 140  
 ※, 306, 368, 412  
   一石（ごよういし）Ⅲ-399  
   一織物（ごようおりもの）Ⅲ-186  
 一方（ごようかた）Ⅰ-355Ⅲ-25, 202, 493  
 一方衆（ごようかたしゅう）Ⅰ-444  
 御用聞（中）（ごようきき）Ⅱ-39, 47, 48, 58, 100, 120, 131, 185, 277, 300, 433, 439,  
 473, 509, 530, Ⅲ-11, 57, 76, 109, 110, 149, 150, 356, 357, 421, 527  
   一格（ごようききかく）Ⅱ-510Ⅲ-66, 135, 136, 149  
   一格之先官（ごようききかくのせんかん）Ⅲ-135, 136  
   一衆（ごようききしゅう）Ⅱ-41~43, 86, Ⅲ-202  
   一衆・御納戸頭衆（ごようききしゅうおなんどかしら）Ⅲ-30  
   一証抛判（ごようききしょうこばん）Ⅱ-557  
   一上座（ごようききじょうざ）Ⅲ-135



一諸織人（ごようききしよしょくにん）Ⅱ-554  
 一町人（中）（ごようききちょうにん）Ⅰ-395, 527～529, Ⅱ-74, 100, 120, 182, 301, 404, 433, 498, 509, 530, 570, 578, 581, Ⅲ-73, 149, 224<sup>※</sup>, 255, 315, 374, 398, 401, 420, 421<sup>※</sup>, 423, 480, 526  
 一町人頭取（ごようききちょうにんとうどり）Ⅱ-74  
 一之町人（ごようききちょうにん）Ⅰ-549  
 一町人格（ごようききちょうにんかく）Ⅱ-113, 178, Ⅲ-77, 374  
 一町人家内（ごようききちょうにんかない）Ⅲ-108<sup>※</sup>  
 一町人・米商人中（ごようききちょうにんこめしょうにん）Ⅲ-149  
 一町人職人（ごようききちょうにんしょくにん）Ⅰ-396  
 一次（ごようききつぎ）Ⅲ-77, 136  
 一月番（ごようききつきばん）Ⅲ-136  
 一頭取町人（ごようききとうどり）Ⅱ-129  
 一並（ごようききなみ）Ⅲ-110  
 一召放（ごようききめしはなつ）Ⅱ-530  
 一役（ごようききやく）Ⅲ-66, 408  
 一役御免（ごようききやくごめん）Ⅲ-77, 354, 398, 408  
 一役月番（ごようききやくつきばん）Ⅲ-69  
 御用銀（ごようぎん）Ⅰ-42<sup>※</sup>, 148, 163, 250<sup>※</sup>, 258, 276, 288, 478, 502, 504, 560, 572, 574, Ⅱ-31, 56, 111, 113, 120, 291, 299, Ⅲ-527  
 一証文（ごようぎんしょうもん）Ⅱ-470  
 一御返（ごようぎんおかえし）Ⅱ-68  
 一元利（ごようぎんがんり）Ⅰ-502, 504  
 一御用捨（ごようぎんごようしゃ）Ⅱ-290  
 一御用達（ごようぎんごようたし）Ⅱ-47  
 一指上ヶ者（ごようぎんさいあげもの）Ⅱ-339  
 一指出（ごようぎんさしだし）Ⅰ-200<sup>※</sup>  
 一高（ごようぎんたか）Ⅰ-200  
 一頭取役（ごようぎんとうどりやく）Ⅱ-31, Ⅲ-77  
 一米（ごようぎんまい）Ⅰ-559  
 一容赦（ごようぎんようしゃ）Ⅰ-574  
 御用御材木（ごようぎいもく）Ⅲ-210<sup>※</sup>  
 御用材木（ごようぎいもく）Ⅲ-409  
 一代銀（ごようぎいもく）Ⅱ-370  
 御用所（ごようしょ）Ⅱ-583Ⅲ-40, 62  
 御用状（ごようじょう）Ⅱ-206, 357

御用心除ヶ銀（ごようじんよけぎん）Ⅱ-514  
御用心除銀（ごようじんよけぎん）Ⅰ-535, Ⅱ-310, Ⅰ-528\*\*  
御用すじ（ごようすじ）Ⅱ-579  
御用筋（ごようすじ）Ⅰ-471, Ⅱ-209, Ⅲ-140, 150  
御用達（ごようたし）Ⅰ-200, 262, 490, Ⅱ-33, 375, Ⅲ-139, 398, 409  
  一町人中（ごようたしちょうにんちゅう）Ⅲ-423  
  一之鳥（ごようたしのとり）Ⅲ-316  
御用出（ごようだし）Ⅲ-371  
御用地（ごようち）Ⅰ-284, 307  
御用桃灯（ごようちょうちん）Ⅲ-197  
御用勤衆（ごようつとめしゅう）Ⅱ-402, 498, Ⅲ-30, 172  
  一御代参（ごようつとめだいさん）Ⅲ-172  
御用手筋（ごようてすじ）Ⅱ-596  
小用ニ立（こようにたつ）Ⅲ-58  
御用人（衆）（ごようにん）Ⅰ-116, Ⅲ-35  
御用人足（ごようにんそく）Ⅰ-259, 323, 349  
御用之御荷物（ごようのおにもつ）Ⅰ-446  
御用之水夫（ごようのかこ）Ⅰ-383  
御用之御菓子（ごようのかし）Ⅲ-121  
御用之紙（ごようのかみ）Ⅲ-69  
御用之菊苗（ごようのきくなえ）Ⅲ-236  
御用之細工（ごようのさいく）Ⅲ-215  
御用之地所（ごようのじしょ）Ⅱ-177  
御用之諸品（ごようのしな）Ⅱ-341  
御用之品代銀（ごようのしなだいぎん）Ⅱ-524  
御用之巢鶴（ごようのすつる）Ⅲ-316\*\*  
御用之畳之糸（ごようのたたみのいと）Ⅰ-327  
御用之御練酒（ごようのねりざけ）Ⅰ-356  
御用之博多素麵（ごようのはかたそうめん）Ⅲ-191  
御用之秤（ごようのはかり）Ⅲ-191  
  一斤料（ごようのはかりきんりょう）Ⅲ-425  
御用之御船材木（ごようのふねざいもく）Ⅱ-341  
御用ノ蠟燭（ごようのろうそく）Ⅲ-469  
御用秤斤料（ごようはかりきんりょう）Ⅲ-191  
御用判（ごようはん）Ⅱ-510, Ⅲ-316  
  一取日限（ごようはんとりにちげん）Ⅱ-510

御用日雇（ごようひやとい）Ⅲ-488  
御用日用（ごようひよう）Ⅱ-133, 144Ⅲ-39  
一頭（ごようひようがしら）Ⅰ-553, Ⅲ-372  
御用夫（ごようふ）Ⅱ-206  
御用向手伝（ごようむきてつだい）Ⅲ-409  
御用物（ごようもの）Ⅱ-358  
御用寄合所（ごようよりあいしょ）Ⅱ-155  
御用らうそく（ごようろうそく）Ⅱ-264, 265  
古来之儀（こらいのぎ）Ⅱ-387  
五里四方追放（ごりしほうついほう）Ⅲ-64  
御料（ごりょう）Ⅱ-33\*, 278\*, 478\*, 480\*  
御領（ごりょう）Ⅱ-401\*, Ⅲ-43\*, 159\*, 257\*, 443\*, 472\*  
御猟之障り（ごりょうのさわり）Ⅱ-444  
御領分博多町（ごりょうぶんはかたまち）Ⅱ-89  
古例（これい）Ⅱ-314  
御礼式（ごれいしき）Ⅲ-334  
ごろ（呉組）（ごろ）Ⅱ-573  
小籠（ころう）Ⅰ-248  
小籠舎（ころうしゃ）Ⅲ-232  
御老中御証文（ごろうじゅうしょうもん）Ⅲ-67  
ころひきりしたん（ころびきりしたん）Ⅰ-167  
ころひ松（ころびまつ）Ⅰ-215  
小脇指落シ（こわきざしおとし）Ⅱ-562  
困窮（こんきゅう）Ⅲ-231, 268, 423, 426, 480, 519, 521  
一之者（こんきゅうのもの）Ⅲ-284  
勤行（ごんぎょう）Ⅰ-225  
根元之仕方（こんげんのしかた）Ⅲ-461  
こんにやく（こんにやく）Ⅰ-57, Ⅲ-436  
一屋（中）（こんにやくや）Ⅱ-94, Ⅲ-151  
一屋店運上（こんにやくやたなうんじょう）Ⅱ-94  
こんにやく玉（く脱カ）Ⅲ-151  
昆布（こんぶ）Ⅰ-320, Ⅲ-56, 250  
婚礼（こんれい）Ⅰ-432, 463, Ⅱ-439, Ⅲ-214, 215  
一一件（こんれいいつけん）Ⅱ-597\*  
一道具（こんれいどうぐ）Ⅰ-397

さ

- 座 (ざ) I-100
- 在浦 (ざいうら) II-256
- 在々・浦々庄屋・組頭 (ざいうらしょうやくみがしら) III-382
- 在方 (ざいかた) III-301, 303
- 再勸化 (さいかんげ) III-43
- 細工 (さいく) II-222, III-166, 364
- 一 道具 (さいくどうぐ) III-508
  - 一 人 (さいくにん) I-352
  - 一 塗方 (さいくぬりかた) III-23
  - 一 之嶋台 (さいくのしまだい) III-405
  - 一 場 (さいくば) III-166
  - 一 日用・かごかき (さいくひようかごかき) II-425
  - 一 日用之賃銀 (さいくひようのちんぎん) II-145
  - 一 日用之者 (さいくひようのもの) III-23
  - 一 料 (さいくりょう) III-191
- 在家 (ざいけ) II-304
- 在郷 (ざいごう) I-158, 253, 285, 377, 552, 567\*, II-59, 215, 302, 358, III-96, 301, 396
- 一 馬 (ざいごううま) I-404, II-358
  - 一 志荷商人 (ざいごうしかしょうにん) II-40, 66
  - 一 志荷商人頭取 (ざいごうしかしょうにんとうどり) III-264
  - 一 志荷商人札 (ざいごうしかしょうにんふだ) II-39\*
  - 一 志荷商売 (ざいごうしかしょうばい) III-191
  - 一 志荷札 (ざいごうしかふだ) III-190\*
  - 一 商人札 (在郷商人札) 295
  - 一 商人札店運上 (ざいごうしょうにんふだたな) II-95
  - 一 商売 (ざいごうしょうばい) II-135
  - 一 出志か商人中 (ざいごうだししかしょうにん) III-264
  - 一 志荷商人 (ざいごうだししかしょうにん) II-43
  - 一 出商人 (ざいごうだししょうにん) II-276
  - 一 出志荷御運上 (ざいごうでしかうんじょう) III-264\*
  - 一 出志荷商人 (ざいごうでしかしょうにん) II-134\*
  - 一 問屋 (ざいごうといや) III-200, 437, 491
  - 一 之者 (ざいごうのもの) II-131, III-226, 260, 307

一日雇（ざいごうひやとい）Ⅱ-130\*  
一日用（ざいごうひよう）Ⅱ-117  
一もの（ざいごうもの）Ⅱ-138  
一者（ざいごうもの）Ⅰ-253  
一宿屋中（ざいごうやどや）Ⅱ-371, 592  
一より割木丸木薪買取（ざいごうわりきまるきたきぎかいとり）Ⅱ-59\*  
西国売物問屋（さいこくうりものといや）Ⅰ-290  
西国商人（さいこくしょうにん）Ⅰ-291  
西国・長崎筋（さいごくながさきすじ）Ⅲ-159\*  
在々役者中（ざいざいやくしゃちゅう）Ⅱ-32  
妻子（さいし）Ⅱ-558  
一者代一族之者（さいしいちぞくのもの）Ⅲ-523  
在宿（ざいしゆく）Ⅱ-198, Ⅲ-217  
宰臣（さいしん）Ⅱ-29  
催促人足（さいそくにんそく）Ⅱ-297  
在宅（ざいたく）Ⅱ-529  
才判（さいばん）Ⅰ-562, Ⅱ-27, 314, 360, 493, 558, Ⅲ-16, 80, 252  
一筋（さいばんすじ）Ⅰ-506  
一人（さいばんにん）Ⅱ-206, 209, 493  
宰判惣代（さいはんそうだい）Ⅲ-141, 192  
裁判（さいばん）Ⅱ-59, 79  
宰判之惣代（さいばんのそうだい）Ⅲ-10  
宰府大鳥居家頼（さいふおおとりいけけらい）Ⅱ-284  
宰府御祭礼（さいふおさいれい）Ⅱ-85Ⅲ-10  
宰府御祭（さいふおまつり）Ⅲ-9\*, 11\*  
宰府御忌（さいふおんき）Ⅲ-8  
宰府菅想之薬味（さいふかんそうのやくみ）Ⅲ-499  
宰府御神忌（さいふごしんき）Ⅲ-11  
宰府御神祭（さいふごしんさい）Ⅲ-8\*  
宰府御参詣（さいふさんけい）Ⅰ-561Ⅲ-84  
宰府参詣（さいふさんけい）Ⅰ-363, Ⅱ-563, 584, Ⅲ-323  
さいふ御造栄米（さいふぞうえいまい）Ⅱ-354  
宰府泊り（さいふとまり）Ⅲ-308, 309  
宰府天満宮八百五拾年御忌（さいふはっぴゃくごじゅうねん）Ⅱ-600, 601  
宰府八百廿五年御忌（さいふはっぴゃくにじゅうごねんき）Ⅰ-449\*  
在町（ざいまち）Ⅲ-43

一方（ざいまちかた）Ⅲ-472\*  
 材木（ざいもく）Ⅰ-427, Ⅱ-87, 88, 105, 106, 496, 568, Ⅲ-272, 274  
   —かこひ木屋地（ざいもくかこいこやち）Ⅲ-166  
   —瓦損シ（ざいもくかわらそん）Ⅲ-27  
   —御用（ざいもくごよう）Ⅲ-66  
   —代銀・米証拠（ざいもくだいぎんこめしょうこ）Ⅱ-288  
   —代銀米（ざいもくだいぎんまい）Ⅱ-395  
   —竹（ざいもくたけ）Ⅱ-104, Ⅲ-273  
   —店運上（ざいもくたなうんじょう）Ⅱ-99  
   —店（ざいもくみせ）Ⅱ-99  
   —屋（ざいもくや）Ⅱ-597, Ⅲ-41, 166  
 西門・石堂川筋普請（さいもんいしどうかわすじふしん）Ⅱ-314  
 西門口（さいもんぐち）Ⅱ-8  
 西門芝居所（さいもんしばいところ）Ⅲ-494  
 西門松原（さいもんまつばら）Ⅲ-362  
 再役（さいやく）Ⅲ-22  
 財用御指支（ざいようさしつかえ）Ⅲ-464  
 宰領（さいりょう）Ⅲ-313  
 才料（さいりょう）Ⅰ-76, Ⅱ-493, Ⅲ-195, 251  
   —惣代（さいりょうそうだい）Ⅲ-191\*  
   —並之苦身銀（さいりょうなみのくしんぎん）Ⅲ-492  
 才料（宰領）（さいりょう）Ⅰ-119  
   —人（さいりょうにん）Ⅱ-374  
 祭礼押へ御役人（さいれいおさえやくにん）Ⅰ-497\*  
 祭礼渡物（さいれいわたしもの）Ⅰ-29  
 竿入（さおいれ）Ⅲ-22  
   —あら地（さおいれあらち）Ⅱ-509  
 境木（さかいぎ）Ⅱ-257, Ⅲ-28  
 境之論（さかいのろん）Ⅰ-51  
 境目（さかいめ）281  
   —出入（さかいめでいり）Ⅰ-38  
   —之出入（さかいめのでいり）Ⅰ-501  
 佐賀聞役（さがききやく）Ⅱ-396  
 榊玄番屋敷裏（さかきげんばやしきうら）Ⅱ-445（芝居所）  
 さかな（さかな）Ⅱ-456  
 肴（さかな）Ⅰ-116, 397, 570, Ⅱ-402

一壺種 (さかないっしゅ) III-357  
一商人 (さかなしょうにん) I-48  
一ハするめ (相撲) (さかなするめ) III-142  
一代 (さかなだい) I-398  
一代銀 (さかなだいぎん) I-398  
魚売払元受 (さかなうりはらいもとうけ) II-588  
魚之油 (さかなのあぶら) I-70  
魚屋 (さかなや) I-119  
酒場 (さかば) I-24, 342, 345, 348  
酒はやし (さかばやし) I-158  
酒林 (さかばやし) I-91, 171, 300, 377  
酒ほて (さかぼて) I-55, 342, 348  
酒米 (さかまい) I-187, 341  
さか迎 (さかむかえ) I-30  
坂本匂当 (さかもとこうとう) II-298  
酒屋 (中) (さかや) I-20\*, 24, 27, 28, 54, 71, 72, 77\*, 114, 119, 158, 171, 172, 187, 188, 190, 204, 212, 213, 299, 300, 341~343, 348, 349, 356, 377, 404, II-79, 83, 90, 224, 260, 525, III-184, 209, 225, 241, 438, 439  
一家 (さかやいえ) III-368  
一衆 (中) (さかやしゅうちゅう) I-24, 28, 341  
一店運上 (さかやたなうんじょう) II-90  
一中誓紙 (さかやちゅうせいし) I-42  
一中軒数御改 (さかやちゅうけんすうおあらため) I-342  
一手代 (さかやてだい) II-524  
左官 (中) ((さかん) II-307, III-22, 23, 32, 70  
一頭 (さかんがしら) III-22  
先笠鉢 (さきかさほこ) I-539, 540 (松囃子)  
先々之出銀 (さきざきのしゅつぎん) III-522  
先年寄 (さきとしより) I-208  
先納 (さきのう) II-577  
一銀間違年番召放 (さきのうぎんまちがひ) II-578\*  
先触 (さきぶれ) II-276, 599, III-45, 308, 309  
先宿 (さきやど) II-513  
一主対決 (さきやどぬしたいけつ) III-494\*  
先山 (さきやま) III-282  
一山笠 (さきやまやまかさ) II-231

作事（さくじ） I-84, 404

—一日（さくじいちにち） III-468（停止・逝去・継高女・恒姫）

—入目拝領（さくじいりめはいりょう） I-111

—五日遠慮（さくじえんりょちょうじ） I-167（逝去・綱政三男・亀之助逝去）

—音楽一日停止（さくじおんがくいちにちちょうじ） II-346（継高五女・秋姫逝去）

—音楽今日一日停止（さくじおんがくきょういちにちちょうじ） II-441（逝去・継高十三女・芳姫）

—三日・音楽十日停止（さくじおんがくちょうじ） II-475（逝去・継高側室・重政母）

—五日・音楽十日御停止（さくじごにちおんがくとうかちょうじ） III-31（逝去・六代將軍・家宣）

—三日（停止）（さくじちょうじ） I-144（逝去・河内与十郎逝去・母光之女），164（逝去・老中松平信之）

—一日止（さくじちょうじ） III-417（逝去・継高女・貞姫）

—二日停止（さくじちょうじ） II-331（逝去・直方藩主長清女・下谷大御前）

—三日停止（さくじちょうじ） II-582（逝去・徳川吉宗逝去）

—場（さくじば） II-345

—場木屋番（さくじばこやばん） II-345

—奉行（さくじぶぎょう） I-111

—止（さくじやめ） I-161（逝去・酒井河内守室逝去・光之女）

作並次第（さくなみしだい） III-451

作人（中）（さくにん） II-55, 504, III-169, 212, 213, 221, 324

作人橋（さくにんばし） III-11

作略次第（さくりやくしだい） III-412

作料（さくりょう） II-114

—手間賃（さくりょう） I-40\*

さくろふりて（ざくろふりて） II-455

酒（さけ） I-24, 48, 54, 55, 71, 72, 79, 91, 116, 157, 159, 213, 570, II-103, 142

—道具（さけどうぐ） II-524

—頭司(杜氏)（さけとうじ） I-213

—取（さけとり） III-184

—中買（さけなかがい） II-525

—二火入れ（さけにひいれ） I-203

—直段定（さけねだん） I-203

—之売方崩シ（さけのうりかたくずし） III-241

—御法度之御壁書（さけはつのおかべがき） I-113

—はやし（林）（さけはやし） I-377



一肴（相撲）（さけ）Ⅲ-142  
 一売（さけうり）Ⅰ-91  
 一御運上（さけうんじょう）Ⅰ-189  
 一銀（さけおうんじょうぎん）Ⅰ-187  
 一運上（さけうんじょう）Ⅰ-212, 283, 338\*, 376  
 一糶（さけこうじ）Ⅰ-28  
 一商売（さけしょうばい）Ⅲ-241  
 一旅出御停止（さけたびだしごちょうじ）Ⅰ-71\*  
 提重一組・酒一樽（さげじゅうひとくみ）Ⅱ-158  
 酒造（さけづくり）Ⅰ-19\*, 20\*, 27, 28, 41\*, 42, 132, 159, 171, 172, 342, 343, 348,  
 Ⅱ-525, 589, 590, Ⅲ-128  
   一商売（さけづくり）Ⅱ-100, 223, Ⅲ-127  
   一米石高（さけづくりこくだか）Ⅰ-212  
   一込候桶壺（さけつくりこみそうろうおけつぼ）Ⅰ-212  
   一算用（さけづくりさんよう）Ⅱ-524  
   一水はき水道願（さけづくりすいどう）Ⅱ-589\*  
   一高（さけづくりだか）Ⅰ-187  
   一米（さけづくりまい）Ⅰ-212, 338\*  
   一元手銀（さけづくりもとでぎん）Ⅱ-524  
 さけ札（さげふだ）Ⅱ-140  
 下ケ札（さげふだ）Ⅱ-230  
 提札（さげふだ）Ⅰ-383, 552, 553, 555, Ⅱ-12, 159, 262, 378, 481, Ⅲ-435, 450, 466  
 酒船積改（さけふねつみあらため）Ⅰ-338\*  
 下免村（さげめんむら）Ⅲ-399  
 笹網（ささあみ）Ⅱ-520  
 角豆（ささげ）Ⅱ-102  
 大角豆（ささげ）Ⅱ-532Ⅲ-125  
 ささふき（ささふき）Ⅱ-455  
 さゝわり（ささわり）Ⅲ-508\*  
 指上申書物（さしあげもうすかきもの）Ⅰ-22  
 差紙（さしがみ）Ⅰ-76, 304Ⅲ-472\*, 480  
 指紙（さしがみ）Ⅰ-504, 561Ⅱ-395, 494  
 指帨（さしがみ）Ⅰ-305  
 棧敷（さじき）Ⅰ-270, 272, 352（公儀）, Ⅱ-76, 288（公儀）, 504  
   一掛惣代（さじきがかりそうだい）Ⅱ-441  
   一掛ヶ賃銭（さじきかけちんせん）Ⅲ-288

一方入目（さじきかたいりめ）Ⅱ-441  
 一所（さじきしょ）Ⅲ-288  
 一道具（さじきどうぐ）Ⅰ-269, 273  
 一当番之町（さじきとうばんまち）Ⅲ-288  
 一見舞（さじきみまい）Ⅱ-158  
 座舗借り（ざしきかり）Ⅲ-489  
 座敷借り（ざしきがかり）Ⅲ-490  
 指出銀高（さしだしぎんたか）Ⅲ-44  
 差出証拠（さしだししょうこ）Ⅲ-292  
 さし貫（さしぬき）Ⅲ-46  
 指火（さしび）Ⅱ-382  
 差引（さしひき）Ⅲ-239  
   一米（さしひきまい）Ⅲ-521  
 指引銀（さしひきぎん）Ⅲ-287  
   一元銀（さしひきぎん）Ⅲ-390  
   一算用目録（さしひきさんようもくろく）Ⅰ-196  
   一証拠（さしひきしょうこ）Ⅲ-521  
 指札（さしふだ）Ⅲ-218  
 指もの屋（さしものや）Ⅱ-97  
 一店運上（さしものやたなうんじょう）Ⅱ-97  
 指物屋（さしものや）Ⅲ-140  
 座主（ざす）Ⅰ-96Ⅱ-158  
   一職（ざすしょく）Ⅰ-220, Ⅱ-29  
   一坊（ざすぼう）Ⅰ-226, Ⅲ-10, 142, 288  
 定（さだめ）Ⅰ-252（銀札通用初御仕組）, 327（下役人給分津中切錢米）, 334（町出振売商人札銀）, 381（橋口御制札人馬継賃錢）, 402~405（道奉行支配・侍小路・町筋之道筋・水道）, 547（市中町人諸用刻限）, 553（日用賃銀）, 562（火災火元科銀極）  
   Ⅱ-44（諸運上銀皆済算用）, 139（日雇支配・日用賃銀）, 250（火用心）, 261（山灰運上）  
   266（木ノ実蠟燭仕立）, 403（人足次）, 557\*（諸売上代銀判受け日限）  
   Ⅲ-9（洲口水はね柵）, 91（博多川端ヨリ之諸駄賃極）, 357（御通衆御使者宿代）, 392（外側門無提灯者）  
 定書（さだめがきいしどうくち）242（石堂口石垣町夫）  
 定問屋（さだめといや）Ⅰ-500, 566  
   一止（さだめといややめ）Ⅰ-500  
 定直段（さだめねだん）Ⅱ-350  
 定番人（さだめばんにん）Ⅱ-153

定日 (さだめび) II-297  
定目之板 (さだめのいた) III-391\*  
殺害 (さつがい) II-516  
五月甲 (さつきかぶと) I-29\*  
札 (さつ) ⇒ふだ I-252  
 一 所渡り (さつしよわたり) I-252  
 一 銀 (さつぎん) ⇒ふだぎん  
 一 納方 (さつおさめかた) I-252  
 一 買遣 (さつかいつかい) I-252  
 一 場 (さつば) I-252  
雑穀 (ざっこく) I-527~529, II-102, 353, 531, 593, III-125  
 一 御運上 (ざっこくおうんじょう) I-401  
 一 店運上 (ざっこくたなうんじょう) II-93  
 一 店 (さとうみせ) II-93  
座頭 (ざとう) I-285, II-232, 305, 393\*, 394, 465, 503, III-106  
 一 瞽盲之者銭被下 (ざとうごぜもうのもの) II-583 (逝去・徳川吉宗)  
 一 宿 (ざとうやど) II-232  
讃岐舟頭 (さぬきせんだう) II-516  
讃岐船 (さぬきぶね) II-515  
さひ土掛中塗 (さびつちかけ) III-23  
侍烏帽子 (さむらいえぼし) III-46  
士小路 (さむらいこうじ) II-257  
侍小路 (さむらいこうじ) I-402, 403, 487, II-251, III-213  
侍たり共 (さむらいたりとも) III-392  
侍中屋敷 (さむらいなかやしき) I-403  
侍分 (さむらいぶん) I-569  
士屋敷 (さむらいやしき) II-26  
侍屋敷 (さむらいやしき) I-409  
 一 空屋敷 (さむらいやしきあきやしき) II-549  
侍屋舗 (さむらいやしき) II-235  
座本 (ざもと) I-227, II-233, 265, 267, 465  
紗綾 (さや) II-573  
浚 (さらえ) III-291, 329  
 一 料 (さらえりょう) III-280  
更紗 (さらさ) II-335  
さらし (さらし) II-165\*, 166

晒（さらし） I-251  
   一染（さらしそめ） I-398  
   一縮（さらしちじみ） I-398  
   一布御手綱（さらしぬのたずな） III-402  
   一蠟座（さらしろうざ） III-469  
   一蠟<sup>メ</sup>立（さらしろうじめ） III-469  
   一蠟問屋（中）（さらしろうといや） III-138, 438  
 さらし染御手綱（さらしぞめおたずな） III-467  
 さらし蠟（さらしろう） II-105, III-418, 436  
   一<sup>メ</sup>立（さらしろうしめたて） III-469\*  
 皿山いなり宮（さらやまいなりぐう） II-366  
 皿山御仕組銀（さらやまおしくみぎん） III-363  
 皿山芝居元<sup>メ</sup>（さらやましばいもとじめ） III-362  
 皿山芝居本<sup>メ</sup>（さらやましばいもとじめ） III-363  
 皿山庄屋（さらやましょうや） II-352  
 皿山惣問屋（さらやまそうといや） II-352  
 皿山焼物売座（さらやまやきものうりざ） II-436  
 作略（さりやく） III-477  
 早良郡之者（さわらごおりのもの） II-232  
 山海禁制（さんかいきんぜい） I-161（停止・逝去・光之女・酒井河内守室）  
 三ヶ壺分（さんかいちぶん） I-543（凶年入用人足賃銭福岡負担）  
 三ヶ壺・三ヶ式（さんかいちさんかに） I-156, 260, 541, III-231, 492（福岡・博多負担分）  
 三ヶ一三ヶ二（さんかいちさんかに） II-23  
 三ヶ一三ヶ式割（さんかいちさんかにわり） I-562  
 三ヶ壺ふくおか・三ヶ式博多（さんかいちふくおかさんかにはかた） I-161  
 山海獵止不及（さんかいりょう） II-299（停止・逝去・五代宣政）  
 山海獵（停止）（さんかいりょう） I-143（停止・逝去徳川綱吉子・徳松）  
   一停止（さんかいりょうちょうじ） II-582（逝去・徳川吉宗）  
 三ヶ所御橋（さんかしょおんはし） I-403  
 三ヶ所非人頭（さんかしょひにんがしら） III-211  
 三ヶ年賦（さんかねんぷ） II-68  
 参宮（さんぐう） I-30 III-223  
   一人（さんぐうにん） I-30, III-223  
 参詣（さんけい） III-165  
   一之者（さんけいのもの） I-83

三郷惣年寄（さんごうそうとしより）Ⅲ-256\*  
 三、四反帆之船（さんしたんほのふね）Ⅰ-370  
 三拾日切之往来切手（さんじゅうにちきりの）Ⅲ-87  
 三拾目以上之銭（さんじゅうめいじょうのぜに）Ⅲ-378  
   一運送御免（さんじゅうめいじょうのぜに）Ⅲ-379  
 讃州役人（さんしゅうやくにん）Ⅱ-516  
 三種三荷（さんしゅさんか）Ⅰ-184, 205, 241, 318, 319  
 三種二荷（さんしゅにか）Ⅰ-206  
 三種式荷（さんしゅにか）Ⅲ-56, 402  
 三升三合入五俵（さんしょうさんごういりごひょう）Ⅲ-405（若殿初入り奉祝）  
 三反帆之船（さんだんほのふね）Ⅰ-370  
 三丁（さんちょう）Ⅱ-199（松囃子・福神・人・乗馬鞍受持）  
 三町（さんちょう）Ⅱ-224（水道普請・さらえ）  
 三町年寄（さんちょうとしより）Ⅲ-300（川端石橋公儀普請）  
 三町（さんちょうまつばやし）Ⅱ-200（松囃子・福神・人・乗鞍受持）  
 散田（さんでん）Ⅲ-218, 220  
 三度充仕切売（さんどづつしきりうり）Ⅲ-8  
 三人組（さんにんぐみ）Ⅰ-74, 81  
 三人扶持（さんにんふち）Ⅱ-181, 571, Ⅲ-77, 374, 421\*, 424  
 三年切に請（さんねんきりのうけ）Ⅰ-324  
 三ノ曲輪（さんのくるわ）Ⅱ-358  
 三番三（さんばそう）Ⅰ-449Ⅱ-339（能）  
 三番叟（さんばそう）Ⅲ-59（能）  
 三飛脚・四飛脚（さんひきやく）Ⅰ-260  
 三歩一嶋中受（さんぶいちしまちゅう）Ⅲ-531  
 三福神（さんふくじん）Ⅱ-157, 168（松囃子）  
   一児（さんふくじんちご）Ⅲ-184, 185  
   一児装束仕替代（さんふくじんちごしょうぞく）Ⅱ-467  
   一当番之町（さんふくじんとうばんのまち）Ⅱ-325  
   一之笠鋒（さんふくじんのかさほこ）Ⅲ-393  
 三歩二相納（さんぶにおさめ）Ⅲ-531  
 三歩二捨り三歩一（さんぶにすたりさんぶいち）Ⅰ-559  
 三宝銀（さんぼうぎん）Ⅰ-359\*, Ⅲ-194  
 三本持（さんぼんもち）Ⅲ-169  
 三町引切之受持（さんまちひききりうけもち）Ⅱ-420  
 算用指引（さんようさしひき）Ⅰ-80

算用下帳並目録（さんようしたちょう）Ⅱ-44  
三里四方追放（さんりしほうついほう）Ⅱ-285, Ⅲ-496

## し

地上ヶ（じあげ）Ⅰ-437  
地改（じあらため）Ⅱ-481  
仕入銀（しいれぎん）Ⅱ-266, 376  
塩（しお）Ⅰ-57, 70, Ⅱ-40, 289, Ⅲ-356, 500, 503  
一運上（しおうんじょう）Ⅲ-499  
一大問屋（しおおおといや）Ⅱ-347  
一魚類（しおざかな）Ⅱ-40  
一魚・醤油・酢店（しおざかなしょうゆすみせ）Ⅱ-104  
一商売（しおしょうばい）Ⅱ-347  
一鯛（しおだい）Ⅰ-320, Ⅲ-250, 405  
一鯛・昆布・鰯・樽（しおだいこんぶするめたる）Ⅲ-56  
一鯛輪切（しおだいわきり）Ⅱ-455  
一つみ参候船（しおつみまいりそうろうふね）Ⅲ-41  
一問屋（しおといや）Ⅱ-289, 346  
一浜塩問屋（しおはましおといや）Ⅱ-346, 347  
一千魚（しおほしざかな）Ⅱ-135  
一物・生魚・相物（しおものなまざかなあいもの）Ⅲ-500  
死科（しか）Ⅰ-543（死刑か）  
志荷（しかあきない）Ⅲ-43  
一商（しかあきない）Ⅲ-83  
一商人（中）（しかしょうにん）Ⅱ-40, 43, 302  
一になひ（しかにない）Ⅰ-70  
一札（しかふだ）Ⅰ-334  
一札代銀（しかふだだいぎん）Ⅱ-276  
一止者札銀御免（しかやめものふだぎんごめん）Ⅱ-276\*  
志か商人中（しかしょうにん）Ⅲ-264  
自火（じか）Ⅰ-568Ⅱ-305  
死がひ（しがい）Ⅱ-497  
死骸（しがい）Ⅰ-39, 40, 543, Ⅱ-440, 542, Ⅲ-223, 453, 457  
一預（しがいあずけ）Ⅲ-106  
一受取（しがいうけとり）Ⅲ-107  
一引揚ヶ（しがいひきあげ）Ⅲ-457\*

一引き捨（しがいひきすて）Ⅲ-487  
一葬（しがいほうむり）Ⅱ-516  
自害（じがい）Ⅰ-186, Ⅱ-510\*, Ⅲ-48  
一致損シ（じがいそんじ）Ⅱ-511\*  
直下シ小間物荒もの店運上（じかくだしこまものあらもの）Ⅱ-92  
直下シ戸障子店運上（じかくだしとしょうじ）Ⅱ-92  
しかけ打やぶり（しかけうちやぶり）Ⅲ-232  
志賀嶋之者（しがしまのもの）Ⅲ-530  
志賀神事（しかしんじ）Ⅰ-83  
志賀嶋庄屋（しかのしましょうや）Ⅲ-531  
一家頼（しかのしましょうやけらい）Ⅲ-532  
志賀嶋祭（しかのしままつり）Ⅰ-110  
四ヶ村へ四歩博多へ六歩（しかそんえしぶはかたえろくぶ）Ⅰ-218（博多松原落松葉）  
四ヶ村庄屋（しかそんしょうや）Ⅰ-218  
地形（じかた）Ⅱ-568  
仕方付（しかたつき）Ⅲ-80  
時花風気（じかふうき（カ））Ⅱ-451  
しからみ（しがらみ）Ⅲ-274  
一竹（しがらみたけ）Ⅲ-274  
一竹した（柵竹齒朶）（しがらみたけしだ）Ⅲ-169  
しからミ竹（しがらみだけ）Ⅰ-109  
呵（しかり）Ⅱ-573, Ⅲ-85, 239, 479  
敷瓦敷・階塗・戈塗（しきがわらかいほこぬり）Ⅱ-500  
直下シ（じきくだし）Ⅱ-92  
一小間物もの店（じきくだしこまものあらものみせ）Ⅱ-92  
一戸障子店（じきくだしとしょうじ）Ⅱ-92  
一小間物屋中（じきくだしこまものといや）Ⅱ-335  
敷火燧・いろり・火箱（しきごたついろりひばこ）Ⅰ-488  
敷こたつ・置いろり・火箱（しきこたつおきいろりひばこ）Ⅱ-252  
色紙（しきし）Ⅲ-456  
直訴（じきそ）Ⅰ-549, Ⅱ-495  
一状（じきそじょう）Ⅰ-469\*  
直津出シ（じきつだし）Ⅲ-521  
直勤（じきづとめ）Ⅱ-152, 582  
直勤・陪臣（じきづとめばいしん）Ⅱ-152, 279, 280  
直通シ（じきどおし）Ⅰ-562

四季の花づくし（しきのはなづくし） I-264  
式日（しきび） III-493  
敷松葉（しきまつば） I-323  
鋪松葉（しきまつば） I-349  
喰菓（じきやく） III-187  
執行（しぎょう） II-454  
私曲（しきょく） I-507  
    一之筋（しきょくのすじ） II-553  
死去葬送（しきょそうそう） III-324（長右衛門母）  
仕切売（しきりうり） III-8  
仕切銀（しきりぎん） I-299  
直礼衆（じきれいしゅう） II-226  
仕組（しくみ） I-410\*（従江戸・三笠博奕御停止）  
    II-15（旅日用仕組），77（苧仕立），83（諸運上銀・年行司支配），85（辻行駄御免），89  
    （旅日用問屋），120（いわし町運上銀），173（宗旨御改頭錢御免），183（旅奉公人日用），  
    202（寺社町ヨリ芝居願），232（山笠曳出口），264（燼蠟・ろうそく仕立願），265（木ノ実・  
    ろうそく仕立銀拝借願），301（燼ろうそく仕立願・目安箱），376（鶏卵仕入銀・上納年賦），  
    452（両市中風邪流行），591～595（新川御米下り・蔵仕立・川舟願・舟株極）  
    III-26（放生会踊美々しく無様），63（上方銀借立），289（米・大豆相場所），322（新堀川  
    川船御仕組替），367～369（住吉宮玉垣仕立・千人講），460～465（諸切錢・馬銀年行司預・  
    面役錢下ヶ），497（放生会・柳町子供踊興行），505（聖福寺開山百五十年忌国中勸化），506（突  
    上ヶ札ヨリ両市中へ寸志銀）  
    一（御）運上銀（おしくみうんじょうぎん） II-117  
    一集銀（しくみあつめぎん） III-506  
    一銀（しくみみぎん） 2481  
    一筋（しくみすじ） II-306  
四郡御年貢米（しぐんおねんぐまい） II-591  
    一川下シ（しぐんねんぐまいかわくだし） II-593  
しころかさね頭巾（しころかさねずきん） II-238  
死罪（しざい） I-19  
地紋之辛子油（じしぼりのからしゆ） III-267  
寺社（じしゃ） III-43  
    一町方（じしゃ） III-472\*  
    一御初穂米（じしゃおはつほまい） II-531  
    一社領・寺領（じしゃしゃりょうじりょう） II-226  
    一修復（じしゃしゅうふく） I-550



一町人Ⅲ-407  
 一町人臨時之拝借（じしゃちょうにりんじはいしゃく）Ⅲ-147\*  
 一中嶋御橋御作事（じしゃなかじまおはしさくじ）Ⅱ-547\*  
 一中嶋橋御作事（じしゃなかじまばしさくじ）Ⅱ-548  
 一奉行（寺社奉行）Ⅰ-332Ⅱ-29, 278\*  
 一奉行証文（じしゃぶぎょうしょうにん）Ⅱ-278\*  
 一本山・本寺（じしゃほんざんほんじ）Ⅲ-147  
 一町芝居願（じしゃまちしばいねがい）Ⅱ-201  
 一役（じしゃやく）Ⅰ-220  
 一両行司（じしゃりょうぎょうじ）Ⅲ-304  
 一両市中（じしゃりょうしちゅう）Ⅱ-582Ⅲ-417  
 使者屋（ししゃや）Ⅱ-182（大賀甚次郎・同文右衛門家）  
 使者宿（ししゃやど）Ⅲ-170（日田客宿・豊後屋忠右衛門家）  
 四拾四文銭（しじゅうしもんせん）Ⅱ-141  
 止宿（ししゅく）Ⅱ-304, Ⅲ-193, 313  
 地所（じしょ）Ⅱ-314, 315, Ⅲ-42  
   一改（じしょあらため）Ⅱ-509\*  
   一御見分（じしょけんぶん）Ⅱ-568  
   一拝領（じしょはいりょう）Ⅲ-39, 41  
   一御引渡し（じしょひきわたし）Ⅲ-22\*  
 勝負銭あそび（しょうぶぜにあそび）Ⅰ-46\*  
 紙燭（ししよく）Ⅱ-305  
 自身番（じしんばん）Ⅰ-21, 77, 119, 210, 211, 433, 486, 487, Ⅱ-166, 250, 251, 327, 431, 494, Ⅲ-373  
   一所（じしんばんしょ）Ⅰ-487, 488, Ⅱ-166, 250, 251, 414, 417, 462  
   一たたき番（じしんばんたたきばん）Ⅱ-252  
   一所建・修復共に（じしんばんたてしゅうふくとも）Ⅱ-462  
   一仕（じしんばんつかえ）Ⅰ-168  
 沈荷物（しずみにもつ）Ⅰ-18\*  
 使僧（しそう）Ⅱ-355  
 下馬指（したうまさし）Ⅰ-149, 224, 483, Ⅲ-390  
 下着（したぎ）Ⅲ-45  
 仕出シ（しだし）Ⅲ-193  
 下支配（したしはい）Ⅱ-139, 178, 586, Ⅲ-40, 372, 373  
   一之酒屋（したしはいのさかや）Ⅰ-212  
 地他船波戸場改（じたせんはとばあらため）Ⅰ-83\*

仕立銀（したてぎん）Ⅱ-168, 327  
仕立損料銀（したてそんりょうぎん）Ⅱ-325  
下ノ番年寄（したのぼんとしより）Ⅰ-518  
下番所（したばんしょ）Ⅱ-328  
地旅油問屋（じたびあぶらといや）Ⅲ-170  
地旅入津之舟（じたびいりつのふね）Ⅲ-279  
地旅海陸入荷之品（じたびうみおかいりにのしな）Ⅱ-101  
地旅共御停止（じたびともていし）Ⅱ-574  
地旅之油（じたびのあぶら）Ⅲ-164  
下目明（しためあかし）Ⅲ-119\*  
下目明シ取上（しためあかしとりあげ）Ⅲ-187\*  
下役（したやく）Ⅲ-374, 496  
  一人（中）（したやくにん）Ⅲ-194, 195, 411  
  一之者（したやくのもの）Ⅰ-537Ⅲ-310, 427  
下宿（したやど）Ⅲ-78, 203  
一旅飯（したやどりよはん）Ⅲ-204  
質入（しちいれ）Ⅲ-218  
一元銀（しちいれもとぎん）Ⅱ-380  
質運上銀（しちうんじょうぎん）Ⅱ-473  
七軒家裏手之川（しちけんやうらて）Ⅲ-118  
七拾文銀（しちじゅうもんぎん）Ⅲ-462  
七拾ヶ月割（しちじゅかげつわり）Ⅲ-207  
質商売（しちしょうばい）Ⅰ-499  
しち地（しちち）Ⅰ-412\*  
質地（しちち）Ⅰ-413\*  
  一地主（しちちじぬし）Ⅰ-413\*  
  一之裁判（しちちのさいばん）Ⅰ-413\*  
質田地（しちでんち）Ⅰ-412\*  
七嶋（しちとう）Ⅱ-105, Ⅲ-435  
  一表（しちとうおもて）Ⅱ-109, Ⅲ-418, 419  
  一畳表（しちとうおもて）Ⅱ-246, Ⅲ-418  
七福神御絵（しちふくじんおえ）Ⅰ-264  
質置主（しちおきぬし）Ⅱ-380  
質物（しちもつ）Ⅰ-262, 507, Ⅱ-183, 380, Ⅲ-150, 328, 377, 394  
  一受人（しちものうけにん）Ⅱ-380\*  
  一下直（しちものしたね）Ⅲ-376

一利金（しちものりきん） I-474  
 質屋（しちや）（中） I-499, 500, 507, II-90, 104, 380, III-376, 394  
   一店運上（しちやたなうんじょう） II-90  
   一当番（しちやとうばん） III-394  
 寺中（じちゅう） II-58（芦屋）, 233, 296（博多）, 475（博多）  
   一共（じちゅうども） II-444  
   一町（じちゅうまち） I-542, II-480  
   一町御救芝居（じちゅうまちおすくいしばい） III-301  
   一政所（じちゅうまんどころ？） II-444  
   一町・柳町・一朝軒（じちゅうやなぎまちいっちょうけん） II-454  
   一町・柳町御入込（じちゅうやなぎまちいり） III-394  
   一柳町除（じちゅうやなぎまちよけ） II-345（御年始御礼）  
 市中士掛ケ屋敷（しちゅうしかげやしき） I-534  
 市中・津中（しちゅうつちゅう） I-339  
   一壱町切（しちゅうつちゅういっちょうきり） III-340  
   一同前之所から（しちゅうどうぜんのところ） III-470  
   一年寄・津中年寄・流月行司（しちゅうとしよりつちゅうとしよりながれつきぎょうじ）  
 III-231  
 七りん（しちりん） II-367（御法度之七輪）, 368  
 執権衆（しっけんしゅう） I-377  
 湿瘡煩（しっそうわずらい） III-187  
 仕調賃銀（しつらえちんぎん） II-468  
 地頭（じとう） II-478\*, III-443\*  
 四通之榭（しとおりのます） III-241  
 地床（じとこ） II-87, 512  
 しとミ（しとみ） I-486  
 蓆・簾（しとみすだれ） II-582  
 品川駅問屋（しながわえきといや） 1563  
 品川問屋（しながわといや） I-565  
 品々問屋（しなじなといや） III-418  
 品代銀前借（しなだいぎんまえかり） II-581  
 死人（しにん） I-39, 479, II-38, 244, III-124  
   一数（しにんすう） II-384  
 地主銀（じぬしぎん） II-18  
   一地（じぬしぎんち） II-16  
 地主地坪掛り（じぬしちつぽかかり） III-450

地主地坪割（じぬしちつぼわり）Ⅱ-18\*  
地主屋舗（じぬしやしき）Ⅱ-18  
篠竹（しのだけ）Ⅰ-32  
忍び出（しのびで）Ⅱ-235  
支配（しはい）Ⅰ-172  
  一違（しはいちがい）Ⅲ-391  
  一頭（しはいがしら）Ⅲ-149, 239  
  一方（しはいかた）Ⅱ-533, Ⅲ-520, 519\*  
  一方之帳面（しはいかたのちょうめん）Ⅱ-234  
  一違（しはいちがい）Ⅲ-391  
  一人（しはいにん）Ⅰ-159  
  一之人から（しはいのひとがら）Ⅲ-117  
  一役人（しはいやくにん）Ⅲ-36  
  一料（しはいりょう）Ⅰ-555, Ⅱ-140, 375  
芝（しば）Ⅰ-93  
芝居（しばい）Ⅰ-122, 123, 148, 446, 519, 542, Ⅱ-66, 67, 357, 366, 436, Ⅲ-23, 24, 301, 362, 497, 524  
  一運上銀（しばいうんじょうぎん）Ⅲ-363  
  一大当り（しばいおおあたり）Ⅱ-66  
  一与配之者（しばいくみしはい）Ⅱ-233  
  一興業（しばいこうぎょう）Ⅱ-436, 437  
  一興行（しばいこうぎょう）Ⅰ-309, Ⅱ-67, 349, Ⅲ-362, 497, 516  
  一興行御停止（しばいこうぎょうちょうじ）Ⅱ-436  
  一興行地所（しばいこうぎょうじしよ）Ⅱ-417\*  
  一興行時節・地所極（しばいこうぎょうじせつじしよ）Ⅱ-417\*  
  一興行之節辻太鼓御免（しばいこうぎょうつじたいごめん）Ⅱ-436\*  
  一興行御免（しばいこうぎょうごめん）Ⅱ-65, Ⅲ-516\*  
  一御赦免（しばいごしゃめん）Ⅱ-277  
  一御免（しばいごめん）Ⅰ-519, Ⅱ-64\*, 65, 201Ⅲ-23  
  一御免之願（しばいごめん）Ⅲ-492  
  一地床（しばいじとこ）Ⅲ-235\*  
  一所（しばいしよ）Ⅱ-65, 76, 177, 444, Ⅲ-13, 39, 235, 436, 494  
  一地所（しばいちしよ）Ⅱ-65, 349, Ⅲ-517  
  一所御免（しばいどころごめん）Ⅱ-437  
  一願（しばいねがい）Ⅱ-64  
  一本々（しばいもとじめ）Ⅱ-66Ⅲ-235

一元メ (しばいもとじめ) II-67III-362, 494  
一物 (しばいもの) I-35, 467  
一物興行 (しばいものこうぎょう) II-580  
芝立芦原 (しばたてあしはら) II-557  
柴原 (しばはら) II-61III-397  
芝原 (しばはら) II-557  
柴焼 (しばやき) I-225  
一小木 (しばやきこき) I-225  
地張屋 (じばりや) II-103  
次番之者 (じばんのもの) II-579  
四歩六歩 (しぶろくぶ) I-85, 218, II-314 (博多松原)  
一之境内 (しぶろくぶのさかいうち) I-474 (松原)  
自分家 (じぶんいえ) I-568  
自分馬 (じぶんうま) I-363, 571  
自分運上銀 (じぶんうんじょうぎん) II-103  
自分買 (じぶんかい) II-430  
一下し之荷物 (じぶんかいくだしのにもつ) II-430  
一立 (じぶんかいたて) II-376  
自分借 (じぶんかり) I-223  
自分苦身仕立 (じぶんくしん) III-525  
自分作 (じぶんさく) III-218, 220  
一事 (じぶんさくじ) I-118  
自分仕立之菊花 (じぶんしたてきく) III-328  
自分商売 (じぶんしょうばい) II-101  
自分上納分 (じぶんじょうのうぶん) II-183  
自分ちやうちん (じぶんちょうちん) III-455  
自分灯燈 (じぶんちょうちん) III-302  
自分荷・手馬 (じぶんにてうま) I-224  
自分屋敷 (じぶんやしき) II-183  
一町家借之者 (じぶんやしきまちや) II-152, 279, 280  
自分雇之人足馬 (じぶんやといのにんそくうま) I-355  
四壁 (しへき) I-403  
仕法 (しほう) I-542, III-94\* (盗品取返), 385, 522  
一之儀 (しほうのぎ) III-64  
四宝銀 (しほうぎん) I-359\*, 376, 401, 416, III-194  
紙墨 (しばく) II-210, 234, III-162, 412

一代 (しぼくだい) II-164, 363, 372, 373, 595  
一代拝領 (しぼくだいはいりょう) II-372  
一筆油代 (しぼくひつあぶらだい) II-161  
一筆油炭代 (しぼくふであぶらすみだい) II-155  
一料 (しぼくりょう) I-537, III-427  
仕廻銀 (しまいぎん) I-428, II-584  
嶋織立 (しまおりたて) II-601  
嶋々より之問屋 (しまじまといや) III-466\*  
嶋々より雑穀之問屋 (しまじまよりざっこくのといや) III-467  
嶋庄屋 (しましょうや) III-528  
嶋台 (しまだい) III-478  
嶋臺・生鯛 (しまだいいきだい) III-58  
嶋中 (しまちゅう) III-531, 532  
嶋問屋 (しまといや) III-467  
嶋番 (衆) (しまばん) I-464, III-33  
四民及困窮 (しみんこんきゅう) III-148  
ゞ油 (しめあぶら) III-164  
しめ売\* (しめうり) I-40  
しめおろし (しめおろし) I-110  
しもと (しもと) I-270, 271  
下之御橋口之御倉 (しものおはしくちのおくら) III-69  
下之御殿 (しものごてん) I-34  
下関廻り材木問屋 (しものせきまわりざいもくといや) II-247  
下ノ御橋 (しものおはし) III-417  
下番所 (しもばんしょ) II-329  
下日用 (したひよう) II-425  
下水城宿 (しもみずきしゆく) III-106  
下屋敷御売止ミ (しもやしきうりやみ) III-61\*  
紗 (しゃ) II-574  
社勤 (しゃきん) III-12  
借金銀 (しゃきんぎん) I-474\*, 359\*  
借銀 (しゃくぎん) I-53, II-45, 525  
一筋・銀子借り用筋 (しゃくぎんぎんすかりすじ) III-330  
借宅 (しゃくたく) III-491, 492  
借宅⇒かしたく (しゃくたく) I-568, III-144  
癩病 (しゃくびょう) III-63

借屋 (しゃくや) I-211, 469, 470, 488, II-251  
借屋⇒かしゃ (しゃくや) I-7, 41, 47, 50, 110, 111, 116, 202, 521, III-144, 271, 388  
一帳 (しゃくやちょう) I-54  
借家⇒かしゃ (しゃくや) I-568, II-138, III-95※, 96, 388  
借家⇒かりや (しゃくや) III-512  
借用年賦上納分 (しゃくようねんぷじょうのうぶん) II-149  
勺厘指除ケ (しゃくりんさしよけ) II-177  
勺厘除け (しゃくりんよけ) II-204  
社家中 (しゃけ) I-225, II-24  
社家町中次所 (しゃけまちちゅうつぎしよ) I-536  
社職 (しゃしよく) I-517  
社人 (中) (しゃじん) I-399, II-13, 21, 149, 307, 313, 383, 444, 472, III-14, 123, 371  
社僧 (しゃそう) I-207, 208, II-13, 383, 472, 563, III-15, 123  
三味線不仕 (しゃみせんちょうじ) I-162 (停止・徳川家綱・巖有院七年忌)  
三味線引 (しゃみせんひき) I-367, II-296  
しゃむ鶏所持 (停止) (しゃむどり) I-416, 417 (鶏合停止)  
赦免札 (しゃめんふだ) I-70, 73, II-40, 135  
自油 (じゆう) II-9, 130, 213, III-239, 364  
一売買 (じゆうばいばい) II-266  
一成願 (じゆうなるねがい) II-209  
自由 (じゆう) I-137, 377, II-220  
拾壺丁店商売人 (じゆういっちょうみせ) III-270  
十ヶ年賦 (じゅつかねんぷ) II-576  
祝儀 (しゅうぎ) I-226, 432, 491 II-461  
祝言(能) (しゅうげん) I-449, II-50 (金札), 340 (養老), III-60 (金札)  
祝言 (しゅうげん) I-27  
一之樽肴 (しゅうげんのたるざかな) I-47  
拾五年賦 (じゅうごねんぷ) I-278  
拾五ヶ年賦 (じゅうごねんぷ) II-576  
十五年賦米 (じゅうごねんぷまい) I-508  
拾五年符元銀 (じゅうごねんぷがんぎん) I-277  
拾五匁以上質物 (じゅうごもんめいじょうしちもの) II-380  
宗旨頭銭 (しゅうしあたません) II-222※  
宗旨御改 (しゅうしおあらため) I-76, 77, 542, II-161, 173, 383, 471, 547, III-9,

14, 15, 109, 110, 123, 276

- 一定目（しゅうしおあらためじょうもく）Ⅱ-414
- 一メ（しゅうしあらため）Ⅲ-135
- 一延引（しゅしあらためえんいん）2471\*
- 一人高目録（しゅうしおあらためひとだかもくろく）Ⅲ-123
- 一津中人高目録（しゅうしあらためひとだか）Ⅱ-547
- 一人払帳面（しゅうしあらためひとはらい）Ⅱ-429
- 一御奉行（しゅうしあらためぶぎょう）Ⅰ-167
- 宗旨頭銭（しゅうしあたません）Ⅱ-222\*
- 宗旨改（しゅうしあらため）Ⅰ-68
- 宗旨御奉行（衆）（しゅうしおぶぎょう）Ⅰ-68, Ⅱ-472Ⅲ-277
- 宗旨奉行（衆）（しゅうしぶぎょう）Ⅰ-516, 517, Ⅱ-483
- 宗旨方（しゅうしかた）Ⅱ-384, Ⅲ-117
- 拾七町（じゅうしちちょう）Ⅱ-226（外側門）
- 十七子年秋（じゅうしちねのあき）Ⅱ-291（凶年・飢饉）
- 宗旨帳（しゅうしちょう）Ⅰ-39, Ⅱ-135
  - 一面（しゅうしちょうめん）Ⅱ-173, 229, 230, 338, 414
- 宗旨并且那寺替（しゅうしならびにだんなでらがえ）Ⅰ-39
- 宗旨判（しゅうしはん）Ⅲ-108, 117
  - 一頭銭（しゅうしはんあたません）Ⅱ-378\*
  - 一形（しゅうしはんぎょう）Ⅰ-516, Ⅱ-43, 222, 378, 468, 497, 558, Ⅲ-9\*, 108\*, 109\*, 117, 340, 414
    - 一形御改人高（しゅうしはんぎょうあらためひとだか）Ⅲ-123\*
    - 一形除り（しゅうしはんぎょうすたり）Ⅱ-107, Ⅲ-339
    - 一形払捨り（しゅうしはんぎょうはらいすたり）Ⅲ-487
    - 一形払捨願書（しゅうしはんぎょうはらいすてねがい）Ⅲ-259
    - 一除ケ証拠（しゅうしはんのけしょうこ）Ⅲ-117
- 宗旨人高目録（しゅうしひとだかもくろく）Ⅱ-12, Ⅲ-14\*
- 囚人（しゅうじん）Ⅱ-585, Ⅲ-198
- 姑（しゅうとめ）Ⅱ-41
- 拾人之間屋（じゅうにんのといや）Ⅱ-109
- 十年賦（じゅうねんぶ）Ⅰ-508, 559
- 重箱（じゅうばこ）Ⅰ-116, Ⅱ-574
- 拾八ヶ所門（じゅうはちかしょもん）Ⅱ-153
- 修覆（しゅうふく）Ⅱ-600
  - 一入目銀（しゅうふくいりめぎん）Ⅱ-165



一銀（しゅうふくぎん）Ⅱ-60, 67, 149, Ⅲ-120  
一蔵（しゅうふくくら）Ⅱ-343  
一普請（しゅうふくふしん）Ⅱ-153  
舟法（しゅうほう）Ⅲ-152, 153  
修補銀（しゅうほぎん）Ⅱ-366  
什物銀（じゅうもつぎん）Ⅰ-92, 162  
拾刃切手（じゅうもんめきって）Ⅲ-378  
終夜勤行（しゅうやごんぎょう）Ⅰ-226  
修理（しゅうり）Ⅲ-31  
一銀（しゅうりぎん）Ⅰ-162  
従類（じゅうるい）Ⅰ-195, Ⅱ-300, 348, 370, 395, 529, Ⅲ-365, 528  
宿行駄（しゅくあんだ）Ⅱ-66  
宿馬（しゅくうま）Ⅰ-424  
宿駅（しゅくえき）Ⅲ-384  
宿駕籠（しゅくかご）Ⅲ-308  
宿代官（しゅくだいかん）Ⅰ-463  
宿次（しゅくつぎ）Ⅱ-293, 357, 513, Ⅲ-19, 330  
一御用状（しゅくつぎごようじょう）Ⅱ-205  
一証拠（しゅくつぎしょうこ）Ⅱ-294, Ⅲ-18  
一書状（しゅくつぎしょじょう）Ⅲ-182  
一之書状（しゅくつぎのしょじょう）Ⅱ-403  
宿継・村継（しゅくつぎむらつぎ）Ⅰ-564  
守護黒印（しゅごこくいん）Ⅰ-476  
主殺（しゅごろし）Ⅰ-480\*  
一シ（しゅごろし）Ⅰ-470\*  
主人・組頭・町郡浦奉行・郡代（しゅじんくみがしらまちこおりうらぶぎょう）Ⅱ-304  
しゆす（しゆす）Ⅰ-398, 399  
珠数屋（じゅずや）Ⅱ-98  
一店運上（じゅずやたなうんじょう）Ⅱ-98  
拾銭内外（じゅせんないがい）Ⅲ-241  
酒造高（しゅぞうだか）Ⅰ-19\*, 159\*  
酒造之米高（しゅぞうのこめだか）Ⅰ-28  
酒造申石高（しゅぞうもうすこくだか）Ⅰ-159  
出火（しゅつか）Ⅰ-279, 411, Ⅱ-228, 251, 305, 330, 514, Ⅲ-277  
一類焼（しゅつかるいしょう）Ⅰ-278  
十ヶ年賦（じゅつかねんぷ）Ⅱ-576, Ⅲ-423

出銀（しゅつぎん）Ⅲ-46, 47, 374, 376, 479  
—一倍増（しゅつぎんいちばいまし）Ⅲ-378  
—中（しゅつぎんちゅう）Ⅲ-379  
—割方（しゅつぎんわりかた）Ⅲ-129  
出家（衆）（しゅつけ）Ⅰ-39, 78, 222\*, 399, Ⅱ-13, 304, 313, 383, 384, 472, Ⅲ-14, 123, 124, 276, 277  
—社人・山伏（しゅつけしゃにんやまぶし）Ⅱ-149  
出国被仰付（しゅつこく）Ⅲ-214  
出穀（出国）Ⅲ-150, 229, 236\*  
—運上（しゅつこくうんじょう）Ⅲ-149, 334\*  
—御運上（しゅつこくおうんじょう）Ⅲ-224  
—御運上銀（しゅつこくうんじょうぎん）Ⅲ-224  
—運上銀（しゅつこくうんじょうぎん）Ⅲ-334  
—運上銀御免（しゅつこくうんじょうぎん）Ⅲ-124  
—運上取立（しゅつこくうんじょうとりたて）Ⅱ-437  
—御運上支配（しゅつこくごうんじょうしはい）Ⅲ-224  
—支配（しゅつこくしはい）Ⅲ-125, 470\*  
—支配御褒美（しゅつこくしはいほうび）Ⅲ-450\*  
出こく支配方（しゅつこくしはいかた）Ⅲ-520  
出国依願（しゅつこくねがい）Ⅱ-370\*  
出国御願（しゅつこくねがい）Ⅲ-214  
拾歳以下之子共（じゅっさいいかのこども）Ⅲ-353  
拾歳之内外ノ子とも（じゅっさいのないがいのこども）Ⅰ-73  
出札高（しゅつさつだか）Ⅰ-273  
出生之子（しゅっしょうのこ）Ⅱ-57  
出生之男女（しゅっしょうのだんじょ）Ⅱ-57  
出銭（しゅっせん）Ⅱ-603  
出立（しゅつたつ）Ⅱ-502  
出殿（しゅつでん）Ⅲ-137  
出帆（しゅつぱん）Ⅱ-475  
出奔（しゅつぽん）Ⅱ-84, 478\*, 523, Ⅲ-20, 108, 109, 115, 121, 191, 216, 446, 473, 486, 487  
出籠（しゅつろう）Ⅲ-20, 446  
出籠（しゅつろう）Ⅱ-585, 598, Ⅲ-32, 33, 236, 332, 454, 496  
主無シ田地（しゅなしでんち）Ⅲ-22  
入籠（じゅろう）Ⅲ-20, 446

入籠（じゅろう） I-176, 187, 201, 543, 568, II-354, 522, 585, 598, III-31\*, 32, 95, 198, 223, 236, 330, 332, 495, 496, 523, 524

巡見御上使（じゅんけんおじょうし） I-354, II-377, 389, 476

順見御上使（じゅんけんおじょうし） I-115, 305, II-382, 389

—御下向（じゅんけんじょうしげこう） I-305, II-382, 384, 377, 476

—御通り筋（じゅんけんじょうしとおりすじ） II-389

巡見上使（じゅんけんじょうし） II-482, 397

—下向（じゅんけんじょうし） II-482

順行之格（じゅんこうのかく） III-43

春秋取立（しゅんじゅうとりたて） I-54

順達（じゅんたつ） I-565

順廻留（じゅんまわりとめ） III-255

順嶺執行（じゅんれいしぎょう） I-450

書院（しゅいん） I-116

—廻り手入（しゅいんまわりていれ） I-432

—向普請（しゅいんむきふしん） II-182

錠おろし（じょう） I-486

正一位ノ額（しょういちいのがく） III-125\*

上馬（じょううま） I-113

—持（じょううまもち） I-113

錠置き簀板（じょうおきすのこ） III-152

小火（しょうか） I-487

正月饅（しょうがつかざり） II-349

正月之売物（しょうがつのうりもの） I-447

正月二日朝（しょうがつふつかあさ） III-400\*

しやうか類（しょうがるい） II-179, 180

貞享（じょうきょう） I-145

定切錢（じょうきりせん） I-535, II-159, 163, 164, 168, 282, 297, 325, 327, 365, 374, 427, 428, 441, 450, 470, 474, 517, 595, III-135, 441

—催促（じょうきりせんさいそく） II-559

—高（じょうきりせんたか） II-149

—増（じょうきりせんまし） II-283

—面役錢（じょうきりせんめんやくせん） II-431

—割方増（じょうきりせんわり） II-262

定切立（じょうきりたて） II-150

正銀（しょうぎん） I-262, 274, III-374, 399, 420

一掛込 (しょうぎんかけいれ) II-354  
一同前 (しょうぎんどうぜん) III-374  
正金銀 (しょうきんぎん) I-282  
小工中 (しょうく) II-24  
上下勝手 (じょうげかって) I-263  
証拠 (しょうこ) I-39, 77, 174, 299, II-10, 32, 46, 105, 288, III-19  
一書 (しょうこかき) II-342  
一切紙 (しょうこきりがみ) II-557  
一帳 (しょうこちょう) III-522  
一付 (しょうこつき) III-236  
一手形 (しょうこてがた) I-299  
一手紙 (しょうこてがみ) III-26  
一之事 (しょうこのこと) III-152 (抜玉子積出船)  
一判 (しょうこはん) II-557  
一判形 (しょうこはんぎょう) I-39  
一物加判 (しょうこぶつかはん) III-373  
一紛失 (しょうこふんしつ) I-572  
聖護院御門跡 (しょうごいんごもんせき) II-14  
生国 (しょうごく) I-7  
上古酒 (じょうこしゅ) I-213  
定御用聞 (じょうごようきき) III-526  
焼失 (しょうしつ) I-110  
一銀 (しょうしつぎん) I-275  
少将様御上下同様 (しょうしょうさまじょうげどうよう) III-416 (六代継高・継高男・重政)  
精進油屋 (しょうじんあぶらや) I-70  
一糶屋 (しょうじんあぶらこうじや) I-70  
商船 (しょうせん) I-467  
正錢 (しょうせん) III-394  
装束 (しょうぞく) III-150 (町役者)  
一宿 (しょうぞくやど) III-203  
松竹金銀之見かき (しょうちくきんぎんの) I-264  
上中下三段 (城中下三段) 2100  
上中下之段取 (じょうちゅうげさんだん) II-100 III-38  
上中下店段取 (じょうちゅうげみせだんどり) II-100  
上中之段取 (じょうちゅうのだんどり) II-101

定詰人足（じょうづめにんそく）Ⅱ-220  
定詰夫（じょうづめふ）Ⅱ-576  
承天寺旦那（じょうてんじだんな）Ⅲ-106（旅人居住）  
承天寺へ入不申（じょうてんじはいらず）Ⅲ-302（山笠）  
定問屋（じょうといや）Ⅰ-566  
聖徳太子真影（しょうとくたいししんえい）Ⅱ-551  
城内（じょうない）Ⅲ-277  
小児（しょうに）Ⅲ-242  
商人（中）（しょうにん）Ⅰ-567※, Ⅱ-285  
    —受持（しょうにんうけもち）Ⅲ-422  
上人御駕籠建（しょうにんかごたて）Ⅱ-391  
上納（じょうのう）Ⅰ-98, 538, Ⅱ-52, 54, 101, 263, 285, 295, 331, 332, 336, 375,  
377, 415, 452, 526, Ⅲ-45, 122, 145, 267, 318, 339, 391, 396, 408, 422, 462, 479  
    —替札遣（じょうのうかえふだつかい）Ⅰ-253  
    —銀（じょうのうぎん）Ⅱ-18, 19, 115, 119, 228, 265, 331, 415, 570, 576, Ⅲ-440  
    —銀高（じょうのうぎん）Ⅲ-48  
    —銀・御払方（じょうのうぎんおはらいかた）Ⅱ-303  
    —残之分（じょうのうぎん）Ⅲ-400  
    —御赦免（じょうのうしゃめん）Ⅱ-602  
    —過ノ分（じょうのうすぎ）Ⅱ-365  
    —筋（じょうのうすじ）Ⅲ-513  
    —高（じょうのうたか）Ⅰ-249, Ⅱ-282, 283  
    —立用（じょうのうたてよう）Ⅲ-522  
    —滞分（じょうのうとどこおりぶん）Ⅰ-98  
    —日限（じょうのうにちげん）Ⅱ-297  
    —之切手（じょうのうのきって）Ⅲ-421  
    —残銀（じょうのうのこりぎん）Ⅰ-571  
    —日延（じょうのうひのべ）Ⅱ-596  
    —米（じょうのうまい）Ⅲ-219～221  
    —物（じょうのうもの）Ⅰ-538  
上之町並（じょうのまちなみ）Ⅲ-361  
商売（しょうばい）Ⅰ-415, 532, 567, Ⅱ-83, 100  
    —運上銀（しょうばいうんじょうぎん）Ⅱ-141  
    —身上之違（しょうばいしんじょうのちがい）Ⅱ-83  
    —筋（しょうばいすじ）Ⅰ-529, Ⅱ-351, 352Ⅲ-469  
    —筋之儀不及遠慮（しょうばいすじ）Ⅱ-298（五代宣政逝去）

一筋減（しょうばいすじげん）Ⅲ-225  
一筋仕損シ（しょうばいすじしそんじ）Ⅱ-300  
一代金為替金（しょうばいだいきんかわせきん）Ⅰ-548\*  
一旅舟（しょうばいたびふね）Ⅱ-531  
一荷船積（しょうばいにふねつみ）Ⅲ-174  
一二本付け（しょうばいにもとつけ）Ⅱ-300  
一人（中）（しょうばいにん）Ⅰ-552, 567, Ⅱ-351, 352, 400, 416  
一之障り（しょうばいのさわり）Ⅰ-532  
一札（しょうばいふだ）Ⅱ-202  
一舟（しょうばいふね）Ⅲ-293  
一船（しょうばいぶね）Ⅰ-167, 467  
一物（しょうばいもの）Ⅰ-447, Ⅱ-90, 398  
一物代（しょうばいものだい）\*Ⅱ-295  
一割府銀（しょうばいわっぷぎん）Ⅱ-118  
上白米（じょうはくまい）Ⅰ-99  
乗馬鞍（じょうばくら）Ⅱ-200  
一あふミ（じょうばくらあふみ）Ⅱ-199  
状箱（じょうばこ）Ⅱ-585  
乗馬飼料（じょうばしりょう）Ⅲ-358  
錠はつし逃げ（じょうはずしにげ）Ⅲ-232  
相伴（しょうばん）Ⅱ-502  
上番（じょうばん）Ⅱ-153  
定番（じょうばん）Ⅰ-371  
一人（じょうばんにん）Ⅱ-153  
上日雇（じょうひやとい）Ⅱ-144  
上品之品（じょうひんのしな）Ⅱ-574  
菖蒲・甲（しょうぶかぶと）Ⅰ-414\*（金銀細工停止），Ⅱ-349（上方下り停止）  
一代銀（しょうぶかぶとだいぎん）Ⅲ-201\*, 202  
一直段（しょうぶかぶとねだん）Ⅲ-370\*  
一直段・菰茅切停止（しょうぶかぶとねだんかやきり）Ⅲ-126\*  
菖蒲・冑代銀（しょうぶかぶと）Ⅲ-126  
勝負銭あそひ御法度（しょうぶぜにあそび）Ⅰ-46  
紙燭（ししよく）Ⅱ-305  
聖福寺開山御忌（しょうふくじかいさん）Ⅲ-505  
定夫人数減（じょうふにんずげん）Ⅱ-208\*  
定法（じょうほう）Ⅲ-276

一之役目（じょうほうのやくめ）Ⅰ-571  
錠前封印改（じょうまえふういんあらため）Ⅱ-493  
正味銀（しょうみぎん）Ⅲ-423  
称名寺御普請（しょうみょうじふしん）Ⅱ-391  
称名寺門前長家（しょうみょうじもんぜんながや）Ⅲ-206\*  
状持送り夫（じょうもちおくりふ）Ⅲ-463  
上諸白（じょうもろはく）Ⅰ-57  
証文案紙（しょうもんあんし）Ⅲ-310  
証文御裏書（しょうもんうらがき）Ⅲ-523  
証文所持（しょうもんしよじ）Ⅱ-150  
証文紛失（しょうもんふんしつ）Ⅰ-573  
庄屋（しょうや）Ⅰ-18\*, 39, 40, 56, 57, 375, 517, 525, 526, Ⅱ-218, 245, 256, 276  
（公領）428, 558, Ⅲ-18, 19, 83, 112, 113, 219~221, 239, 287, 324, 416\*, 417,  
502, 528  
一頭百姓（しょうやかしらひやくしょう）Ⅱ-257, 493  
一頭百姓・二日市宿主（しょうやかしらひやくしょうふつかいち）Ⅲ-107  
一給（しょうやきゅう）Ⅱ-595, Ⅲ-131（新川庄屋）, 470（川船庄屋）  
一給分（しょうやきゅうぶん）Ⅰ-87, 105, 169, 232, 240, 338, 489  
一給分引（しょうやきゅうぶんひき）Ⅰ-97  
一組頭（しょうやくみがしら）Ⅲ-221, 260, 458  
一役儀御郡支配（しょうやぐんしはい）Ⅲ-416\*  
一惣問屋（しょうやそうといや）Ⅱ-352  
一取上ヶ（しょうやとりあげ）Ⅲ-221  
一役（しょうややく）Ⅲ-218, 219, 220  
定宿・はたこ屋（じょうやどはたごや）Ⅱ-150  
醤油（しょうゆ）Ⅰ-57, 100, 119, Ⅱ-104  
浄瑠璃（じょうるり）Ⅱ-444  
一かたり（じょうるりかたり）Ⅱ-511  
一不仕（じょうるりつかまつらず）Ⅰ-162（停止・徳川家綱巖有院・七年忌）  
浄瑠璃会座（じょうるりえざ）Ⅱ-466, Ⅲ-498  
浄瑠璃芝居格（じょうるりしばい）Ⅱ-503  
浄留理稽古芝居（じょうるりけいこしばい）Ⅱ-503  
鐘楼普請（しょうろうふしん）Ⅲ-505（聖福寺）  
諸方借付借状（しょかたかしつけしやくじょう）Ⅲ-462  
諸方小立（しょかたこたて）Ⅰ-442  
書記（しょき）Ⅱ-283

諸切錢（しょきりぜに）⇒きりせん

諸切錢（しょきりせん）Ⅰ-210, Ⅱ-44\*159, Ⅲ-37\*, 105, 136, 167, 207, 227, 507

- 御蔵出入（しょきりせんおくらでいり）Ⅲ-492
- 御仕組替（しょきりせんおしくみかえ）Ⅱ-149\*
- 滞分（しょきりせんしほう）Ⅲ-84\*
- 之分（しょきりせんのぶん）Ⅲ-271
- 不納（しょきりせんふのう）Ⅲ-121
- 古滞分（しょきりせんふるたいぶん）Ⅲ-207\*
- 面役錢（しょきりせんめんやくせん）Ⅲ-119\*, 120

私欲（しよく）Ⅰ-188

職筋之儀（しよくすじのぎ）Ⅲ-509

職人（しよくにん）Ⅰ-163, Ⅱ-43, 49, 103, 114, 581

- 医師（しよくにんいし）Ⅰ-163
- 商売人（しよくにんしょうばいにん）Ⅱ-43
- 作料賃銀（しよくにんさくりょうちん）Ⅱ-307\*
- 町人（しよくにんちょうにん）Ⅱ-16, 56
- 奉行（しよくにんぶぎょう）Ⅱ-581
- 町医・商売人之家内（しよくにんまちいしょうばいにん）Ⅱ-416

諸公役御免（しよくやく）Ⅲ-530

諸家御留守居（しょけるすい）Ⅰ-332

諸国巡行（しよこくじゅんぎょう）Ⅲ-43

- 勸化（しよこくじゅんこうかんげ）Ⅲ-42（京都嵯峨法輪寺）

諸国鑄物師手次（しよこくいもじてつぎ）Ⅰ-477

諸国勸化（しよこくかんげ）Ⅲ-43

諸国順見之上書籍御調（しよこくじゅんけん）Ⅰ-157（水戸光圀家来・佐々助三郎他）

諸国御大名様方御書（しよこくだいみょうおかき）Ⅰ-321

諸御用掛合手紙（しよごようかけあいてがみ）Ⅱ-344

諸御用聞（しよごようきき）Ⅲ-306

諸士（しよし）Ⅲ-164

- 職人・町人（しよししよくにんちょうにん）Ⅱ-16
- 衣服妻女歩行之節（しよしいふくぶぐ）Ⅱ-443
- 衣服・馬具（しよしばぐ）Ⅱ-443
- 中困窮（しよしこんきゅう）Ⅱ-569
- 寺社・町・郡・浦共ニ（しよしじしやまちぐんうら）Ⅱ-282
- 祝儀之料理（しよししゅうぎのりょうり）Ⅰ-397
- 振廻料理（しよしふるまいりょうり）Ⅰ-396



一衆町宅（しよししゅうまちたく） I-527  
 諸事触出シ（しよじふれだし） II-209  
 諸事穩便（しよじおんびんちょうじ） I-167（逝去・綱政三男・龜之助逝去）  
 諸色（しよしき） I-274  
   一買次問屋（しよしきかいつぎといや） I-291  
   一商売（しよしきしょうばい） III-377  
   一代物払残り（しよしきしろものはらいのこり） I-359\*  
   一高直（しよしきたかね） I-282  
 諸品高直（しよしなこうじき） I-415\*III-377  
 諸事・鳴物（しよじなりものちょうじ） I-151（停止・堀田筑前・稲葉石見守打果）  
 所持之御証拠（しよじのおしょうこ） III-526  
 書状（しよじょう） II-398  
 諸商人ふり売停止（しよしょうにんふりうりちょうじ） II-582（御逝去・停止徳川吉宗）  
 諸上納金銀・米（しよじょうのうきんぎん） I-252  
 諸職人細工不及遠慮（しよしよくにんさいく） II-298（御逝去・五代宣政逝去）  
 如神丸（じょしんがん） III-396, 397  
 如水様御書（じょすいさまおかき） I-321  
 如水様御添状（じょすいさまそえじょう） I-321  
 書籍御調（しよせきおしらべ） I-157  
 世帯道具（しよたいどうぐ） II-525  
 女中乗物（じょちゅうのりもの） I-397  
 諸遣銀（しよつかいぎん） I-85, 427  
   一取立請払（しよつかいぎんとりたて） II-154\*  
 諸問屋（中）（しよといや） I-223, 224, II-14, 25\*, 100, 400, 415, 416  
   一中・呉服屋中（しよといやごふくや） III-376  
 書物店（しよもつみせ） II-93, 104  
 諸役・切銭（しよやくきりせん） I-210  
 諸役・諸切銭（しよやくしよきりせん） I-211  
   一無之（しよやくしよきりせんこれなく） I-209  
 諸用方（しよようかた） III-497  
 女郎屋中（じょろうや） II-74  
 白壁（しらかべ） II-78  
 白木台（しらきだい） I-432  
 白木御箱（しらきはこ） I-563  
 白絞あふら（しらしめあぶら） II-106  
 白絞油（しらしめあぶら） II-105

白砂（しらす）Ⅱ-46, 49, Ⅲ-58, 495  
白土屋・さひ土共ニ店運上（しらつちさびつちたなうんじょう）Ⅱ-94  
白土・さひ土掛中塗（しらつちさびつちなかうり）Ⅲ-23  
白土目塗（しらつちめぬり）Ⅲ-23  
白土屋さひ土共（しらつちやさびつちとも）Ⅱ-94  
自力者（じりきもの）Ⅱ-202  
私料（しりょう）Ⅱ-278\*  
私領（しりょう）Ⅱ-33\*, 401\*, 453\*, 478\*, 480\*, Ⅲ-43\*257\*, 443\*, 472\*  
一は地頭（しりょうはじとう）Ⅲ-159\*  
飼料（しりょう）Ⅰ-117, 118  
一代（しりょうだい）Ⅱ-432（御牽馬）  
一大豆（しりょうだいず）Ⅰ-118  
寺領（じりょう）Ⅱ-226  
一寺（じりょうでら）Ⅰ-163  
汁（しる）Ⅰ-56, Ⅱ-455  
印之昇（しるしののぼり）Ⅱ-102  
白糸くり之者（しろいとくりのもの）Ⅱ-602  
白魚築請方米（しろうおやなうけかたまい）Ⅲ-305（多々良川）  
白銀（しろがね）Ⅰ-119  
白金屋・地張屋（しろがねやじばりや）Ⅱ-103  
城かまへ（しろかまえ）Ⅰ-191（中嶋町東ノ橋）  
白餅之船印（しろもちのふなじるし）Ⅰ-544  
代もの（しろもの）Ⅱ-335, Ⅲ-269  
白物(代物)（しろもの）Ⅱ-109  
代もの運上銀（しろものうんじょうぎん）Ⅱ-335  
しろ物問屋（中）（しろものといや）Ⅱ-335, Ⅲ-138, 456  
代物（しろもの）Ⅱ-245  
一大問屋（しろものおおといや）Ⅱ-359  
一問屋（しろものといや）Ⅲ-418  
一薪炭・竹木・陸入油・さらし蠟（しろものまきすみたけきあぶらろう）Ⅱ-105  
一屋（しろものや）Ⅲ-270  
新御会所（しんおかいしょ）Ⅰ-103  
新御部屋御移住（しんおへやいじゅう）Ⅲ-467（継高男・平八長経）  
塵芥捨之儀（じんかいすて）Ⅲ-491  
新開島（しんかいはた）Ⅱ-364  
新借状仕替（しんかりじょうしかえ）Ⅱ-52

新川（しんかわ）Ⅱ-546（二日市～博多川端）Ⅲ-173  
—御米下り（しんかわおこめくだり）Ⅱ-591\*  
—庄屋（しんかわしょうや）Ⅲ-130\*, 131  
—奉行（しんかわぶぎょう）Ⅲ-173  
—船持商売（しんかわふねもちしょうばい）Ⅲ-173  
新川端（しんかわばた）Ⅲ-323  
—水車所（しんかわばたすいしゃしょ）Ⅲ-397  
—町地床（しんかわばたちとこ）Ⅱ-571  
—町番所（しんかわばたまちばんしょ）Ⅱ-419  
新規井戸（しんきいど）Ⅲ-283  
新キ之御法（しんきのほう）Ⅱ-385  
新金（しんきん）Ⅰ-357～359, 548  
—引替（しんきんひきかえ）Ⅰ-358\*  
新銀（しんぎん）Ⅰ-358～360\*, 376, 379, 401, 415\*, 416, 557\*  
—半減（しんぎんはんげん）Ⅰ-401  
—増割御用捨（しんぎんましわりごようしゃ）Ⅰ-379  
新金銀（しんきんぎん）Ⅰ-357～360\*, 556\*, 564  
—通用割増（しんきんぎんつうようわりまし）Ⅰ-556\*  
—通用滞（しんきんぎん）Ⅰ-564\*  
—銭両替・売買（しんきんぎんりょうがえ）Ⅰ-360  
新古銀（しんこぎん）Ⅱ-108  
新古上納（しんこじょうのう）Ⅲ-122  
新古之証文（しんこのしょもん）Ⅱ-229  
新竿入（しんさおいれ）Ⅱ-509  
新札（しんさつ）Ⅰ-274, 304  
新参（しんざん）Ⅱ-561  
—之者（しんざんのもの）Ⅲ-354\*  
新御仕組（しんおしくみ）Ⅱ-159  
神事能（しんじのう）Ⅱ-519  
—止（しんじのうやめ）Ⅱ-32  
新借状ニ仕替（しんかりじょうしかえ）Ⅰ-517  
神社再建立成就（じんじゃさいこんりゅうじょうじゅ）Ⅲ-341  
神社祭礼（じんじゃさいれい）Ⅲ-167  
新酒（しんしゅ）Ⅰ-55, 113, 187, 338  
心中（しんじゅう）Ⅱ-445  
真宗御講（しんしゅうごこう）Ⅱ-55

新酒造 (しんしゅづくり) I-333, 340  
身上 (しんしょう) II-83 III-374  
  一 相応之割方 (しんじょうそうおうのわりかた) II-297  
  一 宜敷者 (しんしょうよろしきもの) I-489, III-376  
  一 宜者 (しんしょうよきもの) III-219  
  一 ヲ潰シ (しんしょうをつぶし) III-218  
  一 潰シ (しんしょうをつぶし) III-219  
進上物 (しんじょうもの) II-503  
新証文 (しんしょうもん) I-573  
新水道 (しんすいどう) III-126\*  
  一 堀付 (しんすいどう) III-127  
新銭 (しんせん) I-117, 139  
神前獅子 (しんぜんしし) I-436  
身軀 (しんだい) I-27  
身代崩 (しんだいくずれ) I-195  
身代つぶし (しんだいつぶし) I-195  
身代つふれ (しんだいつふれ) I-203  
身退之願 (しんたいのねがい) II-437, III-390  
身代分散 (しんだいぶんさん) II-300  
新出御用銀 (しんだしごようぎん) II-68  
新地 (しんち) I-38, II-173  
新茶屋 (しんちやや) II-463, III-269 (博多松原)  
新帳仕替え (しんちょうしかえ) II-509  
神納銀 (しんのうぎん) III-369  
新之字付停止 (しんのじつけ) II-546  
人馬 (じんば) I-151, 355  
  一 請取方 (じんばうけとりかた) I-355  
  一 御郡馬 (じんばおこおりうま) II-462  
  一 掛り惣代 (じんばかかりそうだい) III-306  
  一 才判 (じんばさいばん) II-284  
  一 宿次 (じんばしゅくつぎ) II-357\*  
  一 賃銭・御旅宿払 (じんばちんせんりよしゅくはらい) III-44  
  一 継 (じんばつぎ) I-166, 381, 424\*  
  一 次 (じんばつぎ) III-440  
  一 次方 (じんばつぎかた) II-461\*  
  一 次宿 (じんばつぎしゅく) II-305

一継所 (じんばつぎしょ) I-165, 425  
一次所 (じんばつぎしょ) II-161, 211, 333, III-133  
一之賃 (じんばのちん) I-95\*  
一宿 (じんばやど) I-164  
新札 (しんふだ) I-253  
新分銅 (しんふんどう) III-158  
新法 (しんぽう) I-424, II-415, III-8  
新堀川 (しんほりかわ) II-592  
一筋 (しんほりかわ) II-593  
一御米川下シ (しんほりかわこめかわくだし) II-592  
一御用 (しんほりかわごよう) III-337  
一川舟仕組 (しんほりかわしくみ) III-322  
一舟庄屋 (しんほりかわふねしょうや) III-89  
新米 (しんまい) I-83, 502, 504  
新舛 (しんます) I-48  
新町 (しんまち) I-70 (辻堂作出町)  
進物代 (しんもつだい) II-503  
神文血判 (しんもんけっばん) I-28, 29  
針療 (しんりょう) III-498  
親類 (しんるい) I-17, II-454, III-360, 361  
身労銀 (しんろうぎん) I-121

## す

酌 (す) I-100  
酢 (す) I-57, 119  
一店 (すみせ) II-104  
すあひ (すあい) I-370  
水牛細工 (すいぎゅうざいく) II-93  
一店運上 (すいぎゅうさいくたなうんじょう) II-93  
水車 (すいしゃ) II-67, III-118, 210, 211, 398  
一仕立 (すいしゃしたて) II-186, III-118  
一見せ茶売せ (すいしゃみせちや) III-210  
一家 (すいしゃや) III-144  
水晶荒玉 (すいしょうあらたま) III-238  
隨身 (ずいしん) I-436  
水道 (すいどう) I-14, 90, 148, 150, 402, 403, II-223, 224, 446, 590, III-127, 141,

329, 355

- 落口 (すいどうおちぐち) II-446
- 柵 (すいどうさく) II-238
- さらへ (すいどうさらえ) III-141, 491\*
- 修理 (すいどうしゅうり) I-14, 148
- 地 (すいどうち) III-355
- 付 (すいどうつけ) II-446, III-291
- 普請・水道さらへ (すいどうふしんさらえ) II-224
- へ塵介捨て (すいどうへじんかい) III-491
- 堀方 (すいどうほりかた) III-291
- 向石 (すいどうむけいし) II-446
- 推方 (すいほう) III-438, 439
- 吸物 (すいもの) I-397, II-456
  - 御酒 (すいものさけ) II-502, 509
- 末々之者 (すえずえのもの) II-437
- 居台・奉書紙 (すえだいほうしょかみ) III-407
- 末次与兵衛取次 (すえつぐよへえとりつぎ) II-434
- 居判 (すえはん) III-495
- 末廣り (すえひろがり) II-50, 339, III-59 (能・狂言)
- 居風呂 (すえふろ) II-95
- 素袍落 (すおうおとし) II-339 (狂言)
- 鋤 (すき) I-169
- 杉 (すぎ) I-95
  - 重 (すぎじゅう) I-27
  - 戸 (すぎど) I-30\*
  - ノ割木 (すぎのわりき) III-210
  - やうし (すぎようじ) II-456
- 杉原紙包 (すぎはらがみつづみ) III-59
- 梶原紙 (すぎはらかみ) II-478
- 頭巾 (ずきん) II-238
- 救 (すくい) III-280\*, 283, 338, 339
  - 銀 (すくいぎん) I-571
  - ノ内 (すくいのうち) II-299
  - 米 (すくいまい) III-283\*
- 州口 (すくち) III-8\*, 131
  - 運上 (すぐちうんじょう) II-531

一運上銀投受（すくちうんじょうぎん）Ⅲ-343  
一より川筋の登り舟・筏（すくちかわすじのふねいかだ）Ⅲ-131  
一七ヶ所（すぐちななかしよ）Ⅱ-533  
介番・明番（すけばん）Ⅰ-133, 136  
助番（すけばん）Ⅱ-198, 199  
介舟（すけぶね）Ⅲ-67  
須崎裏町中番所（すさきうらまちなかばんしよ）Ⅱ-418  
須崎裏町番所（すさきうらまちばんしよ）Ⅱ-418, 422  
須崎流（すさきながれ）Ⅱ-170, 186  
須崎町上番所（すさきまちうえばんしよ）Ⅱ-417  
須崎町上ノ番所（すさきまちかみのばんしよ）Ⅱ-420  
須崎町中番所（すさきまちなかばんしよ）Ⅱ-422  
すさわら（すさわら）Ⅰ-73  
筋違（すじちがえ）Ⅰ-550  
筋不宣次第（すじよろしからず）Ⅲ-187  
鈴（すず）Ⅱ-94  
一茶碗（すずちやわん）Ⅱ-471  
一鉢（すずはち）Ⅱ-471  
すたり（すたり）Ⅰ-253  
捨り（すたり）Ⅰ-440, 441, 559, 561, Ⅱ-300, 340  
一下屋敷（すたりしたやしき）Ⅰ-534  
簾（すだれ）Ⅱ-574  
一掛ヶ（すだれかけ）Ⅱ-582（御逝去・大御所・徳川吉宗逝去）  
酢造商売（すづくりしょうばい）Ⅲ-91  
巢鶴（すつる）Ⅱ-86, 87Ⅲ-316  
一主（すつるぬし）Ⅱ-87  
捨馬（すてうま）Ⅰ-171  
捨テ子（すてご）Ⅱ-414  
捨子（すてご）Ⅰ-164, Ⅱ-57, 110, 111, 256, 315, 379, 380, 386, 404, 450  
一御停止（すてごおちょうじ）Ⅱ-303※  
一守袋（すてごまもりふくろ）Ⅱ-379  
すな（すな）Ⅰ-21  
砂（すな）Ⅰ-119  
一留メ船板（すなとめふないた）Ⅲ-144※  
一取場（すなとりば）Ⅱ-508  
一持（すなもち）Ⅲ-387

一持夫 (すなもちふ) I-226, III-387  
一寄之所 (すなよせのところ) III-110  
すの口 (すのくち) III-9  
州ノ口 (すのくち) III-8  
簀かき (すのこかき) II-519  
簀子町人馬次所 (すのこまちじんばつぎしょ) II-211 (福岡)  
炭 (すみ) II-12 III-128  
一運上銀 (すみうんじょうぎん) II-103  
一問屋 (すみといや) II-240  
一直段 (すみねだん) II-12  
一薪・茶・たはこ・紙墨・草リ・わらんし・あふら (すみまきちやはばこしぼくぞうり  
わらじあぶら) III-162  
墨入之者 (すみいれのもの) II-26  
済証拠 (すみしょうこ) I-296  
済証文 (すみしょうもん) I-238, II-525, 529  
墨印 (すみじるし) II-289  
墨付もめよこれ (すみつきもめよこれ) I-563  
済手形 (すみてがた) I-239  
角ノ倉 (すみのくら) III-514 (遊女屋)  
墨判 (すみはん) I-517  
墨筆商売 (すみふでしょうばい) III-396  
住吉宮玉かき (すみよしぐうたまがき) III-367  
住吉宮瑞籬奇進 (すみよしぐうみずがき) III-367\*  
住吉之社人 (すみよししゃじん) III-371  
住吉宮千人講興行所 (すみよしせんになんこうこうぎょうしょ) III-368  
住吉瑞垣寄進千人講 (すみよしみずがききしん) III-368  
角力 (すもう) I-176, II-357, III-494  
一興行 (すもうこうぎょう) III-142\*  
一芝居 (すもうしばい) III-493\*, 517  
一芝居興行 (すもうしばい) III-494  
一芝居同前 (すもうしばいどうぜん) III-517  
一取 (中) (すもうとり) I-309, II-18, III-87, 142  
一取り申す者 (すもうとり) II-477  
一取中立宿 (すもうとりたてやど) III-143  
一止め (すもうやめ) II-503  
相撲 (すもう) I-467, III-87



一取 (すもうとり) I-309  
一取り (すもうとり) III-474  
酢屋 (すや) II-91  
一店運上 (すやたなうんじょう) II-91  
す焼師 (すやきし) II-95  
一店運上 (すやきしたなうんじょう) II-95  
簀山 (すやま) III-386  
すり(搦)屋 (すりや) I-353  
するめ (するめ) III-423  
鯛 (するめ) III-56  
すわりて (すわりて) I-116  
寸志 (すんし) I-491, 495, II-111, 137, 291, 352, 415, 432\*, 446, III-28, 189, 191, 267, 279, 424, 426  
一銀 (すんしぎん) III-505, 506  
一金銀 (すんしきんぎん) II-432  
一銀米 (すんしぎんまい) II-22  
一献上 (すんしけんじょう) III-58, 401  
一献上町人 (すんしけんじょうちょうにん) II-455\*  
一献上願 (すんしけんじょうねがい) II-432\*  
一存寄 (すんしぞんじより) II-400  
一之品 (すんしのしな) II-22, 23, 398  
一之除ケ米 (すんしのよけまい) II-113

## せ

西郡 (せいぐん) II-403  
情好平 (精好平) (せいこうひら) II-574  
制札前賃銭 (せいさつまえちんせん) II-211, 333  
制札前之賃銭 (せいさつまえのちんせん) III-26  
誓紙 (せいし) I-68  
一書物 (せいしかきもの) III-135  
一血判 (せいしけっばん) I-27  
一前書 (せいしまえがき) I-28  
誓帋血判 (せいしけっばん) I-28  
正遷宮 (せいせんぐう) III-341  
晴天五十日 (せいてんごじゅうにち) II-503 (浄瑠璃芝居格・相撲稽古場)  
青銅 (せいどう) II-42, 45, 87, 101, 342, 354, 572, III-167, 236, 281, 416, 471, 519

一拝領 (せいどうはいりょう) Ⅲ-134, 471  
成敗 (せいばい) Ⅰ-177  
悴 (せがれ) Ⅰ-291, 298, 301  
石州大森代官 (せきしゅうおおもりだいかん) Ⅱ-562 (石州邇摩郡代官・朝鮮人送)  
石砦公領 (せきしゅうこうりょう) Ⅱ-562 (朝鮮人漂流)  
石州御代官 (せきしゅうだいかん) Ⅲ-66\*, 504  
石砦公料御代官手代 (せきしゅうだいかんてだい) Ⅱ-562 (朝鮮人長崎送)  
石炭⇒いしずみ  
赤飯 (せきはん) Ⅱ-583, Ⅲ-142, 143  
一御酒 (せきはんおさけ) Ⅱ-24  
一御煮染 (せきはんにしめ) Ⅱ-339  
閑廻材木 (せきまわりざいもく) Ⅱ-245  
世上ふつそう (せじょうぶつそう) Ⅲ-279  
切害 (せつがい) Ⅱ-440  
殺生禁制 (せつしょうきんぜい) Ⅲ-389\* (箱崎放生会)  
雪隠立所 (せっちんたてしょ) Ⅲ-148\*  
瀬戸内往来 (せとうちおうらい) Ⅱ-10  
瀬戸内筋 (せとうちすじ) Ⅲ-304  
瀬取り (せとり) Ⅲ-255\* (大阪両川石銭)  
銭 (ぜに) Ⅰ-99, 139, 564, Ⅱ-164, 173, 175, 303, 504, 505  
一あそひ (ぜにあそび) Ⅰ-46  
一あそひ御法度 (ぜにあそびごはつと) Ⅰ-46  
一持送り御停止 (ぜにおくりちょうじ) Ⅲ-379  
一納 (ぜにおさめ) Ⅱ-303  
一上納 (ぜにじょうのう) Ⅱ-101  
一相場 (ぜにそうば) Ⅱ-80, 149  
一遣 (ぜにつかい) Ⅰ-252, Ⅱ-141, Ⅲ-379  
一遣イ (ぜにつかい) Ⅱ-82  
一之欠 (ぜにのかけ) Ⅱ-284  
一目借シ (ぜにめかし) Ⅰ-507  
一目之貫 (ぜにめのかん) Ⅱ-141  
一六拾文 (ぜにろくじゅうもん) Ⅱ-140  
せり物問屋 (せりものといや) Ⅰ-16  
世話人頭取中 (せわにんとうどりちゅう) Ⅱ-24  
世話やき頭取 (せわやきかしらとり) Ⅰ-562  
敵割 (せわり) Ⅱ-557, Ⅲ-111

銭⇒ぜに

銃（せん）Ⅲ-258

仙花（せんか）Ⅲ-456

先格之通（せんかく）Ⅰ-570

詮儀（せんぎ）Ⅱ-83, 462

一 所（せんぎしょ）Ⅱ-376

船具（せんぐ）Ⅰ-19

遷宮（せんぐう）Ⅰ-162, Ⅱ-313

千歳（せんざい）Ⅲ-59（能）

船滓（せんし）Ⅲ-67

せんし茶屋（せんじちやや）Ⅰ-119

前借米（ぜんしゃくまい）Ⅱ-35\*

先祖（せんぞ）Ⅲ-94

一 以来御用（せんぞいらいごよう）Ⅲ-424

一 宗堪（せんぞそうたん）Ⅱ-153

一 由緒有之者（せんぞゆいしよのもの）Ⅲ-335

先御代之証文（せんだいのしょうもん）Ⅱ-288

舟中扶持方米（せんちゅうふちかたまい）Ⅲ-492

舟頭（中）（せんどう）Ⅰ-384, 446, Ⅱ-496\*, 497, 515, 516, Ⅲ-67, 153, 292

一 倅（せんどうせがれ）Ⅱ-497, 515

一 持参之帳面（せんどうじさんちょうめん）Ⅲ-68

船頭（せんどう）Ⅰ-19\*, 71, 83, 174, 445, 446, 537, Ⅱ-105, 515, 565, Ⅲ-152, 236

洗（銃）長割（せんながわり）Ⅲ-436

銃長割・鋤問屋（せんながわりけらといや）Ⅱ-246

千人講（せんになこう）Ⅲ-367, 368

一 百日興行（せんになこうひやくにちこうぎょう）Ⅲ-369

先納（せんのおう）Ⅱ-578, Ⅲ-135, 526

一 銀（せんのおうぎん）Ⅱ-564, 579, Ⅲ-243, 420, 421, 526

一 銀返済之切手（せんのおうぎんへんさい）Ⅲ-421

一 銀米（せんのおうぎんまい）Ⅲ-165, 333, 398

一 銀米下肝煎（せんのおうぎんまいしたきもいり）Ⅲ-423

一 御用（せんのおうごよう）Ⅲ-202

一 手伝中買中（せんのおうてつだいなかがい）Ⅲ-423

一 之者（せんのおうもの）Ⅲ-242\*

膳部軽銀箔之紋（ぜんぶぎんはくのもん）Ⅱ-574

錢別（せんべつ）Ⅰ-30, 432

せんまひ (ぜんまい) II-455

禅門 (ぜんもん) II-512

先役 (せんやく) I-481

## そ

僧 (そう) II-450

惣入切銀 (そういりきりぎん) I-435

惣入目銀 (そういりめぎん) III-193, 413

一高 (そういりめぎんだか) III-158

惣浦中 (そううらちゅう) I-152

造営 (ぞうえい) II-32

惣御積高 (そうおつもりだか) III-412

惣寄進銀 (そうきしんぎん) I-435

送銀 (そうぎん) I-255

惣銀主中 (そうぎんぬしちゅう) III-278

惣小間之夫高 (そうこまのふだか) II-154

雑言 (ぞうごん) III-208

掃除 (そうじ) I-119, II-39, 41, 107, 359, 360, 461, 492, 506, III-16, 49, 65, 74, 83, 84, 86, 142, 203, 320, 387, 388, 449, 491

一受持 (そうじうけもち) III-141

一受持之町 (そうじうけもちのまち) III-320

一請持之町 (そうじうけもちのまち) III-491

一見分 (そうじけんぶん) II-453, 555\*, 556, 598, III-18, 39, 49, 62, 130, 135, 190, 192, 285, 306, 363, 388, 445, 466

一見分惣代 (そうじけんぶんそうだい) III-49, 130, 386

一出方惣代 (そうじでかた) III-84

一夫 (そうじふ) II-359\*III-358

一触 (そうじふれ) II-550, III-16, 198, 457, 504

一前見分 (そうじまえけんぶん) III-134

一見繕 (そうじみつくろい) III-449

惣仕立賃銭 (そうしたてちんせん) III-118

惣地主銀 (そうじぬしぎん) III-48

惣社家中 (そうしゃけちゅう) II-24

葬送 (そうそう) III-206 (承天寺へ・浦上彦兵衛母死去), 302 (承天寺へ・浦上彦兵衛隠居・素拙), 454 (聖福寺へ・郡徳甫老死去)

相続 (そうぞく) II-473\*III-334

惣代(中)(そうだい) I-69, 70, 75, 76, 89, 111, 249, 273, 288, II-200, 201, 206, 207, 210, 214, 232~235, 258, 276, 284, 327, 355, 360, 365, 369, 403, 429, 479, 492, 501~503, 512, 523, 544, 560, 563, 568, 576, 577, 598, III-7, 9, 13, 16, 20, 25, 43, 64, 120, 129, 132, 135, 146, 162, 192, 199, 206, 251, 259, 263, 276, 310, 311, 318~320, 339, 352, 387, 395, 434, 439, 441, 452\*, 454, 457, 473, 475, 495, 517, 519, 528

—御仕組(そうだいおしくみ) II-560

—給(そうだいきゅう) II-560

—小使(そうだいこずかい) II-258 III-209

—小使・詰夫(そうだいこずかいつめふ) II-559

—小使・人足(そうだいこつかいにんそく) III-282

—米代(そうだいこめだい) II-258

—才判(そうだいさいばん) II-210

—衆(そうだいしゅう) I-74

—中扶持方(そうだいちゅうふちかた) III-48

—中呼出し(そうだいちゅうよびだし) II-211

—手当(そうだいてあて) III-49

—出方(そうだいでかた) III-190

—米(そうだいまい) I-49, 74, II-258\*

—役召放し(そうだいやくめしはなし) III-454

惣高人数(そうたかにんず) II-388

宗堪屋敷(そうたんやしき) II-152\* (無公役地), 176

惣中次所(そうちゅうつぎしょ) III-129

惣町人中(そうちょうにんちゅう) II-460

—拝見場所(そうちょうにんちゅうはいけんばしょ) II-49

惣町人並(そうちょうにんなみ) II-404

惣詰(そうつめ) II-402, III-7, 28

—御帳(そうづめおちょう) II-492, 498

惣田高之内(そうでんたかのうち) III-220

惣問屋(中)(そうといや) II-115, 119, 297, 308, 349, 350, 352

贈答(ぞうとう) I-432

惣徳分(そうとくぶん) III-324

惣年寄(中)(そうとしよりちゅう) I-102

—名代(そうとしよりみょうだい) III-58

惣中間中(そうなかまちゅう) II-602

僧尼遠慮(そうにえんりょ) II-527 (六代継高御参勤・伊勢御参宮)

惣合人数（そうにんず） I-479  
一船数（そうごうふねすう） I-479  
一石高（そうごうこくだか） I-479  
惣の市（そうのいち） II-13  
惣ノ市（そうのいち） II-313, 383, 472, III-15  
惣之市（そうのいち） III-123  
相場（そうば） I-115, II-116, 582, III-69, 293, 363  
惣拝見所（そうはいけんしょ） III-59  
相場所（そうばしょ） III-289  
一仕組み（宗場所しくみ） III-290  
一帳元（そうばしょちょうもと） III-290  
一之仕組（そうばしょのしくみ） III-289  
相場付ケ（そうばつけ） II-581  
相場直段（そうばねだん） II-560 III-527  
惣日用支配（そうひようしはい） I-553  
崇福寺裏手畠（そうふくじうらて） III-212  
崇福寺・東長寺御佛参（そうふくじとうちょうじおぶつさん） III-171  
惣夫高（そうふだか） II-212  
惣賄代（そうまかないだい） III-195  
惣まち中（そうまちじゅう） I-35  
惣見繕（そうみつくろい） III-49  
惣名代（そうみょうだい） I-318  
素麺代銀（そうめんだいぎん） III-424  
素麺・干鯛（そうめんほしだい） III-56  
素麺屋（そうめんや） II-95  
一店運上（そうめんやたなうんじょう） II-95  
惣目録（そうもくろく） III-407  
惣役者（そうやくしゃ） I-449  
宗也宗徳分（そうやそうとくぶん） III-217\*  
惣山伏中入峰（そうやまぶしいりみね） I-225  
惣山伏櫛田出立（そうやまぶしくしだしゅったつ） I-226  
惣様（そうよう） II-159, 283, III-58  
一年寄中（そうようとしより） II-461  
そうり（ぞうり） II-86  
そうり（草履）（ぞうり） III-358  
一取（ぞうりとり） I-9

草リ（ぞうり）Ⅲ-162  
草履（ぞうり）Ⅰ-119  
葬礼之仏事（そうれいのぶつじ）Ⅰ-29  
争論（そうろん）Ⅱ-59  
添書（そえがき）Ⅰ-563  
添極印（そえごくいん）Ⅲ-160  
添状（そえじょう）Ⅰ-197  
添証拠（そえしょうこ）Ⅲ-382, 383  
添番（そえばん）Ⅱ-153, 329, 418, 419, 420, 424  
一人（そえばんにん）Ⅱ-327, 328  
添物・漆塗・こくそ塗・無判似せ分銅（そえものうるしこくそむはん）Ⅲ-160  
疵（底カ）網曳（そこあみひき）Ⅲ-300  
訴詔（そしょう）Ⅰ-51  
訴状（そじょう）Ⅰ-71（船荷物代銀横取・欠落），75（鉄かね問屋），197（大坂負せ方より博多者掛り合），237（博多者負銀に御拾判），506・507（目安箱始り）  
訴訟（そしょう）Ⅰ-88  
一状（そしょうじょう）Ⅰ-194, 195  
一人（そしょうにん）Ⅰ-236, 290  
袖判（そでばん）Ⅰ-476  
外海（そとうみ）Ⅲ-389  
外側（そとがわ）Ⅱ-329  
一三ヶ所之御門（そとがわごもん）Ⅱ-600  
一十五ヶ所門々（そとがわじゅうごかしよもん）Ⅲ-392  
一添番（そとがわそえばん）Ⅱ-420  
一ニ加（そとがわにくわえる）Ⅱ-226（川端町）  
一之町（そとがわのまち）Ⅱ-327  
一之門（そとがわのもん）Ⅱ-250  
一斗拾七ヶ所（そとがわばかりじゅうしちかしよ）Ⅱ-153（門）  
一番所（そとがわばんしよ）Ⅱ-329, 420, 424  
一番所組合（そとがわばんしよくみあい）Ⅱ-417  
一町（そとがわまち）Ⅲ-387  
一町門（そとがわまちもん）Ⅱ-166  
一門（そとがわもん）Ⅱ-153, 164, 167, 233, 243, 327, 328, Ⅲ-144, 147, 391\*  
一門受持（そとがわもんうけもち）Ⅲ-395  
一門受持之町々（そとがわもんうけもちのまち）Ⅲ-393  
一門御普請同前（そとがわもんごふしん）Ⅱ-351

一門番所（そとがわもんばんしょ）Ⅱ-226  
外向番人（そとむきばんにん）Ⅰ-403  
外向見懸宜普請（そとむきみかけよき）Ⅱ-129  
訴人（そにん）Ⅰ-40, 41  
園垣（そのがき）Ⅱ-381  
一竹（そのかきたけ）Ⅱ-381  
蕎麦（そば）Ⅱ-102, 532  
そば切屋（そばきりや）Ⅰ-119  
押へ御傍筒（そばづつ）Ⅱ-63  
祖父（そふ）Ⅲ-393  
そふら（そふら）Ⅱ-41  
祖母（そぼ）Ⅲ-493  
損ン銀（そんぎん）Ⅱ-285  
損銀（そんぎん）Ⅱ-286, 415, 485, 597  
損シ札（そんじふだ）Ⅰ-253  
存生之間（ぞんしょうのあいだ）Ⅲ-473  
存寄（ぞんじより）Ⅰ-214, Ⅱ-80, 301, 349, 360, 385, 569, 571, Ⅲ-374, 379, 380, 411, 412  
一り（ぞんじより）Ⅰ-216  
一之次第（ぞんじより）Ⅲ-434, 435  
一書上ヶ（ぞんじよりかきあげ）Ⅱ-361  
一書（ぞんじよりがき）Ⅲ-224（出穀運上支配），227（田畑損毛・穀留），503（店運上  
済）  
一書付（ぞんじよりかきつけ）Ⅲ-304（川浚・石銭）  
一千人講（ぞんじよりせんにんこう）Ⅲ-367（住吉宮玉垣普請寄進）  
一之者（ぞんじよりのもの）Ⅰ-569  
損毛（そんもう）Ⅰ-495, 505, Ⅲ-218, 219, 264, 333  
損耗（そんもう）Ⅱ-183\*  
損料（そんりょう）Ⅱ-275, Ⅲ-170  
一借立（そんりょうかり）Ⅱ-598, Ⅲ-308, 357  
一銀（そんりょうぎん）Ⅰ-156, 361, Ⅱ-162, 307, 471, 474, 475, Ⅲ-162, 195, 337, 358, 359  
一銀公儀（そんりょうぎんこうぎ）Ⅰ-322

## た

たい（たい）Ⅰ-56



台 (だい) Ⅲ-12 (山笠)  
滞留之旅飯代 (たいりゅうのりよはんたい) Ⅱ-585  
台揚者 (だいがりのもの) Ⅱ-292  
第一 (だいいち) Ⅲ-69, 80, 81, 212  
  —取扱者 (だいいちとりあつかうもの) Ⅲ-69  
  —之元方 (だいいちのもとかた) Ⅲ-80  
  —引当 (だいいちひきあて) Ⅲ-461  
第壺 (だいいち) Ⅲ-79, 368  
  —之ねち (だいいちのねじ) Ⅲ-479  
  —引当 (だいいちひきあて) Ⅲ-462  
退役 (たいえき) Ⅱ-461\* (樋口祐内・年行司), Ⅲ-135 (磯野孫左衛門・年行司), 223 (入江理右門・年行司), 224 (井本惣兵衛・御用聞商人)  
  —願 (たいえきねがい) Ⅲ-370 (今熊町年寄・半三郎)  
  —之御願 (たいえきのおねがい) Ⅲ-414 (伊藤千右衛門・年行司)  
大火 (たいか) Ⅰ-487 (火の用心), Ⅱ-251 (火の用心), 252 (火の用心)  
太神樂執行 (だいかぐらしぎょう) Ⅲ-12 (櫛田宮天満宮八百五十年忌), 371 (住吉宮)  
代加子 (だいかこ) Ⅰ-328, 446  
  —銀 (だいかこぎん) Ⅰ-445, 446  
  —錢 (だいかこせん) Ⅱ-157  
  —賃 (だいかこちん) Ⅰ-328  
代官 (だいかん) Ⅰ-18\*, 19\*, Ⅱ-293  
  —衆 (だいかん) Ⅱ-206  
  —差紙 (だいかんさしがみ) Ⅲ-420, 527  
  —所 (だいかんしょ) Ⅱ-248, 249  
大飢饉凶年 (だいききんきょうねん) Ⅰ-498\* (享保十七年)  
大凶年 (だいきょうねん) Ⅱ-291 (享保十七年)  
太極元亨利貞仁義禮智信千秋萬歳 (たいきょくげんきょうりていじんぎれいちしんせんしゅうばんざい) Ⅲ-375 (銀切手一字印)  
代銀 (だいぎん) Ⅱ-14, 364, Ⅲ-191, 527  
  —上納 (だいぎんじょうのう) Ⅱ-87, 282, Ⅲ-283, 316, 355  
  —上納仕拝領 (だいぎんじょうのうはいりょう) Ⅲ-145  
  —所之錢・預り手形・銀子 (だいぎんしょぜにあずかりてがたぎんす) Ⅲ-128  
  —惣入目 (だいぎんそういれめ) Ⅲ-56  
  —損料 (だいぎんそんりょう) Ⅰ-158  
大工 (中) (だいく) Ⅰ-272, 332, 337, Ⅱ-24, 222, 603, Ⅲ-96, 275, 508, 510  
  —大鋸木挽・家上屋運上御免 (だいくおおがこびきやね) Ⅱ-103

一頭（中）（だいくがしら）Ⅱ-114, Ⅲ-117, 237, 260, 510  
 一頭衆（だいくかしらしゅう）Ⅲ-508  
 一頭月番（だいくかしらつきばん）Ⅲ-509  
 一木挽手伝（だいくこびきてつだい）Ⅲ-533  
 一木屋掛材木置場（だいくこやざいもくおきば）Ⅱ-470  
 一木屋番人（だいくこやばんにん）Ⅱ-500  
 一木屋・やらい仕調（だいくごややらいしつらい）Ⅲ-533  
 一作料銀（だいくさくりょうぎん）Ⅲ-272  
 一職（だいくしょく）Ⅲ-260  
 一中小工中（だいくちゅうしょくちゅう）Ⅱ-24  
 一賃銀（だいくちんぎん）Ⅱ-114, 175  
 一賃銭諸雑用（だいくちんせん）Ⅱ-496  
 一仕停止（だいくづかいちょうじ）Ⅰ-150（停止・御逝去・黒田長興室）  
 一道具（だいくどうぐ）Ⅱ-105, 106, 245  
 一道具問屋（だいくどうぐといや）Ⅱ-247  
 一棟梁（だいくとうりょう）Ⅱ-354  
 一頭料（棟梁）（だいくとうりょう）Ⅰ-111  
 一日用手間賃銀（だいくひょうてまちなぎん）Ⅲ-11  
 一家上屋・大鋸・小挽・左官賃銀（だいくやねやおおがこびきさかん）Ⅱ-307  
 対決（たいけつ）Ⅰ-177, 291, Ⅲ-495  
 太鼓（たいこ）Ⅲ-517, 493\*  
   一たたき（たいこたたき）Ⅱ-444  
   一太こ打止め（たいこうちやめ）Ⅲ-353  
 太閤様御書出シ・御朱印・御書（たいこうさまかきだししゅいんおかき）Ⅰ-321  
 大古記録（たいこきろく）Ⅰ-28  
 大こく（だいく）Ⅰ-201  
 大黒（だいく）Ⅱ-162, 170（松囃子）  
   一仕立入目銀（だいくしたていりめぎん）Ⅱ-169, 326  
   一附（だいくつき）Ⅰ-540  
   一当番（だいくとうばん）Ⅰ-201, Ⅱ-170, 467  
   一当番町（だいくとうばんちょう）Ⅱ-169（松囃子）  
   一の面打割（だいくのめんうちわり）Ⅰ-201  
   一連歌（狂言）（だいくれんが）Ⅱ-340  
 大こん（だいく）Ⅰ-56  
 大赦（たいしゃ）Ⅲ-70  
 滞舟（たいしゅう）Ⅱ-10

對苧御売払米（たいしゅううりはらいまい）Ⅲ-282  
對州蔵元（たいしゅうくらもと）Ⅱ-599  
對州蔵本（たいしゅうくらもと）Ⅱ-511  
對州蔵本（たいしゅうくらもと）Ⅲ-515  
對州蔵元奉行衆（たいしゅうくらもとぶぎょう）Ⅱ-76  
對州蔵屋敷（たいしゅうくらやしき）Ⅲ-491  
對州蔵屋敷（たいしゅうくらやしき）Ⅲ-320  
    一前水道（たいしゅうくらやしきすどう）Ⅲ-491  
對州蔵屋舗（たいしゅうくらやしき）Ⅲ-141  
對州之商人（たいしゅうのしょうにん）Ⅱ-48  
對州へ御掛合（たいしゅうへかけあい）Ⅱ-566  
對州へ罷越御用（たいしゅうへごよう）Ⅲ-400  
大匠（だいしょう）Ⅱ-30  
大乘寺さかひ（だいじょうじさかい）Ⅲ-27  
大乘寺前（だいじょうじまえ）Ⅱ-292  
退身倅相続（たいしんそうぞく）Ⅱ-570\*  
大ツ（だいづ）Ⅰ-119  
大豆（だいず）Ⅰ-83, 99, 528, 529, Ⅱ-532, 593, Ⅲ-125, 323, 405  
    一直段（だいずねだん）Ⅱ-581  
    一直段之相場付（だいずのそうば）Ⅱ-581  
大水道（だいすいどう）Ⅱ-223  
    一浚受持三町（だいすいどううけもちさんちょう）Ⅲ-329\*  
滞船（たいせん）Ⅲ-384  
代僧（だいそう）Ⅰ-39  
大損毛（だいそんもう）Ⅲ-220  
太々神楽（だいだいかぐら）Ⅱ-313  
太々神楽（だいだいかぐら）Ⅲ-71  
太貞（たいてい）Ⅲ-377（百目切手相印）  
退転（たいてん）Ⅲ-341  
大盜（だいとう）Ⅲ-115  
大科銀（だいとがぎん）Ⅲ-340  
大難除ヶ之秘法（だいなんよけのひほう）Ⅲ-290（安倍晴明）  
代人（だいにん）Ⅰ-487, Ⅱ-146, 152, 166, 523  
大ノ月・小ノ月共に（だいのつきしょうのつき）Ⅲ-172  
台の物（だいのもの）Ⅰ-27  
大破（たいは）Ⅱ-395

大風転（たいは）Ⅰ-444  
大病（たいびょう）Ⅲ-334\*  
　一煩い（たいびょうわずらい）Ⅲ-225  
大福地（寺カ）畠（だいふくちはたけ）Ⅲ-212  
大奉書堅紙（だいほうしょかたがみ）Ⅲ-250  
　一横折（だいほうしょよこおり）Ⅲ-251  
代米（だいまい）Ⅲ-111, 112  
大名小路（だいまょうこうじ）Ⅱ-556  
大門・くゝり（だいまんくくり）Ⅱ-9  
退役（たいえき）Ⅱ-473  
滞留（たいりゅう）Ⅲ-79, 337  
　一御許容（たいりゅうきょよう）Ⅲ-187  
　一之旅人（たいりゅうのたびにん）Ⅲ-261  
　一日用（たいりゅうひよう）Ⅱ-426  
太右衛門借シ屋（たえもんかりや）Ⅱ-173  
たをれ松木（たおれまつのき）Ⅰ-248  
鷹（たか）Ⅱ-569  
高こへ不仕（たかごえ）Ⅰ-21, 119（御上使御宿之浦町・むかへ・脇ノ町まで）  
　一鳴もの・かぢやつち音不仕（たかごえなりもの）Ⅰ-119（御上使道筋）  
高砂（能）（たかさご）Ⅱ-339, Ⅲ-59(能)  
　一之夫婦（たかさごのめおと）Ⅰ-264  
田方皆損（たかたかいそん）Ⅰ-499  
田方損毛（たかたそんもう）Ⅲ-227（穀留），270（救），271（救）  
田方不得手之町人（たかたふえてちょうにん）Ⅲ-219  
高挑灯（たかちょうちん）Ⅰ-473  
鷹取焼（たかとりやき）Ⅱ-103  
　一木実・蠟売座運上御免（たかとりやききみろうり）Ⅱ-103  
高取焼物買座（たかとりやきものかいざ）Ⅱ-349, 350  
高直（たかね）Ⅰ-274  
　一成衣類（たかねなるいるい）Ⅰ-251  
高免（たかめん）Ⅲ-218  
高屋敷下通り（たかやしき）Ⅲ-353  
高割（たかわり）Ⅱ-149Ⅲ-413  
　一銀高（たかわりぎん）Ⅲ-44  
薪（たきぎ）Ⅰ-49, 218, Ⅱ-59, 501, 551, Ⅲ-358, 518  
　一代（たきぎだい）Ⅰ-95

- 盗 (たきぎぬすみ) I-49
- 船 (たきぎぶね) I-49
- 山 (たきぎやま) I-218, 501
- 托鉢 (たくはつ) III-381
- 竹 (たけ) I-69, 70, 77, 110, 272, II-104, 282, III-17, 272~274
  - 木 (たけぎ) II-105, 603 III-169
  - 木受取 (たけぎうけとり) III-274
  - 木運上銀 (たけぎうんじょうぎん) II-353
  - 木送り人夫 (たけぎおくりになふ) III-275
  - 木・筈・薪入荷御運上 (たけきとまたきぎうんじょう) III-517\*
  - 木拝領 (たけぎはいりょう) III-169
  - 木・松板 (たけぎまついた) III-41
  - 釘 (たけくぎ) I-32, 69, 259, 323, 349
  - 細工屋店運上 (たけさいくやたなうんじょう) II-97
- 竹ノ皮 (たけのかわ) II-360\*, 361, 362
  - 之瓦釘 (たけのかわらくぎ) III-133
  - ノわく・なへのふた (たけのわくなべのふた) II-222
- 田子 (たご) I-120
  - 呑水入茶碗添へ (たごのみみずちやわん) III-74 (土井大炊頭御通路)
  - 持 (たごもち) I-103
- たご持 (たごもち) I-103
- 他国 (たこく) I-7, 48, 49, 55, 71, 72, 115, 252, 340, 376, 546, II-296, 309, III-136~138, 167, 425
  - 廻舟 (たこくかいせん) III-254
  - 酒 (たこくさけ) I-213
  - 衆 (たこくしゅう) II-205, 206
  - 出 (たこくだし) I-529
  - 出会御旅行御供 (たこくであいごりょこうおとも) II-575
  - と縁組并養子 (たこくとえんぐみならびにようし) II-63
  - 入荷同前 (たこくにゅうか) III-267
  - 御使者 (たこくのししや) I-399
  - 之寺社旦那 (たこくのじしやだんな) I-550
  - 之商人 (たこくのしょうにん) I-380
  - 之者 (たこくのもの) III-382
  - 秤細工 (たこくはかりさいく) III-425
  - 秤屋 (たこくはかりや) III-425

一舟石錢（たこくふね）Ⅲ-256\*  
一船（たこくぶね）Ⅲ-384  
一もの（たこくもの）Ⅰ-467, Ⅱ-131  
一者（たこくもの）Ⅰ-436, 482  
一者御国居住之願（たこくものおくにきよじゅうのねがい）Ⅲ-16  
一者同前（たこくものどうぜん）Ⅲ-109  
一ヨリ出入りの商売品（たこくよりではいりのしょうばいひん）Ⅲ-138  
一より売薬之者改（たこくよりばいやくのものあらため）Ⅲ-136\*\*  
太宰府御本社（だざいふほんしゃ）Ⅱ-499  
足金（たしきん）Ⅰ-357\*  
足銀（たしぎん）Ⅰ-358\*, Ⅱ-549, Ⅲ-308  
出銀米材木（だしぎんまいざいもく）Ⅰ-562  
足シ人足・馬（たしにんそくうま）Ⅲ-309  
足シ米（たしまい）Ⅰ-441, Ⅲ-219  
足米（たしまい）Ⅲ-220  
他借銀（たしゃくぎん）Ⅱ-525  
田代表町人中（たしろおもてちょうにん）Ⅲ-515  
田数（たすう）Ⅲ-218, 221, 222  
助ケ船（たすけぶね）Ⅰ-18  
尋者（たずねもの）Ⅰ-497  
たたき殺し（たたきころし）Ⅲ-369  
たゝき番（たたきばん）Ⅰ-433, 486, Ⅱ-250, 252  
畳薄縁之類（たたみうすべり）Ⅲ-13  
畳表（たたみおもて）Ⅱ-104  
一店（たたみおもて）Ⅱ-92  
一御座・七嶋（たたみおもてござしちとう）Ⅱ-105  
畳屋（たたみや）Ⅱ-97, 104  
一店運上（たたみやたなうんじょう）Ⅱ-97  
忠之様御書出（ただゆきさまおかきだし）Ⅰ-321  
多々良川白魚梁（たたらがわしろうおやな）Ⅲ-353, 444  
たゝら吹（たたらぶき）Ⅰ-86  
太刀はい（たちばい）Ⅱ-50（太刀奪・狂言）  
立番・たゝき番（たちばん）Ⅰ-433  
裁もの屋（たちものや）Ⅱ-97  
一店運上（たちものやたなうんじょう）Ⅱ-97  
裁物屋（たちものや）Ⅱ-104

太ちん(駄賃) (だちん) I-356  
駄ちん (だちん) I-56  
駄賃 (だちん) I-108, 148, 423, 427, 505, III-91, 503  
一取改 (だちんあらため) I-505\*  
一馬 (だちんうま) I-223, 224  
一銀 (だちんぎん) I-118, 424  
一銭 (だちんせん) I-149, III-92  
一帳 (だちんちょう) II-205, 206  
一引 (だちんひき) I-223  
田作 (たつくり) II-12  
龍田 (たつた) II-50, 340 (能)  
立木 (たてき) II-603  
立銀 (たてぎん) I-53  
立・修復共に (たてしゅうふくとも) II-463  
立証拠 (たてしょうこ) III-493  
立砂 (たてすな) III-387  
豎町上番所 (たてちょうかみばんしょ) II-419  
豎町濱・濱口町濱受持 (たてちょうはまぐちまちはまうけもち) III-516  
豎町濱番所 (たてちょうはまばんしょ) II-419  
立町濱番所 (たてちょうはまばんしょ) II-423  
立町浜干鯛 (たてちょうはまほしか) II-184  
豎町分 (たてちょうぶん) III-324  
一御田地由来 (たてちょうぶん) III-222  
一宗也宗徳分・犬飼分 (たてちょうぶんそうやそうとくたてちょう) III-217\*  
立町分 (たてちょうぶん) III-221  
立宿 (たてやど) I-7, 49, III-203, 285, 319  
立山 (たてやま) I-308, III-531, 532  
一主 (たてやまぬし) III-531  
一主・山番 (たてやまぬし) III-532  
一拝領 (たてやまはいりょう) I-308  
たな網 (たなあみ) II-520  
店売らうそく (たなうりろうそく) II-267  
店運上 (たなうんじょう) II-90, 310\*, III-151, 417, 467  
一御赦免 (店運上) III-278  
一銀 (たなうんじょうぎん) II-310, III-207, 455  
一御免 (たなうんじょうごめん) II-222\*

一帳 (たなうんじょうちょう) Ⅲ-201  
店御運上 (たなうんじょう) Ⅱ-267  
店おろし (たなおろし) Ⅱ-582 (停止・御逝去・徳川吉宗) (たなおろし)  
店借 (たなかり) Ⅰ-488  
棚下水無 (たなしたみずなし) Ⅲ-145  
店商売運上銀 (たなしょうばいうんじょうぎん) Ⅱ-100  
七夕之通 (たなばたのとおり) Ⅱ-476 (遠慮・御逝去・継高側室・重政母) (たなばた)  
七夕之御礼止 (たなばたのれい) Ⅱ-475 (御逝去・継高側室・重政母)  
谷内 (たにうち) Ⅱ-403  
谷風相撲同格 (たにかぜすもう) Ⅲ-494  
種辛子 (たねからし) Ⅱ-415  
種辛子問屋 (たねからしといや) Ⅱ-415\*  
たはこ (たばこ) Ⅰ-57, 116, 119, 158, Ⅱ-104, 109, 138, 246, Ⅲ-162, 418, 435  
一店 (たばこ) Ⅱ-92  
一作 (たばこつくり) Ⅰ-20\*  
一札 (たばこふだ) Ⅰ-334  
一屋 (たばこや) Ⅱ-208  
たは粉 (たばこ) Ⅰ-19\*  
たばこ中買 (たばこなかがい) Ⅰ-70  
田畠高畝数 (たはただかうねすう) Ⅲ-221  
旅 (たび) Ⅰ-52, 91\*, 100, 115, 136, 137, 159, 376, Ⅱ-74, 415, 572, Ⅲ-136, 137, 336, 364, 365, 368, 529  
一油入込 (たびあぶらいりこみ) Ⅲ-164  
一油問屋 (たびあぶらといや) Ⅲ-163\*  
一油直段 (たびあぶらねだん) Ⅲ-164  
一操 (たびあやつり) Ⅱ-64  
一人 (たびにん) Ⅰ-115, Ⅲ-529  
一入停止 (たびいりていし) Ⅲ-336  
一売之蠟座 (たびうりのろうざ) Ⅱ-267  
一売蠟 (たびうりろう) Ⅱ-267  
一歌舞伎 (たびかぶき) Ⅱ-64  
一勸進 (たびかんじん) Ⅲ-279  
一櫛 (たびくし) Ⅲ-336  
一櫛買不用 (たびくしかい) Ⅲ-336  
一米 (たびこめ) Ⅰ-83  
一米・大豆 (たびこめだいず) Ⅰ-83



- 座頭 (たびざとう) Ⅱ-232<sup>\*</sup>, 305, 465<sup>\*</sup>
- 座頭宿 (たびざとうやど) Ⅱ-305
- 晒蠟 (たびさらしろう) Ⅱ-105
- しを(旅塩) (たびしお) Ⅱ-104
- 炭 (たびすみ) Ⅱ-240
- 相撲 (たびすもう) Ⅱ-64, 504
- 僧 (たびそう) Ⅱ-347Ⅲ-497
- 出入 (たびでいり) Ⅱ-394
- 者 (たびのもの) Ⅲ-368
- 之者 (たびのもの) Ⅰ-100
- 売薬改 (たびばいやくあらため) Ⅲ-167<sup>\*</sup>
- はかり屋 (たびはかりや) Ⅲ-425
- 米 (たびまい) Ⅰ-83
- 者対決 (たびものたいけつ) Ⅲ-136
- 役者 (たびやくしゃ) Ⅲ-363
- より入込之諸品 (たびよりいりこみしな) Ⅲ-137
- 旅出 (たびだし) Ⅰ-159, 401, 446, 475, 528, 529, Ⅱ-434, 531, Ⅲ-37, 125, 231
- シ (たびだし) Ⅱ-102
- 油投受運上銀 (たびだしあぶらなげうけ) Ⅲ-163
- 運上受持 (たびだしうんじょううけもち) Ⅱ-394
- 往来切手 (たびだしおうらいきって) Ⅱ-143<sup>\*</sup>, 144
- 穀物 (たびだしこくもつ) Ⅲ-520
- 穀物運上 (たびだしこくもつうんじょう) Ⅱ-586
- 穀物運上銀 (たびだしこくもつうんじょうぎん) Ⅲ-149, 451
- 穀物運上銀取立支配 (たびだしこくもつうんじょうぎんとりたてしはい) Ⅲ-335
- 穀物運上支配方 (たびだしこくもつうんじょうしはいかた) Ⅱ-586
- 御用 (たびだしごよう) Ⅲ-40
- 塩 (たびだししお) Ⅲ-499, 500
- 証拠 (たびだししょうこ) Ⅰ-527~529
- 商売 (たびだししょうばい) Ⅲ-37
- 御停止 (たびだしとめ) Ⅱ-214
- 米 (たびだしまい) Ⅲ-231
- 米・大豆・雑穀 (たびだしまい) Ⅰ-529
- 旅宿 (たびやど) Ⅱ-501, 528
- 願 (たびやど) Ⅲ-448<sup>\*</sup>
- 旅手間 (たびてま) Ⅲ-365, 366

一抱 (たびてまかかえ) III-364  
 一雇紺屋 (たびてまやといこうや) III-366  
 旅人 (たびにん) I-52, 115, 229~231, 248, 252, 375, 417, 418, 447, 487, 570, II-83, 85, 101, 103, 105, 106, 138, 148, 181, 183, 206, 210, 211, 213, 214, 234, 240, 251, 287, 332\*, 333, 430, 435, 439, 505, 542, 566, 589, III-29 (女・離縁), 42, 95\*, 230, 231, 240, 261, 282, 287, 290, 304, 305, 314, 384, 385, 529  
 一改附之者 (たびにんあらためつき) I-231  
 一宿泊り (たびにんいちやどとまり) III-260\*, 261\*  
 一入込 (たびにんいりこみ) I-248, II-115, III-528  
 一運上銀 (たびにんうんじょうぎん) II-100  
 一陸より参者 (たびにんおかよりまいる) II-435  
 一往来切手改 (たびにんおうらいきってあらため) III-80  
 一買置米 (たびびとかいおきまい) I-115, III-231  
 一居住願 (たびびときょじゅう) III-106\*  
 一商売品 (たびびとしょうばいひん) II-83  
 一切手改 (たびにんきって) III-35  
 一客 (たびにんきゃく) III-229  
 一小屋 (たびにんごや) II-183  
 一出入切手 (たびにんでいりきって) II-434  
 一手間 (たびにんてま) III-365  
 一取納之法式 (たびにんとりおさめのほうしき) III-453  
 一出入切手取次 (たびびとでいりきってとりつぎ) II-434\*  
 一之物もらい (たびにんのものもらい) II-234  
 一売薬 (たびにんばいやく) III-498  
 一売薬八人 (たびにんばいやくはちにん) III-499  
 一屋 (たびにんや) II-483  
 一者 (たびにんもの) II-337  
 一宿 (たびにんやど) II-348, III-196  
 一雇人足 (たびにんやといにんそく) II-333  
 一雇人足賃 (たびにんやといにんそくちん) II-211  
 一宿・茶・紙・たはこ・辛子油・さらし蠟 (たびにんやどちやかみたばこからしさらしろう) III-418  
 一宿屋 (たびにんやどや) III-8, 30, 170  
 一遊女 (たびにんゆうじょ) II-483  
 一脇宿 (たびにんわきやど) II-430  
 旅非人 (たびひにん) III-211

—ふせき (たびひにんふせぎ) II-369  
旅日雇 (たびひやとい) II-15  
—之仕組 (たびひやといしくみ) II-116  
旅日用 (たびひよう) II-89  
—御免 (たびひようごめん) II-116\*  
—仕組 (たびひようしくみ) II-15\*  
—仕組之触状 (たびひようしくみ) II-116\*  
—問屋 (たびひようといや) II-89\*  
—人足支配 (たびひようにんそくしはい) II-117  
旅舟 (たびふね) I-483, 531, III-41, 280, 293  
—滞船 (たびふねたいせん) III-528  
旅船・地船 (たびふね) I-49, 83  
旅船積荷物 (たびふねつみにもつ) I-375  
旅奉公人・旅日用 (たびほうこうにん) II-89  
—人足支配 (たびほうこうにんたびひよう) II-117  
玉垣 (たまがき) II-500  
玉子 (たまご) II-460  
—仕組 (たまごしくみ) II-376, III-318  
—店運上 (たまごたなうんじょう) II-93  
—旅出御停止 (たまごたびだしちょうじ) II-214  
—抜売 (たまごぬけうり) III-318  
—抜荷 (たまごぬけに) III-153  
—拝領 (たまごはいりょう) III-153  
—店 (たまごみせ) II-93  
—店御運上銀 (たまごみせ) II-214  
溜り水道 (たまりすいどう) II-589, 590  
田村 (たむら) II-339 (能)  
太夫 (たゆう) II-32, 66  
他領 (たりょう) III-67  
—より盗取来品 (たりょうよりぬすみしな) III-94  
樽 (たる) I-396  
—一荷 (たるいっか) II-402  
—肴 (たるさかな) III-243  
—代 (たるだい) III-434  
—代金子百疋 (たるだい) II-585  
—立 (たるだて) I-55

俵 (たわら) II-531  
一塩 (たわらしお) III-435  
表物・諸荷物\* (たわらものにもつ) III-256  
旦方 (だんかた) II-355, 356  
段式違え (だんしきちがえ) II-519 (能楽屋)  
男女奉公人 (だんじょほうこうにん) I-335\*  
たんす (たんす) I-145, 149, 150, 223, 281, 320, 322, II-471  
箆笥 (たんす) II-441  
段取 (だんどり) II-101  
一運上銀 (だんどりうんじょうぎん) II-99  
旦那 (だんな) I-550 (他国寺社), II-542, III-106 (承天寺)  
一拝領 (だんなはいりょう) III-532 (御立山・干鰯場)  
旦那寺 (だんなでら) I-39, 40, II-516, III-190, 449  
一証拠 (だんなでらしょうこ) I-39  
一之証拠 (だんなでらのしょうこ) III-448  
段熨斗目 (だんのしめ) III-46  
端物 (たんもの) II-105  
反物 (たんもの) I-406, 407  
一売出 (たんものうりだし) I-406  
一問屋 (たんものといや) I-406

## ち

地 (ち) I-137  
地油 (ちあぶら) III-163\*, 164  
一之分 (ちあぶら) III-267  
一支配 (ちあぶらしはい) III-267  
地浦 (ちうら) III-41, 262  
一問屋 (ちうらといや) III-292  
ちわうせん (地黄煎) (ちおうせん) I-70  
地黄・半夏投受運上 (ちおうはんげうんじょう) III-436  
地加子 (ちかこ) I-140  
地行 (ちぎょう) I-287 II-508  
知行仕上ヶ (ちぎょうしあげ) III-110  
知行為替米大豆切米証拠 (ちぎょうかわせこめだいずしょうこ) II-365  
知行為替米 (ちぎょうかわせまい) II-249  
知行所之村 (ちぎょうしょ) III-521

知行足大豆（ちぎょうたしだいず）Ⅱ-249  
筑後表（ちくごおもて）Ⅱ-564  
筑後・公領（ちくごこうりょう）Ⅲ-80  
地櫛（ちくし）Ⅲ-336  
筑前種子（ちくぜんたね）Ⅱ-287  
筑前守領分（ちくぜんのかみりょうぶん）Ⅲ-43  
筑前国福岡年行司（ちくぜんふくおかねんぎょうじ）Ⅱ-514  
筑前宿（ちくぜんやど）Ⅰ-406  
竹生島参（狂言）（ちくぶしままいり）Ⅲ-302  
竹木（ちくぼく）⇒たけぎⅠ-152  
    一薪・苦問屋（ちくぼくたきぎといや）Ⅱ-241  
    一苦・薪買廻り材木入荷御運上支配（ちくぼくとまたきぎかいまわりざいもくにゅうか  
    一御運上支配（ごうんじょうしはい）Ⅲ-518  
地下人（ぢげにん）Ⅱ-103, 106  
ちこ（ちご）Ⅰ-9  
ちご仕立入目銀（ちごしたていりめぎん）Ⅱ-169  
兒子（ちご）Ⅱ-162  
    一装束仕替代（ちごしょうぞくしかえ）Ⅱ-468  
    一当番（ちごとうばん）Ⅰ-322, Ⅱ-467  
児（ちご）Ⅰ-9, 540, Ⅱ-157, 170, Ⅲ-184, 185  
    一刀（ちごがたな）Ⅲ-45  
    一仕立入目銀（ちごしたていりめぎん）Ⅱ-326  
    一装束（ちごそうぞく）Ⅱ-467  
    一当番町（ちごとうばんちょう）Ⅱ-169  
    一之台（稚児の台）Ⅲ-184  
    一ノだい引（ちごのだいひき）Ⅱ-374  
    一ノ舞台引（ちごのぶたいひき）Ⅱ-374※  
    一ノ舞仕立（ちごのまい）Ⅰ-322  
    一之舞（ちごのまい）Ⅲ-400  
    一舞（ちごまい）Ⅱ-563  
地子銀（ぢしぎん）Ⅰ-379  
地所抱支配（ぢしょかかえしはい）Ⅱ-81  
地所支配（ぢしょしはい）Ⅱ-168  
地銭（ぢせん）Ⅱ-184  
地他共折合（ちたともおりあい）Ⅲ-137  
地他之者（ちたのもの）Ⅰ-445, Ⅱ-101

自旅(地旅)之者(ちたび) II-102  
 地旅(ちたび) II-100, 101, 240, 241, III-279, 412  
   —油問屋(ちたびあぶら) III-170  
   —油投受(ちたびああぶらなげうけ) III-170  
   —売(ちたびうり) II-265  
   —往来切手(ちたびおうらいきって) II-434\*  
   —往来切手取次(ちたびおうらいきって) II-438\*  
   —往来切手取次支配(ちたびおうらいきってとりつぎ) II-435  
   —通舟(ちたびかよいぶね) III-293  
   —御用(ちたびごよう) III-488\*  
   —座頭(ちたびざとう) II-465  
   —参詣人(ちたびさんけいにん) III-8  
   —出入往来切手(ちたびでいりおうらいきって) II-439  
   —共に(ちたびともに) II-341  
   —入荷諸品運上銀(ちたびにゆうかしょしな) II-103  
   —人(ちたびにん) III-440  
   —之切手改(ちたびのきってあらため) II-439  
   —之船切手(ちたびのふなきって) III-41  
   —之舟(ちたびのふね) III-304  
   —之者(ちたびのもの) III-24  
 縮(ちぢみ) I-398  
 地手間(中)(ちてま) III-364~367  
   —雇紺屋(ちてまやといこうや) III-366  
 地頭(ちとう) I-22, 19\*, II-33\*, 37\*, 278\*, III-257\*, 472\*  
 地床(ちとこ) I-283, 284, 286, 287 II-150, 240, 592  
   —改(ちとこあらため) III-316\*  
   —御売払(ちとこうりはらい) II-221  
   —銀(ちどこぎん) II-221  
   —代(ちどこだい) II-235, III-200  
   —年貢(ちどこねんぐ) II-85  
 地主銀(ぢぬしぎん) II-16~18, 64, 137, 184, 240, 254, 255, 483, 509, 546, 568,  
 III-41, 48, 82, 91, 108, 110, 128, 145, 237, 339  
   —上納(ぢぬしぎん) III-166  
   —地(ぢぬしぎんち) II-16  
   —帳面(ぢぬしぎんちょうめん) II-481  
 地主地(ぢぬしち) II-235, III-450

地主屋舗 (ぢぬしやしき) II-177  
地曳之網 (ぢびきのあみ) III-85  
地舟 (ぢぶね) III-262  
地船 (ぢぶね) I-49, 83  
地廻り野菜 (ぢまわりやさい) II-179  
茶 (ちゃ) I-27, 57, 116, 119, 158, II-246 III-162, 418, 435  
茶宇 (ちやう) I-431  
茶宇嶋 (ちやうじま) I-398  
茶紙 (ちやかみ) I-334  
一たはこ・呉座・畳表・布木綿・苧・笠・木履類受売店運上 (ちやかみたばこござたたみおもて) II-92  
一たはこ・御座・七嶋表・苧・布木綿・茜・京嶋運上銀 (ちやかみたばこぬのもめんお) II-109  
一たはこ・畳表・布木綿・苧・笠・木里運上銀 (ちやかみたばこぬのもめんお) II-104  
一たはこ・呉座・畳表・布木綿・苧・笠・木履類受売店 (ちやかみたばこみせ) II-92  
茶漬仕立 (ちやつけ) III-490  
紅葉八幡前茶屋 (ちやや) III-97  
茶屋 (中) (ちやや) II-79, 463 (松原), III-97 (紅葉八幡)  
茶料 (ちやりょう) III-313  
忠右衛門方 (ちゆうえもんかた) III-311 (豊後屋忠右衛門・銀座役人宿)  
中銀 (ちゆうぎん) I-359\*, 411\*  
中間 (ちゆうげん) II-453, 480  
中国路苦勞 (ちゆうごくじくろう) I-356  
注進 (ちゆうしん) II-284, 396, 510  
一事 (ちゆうしんこと) II-260  
中竹 (ちゆうたけ) I-269  
中途次 (ちゆうとつぎ) II-205, 206  
中白米 (ちゆうはくまい) I-99  
中風 (ちゆうぶ) II-550  
昼夜人足 (ちゆうやにんそく) III-195  
中より下之町並 (ちゆうよりげのまちなみ) III-361  
中老 (ちゆうろう) I-397, 398  
一物頭・諸役人 (ちゆうろうものがしらやくにん) II-569  
町家之者婚礼 (ちようかのこんれい) II-442  
丁銀 (ちようぎん) I-563, 564  
停止 (ちようじ) I-252, 348, 353, III-512

丁子風呂釜（ちょうじふろかま）Ⅱ-457  
 長寿ノ者（ちょうじゅのもの）Ⅲ-446  
 長寿之者受持（ちょうじゅのものうけもち）Ⅲ-447  
 丁錢（ちょうせん）Ⅱ-555, Ⅲ-95, 161  
 朝鮮人（ちょうせんじん）Ⅰ-309, 374Ⅱ-471  
   —来朝（ちょうせんじんらいちょう）Ⅰ-139\*, Ⅱ-464\*  
   —帰朝（ちょうせんじんきちょう）Ⅱ-475\*  
 打擲（ちょうちやく）Ⅰ-155, Ⅲ-34, 107, 232, 439  
 ちやうちん（ちょうちん）Ⅱ-166, Ⅲ-392  
   —なし之者（ちょうちんなしのもの）Ⅱ-251  
 挑灯（ちょうちん）Ⅰ-335, 486, Ⅱ-167, 251  
   —無之者（ちょうちんなし）Ⅲ-392  
   —なしの者（ちょうちんなしのもの）Ⅱ-250, 251  
   —なし之者（ちょうちんなしのもの）Ⅰ-486  
   —持（ちょうちんもち）Ⅲ-203  
 ちやうちん持（ちょうちんもち）Ⅰ-133~135  
 町人（中）（ちょうにん）Ⅱ-16, 21\*, 56, 61, 107, 554, 574, 580, Ⅲ-400  
   —行駄証拠（ちょうにんあんだ）Ⅱ-31  
   —受持（ちょうにんうけもち）Ⅲ-322  
   —御足輕組合（ちょうにんおあしがるくみあい）Ⅲ-493  
   —川舟（ちょうにんかわふね）Ⅲ-323  
   —諸願書（ちょうにんがんしょ）Ⅱ-172\*, 201  
   —御用聞被仰付（ちょうにんごようきき）Ⅱ-404  
   —月代遠慮（ちょうにんさかやき）Ⅱ-298（御逝去・五代宣政）  
   —所持之川舟（ちょうにんしよじかわふね）Ⅲ-323  
   —所持之切手（ちょうにんしよじのきって）Ⅲ-426  
   —高（ちょうにんたか）Ⅱ-218  
   —中人数相改メ（ちょうにんちゆうにんずうあいあらため）Ⅱ-33  
   —名付目録（ちょうにんなつけもくろく）Ⅰ-9  
   —願書訴訟（ちょうにんねがいかきそしょう）Ⅰ-550  
   —之屋作・衣類（ちょうにんのやつくり）Ⅰ-29\*  
   —百生・浦人・医師（ちょうにんひやくしょううらにんいし）Ⅲ-339  
   —分ヲ忘レ（ちょうにんぶん）Ⅱ-386  
   —了簡違（ちょうにんりょうけんちがい）Ⅱ-138  
   —臨時拝借（ちょうにんりんじはいしゃく）Ⅲ-147  
 長之三字拝領（ちょうのさんじはいりょう）Ⅱ-228（初代長政ヨリ拝領・判屋甚左衛門）



帳箱 (ちょうばこ) I-46  
長髪 (ちょうはつ) II-582 (停止・御逝去・徳川吉宗)  
一之者不出 (ちょうはつのもの) II-48  
町名御替へ (ちょうめいかえ) III-24\*  
町名付替 (ちょうめいつけかえ) II-173  
帳面 (ちょうめん) III-453  
一たんす (ちょうめんとんす) I-164  
一違 (ちょうめんちがい) I-39  
一之加子 (ちょうめんのかこ) I-447  
鳥目 (ちょうもく) III-98, 326, 338, 339, 399  
一銭御取立 (ちょうもくせん) III-97\*  
帳本之者 (ちょうもとのもの) II-44  
帳元役之者 (ちょうもとやく) II-53  
鳥類 (ちょうるい) II-361, 362  
苧布・木綿・たはこ・茶・紙・御座・七嶋類投受運上 (ちょふみめんたばこちやかみござ  
しちとう) III-435  
塵 (ちり) II-312  
ちりあくた (ちりあくた) I-378  
ちり芥 (ちりあくた) I-404  
塵芥 (ちりあくた) I-521  
一悶 (ちりあくたつかえ) II-238  
一取除け (ちりあくたのけ) II-238\*  
ちり捨所拝領 (ちりすてしよはいりょう) II-568\* (中津畠地) III-22 (中津川原)  
塵捨所 (ちりすてどころ) III-320  
塵捨夫 (ちりすてふ) III-491  
ちりめん (ちりめん) I-398  
縮緬 (ちりめん) I-399, 431  
賃・兵糧 (ちん) I-151  
賃銀 (ちんぎん) I-9, 306, 325, 382, 383, 478, 554, II-43, 132, 133, 140, 281, 297,  
307, 312, 375, 425, III-275, 358 (料理人)  
一手間銀 (ちんぎんてまぎん) I-416  
一賃米 (ちんぎんちんまい) II-145  
一定 (ちんぎんさだめ) II-139\*  
一高直 (ちんぎんたかね) III-37  
一前借 (ちんぎんまえがり) II-581  
鎮守 (ちんじゅ) III-341

賃銭 (ちんせん) I-33, 174, 57, 0 II-27, 43, 58, 155, 205, 207, 210, 211, 214, 281, 305, 307, 312, 502, 548, III-34, 44, 274, 275, 323, 365

—上ヶ (ちんせんあげ) I-322

—受方 (ちんせんうけかた) III-533

賃人足 (ちんにんそく) III-308

賃兵糧 (ちんひょうろう) I-272

賃米 (ちんまい) I-452 II-35, 145

—前借分 (ちんまいぜんしゃく) II-35

## つ

築地 (ついで) I-543

追放 (ついはう) I-17, II-84, 263, 267, 396, 522, III-69, 97, 109, 114~116, 361, 454

—帰参 (ついはうきさん) II-367\*

—者 (ついはうもの) I-17\*

通棺 (つうかん) III-302 (浦上彦兵衛隠居死去)

津中内島 (つうよううちばたけ) II-137

通用銀 (つうようぎん) I-358\*, 359\*

—引替之法 (つうようぎんひきかえのほう) I-358\*

通用銭貫キ (つうようせんぬき) II-140

通用銭遣新古差別御停止 (つうようせんつかいしんこさべつちょうじ) II-108\*\*

通路 (つうろ) II-167

つゑつき (つえつき) I-86

使番 (つかいばん) I-80

使日用 (つかいひよう) I-554

槻 (つき) II-402

突上ヶ札 (つきあげふだ) III-506, 512

—所 (つきあげふだしょ) III-506

突上札 (つきあげふだ) III-505

—興行 (つきあげふだこうぎょう) III-496

—所 (つきあげふだしょ) III-523

—之仕組立 (つきあげふだのしくみ) III-506

—本々 (つきあげふだもとじめ) III-505, 513\*\*

次馬 (つぎうま) II-58

継送り (つぎおくり) I-423

継送人足・昼弁当所人足 (つぎおくりになんそく) I-543

次掛之人足（つぎかけのにんそく）Ⅱ-205  
次掛ケ持夫（つぎかけもちふ）Ⅱ-209  
月行司（つきぎょうじ）Ⅰ-9（福岡），80（福岡月行事），149（福岡），323（福岡），453，  
481  
—非番（つきぎょうじひばん）Ⅰ-91  
—役料（つきぎょうじやくりょう）Ⅰ-532  
月切行駄御免（つきぎりあんだ）Ⅱ-31\*，223\*  
継金（つききん）Ⅰ-548\*  
付衆（つきしゅう）Ⅰ-249，Ⅲ-458  
附衆（中）（つきしゅう）Ⅱ-217，Ⅲ-515  
次所（つきしょ）Ⅰ-562，Ⅱ-66，199，209，210～214，230，234，242，276，293，295，  
332\*，347，348，367，368，429，493，500，502，599，Ⅲ-7，8，26，78，33\*，236，258，  
309  
—いなり宮（つきしよいなりぐう）Ⅱ-200  
—現夫仕人足（つきしよげんふつかい）Ⅱ-207\*  
—定詰夫（つきしよじょうづめふ）Ⅲ-182  
—掃除（つきしよそうじ）Ⅱ-219\*  
—定番惣代（つきしよていばんそうだい）Ⅱ-201  
—詰人足（つきしよつめにんそく）Ⅱ-209，294  
—当番（中）（つきしよとうばん）Ⅱ-172，199，206，220，275，451，463，Ⅲ-279，453  
—当番・才判人（つきしよとうばんさいばんにん）Ⅱ-209  
—当番惣代（つきしよとうばんそうだい）Ⅱ-479，493，512，Ⅲ-453  
—当番之惣代（つきしよとうばんのそうだい）Ⅱ-255  
—長屋（つきしよながや）Ⅱ-222，Ⅲ-139  
—人足（つきしよにんそく）Ⅱ-172，255，281，294，295  
—人足定詰夫（つきしよにんそくじょうづめふ）Ⅱ-576  
—人足支配（つきしよにんそくしはい）Ⅱ-210  
—人足銭減少（つきしよにんそくせんげんしょう）Ⅱ-208\*  
—之者（つきしよのもの）Ⅲ-440  
—夫（つきしよふ）Ⅱ-243  
—夫仕（つきしよふつかい）Ⅱ-217  
—夫仕之儀（つきしよふづかい）Ⅱ-202  
—普請（つきしよふしん）Ⅱ-201  
—役人（つきしよやくにん）Ⅲ-34  
槻寸志（つきすんし）Ⅱ-401\*  
突出（つきだし）Ⅱ-499

附中御先押へ（つきちゅうおさきおさえ）Ⅱ-556  
附中・惣代・年寄・組頭（つきちゅうしうだいとしよりくみがしら）Ⅱ-557  
次通り蚊屋（つぎとおるかや）Ⅲ-359  
次通たはこ（つぎとおりたばこ）Ⅲ-358  
次通茶（つぎとおりちゃ）Ⅲ-358  
月並之祭礼（つきなみのさいれい）Ⅲ-341  
次人足（つぎにんそく）Ⅲ-33  
　一出方御了簡違（つぎにんそくでかたりょうけんちがい）Ⅲ-33\*  
月払算用帳（つきばらいさんようちょう）Ⅱ-44, 45  
月番（つきばん）Ⅰ-528, 567, Ⅱ-43, 206, Ⅲ-466, 477, 510  
　一切（つきばんきり）Ⅱ-176  
　一之役所（つきばんのやくしょ）Ⅰ-259  
　一奉行所（つきばんぶぎょうしょ）Ⅲ-440  
　一役所（つきばんやくしょ）Ⅰ-569, Ⅱ-15, 17, 18  
継飛脚（つぎびきやく）Ⅰ-381  
月役代米（つきやくだいまい）Ⅰ-49  
月割（つきわり）Ⅱ-140, 149  
づくかね問屋（づくかねといや）Ⅰ-75  
造り方手馴の者（つくりかたてなれのもの）Ⅱ-393  
造高（つくりたか）Ⅰ-160（酒）, 172（酒）, 187  
作出町（つくりでちょう）Ⅱ-595  
　一屋敷（つくりでちょうやしき）Ⅱ-428  
作り出町口（つくりでまちぐち）Ⅲ-16  
作り松（つくりまつ）Ⅲ-467  
作り物（つくりもの）Ⅲ-183  
繕入目銀（つくろいいりめぎん）Ⅱ-496  
つくろい作事（つくろいさくじ）Ⅰ-118  
繕普請（つくろいふしん）Ⅱ-496  
付紙（つけがみ）Ⅰ-294, Ⅱ-217, 338  
　一除け（つけがみよけ）Ⅱ-175  
附ヶ紙（つけがみ）Ⅲ-169  
付け木（つけぎ）Ⅱ-135  
附木（つけぎ）Ⅱ-40  
　一とうしんⅡ-40  
　一燈心（つけぎとうしん）Ⅲ-438  
付ヶ出シ駄賃（つけだしだちん）Ⅲ-91

附中・惣代・町年寄・組頭（つけちゅうそうだいまちとしより）Ⅱ-556  
附ケ中（つけちゅう）Ⅱ-556  
付火（つけび）Ⅰ-568  
辻行駄（つじあんだ）Ⅱ-85  
辻井戸（つじいど）Ⅰ-162, Ⅲ-200, 290  
辻井土浚（つじいどさらい）Ⅲ-290\*  
辻売（つじうり）Ⅰ-55  
辻借シあんだ（つじかしあんだ）Ⅱ-85  
辻太鼓（つじたいこ）Ⅱ-436\*, 437  
辻々張札（つじつじはりふだ）Ⅱ-445  
辻々門・番所（つじつじもんばんしょ）Ⅲ-35  
辻堂口（つじどうくち）Ⅱ-563, Ⅲ-16, 504  
辻堂大門（つじのどうおおもん）Ⅱ-403  
辻堂作出町家軒数書上（つじのどうつくりでまちいえけんすう）Ⅰ-191  
辻堂町下ノ番所（つじのどうまちしものばんしょ）Ⅱ-421  
辻堂町下番所（つじのどうまちしもばんしょ）Ⅱ-418  
辻堂御門（つじのどうもん）Ⅰ-444  
辻堂町番屋（つじのどうまちばんや）Ⅰ-444  
圖師流（づしながれ）Ⅱ-374  
    －兒子台引夫（づしながれちごだいひき）Ⅱ-164  
圖師町流（づしまちながれ）Ⅲ-288  
辻札（つじふだ）Ⅲ-10  
辻触御停止（つじふれ）Ⅱ-445（祇園会芝居興行）  
辻触御免（つじふれごめん）Ⅱ-445（張札）  
對馬蔵本（つしまくらもと）Ⅱ-550  
對馬問屋（つしまといや）Ⅰ-444, Ⅱ-48, 49, 76, 565, Ⅲ-437  
對馬府中（つしまふちゅう）Ⅱ-565  
對馬屋敷（つしまやしき）Ⅰ-444, Ⅱ-259  
辻店（つじみせ）Ⅲ-34\*, 35  
辻々門・番所（つじつじもんばんしょ）Ⅲ-35  
槌留三日停止（つちどめちょうじ）Ⅲ-380（御逝去・綱政男・吉之室）  
津中（つちゅう）Ⅰ-174, Ⅱ-442, Ⅲ-22, 48  
    －相病（つちゅうあいやみ）Ⅲ-512  
    －改所（つちゅうあらためしょ）Ⅰ-372  
    －一家別目明へ銭（つちゅういえべつ）Ⅱ-369\*  
    －壺匁取（つちゅういちもんめとり）Ⅰ-73

- 一統殊外病ミ (つちゅういっとうやみ) Ⅲ-301
- 内畠 (つちゅううちはた) Ⅱ-481, Ⅲ-237
- 内畠地所 (つちゅううちはたじしょ) Ⅲ-48
- 内畠地主銀 (つちゅううちはたじぬしぎん) Ⅲ-237, 339
- 内町番所 (つちゅううちまち) Ⅱ-221
- 馬総代 (つちゅううまそうだい) Ⅰ-188
- 大切銭 (つちゅうおおきりせん) Ⅱ-159
- 此れまで穩便 (つちゅうおんびん) Ⅱ-442
- 格別之者 (つちゅうかくべつのもの) Ⅱ-432
- 加子・櫓取人数・船数・石高 (つちゅうかこ) Ⅱ-38
- 水夫切銭 (つちゅうかこきりせん) Ⅱ-44
- 水夫銀 (つちゅうかこぎん) Ⅰ-47
- 水夫銭 (つちゅうかこせん) Ⅱ-45, 163
- かみゆひ (つちゅうかみゆい) Ⅲ-437
- 借付銀 (つちゅうかりつけぎん) Ⅰ-328
- 勸化 (つちゅうかんげ) Ⅲ-497
- 九流 (つちゅうきゅうながれ) Ⅰ-351
- 居住之諸士・組付・又もの・隠居・牢人除証擲 (つちゅうきよじゅうよけしょうこ)
- Ⅱ-432
- 切銭 (つちゅうきりせん) Ⅱ-462, 467, 549, Ⅲ-38, 84
- 切立 (つちゅうきりたて) Ⅲ-454
- 切立証擲 (つちゅうきりたてしょうこ) Ⅱ-390
- 銀 (つちゅうぎん) Ⅰ-95, 176, 250, Ⅱ-154
- 大切銭 (つちゅうたいせつせん) Ⅱ-159
- 商薬店数 (つちゅうくすりみせすう) Ⅲ-132
- 券帳書改 (つちゅうけんちょうあらため) Ⅱ-550\*
- 呉服店 (つちゅうごふくてん) Ⅱ-237 (博多), 390 (博多)
- 酒屋 (中) (つちゅうさかや) Ⅰ-341, Ⅱ-224, Ⅲ-341, 355
- 酒屋中連判 (つちゅうさかやちゅうれんぱん) Ⅰ-204
- 仕出シ水夫 (つちゅうしだしかこ) Ⅰ-440
- 仕配 (つちゅうしはい) Ⅰ-217
- 一定切銭割直 (つちゅうじょうきりせん) Ⅱ-261\*
- 身上宜敷者 (つちゅうしんしょうよろしきもの) Ⅲ-513
- 推方 (つちゅうすいほう) Ⅲ-438
- 惣ならし (つちゅうそうならし) Ⅰ-542
- 惣夫高 (つちゅうそうふだか) Ⅱ-212

- 外側之普請（つちゅうそとがわのふしん）Ⅲ-31
- 外側門（つちゅうそとがわもん）Ⅲ-147
- 外側門火の用心（つちゅうそとがわもん）Ⅲ-391<sup>\*</sup>
- 外側門番銭（つちゅうそとがわもんばんせん）Ⅱ-163
- 足シ米（つちゅうたしまい）Ⅰ-441
- たんす（つちゅうたんす）Ⅰ-137, 144, 374, 429, Ⅱ-15, 428, 441, 453, 529, 547
- 箆笥（つちゅうたんす）Ⅱ-468
- 町人中（つちゅうちょうにん）Ⅲ-183
- 町人中御礼（つちゅうちょうにんおんれい）Ⅰ-81
- 遺銀（つちゅうつかいぎん）Ⅰ-69, 77, 90
- 出方水夫（つちゅうでかたかこ）Ⅰ-382, 384
- 出方之者（つちゅうでかたのもの）Ⅰ-473
- 問屋（中）（つちゅうといやちゅう）Ⅰ-376, 422
- 年寄（中）（つちゅうとしより）Ⅱ-344, 345, 387, Ⅲ-56, 185, 464
- 年寄・組頭（つちゅうとしよりくみがしら）Ⅱ-442, Ⅲ-7
- 年寄・与頭（つちゅうとしよりくみがしら）Ⅰ-483
- 年寄・流月行司（つちゅうとしよりながれつきぎょうじ）Ⅲ-231
- 年寄中心を合せ（つちゅうとしよりちゅうしん）Ⅰ-562
- 人足（つちゅうにんそく）Ⅰ-118, 349, Ⅱ-145
- 人足賃銀（つちゅうにんそくちんぎん）Ⅰ-377
- 年番中（つちゅうねんばん）Ⅲ-288
- 人高（つちゅうひとだか）Ⅱ-547
- 人高之覚（つちゅうひとだか）Ⅱ-472
- 日割（つちゅうひわり）Ⅱ-297
- 夫（つちゅうふ）Ⅱ-242
- 普請（つちゅうふしん）Ⅲ-147
- 式触（つちゅうふたふれ）Ⅱ-291, Ⅲ-212, 369, 476
- 舟庄屋受持（つちゅうふなしょうや）Ⅲ-530
- 触状（つちゅうふれじょう）Ⅲ-370
- 御触出（捨子）（つちゅうふれだしすてご）Ⅱ-414
- 御触流（つちゅうふれながし）Ⅱ-386
- へ触渡（つちゅうへふれわたし）Ⅰ-73
- 町割（つちゅうまちわり）Ⅱ-297
- 呼出シ（つちゅうよびだし）Ⅲ-357
- 三分式福岡三分壺（つちゅうよりさんぶのに、ふくおかよりさんぶいち）Ⅰ-110
- 臨時切銭（つちゅうりんじきりせん）Ⅲ-357

一六拾七町 (つちゅうろくじゅうしちちょう) III-257  
一番所 (つちゅばんしょ) II-221  
包札 (つつみふだ) I-253, 274  
繫 (つなぎ) III-70  
一酒場 (つなぎさかば) II-90  
一酒場店運上 (つなぎさかばたなうんじょう) II-90  
綱取 (つなとり) III-524  
一責人足 (つなとりせめにんそく) II-377  
一人足 (つなとりにんそく) II-275, III-33  
綱場天満宮 (つなばてんまんぐうふしん) III-343, 357  
一御普請成就 (つなばてんまんぐうおふしんじょうじゅ) III-352  
一再興 (つなばてんまんぐうさいこう) III-342\*  
常之寄合 (つねのよりあい) I-397  
経政 (式番能) (つねまさ) III-302  
潰シ銀 (つぶしぎん) II-24\*, 266\*  
潰銀 (つぶしぎん) I-557\*, III-193  
潰直段 (つぶしねだん) III-158, 161, 471  
坪数 (つぼすう) II-19  
坪砂 (つぼすな) I-437  
一持夫 (つぼすなもちふ) I-437  
坪割提札 (つぼわりさげふだ) II-568  
妻 (つま) II-41  
對馬小路町下番所 (つましょうじまちしもばんしょ) II-418, 423  
積受舟頭 (つみうけせんどう) II-359  
積出し穀物・雜穀運上銀 (つみだし) II-353  
積出運上 (つみだしうんじょう) III-125  
積出シ御免 (つみだしごめん) III-230  
積出米 (つみだしまい) III-230  
積立 (つみたて) II-62  
積登下り之御仕組 (つみのぼりくだり) II-593  
紬 (つむぎ) I-251  
詰 (つめ) I-37, II-198, 209, III-457  
一方惣代 (つめかたそうだい) III-457  
一切 (つめきり) II-209  
一越分 (つめこしぶん) II-584  
一所之馬 (つめしよのうま) I-37



一惣代 (つめそうだい) II-243  
詰人足 (つめにんそく) II-210  
一払切 (つめにんそくはらいきり) II-294  
詰夫 (つめふ) II-559  
積り書目録 (つもりかきもくろく) III-466  
積書 (つもりがきやさいいち) II-179 (柑類・いも・しょうが類市)  
津屋崎塩 (つやざきしお) II-289  
一問屋 (つやざきしおといや) II-288\*  
釣看板之絵図 (つりかんばんのえず) III-448 (久留米国分散売)  
釣漁 (つりりょう) III-85  
鶴 (つる) II-471  
鶴 (つる) I-175 (名付遠慮), II-158 (松囃子)  
一亀 (謡) (つるかめ) III-60 (謡)  
一亀之作りもの・御引鰻 (つるかめのつくりものあわび) III-57  
一御拝領 (つるごはいりょう) II-399  
つるへ (つるべ) I-85, 133~135  
一持 (つるべもち) I-103, 104

## て

手合之者 (てあいのもの) III-330  
出商 (であきない) I-552  
出足 (であし) II-274  
手当 (てあて) III-407  
亭主 (ていしゅ) II-166 III-225  
出入 (でいり) I-53, 188, 256, II-343, 507, 518, 599, III-12, 22 (左官), 41, 220, 260, 371\*, 390, 508\*, 509, 532  
一多 (でいりおおき) III-530  
一ヶ間敷儀 (でいりがましきぎ) III-41  
一舟石銭 (でいりこくせん) III-279\*  
手入不沙汰 (ていれふさた) II-138  
手馬 (てうま) I-223, 224  
手負 (ておい) II-517  
一之女 (ておいのおんな) II-588  
一之者 (ておいのもの) II-515  
手を負せ (ておおわせ) II-544  
手鍵町預ヶ (てかぎまちあずけ) II-511

手形（てがた）Ⅰ-238, 417, Ⅱ-105, 106, Ⅲ-312  
一箱（てがたばこ）Ⅰ-84  
出方（でかた）Ⅰ-133, 441（博多）, Ⅱ-289, 556Ⅲ-39  
一水夫（でかたかこ）Ⅰ-382\*  
一小使・切錢催促夫（でかたこづかいきりせんさいそく）Ⅲ-381  
一惣代（でかたそうだい）Ⅱ-243, Ⅲ-18, 62, 378, 417, 466, 488  
一惣代・手付人足（でかたそうだいてつきにんそく）Ⅲ-302  
一夫（でかたふ）Ⅲ-78  
手紙帋（てがみかみ）Ⅰ-272  
手紙証拠（てがみしょうこ）Ⅱ-543, Ⅲ-106  
手軽ク仰付（てがるくおおせつけ）Ⅱ-566  
溺死（できし）Ⅲ-458  
手疵（てきず）Ⅰ-480Ⅱ-515  
手くろうケ間敷札（てくろうがましきふだ）Ⅰ-253  
手子（てこ）Ⅱ-264  
手込（てごめ）Ⅰ-176  
手先（てさき）Ⅲ-188  
一の者（てさきのもの）Ⅲ-119  
一之者（てさきのもの）Ⅲ-136  
一宿（てさきやど）Ⅲ-308  
弟子髮結（でし）Ⅲ-408  
手錠（てじょう）Ⅰ-568, Ⅲ-69, 197, 200, 439, 475  
一打（てじょう）Ⅰ-543, Ⅲ-153, 453, 454, 510, 511, 524, 525  
一御免（てじょうごめん）Ⅲ-525  
出職（でしょく）Ⅲ-32  
手筋（てすじ）Ⅰ-469  
一之間屋（てすじのといや）Ⅰ-500, 566  
一之者（てすじのもの）Ⅰ-529  
手代（てだい）Ⅰ-301, 303, 356, 570, Ⅱ-359, 393, 402, 528, 529, 562, Ⅲ-73, 161, 367, 522  
一中江戸上下（てだいえどじょうげ）Ⅲ-492\*  
一分散（てだいぶんさん）Ⅱ-524\*  
手付（てつき）Ⅰ-373Ⅱ-11\*, Ⅲ-22, 286  
一御足軽（てつきあしがる）Ⅲ-33  
一御足軽衆・御附衆（てつきあしがるおてつき）Ⅱ-480  
一惣代（てつきそうだい）Ⅲ-66, 302, 409

一人足 (てつきにんそく) Ⅱ-243, 477, Ⅲ-33, 302, 455  
 一之者 (てつきのもの) Ⅱ-245, 247, 287, 586  
 一町 (てつきまち) Ⅰ-473  
 手附 (中) (てつき) Ⅱ-382, Ⅲ-232, 235  
   一惣代 (てつきそうだい) Ⅰ-68  
   一者 (てつきのもの) Ⅱ-247  
   一之者 (てつきのもの) Ⅱ-246, Ⅲ-520  
   一夫 (てつきふ) Ⅱ-242, 327  
 鉄 (てつ) Ⅱ-245  
   一鑄物運上銀 (てついものうんじょうぎん) Ⅰ-228  
   一釘 (てつくぎ) Ⅰ-270  
   一錠 (てつじょう) Ⅲ-468  
   一代銀 (てつだいぎん) Ⅱ-185  
   一駄賃 (てつだちん) Ⅰ-329  
   一づく (てつづく) Ⅲ-258  
   一店・釘店 (てつてんくぎてん) Ⅱ-98  
   一店・釘店運上 (てつてんくぎてんたな) Ⅱ-96  
   一問屋 (てつといや) Ⅰ-227, 228, Ⅱ-430\*, Ⅲ-258  
   一銅鉛 (てつどうなまり) Ⅱ-104  
   一長割 (てつながわり) Ⅱ-108, 430  
   一長割類問屋 (てつながわりるいといや) Ⅱ-430  
   一物 (てつもの) Ⅲ-500  
   一類問屋 (てつるいといや) Ⅱ-430  
 手道具・重箱 (てどうぐじゅうばこ) Ⅱ-574  
 手荷・手馬 (てにてうま) Ⅰ-223  
 出舟 (でふね) Ⅱ-516, 517, 565, Ⅲ-230, 293  
 出船 (でふね) Ⅱ-565Ⅲ-33  
 手間銀 (てまぎん) Ⅰ-416  
 手間賃 (てまちん) Ⅰ-40\*  
   一銀 (てまちんぎん) Ⅰ-34  
 出店 (でみせ) Ⅱ-39, 78, 79, 80 (福岡通筋), 141, Ⅲ-35, 269\*, 438, 439  
 寺借札銀 (てらかりれいぎん) Ⅱ-161  
 寺切紙 (てらきりがみ) Ⅰ-7, 188  
 寺切紙捨切手 (てらきりがみすてきって) Ⅱ-564  
 寺証拠 (てらしょうこ) Ⅰ-68  
 寺証文 (てらしょうもん) Ⅲ-106, 117, 487

寺地（てらち）Ⅰ-256  
てんがい持（てんがいもち）Ⅰ-9  
天下之御役人（てんかのおやくにん）Ⅱ-275  
天災（てんさい）Ⅰ-528, 533, 534  
点者（てんじゃ）Ⅱ-21  
殿上御目附頭（てんじょうおめつけがしら）Ⅱ-21  
天正十八年御町割（てんしょうじゅうはちねんまちわり）Ⅱ-183  
天神之社（てんじんのしゃ）Ⅰ-208  
田地（でんち）Ⅰ-123  
一売払出入（田地売り払い出入り）Ⅲ-110\*  
一永代売御禁制（でんちえいだいうりごきんせい）Ⅰ-412\*  
一石高（でんちこくだか）Ⅲ-218  
一由来（でんちゆらい）Ⅲ-220  
てんとう（天当）船（てんとうせん）Ⅲ-37（マカオ船）  
伝道船（でんとうせん）Ⅰ-306  
天王寺勸化銀（てんのうじかんげぎん）Ⅱ-219  
天秤分銅（てんびんふんどう）Ⅲ-471\*  
一改メ（てんびんふんどうあらため）Ⅲ-153  
一改メ役人（てんびんふんどうあらためやくにん）Ⅲ-153  
伝法廻舟（でんぼうかいせん）Ⅲ-255\*  
一壺疋充渡（てんまいっぴきわたし）Ⅲ-533  
てん間上荷舟（てんまうわにぶね）Ⅲ-292  
伝馬（てんま）Ⅱ-32, 58, 298, 494, Ⅲ-330  
一之儀（てんまのぎ）Ⅱ-278\*  
一渡シ米（てんまわたしまい）Ⅰ-468  
天満宮御神楽講之願（てんまんぐうおかぐらこう）Ⅲ-357  
天満宮御祭（てんまんぐうおまつり）Ⅲ-10\*  
伝来之判（でんらいのはん）Ⅲ-234

## と

土井殿入目分（どいどのいりめぶん）Ⅲ-205（土井大炊頭・博多御泊）  
土居流（どいながれ）Ⅱ-170  
土居町流（どいまちながれ）Ⅱ-326  
問屋（中）（といや）Ⅰ-52, 59, 75, 236, 370, 376, 380, 407, 418, 531, 563, 564, Ⅱ-76, 82, 89, 100, 101, 103, 105, 109, 115, 148, 178, 241, 245~247, 261, 287, 296, 334, 351, 352, 362, 397, 398, 400, 415, 545, 565, Ⅲ-36, 41, 42, 137, 256\*, 258,

262, 263, 279, 280, 282, 291~293, 382~385, 418, 419, 434, 458, 492, 503 (博多),  
522

- 受持会跡支配 (といやうけもちあらため) II-485\*
- うら借屋 (といやうらかしや) I-223
- 運上銀 (といやうんじょうぎん) II-287, 311, 331
- 御理 (といやおことわり) I-380
- 口銭 (といやこうせん) II-287, 430
- 座 (といやざ) II-76
- 拾人頭取 (といやじゅうにん) II-246
- 中連判之書物 (といやじゅうれんぱんのかきもの) I-52
- 証拠 (といやしうこ) III-382
- 商人 (といやしうにん) I-531
- 商人中 (といやしうにんちゅう) II-286, III-502
- 添へ証拠 (といやそへしうこ) III-382
- 付 (といやつき) III-282
- 付之品 (といやつきのしな) II-100
- 中頭取 (といやとうどり) II-485
- 頭取 (といやとうどり) II-245, 246, 247
- 名付 (といやなつけ) III-35
- 名附 (といやなつけ) III-36
- 名主年寄中 (といやなぬしとしより) I-563\*
- 御除け (といやのけ) II-430
- ノ口銭 (といやのこうせん) II-101
- 之名代受 (といやのみょうだい) II-430
- 舟持中 (といやふねもち) II-434, 435
- 宿主 (といややどぬし) I-252
- 肝煎 (といややどぬしきもいり) I-252
- 宿屋 (といややどや) II-438, III-314
- 銅 (どう) II-24\* III-436
- 当荒高 (とうあれたか) III-221, 222
- 東海道苦勞銀 (とうかいどうくろうぎん) I-356 (江戸御用練酒造)
- 刀金 (とうきん) I-169
- 道具 (どうぐ) III-508
  - 損料銀 (どうぐそんりょうぎん) I-161
- 唐砂糖・琉玖砂糖 (とうさとうりゅうきゅうさとう) II-105
- 湯治 (とうじ) II-565

頭司(杜氏) (とうじ) Ⅲ-492  
当嶋抱才戸崎御建山 (とうしまかかえさいとぎき) Ⅲ-531  
当所之者 (とうしょのもの) I-293  
とうしん (とうしん) Ⅱ-40  
燈心 (とうしん) Ⅲ-438  
同心 (どうしん) I-543  
一衆 (どうしんしゅう) I-55, Ⅱ-274, 276  
とうしん・付け木 (とうしんつけぎ) Ⅱ-135  
唐人町大門 (とうじんまちおおもん) Ⅱ-403  
唐人町・博多通筋 (とうじんまちはかたとおりすじ) Ⅱ-100  
道心者 (どうしんもの) I-9Ⅲ-128  
唐人渡り (とうじんわたり) Ⅲ-145  
唐船 (とうせん) I-340, 355, 363, 364, 418, 428, 452, Ⅱ-36  
一入口 (とうせんいりぐち) I-185  
一追水夫 (とうせんおいかこ) I-383  
一流舟漕送り水夫 (とうせんながれぶね) I-175  
一荷物 (とうせんにもつ) I-247  
一漂着 (とうせんひょうちゃく) I-364\*  
一漂流 (とうせんひょうりゅう) I-463, Ⅱ-50  
一八幡沖買之者追舟 (とうせんばはんおきがいのものおいふね) I-363  
唐船抜荷 (とうせんぬけに) I-392, 482, Ⅲ-321  
一改 (とうせんぬきにあらため) I-463\*, 482, Ⅲ-383  
一役人 (とうせんぬけにあらためやくにん) I-463\*  
一御改筋 (とうせんぬけにあらため) Ⅲ-385  
一之者 (とうせんぬけあきない) I-375  
唐人船八幡之者 (とうせんばはんのもの) I-364\*  
盗賊 (とうぞく) I-471, Ⅱ-437  
当御代材木代滞 (とうだいざいもくだい) Ⅱ-288  
唐茶宇御袴地 (とうちゃうはかまじ) Ⅲ-74  
唐茶丸御裏地 (とうちゃまるうらじ) Ⅲ-74  
道中御奉行様 (どうちゅうおぶぎょう) I-563\* (金銀吹改)  
道中片道夫銀 (どうちゅうかたみちふぎん) I-356 (江戸御用練酒造)  
道中片道扶持方 (どうちゅうかたみちふちかた) I-356 (同上)  
東長寺御用地 (とうちょうじごようち) I-307  
東長寺太子祭り (とうちょうじたいしまつり) Ⅱ-504  
東長寺末寺屋敷 (とうちょうじまつじやしき) I-84

頭取(中)(とうどり) II-542, 585, III-87, 143, 380  
—在役之間(とうどりざいやく) III-424  
—候者(とうどりのもの) III-142(相撲)  
—之者(とうどりのもの) II-485  
—役(とうどりやく) II-31  
銅鍋(どうなべ) II-471  
当番(とうばん) I-26, 47, 58, 70, 74, 109, 114, 141, 161, II-325, 326  
—衆(とうばんしゅう) III-309, 466  
—惣代(とうばんそうだい) II-206, 479, III-10, 33  
—中年寄・与頭・台揚者(とうばんちゅうとしよりくみがしらいあがりもの) II-292  
—年行司(とうばんねんぎょうじ) I-106, 209  
—之流(とうばんのながれ) II-170  
—ノ町(とうばんのまち) II-158, 326, III-186  
—町(とうばんのまち) II-169  
—之町(とうばんのまち) II-157, 158, 220, 325, 327, 440, 563  
—之町々(とうばんのまち) II-168, 467, 468, III-118, 386  
—之六丁年寄(とうばんのろくちょうとしより) III-269  
—用番・非番星帳(とうばんようばんひばんほしちょう) II-207  
とうふ(とうふ) I-56, 57  
豆腐屋(とうふや) II-94  
—店運上(とうふやたなうんじょう) II-94  
東北(とうほく) III-60(能)  
燈明上之棚(とうみょうあげのたな) III-88  
唐物(とうもつ) I-370, 380, 407, 408, III-382~385  
—座中間(とうもつぎなかま) II-438  
—商・すあひの者(とうもつしょう) I-370  
—商売(とうもつしょうばい) I-380, III-383, 385  
—問屋(中)(とうもつといや) I-405, 406, 408, III-382, 383  
—問屋・薬種問屋(とうもつといややくしゅといや) I-408  
—之間屋(とうもつのといや) III-385  
—屋中(とうもつやちゅう) III-385  
当役之家老(とうやくのかろう) I-506  
同役寄合入札(とうやくよりあい) II-362, 363  
到来(とうらい) III-223  
逗留(とうりゅう) III-154  
—中(とうりゅうちゅう) I-263

燈料（とうりょう） I-37  
棟梁大工（とうりょうだいく） III-288  
遠見人足（とおみにんそく） I-119, II-556, III-386  
通り運上（とおりうんじょう） III-515  
通掛ヶ一宿（とおりかけいっしゅく） III-310  
通り衆（とおりしゅう） II-210, 213, 598  
通すじ（とおりすじ） II-142  
通り筋（とおりすじ） II-446, III-30, 185  
通筋・脇町（とおりすじ） I-110  
通すじ馬継所（とおりすじうまつぎどころ） I-248  
通筋運上銀（とおりすじうんじょうぎん） II-103, 104  
通筋事故（とおりすじことゆえ） II-129  
通筋之町（とおりすじのまち） II-83  
通り筋之町（とおりすじのまち） I-404  
通り筋町々之者（とおりすじまちまち） III-183  
通荷（とおりに） III-501  
通り荷運上願（とおりにうんじょう） III-499\*  
通り荷へ御印付（とおりにへおいんつけ） III-499  
通り道（とおりみち） II-187  
通りもの（とおりもの） III-185  
通り物（とおりもの） III-183, 184  
科（とが） II-103, 106, 110, 150, 241, 385  
渡海（とかい） I-447  
    一船之石錢（とかいせんのこくせん） III-255\*  
    一之舟（とかいのふね） III-280  
渡海舟（とかいふね） III-254\*, 256\*  
科銀（とがぎん） I-17, 52, 91, 98, 157, 223, 466, 568, II-57, 111, 112, 114, 118,  
119, 135, 143, 225, 247, 256, 257, 267, 306, 311, 358, 358（大科銀）, 367, 510, 512,  
543, 566, 567, III-20, 80, 81, 82, 113, 183, 190\*, 191, 200, 201, 336, 340（大科  
銀） 361, 369, 439, 440, 473, 475, 479, 524, 525  
科人（とがにん） I-19, II-26, 275, 377  
    一入墨（とがにんいれずみ） II-25\*  
科人足（とがにんそく） I-89  
科メ（とがめ） III-41, 185  
答メ（とがめ） III-79\*  
科料（とがりょう） II-211



時付（ときつけ）Ⅱ-314  
   一之御状（ときつけのごじょう）Ⅰ-323, 349  
 時之相場（ときのそうば）Ⅱ-303  
 とくい売（とくいうり）Ⅱ-46  
 独身（どくしん）Ⅱ-299  
 道具取り上げ（どぐとりあげ）Ⅲ-510  
 徳永宗也・宗徳分（とくながそうやそうとくぶん）Ⅲ-220  
   一御田地由来（とくながそうやそうとくぶん）Ⅲ-222  
 毒薬（どくやく）Ⅰ-40\*  
 徳利（とくり）Ⅱ-339  
   一酒・煮売（とくりざけにうり）Ⅲ-13  
 独礼（どくれい）Ⅰ-399, 451, 527, 534  
   一以下・以上（どくれいいか）Ⅰ-527  
   一格（どくれいかく）Ⅰ-451  
   一士衆格（どくれいししゅうかく）Ⅰ-451  
 所替へ（ところかえ）Ⅲ-468, 597  
 所から之儀（ところがらのぎ）Ⅲ-514（柳町）  
 所柄役人之名付（ところがらやくにんのなつき）Ⅰ-119  
 所々直段次第（ところどころねだんしだい）Ⅰ-57  
 所之様子存者（ところのようすありしもの）Ⅰ-117  
 所払（ところはらい）Ⅲ-340  
 土産ノ商売（どさんのしょうばい）Ⅱ-101  
 土産繁昌之為（どさんはんじょう）Ⅱ-103  
 俊ノ市（としのいち）Ⅱ-465  
 年罷寄（としまかりより）Ⅱ-503  
 戸ヅ（としめ）Ⅲ-378  
 としょう・小鮒（どじょうこぶな）Ⅲ-389  
 戸障子損シ（としょうじそんじ）Ⅲ-186  
 戸障子店（としょうじみせ）Ⅱ-92, 104（直下シ）  
   一運上（としょうじたなうんじょう）Ⅱ-92  
 年寄（中）（としより）Ⅰ-26, 75, 106, 107, 118（柳町）, 185（柳町）, 194, 199, 208,  
 209, 284, 285, 297, 322, 361, 421, 422, 445, 518, 521, 522, 523, Ⅱ-9（柳町）, 173,  
 188, 233, 235（柳町）, 337, 338, 356, 362, 363, 370, 381, 466, 476, 517, 518, 543,  
 566, 567, 572, 598, 601, Ⅲ-20, 26, 80, 112, 116, 198, 204, 223, 229, 238, 301,  
 330, 340, 360, 361, 379, 381, 406（博多津中）, 439, 496, 529（柳町）  
   一跡役入札（としよりあとやくにゅうさつ）Ⅲ-26

- 御呵（としよりおしかり）Ⅲ-302
- 方（としよりかた）Ⅲ-395
- 釘付（としよりくぎつけ）Ⅲ-38
- 組頭（中）（としよりくみがしら）Ⅱ-304, 589, Ⅲ-38, 395
- 組頭・庄屋・頭百生（としよりくみがしらしょうやかしらひやくしょう）Ⅱ-257
- 組頭・町中（としよりくみがしらまち）Ⅲ-114
- 釘付御免（としよりくぎつけごめん）Ⅲ-38
- 支配（としよりしはい）Ⅱ-207
- 庄屋（としよりしょうや）Ⅱ-304
- 惣代（としよりそうだい）Ⅱ-146, 152
- 中紙墨代（としよりちゅうしばくだい）Ⅱ-164
- 問屋中（としよりといやちゅう）Ⅲ-262
- 取立（としよりとりたて）Ⅱ-152
- 年行司（としよりねんぎょうじ）Ⅲ-281
- 組頭・頭取之者（としよりのもの）Ⅱ-45
- 病身（としよりびょうしん）Ⅲ-416
- 役御取上（としよりやくおとりあげ）Ⅱ-526<sup>※</sup>, Ⅲ-38
- 役諸切錢（としよりやくきりせん）Ⅱ-526
- 役御免御銀拝領（としよりやくごめん）Ⅲ-25<sup>※</sup>
- 役御赦免（としよりやくしゃめん）Ⅲ-26
- 役料（としよりやくりょう）Ⅱ-427
- 与配（としよりよはい）Ⅱ-137
- 渡世（とせい）Ⅱ-592, Ⅲ-487
  - 市（とせいいち）Ⅱ-465
  - 方（座頭）（とせいかた）Ⅱ-77
  - 困窮（とせいこんきゅう）Ⅲ-528
  - 筋（とせいすじ）Ⅱ-316
  - 之障り（とせいのさわり）Ⅱ-289
- 徳利（とつくり）Ⅱ-368
- 土手（どて）Ⅱ-61
  - 普請銀（どてふしんぎん）Ⅱ-60
- 徒党（ととう）Ⅰ-41, 177
- 滞（とどこおり）Ⅰ-559
  - 銀（とどこおりぎん）Ⅱ-288
  - 銀米（とどこおりぎんまい）Ⅰ-559, Ⅲ-165
  - 指紙（とどこおりさしがみ）Ⅰ-559, 561

一証抛（とどこおりしょうこ）Ⅲ-419  
一リ番ニ付（とどこおりばん）Ⅲ-107  
一分（とどこおりぶん）Ⅰ-559  
一分・欠数（とどこおりぶんかけすう）Ⅲ-122  
戸無シ行駄（となしあんだ）Ⅲ-8  
無戸あん駄（となしあんだ）Ⅱ-85  
戸無し借行駄（となしかりあんだ）Ⅲ-8\*  
とねり（とねり）Ⅱ-169, 325  
殿様御祝儀（とのさまおしゅうぎ）Ⅲ-232（年始御礼・松囃子）  
殿様長崎御往来（とのさまながさきごおうらい）Ⅱ-27  
殿様長崎御上下共ニ（とのさまながさきごじょうげ）Ⅱ-28  
土橋（どばし）Ⅰ-89（西新町・御町）  
とひ口持・つゑつき（とびぐちもち）Ⅰ-86  
とび拵かぶせ（とびこしらえ）Ⅲ-453  
土俵（どひょう）Ⅱ-590, Ⅲ-143, 275  
一築（どひょうつき）Ⅱ-503  
一縄・釘・かすかひ（どひょうなわくぎかすがい）Ⅲ-131  
苫（とま）Ⅰ-271, Ⅱ-241, Ⅲ-517\*, 518  
泊り人足（とまりにんそく）Ⅰ-260  
富札（とみふだ）Ⅲ-79  
一第一之類（とみふだだいいち）Ⅲ-81  
富元（とみもと）Ⅲ-81  
留メ川（とめがわ）Ⅲ-412  
留札（とめふだ）Ⅰ-410Ⅲ-20  
供（とも）Ⅲ-195  
一日用（ともひよう）Ⅰ-554  
燈（ともしび）Ⅰ-22  
ともし油（ともしゆ）Ⅱ-135  
虎之頭（とらのかしら）Ⅲ-138, 139（雨乞・櫛田宮）  
取扱人（とりあつかいにん）Ⅱ-528  
鶏合（とりあわせ）Ⅰ-409, 416, Ⅱ-59  
鳥居之額次所稻荷（とりいのがくつぎしよいなり）Ⅲ-125\*  
取納（とりおさめ）Ⅱ-440, 543, Ⅲ-25  
鶏養（とりかい）Ⅰ-417  
鳥飼宮御神事御能（とりかいぐうしんじのう）Ⅲ-87\*  
鳥飼於八幡宮御祈祷（とりかいはちまんきとう）Ⅱ-457

取替へ銀（とりかえぎん）Ⅰ-195  
取替銀（とりかえぎん）Ⅱ-118  
取り肴・御吸物（とりざかな）Ⅲ-490  
取肴・御吸物（とりざかなおすいもの）Ⅲ-489  
取質止（とりしちやめ）Ⅰ-499  
取立銀（とりたてぎん）Ⅰ-140  
取立才判（とりたてさいばん）Ⅲ-217  
取立高（とりたてだか）Ⅱ-283  
取立之帳面（とりたてのちょうめん）Ⅲ-216  
取立役（とりたてやく）Ⅱ-308  
取次（とりつぎ）Ⅱ-434, 439  
鳥主（とりぬし）Ⅰ-417  
取り場（とりば）Ⅱ-503（相撲）  
鳥類御運上（とりるい）Ⅱ-360\*  
戸渡口（とわたしぐち）Ⅲ-91  
とんす（どんす）Ⅰ-398, 399  
緞子（どんす）Ⅰ-415

## な

名（な）Ⅰ-564\*  
内縁（ないえん）Ⅲ-214  
内証（ないしょ）Ⅰ-45  
一作事不苦（ないしょうさくじ）Ⅰ-151（津中穩便・稲葉石見守被打果）  
一之有体（ないしょうのありてい）Ⅰ-195  
一判（ないしょうばん）Ⅰ-516  
内存（ないぞん）Ⅲ-223  
内談（ないだん）Ⅱ-57, 545  
直シ金（なおしかね）Ⅰ-548\*  
直会（なおらい）Ⅱ-24  
長雨（ながあめ）Ⅰ-498  
永荒（ながあれ）Ⅲ-221  
名替（ながえ）Ⅱ-18  
一之儀（なかえ）Ⅱ-368  
中折（なかおり）Ⅲ-163  
一紙（なかおれかみ）Ⅰ-272  
中かい（なかがい）Ⅰ-70

中買（中）（なかがい）Ⅱ-359Ⅲ-128～130, 193, 377（津中）, 420, 423, 503  
長借屋（ながかしや）Ⅱ-173  
中間中（なかまちゅう）Ⅰ-75  
永倉（ながくら）Ⅲ-82, 323  
　一銀倉（ながくらぎんそう）Ⅱ-557  
長倉（ながくら）Ⅱ-249  
長蔵奉行（ながくらぶぎょう）Ⅱ-249  
長崎御改所（ながさきあらためしよ）Ⅰ-166  
長崎失物（ながさきうせもの）Ⅲ-261  
長崎・大坂定問屋（ながさきおおざかじょうといや）Ⅲ-384  
長崎陸問屋（ながさきおかといや）Ⅲ-384  
長崎御蔵屋敷御屋代（ながさきおくらやしきおやだい）Ⅲ-75  
長崎御茶屋（ながさきおちやや）Ⅰ-566  
長崎御供（ながさきおとも）Ⅱ-399  
長崎御供立（ながさきおともだて）Ⅲ-488  
長崎御成（ながさきおなり）Ⅲ-372  
長崎御番手当（ながさきおばんてあて）Ⅲ-149  
長崎御奉行所（ながさきおぶぎょうしよ）Ⅲ-384, 385  
長崎表（ながさきおもて）Ⅰ-509  
　一役人衆（ながさきおもてやくにんしゅう）Ⅲ-145  
長崎勘定方（ながさきかんじょうかた）Ⅱ-563  
長崎御聞役衆（ながさきききやく）Ⅱ-396Ⅲ-35  
長崎聞役（ながさきききやく）Ⅰ-500Ⅲ-382  
長崎客宿屋（ながさききやくやどや）Ⅱ-438  
長崎相越候もの（ながさきこしのもの）Ⅰ-566  
長崎御番船（ながさきごばんせん）Ⅱ-11  
長崎御用（ながさきごよう）Ⅰ-448Ⅲ-488  
長崎座（ながさきざ）Ⅱ-105  
長崎御上使（ながさきじょうし）Ⅰ-55, 158  
　一御通路（ながさきじょうしごつうろ）Ⅰ-55（長崎御上使）  
長崎定問屋（ながさきじょうといや）Ⅰ-500  
長崎定宿（ながさきじょうやど）Ⅰ-335※  
長崎立（ながさきたて）Ⅱ-35  
　一之分（ながさきたち）Ⅲ-372  
長崎問屋（ながさきといや）Ⅰ-380, Ⅱ-99  
　一店運上（ながさきたなうんじょう）Ⅱ-99

一唐物座（ながさきといやとうもつぎ）Ⅱ-438  
長崎端物（ながさきたんもの）Ⅱ-105  
長崎反物（ながさきたんもの）Ⅲ-437  
長崎筑前宿（ながさきちくぜんしゆく）Ⅲ-382  
長崎津中（ながさきつちゅう）Ⅲ-384  
長崎・大坂問屋添へ証拠（ながさきといやそえしょうこ）Ⅲ-382  
長崎二かよひ申船（ながさきにかよいふね）Ⅰ-174  
長崎之者（ながさきのもの）Ⅱ-542  
長崎御発駕（ながさきはつがながきよ）Ⅰ-349（直方藩主・長清）  
長崎御番船（ながさきばんせん）Ⅰ-462  
長崎御奉行（ながさきぶぎょう）Ⅰ-16, 569, Ⅱ-27, 598, Ⅲ-383  
長崎奉行御陸目付（ながさきぶぎょうかちめつけ）Ⅰ-569  
長崎奉行其外通り衆（ながさきぶぎょうそのほかとおりにしゅう）Ⅱ-28  
長崎奉行御目付（ながさきぶぎょうめつけ）Ⅰ-569  
長崎元問屋（ながさきもとといや）Ⅲ-385  
長崎者（ながさきもの）Ⅰ-380, Ⅱ-131  
  一定宿（ながさきものじょうやど）Ⅱ-131  
  一宿（ながさきものやど）Ⅰ-380  
長崎宿屋中（ながさきやどやちゅう）Ⅱ-438  
中嶋御橋（なかじまはし）Ⅱ-547\*, 548  
  一大酒桶上（なかしまばしおおさかおけ）Ⅲ-209  
  一御作事（なかじまばしおさくじ）Ⅱ-543\*, 544  
中嶋東ノ御橋作事（なかじまひがしのはしさくじ）Ⅲ-533  
中嶋東御橋御普請（なかじまひがしはしふしん）Ⅱ-469\*, 470  
中嶋御舟入川筋（なかしまふないり）Ⅲ-317\*, 318  
中嶋町東西之番宅（なかじままちとうざいのばんたく）Ⅱ-172  
中嶋町両橋受持（なかしまままちりょうはし）Ⅱ-449  
中嶋両御橋（なかしまりょうはし）Ⅱ-158, 450  
  一石橋（なかじまりょうおはし）Ⅱ-60  
  一掃除（なかじまばしそうじ）Ⅲ-141  
中津壺作島（なかずいっさくはた）Ⅲ-525  
中須川仮橋（なかすかわかりばし）Ⅲ-169  
中須作人橋繕（なかすさくにんばしつくろい）Ⅲ-169\*  
中須島受持博多作人（なかすはたさくにん）Ⅲ-169  
中津島開仕立（なかずはたひらき）Ⅱ-571  
中津川原芝居興行（なかづかわら）Ⅱ-444

中津島（なかつはたけ）Ⅱ-603  
中津川原干寄之所（なかつほしよせところ）Ⅱ-508  
長練堀（ながねりべい）Ⅰ-357  
中嶋火事（なかのしまかじ）Ⅰ-104  
中番所（須崎町）（なかばんしょ）Ⅱ-328  
長病気之者（ながびょうきのもの）Ⅱ-48  
中間（中）（なかま）Ⅰ-15, 28（酒屋）, 74, 226（入峰）, 317, 337（大工）Ⅲ-390\*（釜屋）, 470  
長政公御朱印頂載（ながまさごしゅいん）Ⅱ-387  
長政様御書（ながまささまおかき）Ⅰ-321  
中道（なかみち）Ⅰ-562  
  一路（なかみちろ）Ⅰ-561  
長持（ながもち）Ⅰ-397  
  一衣服・夜具（ながもちいふくやぐ）Ⅱ-575  
長屋（ながや）Ⅰ-404  
  一家宿賃取（ながやいえやどちん）Ⅲ-139\*  
流（中）（ながれ）Ⅰ-76, Ⅱ-158, 168, 170, 325, 326, Ⅲ-12, 21  
  一切（ながれきり）Ⅲ-266  
  一質（ながれじち）Ⅲ-218  
  一地（ながれち）Ⅰ-412\*, 413\*  
  一月行司（中）（ながれつきぎょうじ）Ⅱ-414, 434, 476, 577, Ⅲ-30, 231, 269  
  一月行司・年寄（中）（ながれつきぎょうじ）Ⅲ-266, 301, 373（博多）  
  一之町（ながれのまち）Ⅱ-156, 157  
  一割（ながれわり）Ⅱ-326  
投（なげ）Ⅱ-441, 531, Ⅲ-79, 408  
投受（なげうけ）Ⅰ-531, Ⅱ-117, 285, 335, 485, 586, Ⅲ-151, 164, 170, 267, 334, 343, 435  
  一改之者（なげうけあらためのもの）Ⅲ-153  
  一御運上（なげうけうんじょう）Ⅱ-108, Ⅲ-426\*, 434, 515  
  一運上銀（なげうけうんじょう）Ⅱ-353, Ⅲ-427, 435  
  一御運上銀（なげうけうんじょうぎん）Ⅲ-170\*, 427, 434  
  一御運上銀増口々（なげうけうんじょうましくち）Ⅲ-435  
  一運上銀・店運上銀（なげうけうんじょうみせうんじょう）Ⅲ-207  
  一取立（なげうけとりたて）Ⅲ-265\*  
投請運上銀（なげうけうんじょうぎん）Ⅰ-537

投請御運上銀（なげうけうんじょうぎん）Ⅱ-310\*  
なげし（長押）（なげし）Ⅰ-30\*  
投文（なげふみ）Ⅲ-307, 452  
投水（なげみず）Ⅱ-138  
投渡（なげわたし）Ⅲ-412  
なし地（なしじ）Ⅰ-29\*  
梨子地（なしじ）Ⅰ-415  
名嶋御祭礼延（なじまさいれいのぶ）Ⅲ-381（御法事・徳川吉宗・有徳院）  
名嶋御祭礼日限替（なじまさいれいひかえ）Ⅲ-380\*  
名嶋祭延（なじままつり）Ⅰ-110（御逝去・徳川家綱・巖有院・家綱）  
名代（なだい）Ⅰ-16  
    一之者（なだいのもの）Ⅲ-256\*  
名付（なつき）Ⅲ-142（相撲取），203（土井大炊頭御泊）  
    一指出（なつけさしだし）Ⅱ-479（馬指）  
名附（なつけ）Ⅲ-442（編笠商売）  
    一之板札（なつけのいたふだ）Ⅰ-336（博多釜屋組），337（釜屋番子）  
納所（なっしょ）Ⅰ-96, 99  
夏米高直（なつまいたかね）Ⅱ-596  
七十歳以上十歳以下（ななじゅういじょうじゅういか）Ⅱ-574（軽キ絹御免）  
七拾文銭（ななじゅうもんせん）Ⅲ-379  
七十文銭（ななじゅうもんせん）Ⅲ-113  
七拾文遣（ななじゅうもんつかい）Ⅲ-377  
名主（なぬし）Ⅰ-563, 564  
なへ釜請売店（なべかまうけうりたな）Ⅱ-94  
    一運上（なべかまうけうりみせ）Ⅱ-94  
鍋・釜・鉄物（なべかまてつ）Ⅲ-500  
なへのふた之類細工（なべのふた）Ⅱ-222  
生魚（なまさかな）Ⅰ-52, Ⅲ-500  
    一あい物御運上（なまうおあいものごうんじょう）Ⅱ-117\*  
    一塩魚店（なまうおしおうおみせ）Ⅱ-93（魚町・萬町・鯛町・古溪町除）  
    一塩魚店運上（なまうおしおうおたなうんじょう）Ⅱ-93  
生肴（なまさかな）Ⅰ-48, 49, 432  
    一積参候地舟（なまさかなつみちふね）Ⅲ-262  
膾（なます）Ⅰ-56, Ⅱ-455  
生鯛（なまたい）Ⅰ-267  
鉛・銅（なまりどう）Ⅲ-436



並木植立松ニ馬繫（なみきうえたてまつ）Ⅲ-113  
並酒（なみざけ）Ⅰ-57, 76, 77, 213  
　一他国出（なみざけたこくだし）Ⅰ-77※  
並人足銭（なみにんそくせん）Ⅱ-211, 333  
名元（なもと）Ⅱ-528, Ⅲ-281  
　一之張札（なもとのはりふだ）Ⅲ-258  
撞直段（ならしねだん）Ⅰ-502, 504  
なり物不仕（なりもの）Ⅰ-21（停止・御上使御泊）  
成り物不仕（なりもの）Ⅰ-69（停止・御逝去・保科肥後守）  
鳴もの御停止（なりもの）Ⅰ-102（停止・御逝去・徳川綱重）  
鳴物停止（なりものちょうじ）Ⅰ-150（停止・黒田長興室）, 150（御逝去・秋月藩主長興女）  
成限り（なるかぎり）Ⅰ-547  
縄（なわ）Ⅰ-110, 270, Ⅱ-94, Ⅲ-131, 274  
　一かます代（なわかますだい）Ⅱ-365  
　一御免（なわごめん）Ⅱ-275  
　一取人足（なわとりにんそく）Ⅱ-275  
　一しはり（なわしぱり）Ⅲ-473, 476  
　一付（なわつき）Ⅱ-275  
　一にて前結（なわにてまえゆい）Ⅲ-69

## に

荷商（にあきない）Ⅲ-241  
煮売（にうり）Ⅰ-55, Ⅱ-79, 86, Ⅲ-13  
　一商売（にうりしょうばい）Ⅲ-389  
　一見世（にうりみせ）Ⅲ-12※  
二階ニ子共不上（にかい）Ⅱ-556（上々様御社参）  
二荷三種（にかさんしゅ）Ⅰ-81, 141, 155  
二季之やふ入り之外（にきのやぶいり）Ⅱ-9（柳町遊女）  
式間丸太損料（にけんまるた）Ⅰ-271  
式合五勺榊（にごうごしゃくます）Ⅲ-241  
式勺五才榊（にしゃくごさいます）Ⅲ-241  
濁酒（にごりざけ）Ⅲ-355  
西御会所（にしかいしょ）Ⅱ-160, Ⅲ-28, 445  
　一料理人給銀（にしおかいしよりょうりにん）Ⅱ-160  
西御郡地（にしおぐんち）Ⅲ-520

西会所（にしかいしょ）Ⅱ-452, Ⅲ-65, 306  
西公領（にしこうりょう）Ⅲ-86（怡土・志摩郡）  
西三拾五ヶ国（にしさんじゅうごくに）Ⅱ-278\*  
西新町庄屋元（にしじんまちしょうやもと）Ⅲ-524  
西新町土橋（にしじんまちどばし）Ⅰ-89  
西新町之分（にしじんまちのぶん）Ⅱ-532  
西ノ皿山問屋（にしのさらやまといや）Ⅱ-352\*  
西ノ丸表坊主（にしのまるおもてぼうず）Ⅱ-453  
西町流（にしまちながれ）Ⅰ-185Ⅱ-170, 326  
西町濱番所（にしまちはまばんしょ）Ⅱ-419, 423  
西丸表坊主（にしまるおもてぼうず）Ⅱ-480  
西政所大工（にしまんどころだいく）Ⅰ-476  
二種一荷（にしゅいつか）Ⅰ-206Ⅲ-250  
二種壺荷（にしゅいつか）Ⅲ-402  
弐種一荷（にしゅいつか）Ⅰ-467Ⅲ-251  
弐種壺荷（にしゅいつか）Ⅱ-470Ⅲ-56  
ニ汁五菜（にじゅうごさい）Ⅰ-267, 318, 569Ⅲ-357  
弐拾七町ニ割付（にじゅうしちちょう）Ⅱ-283（津中定切銭）  
弐拾年賦（にじゅうねんぷ）Ⅰ-559Ⅱ-288, 340, 370Ⅲ-165  
弐十年賦（にじゅうねんぷ）Ⅰ-537  
廿年賦（にじゅうねんぷ）Ⅰ-538, 572Ⅱ-340  
弐拾目・五拾目（にじゅうめごじゅうめ）Ⅲ-378  
似せ預り（にせあずかり）Ⅲ-129  
似銀手合之由（にせぎんてあい）Ⅱ-275  
似せ証拠（にせしょうこ）Ⅲ-97  
似せ人参売（にせにんじんうり）Ⅱ-396  
似せ札・借札（にせふだ）Ⅰ-253Ⅱ-40  
にせ薬種（にせやくしゅ）Ⅰ-40\*  
日用之品（にちようのしな）Ⅲ-383  
日記帳（につきちょう）Ⅲ-67  
弐人扶持（ににんぶち）Ⅱ-182  
荷主（にぬし）Ⅰ-19, 71Ⅱ-106  
一船主（にぬしふなぬし）Ⅰ-45  
一宿（にぬしやど）Ⅰ-174  
二ノ御丸（にのおまる）Ⅲ-407  
一御殿（にのまるごてん）Ⅲ-400

式番札 (にばんふだ) I-502, 504  
二番山 (にばんやま) II-292  
式番山笠 (にばんやまかさ) II-232  
式歩銀 (にぶぎん) I-239  
式町引切之受持 (にまちひききえいのうけもち) II-420  
荷物 (にもつ) II-106, III-463  
一 改方 (にもつあらためかた) III-137\*  
一 押へ (にもつおさえ) II-302  
一 持参之客 (にもつじさんのきやく) II-438  
一 商売 (にもつしょうばい) II-438  
一 代銀横取 (にもつだいぎんよこどり) I-71  
一 無之客 (にもつなしのきやく) II-438  
一 盗取 (にもつぬすみとり) I-19  
一 はね (にもつはね) I-18  
一 封印鑑 (にもつふういんかん) II-359  
煮物 (にもの) I-56  
二 匁札 (にもんめふだ) I-70  
入荷 (にゆうか) I-536, 537  
一 運上銀 (にゆうかうんじょうぎん) II-178, 335  
一 現改 (にゆうかげんあらため) III-427  
入札 (にゆうさつ) I-323, 325, II-362, 588  
入定 (にゆうじょう) III-189  
入用銀拝借願 (にゆうようぎんはいしゃくねがい) II-186  
入用材木・竹 (にゆうようざいもくたけ) III-272, 273  
入用紙墨・火事挑灯張替 (にゆうようしぼくかじちょうちん) II-161  
入籠 (にゆうろう) II-585, III-523, 524  
女房 (にようぼう) I-543, II-495  
一 離別 (にようぼうりべつ) II-495\*  
式割増し上納 (にわりましじょうのう) II-255  
人形 (にんぎょう) I-415\*, II-518 (山笠)  
人形うを (にんぎょううお) III-341 (柳ヶ池)  
人参 (にんじん) II-396, 565, 566, III-15, 356  
一 御用 (にんじんごよう) III-106  
一 商売 (にんじんしょうばい) II-396, 564\*  
一 之肝煎 (にんじんのきもいり) II-566  
人過申たる者 (にんすぎたるもの) II-440

人数付木賃銭（にんずきちん）Ⅲ-311  
 人相書（にんそうがき）Ⅰ-470, 480, Ⅱ-453\*, 480  
   一別紙（にんそうがきべっし）Ⅱ-453\*  
 人足銀取立支配（にんそうきぎんとりたて）Ⅰ-275  
 人相添へ（にんそうそえ）Ⅲ-474  
 人相附（にんそうつき）Ⅰ-230, 364  
 人相付・衣類付（にんそうつけ）Ⅰ-232, Ⅱ-401  
 人足（にんそく）Ⅰ-8, 15, 35, 52, 57, 74, 76, 80（博多・福岡）, 89, 90, 91, 92, 113,  
 118, 155, 161, 164~166, 260, 273, 323~325, 349, 374, 437, 482, Ⅱ-88, 205, 206,  
 210~214, 294, 333, 462, 471, 476, 500, 520, 549, 559, Ⅲ-33, 78, 143, 275, 282,  
 309, 320  
   一入越の分切増し（にんそくいりこしぶんまし）Ⅱ-397  
   一受（にんそくうけ）Ⅰ-437 Ⅱ-333  
   一受負（にんそくうけおい）Ⅱ-465  
   一請負（にんそくうけおい）Ⅰ-374  
   一受方（にんそくうけかた）Ⅰ-173, 324, 351, Ⅱ-42, 146  
   一請方（にんそくうけかた）Ⅰ-323, 324, 326, 350, Ⅱ-280  
   一受方賃銀（にんそくうけかたちんぎん）Ⅱ-465  
   一請方賃銀（にんそくうけかたちんぎん）Ⅰ-374  
   一馬差出（にんそくうまさしだし）Ⅱ-276  
   一馬継所（にんそくうまつぎしょ）Ⅰ-164  
   一馬持中（にんそくうまもちちゅう）Ⅰ-156  
   一切銭（にんそくきりせん）Ⅱ-214  
   一銀（にんそくぎん）Ⅰ-275, 323, 349, 351  
   一銀取立支配（にんそくぎんとりたてしはい）Ⅰ-275  
   一現夫・諸切銭（にんそくげんぶ）Ⅱ-152  
   一御用（にんそくごよう）Ⅱ-479  
   一雇立才判人（にんそくさいばんにん）Ⅱ-206  
   一弍千人三ヶ一・三ヶ二（にんそくさんかいちさんかに）Ⅰ-155  
   一算用（にんそくさんよう）Ⅰ-89  
   一支配（にんそくしはい）Ⅱ-210, 213, 281, 293, 294, 403, Ⅲ-452  
   一支配・馬指（にんそくしはいうまさし）Ⅲ-309  
   一支配方（にんそくしはいかた）Ⅲ-182  
   一支配方役（にんそくしはいかたやく）Ⅱ-210  
   一支配御褒美（にんそくしはいごほうび）Ⅲ-519\*  
   一支配人（にんそくしはいにん）Ⅱ-213

一支配之者（にんそくしはいのもの）Ⅲ-18  
 一証拠（にんそくしょうこ）Ⅲ-272  
 一責（にんそくせめ）Ⅲ-519  
 一銭（にんそくせん）Ⅰ-95\*, Ⅱ-211, 297, 333, 365, 427, 476  
 一銭・夫役銭（にんそくせん）Ⅲ-209\*  
 一賃銀（にんそくちんぎん）Ⅰ-9, 260, 273, 437  
 一賃銭（にんそくせん）Ⅰ-543  
 一銭切立（にんそくせんきりたて）Ⅱ-213  
 一高（にんそくだか）Ⅱ-88  
 一賃（にんそくちん）Ⅰ-161, 382, Ⅱ-464  
 一仕之受方（にんそくつかい）Ⅱ-212  
 一仕方（にんそくつかいかた）Ⅱ-211  
 一仕一式仕様目録（にんそくつかいしょうもくろく）Ⅱ-204  
 一仕之書付（にんそくつかいのかきつけ）Ⅱ-206  
 一次（にんそくつぎ）Ⅱ-211, 333  
 一次キ方定（にんそくつぎかた）Ⅱ-402\*, 403  
 一継所（にんそくつぎしょ）Ⅰ-424  
 一次所（にんそくつぎしょ）Ⅱ-155, 161, 171, 576  
 一次所普請（にんそくつぎしょふしん）Ⅱ-170\*  
 一次之場所（にんそくつぎのばしょ）Ⅰ-561  
 一詰切（にんそくつめきり）Ⅱ-294  
 一出高（にんそくできだか）Ⅰ-306  
 一取（にんそくとり）Ⅱ-242  
 一之帳（にんそくのちょう）Ⅰ-74  
 一払切（にんそくはらいきり）Ⅱ-294  
 一払帳（にんそくはらいちょう）Ⅱ-255  
 一番（にんそくばん）Ⅱ-276  
 一雇立（にんそくやといたて）Ⅱ-559  
 一雇立才判人（にんそくやといたてさいはんになん）Ⅱ-206  
 一雇立賃銭（にんそくやといたてちんせん）Ⅱ-210, 213, 281  
 一雇立役（にんそくやといたてやく）Ⅱ-211  
 一割方（にんそくわりかた）Ⅲ-320  
 忍冬酒（にんどうしゅ）Ⅱ-433  
 仁和寺明王院僧都（にんなじみょうおういんそうず）Ⅱ-29  
 人夫（にんぶ）Ⅰ-110, 174, Ⅱ-27, 360, Ⅲ-131, 141, 274, 276  
 一支配人（にんぷしはいになん）Ⅱ-281

人別頭錢惣ならし（にんべつあたません） I-542\*

人別改（にんべつあらため） I-229

人別御詮議（にんべつせんぎ） II-453

人別詮議（にんべつせんぎ） III-486

人別御呼出シ（にんべつよびだし） II-388

人別配当（にんべつはいとう） II-388

人別札（にんべつふだ） II-47

## ぬ

縫はくかの子（ぬいはくかのこ） II-574

ぬひ屋（ぬいや） II-98

一店運上（ぬいやたなうんじょう） II-98

貫（ぬき） II-141

抜売（ぬきうり） III-318

抜玉子（ぬきたまご） III-152

抜荷手合之者居所替か病死書物（ぬきにのものきよしょかえびょうし） II-178

ぬき身之脇差（ぬきみのわきざし） II-234

貫家（ぬきや） III-206

ぬくひ板（拭）（ぬぐいいた） I-30\*

抜（ぬけ） III-520（抜荷）

一買之者（ぬけがいのもの） I-482

一紙商売（ぬけがみしょうばい） III-69

一商売（ぬけしょうばい） III-418

抜荷（ぬけに） I-247, 418, 423, 428, 463, 482, II-108\*, 178, III-164, 500

一商（ぬけにあきない） I-375

一改（ぬけにあらため） II-36

一改者（ぬけにあらためもの） III-501

一改役人（ぬけにあらためやく） I-463\*

一商売（ぬけにしょうばい） III-153

一玉子（ぬけにたまご） III-153

一手合之者（ぬけにてあいのもの） I-463

抜舟（ぬけぶね） III-41, 42

主無シ田地（ぬしなしでんち） III-218

盗人（ぬすと） I-74, 248 II-117, III-17, 94, 115, 198, 260, 360, 361

一召置（ぬすびと） III-114\*

一所持之品（ぬすびとしょじのしな） III-94

一召捕 (ぬすびとめしとり) II-154  
盗 (ぬすみ) III-114, 116  
一細工 (ぬすみさいく) III-509  
一米 (ぬすみまい) III-260  
ぬすもれ駄賃 (ぬすもれだちん) I-223  
布 (ぬの) II-246  
布木綿 (ぬのもめん) II-104, 109  
一店 (ぬのもめん) II-92  
一店運上 (ぬのもめんたなうんじょう) II-98  
一苧 (ぬのもめんお) II-105  
ぬり (ぬり) I-415  
塗もの之類 (ぬりもの) II-108  
塗物 (ぬりもの) I-30\*  
濡衣塚 (ぬれぎぬづか) II-85 (那珂郡東松原)  
濡衣脇石垣 (ぬれぎぬわき) II-42, 43

## ね

依頼飢人改 (ねがいうえにんあらため) II-452\*  
願書 (ねがいがき) II-361, 399, III-169  
一御指登せ (ねがいがきのぼせ) III-192\*  
ねじ (ねじ) III-512  
一仕停止 (ねじちょうじ) III-512\*  
鼠衣着旅僧 (ねずみごろもたびそう) III-497\*  
直段 (ねだん) II-13  
一相 (ねだんあい) II-588  
一打 (ねだんうち) II-525  
根帳 (ねちょう) II-378  
練酒 (ねりざけ) I-213, 356 II-393 III-403  
ねり酒造り (ねりさけつくり) II-393  
練造江戸詰越願 (ねりつくりえどつめこし) II-583\*  
練造仕立の拝借 (ねりつくりしたて) II-575\*  
練造り之者 (ねりつくりのもの) II-575  
ねりへい (ねりべい) I-82  
ねり塀 (ねりべい) I-33  
練塀 (ねりべい) III-133  
一修復 (ねりべいしゅうふく) III-133\*

一白土懸（ねりべいしろつちかけ）Ⅱ-506  
 一突（ねりべいつき）Ⅱ-505  
 年季（ねんき）Ⅱ-74, 523  
 一増し（ねんきまし）Ⅱ-235\*  
 年行司（中）（ねんぎょうじ）Ⅰ-10, 22, 43, 104, 134, 135, 136, 194, 216, 219, 226, 230, 239, 298, 310, 319, 323, 331, 332, 353, 354, 373, 419, 428, 435, 453, 436, 481, 492, 561, Ⅱ-22, 23, 30, 221, 230, 255, 289, 309, 344, 387（福岡・博多）, 392, 492, 507, 551, 578, Ⅲ-61, 78, 144, 150, 171, 183, 222, 225, 226, 281, 285, 317, 341, 394, 401, 402, 440, 441, 466, 507, 530  
 一以前（ねんぎょうじいぜん）Ⅰ-501  
 一受持（ねんぎょうじうけもち）Ⅲ-461  
 一御当役（ねんぎょうじおあたりやく）Ⅰ-298  
 一役仰付（ねんぎょうじおおせつけ）Ⅱ-387  
 一奥書（ねんぎょうじおくがき）Ⅱ-149  
 一格（ねんぎょうじかく）Ⅲ-414  
 一減人（ねんぎょうじげんにん）Ⅱ-148\*  
 一小使（ねんぎょうじこづかい）Ⅰ-327, Ⅱ-149, 156, 157, 161  
 一同格（ねんぎょうじごようききかく）Ⅲ-135  
 一御用銀容赦（ねんぎょうじごようぎんようしゃ）Ⅱ-290\*  
 一再役（ねんぎょうじさいやく）Ⅲ-21  
 一棧敷（ねんぎょうじさじき）Ⅰ-352, Ⅱ-158（祇園会祭礼）  
 一棧敷代（ねんぎょうじさじきだい）Ⅱ-441  
 一支配（ねんぎょうじしはい）Ⅰ-501, 537, Ⅲ-427  
 一宗旨帳面之末（ねんぎょうじしゅうしちょうめんのすえ）Ⅲ-414  
 一知行（ねんぎょうじちぎょう）Ⅱ-309  
 一中抱屋敷家（ねんぎょうじちゅうかかえやしきいえ）Ⅰ-112  
 一手附小使（ねんぎょうじてつきこづかい）Ⅱ-198  
 一同格（ねんぎょうじどうかく）Ⅲ-135  
 一同前（ねんぎょうじどうぜん）Ⅲ-108, 109  
 一当番（ねんぎょうじとうばん）Ⅰ-59, 177, 395  
 一仲間（ねんぎょうじなかま）Ⅰ-166  
 一人数減（ねんぎょうじにんずげん）Ⅱ-561\*  
 一年番（ねんぎょうじねんばん）Ⅰ-199, 256, 533, Ⅱ-308Ⅲ-31, 80, 139, 185, 209, 315, 449, 530  
 一年番所（ねんぎょうじねんばんしょ）Ⅱ-155  
 一年番元（ねんぎょうじねんばんもと）Ⅰ-85



- 年番役料（ねんぎょうじねんばんりょう） I-533
- 非番（ねんぎょうじひばん） I-91
- 中返答書（ねんぎょうじへんとうしょ） I-214\*（松原植立）
- 役（ねんぎょうじやく） III-21, 223, 414
- 役御免跡同格（ねんぎょうじやくあとどうぜん） III-413\*
- 御役儀御免跡役入札（ねんぎょうじやくぎごめん） I-568\*
- 役儀取上げ（ねんぎょうじやくぎとりあげ） II-386
- 役御免（ねんぎょうじやくごめん） III-415
- 役被仰付候者之父（ねんぎょうじやくのちち） II-130
- 御役料銀渡（ねんぎょうじやくりょう） II-386\*, 387
- 世倅（ねんぎょうじよせがれ） II-404\*
- より借立（ねんぎょうじよりかりたて） II-501
- 年切（ねんきり） I-53
  - リ手形（ねんきりてがた） I-176
- 年貢（ねんぐ） II-364
  - 小物成・諸運上（ねんぐこものなり） I-359\*
  - 不納（ねんぐおさめず） II-530\*
  - 諸掛り物上納（ねんぐしょかかりもの） III-525
  - 地（ねんぐち） II-428
  - 米（ねんぐまい） III-111
  - 屋敷（ねんぐやしき） II-595
- 年始御祝儀御館御礼（ねんしおしゅうぎおれい） III-400
- 年始御目見へ町人（ねんしおめみえちょうにん） III-59
- 年始御館御礼（ねんしおやかたおれい） II-129, 198, 344, 345, 542\*, III-352
- 年始御館・松原出来り之町人（ねんしおやかたまつばらいでのちょうにん） II-47, 49
- 年始御礼（ねんしおれい） I-206, II-56, 120
  - 松原御目見へ（ねんしおんれい） II-484\*
- 年始町人中御礼（ねんしおんれい） III-400\*
- 年始献上御樽肴仕立代（ねんしけんじょうおたるさかなしたてだい） II-160
- 年始松囃子（ねんしまつばやし） III-400
- 年始水掛停止（ねんしみずかけ） I-570
- 年始水掛ヶ停止（ねんしみずかけ） III-434
- 年数受状（ねんすううけじょう） II-235（柳町遊女）
- 年頭之御礼（ねんとうのおれい） I-79
- 年配より越え之者（ねんぱいこえのもの） III-498（柳町子供踊）
- 年番（ねんばん） I-17, 68, 87, 95, 132, 204, 226, 450, 467, II-61, 84, 117, 120,

198, 199, 201, 206, 210, 226, 232, 243, 258, 274, 275, 277, 294, 325, 338, 348, 351, 355, 357, 363, 368, 390, 441, 447, 452, 463, 464, 470, 473, 476, 479, 495, 498, 501, 502, 508, 512, 518, 519, 567, 573, 595, Ⅲ-8, 26~29, 34, 48, 68, 79, 93, 118, 125, 131, 133, 171, 184, 189, 192, 216, 225, 237, 262, 282, 303, 305, 307, 315, 328, 334, 353, 373, 378, 381, 386, 387, 394, 395, 400, 410, 444, 456, 465, 486, 492, 499, 513, 514, 523, 530

一之年寄 (ねんばん) Ⅲ-256\*

一印形 (ねんばんいんぎょう) Ⅱ-242

一加番 (ねんばんかばん) Ⅱ-497, 513

一詰 (ねんばんつめ) Ⅱ-199

一詰惣代 (ねんばんつめそうだい) Ⅲ-216

一之者 (ねんばんのもの) Ⅱ-309

一之両行司 (ねんばんのりょうぎょうじ) Ⅲ-261

一御役所 (ねんばんやくしょ) Ⅱ-255

一役所 (ねんばんやくしょ) Ⅱ-207

一兩人 (ねんばんりょうにん) Ⅱ-387

年番所 (ねんばんしよ) I-28, 35, 93, 223, 254, 322, Ⅱ-153, 154\*, 158, 169, 172, 199, 213, 226, 227, 235, 236, 240, 258, 292, 325, 351, 369, 371, 377, 416, 429, 432, 441, 513, 518, 546, 580, Ⅲ-20, 26, 30, 84, 118, 126, 141, 142, 146, 199, 206, 208, 228, 240\*, 241, 254, 310, 367, 373, 399, 400, 417, 434, 454, 456, 465, 468, 479, 495, 505, 515

一切 (ねんばんしよきり) Ⅲ-259\*

一切立之錢 (ねんばんしよきりたてのぜに) Ⅱ-156

一ノ箆筭 (ねんばんしよのたんす) Ⅲ-210

一之箆筭 (ねんばんしよのたんす) Ⅲ-302

一たんす (ねんばんしよたんす) I-223, 322

年符 (ねんふ) I-279

年賦 (ねんぶ) I-530, Ⅱ-15, 31, 147, 289, 299, 300, Ⅲ-122, 217

一受切紙 (ねんぷうけきりがみ) Ⅱ-61

一借状 (ねんぷかりじょう) Ⅲ-462

一銀 (ねんぶぎん) I-276, Ⅱ-315\*, 343, Ⅲ-462

一銀年延 (ねんぶぎん) Ⅱ-576\*

一銀御返 (ねんぶぎん) Ⅱ-288\*

一銀上納 (ねんぶぎんじょうのう) I-280

一上納 (ねんぶじょうのう) I-571, Ⅱ-183, 310

一ニ上納 (ねんぶじょうのう) Ⅱ-376

- 上納分 (ねんぷじょうのうぎん) II-265
- 上納高 (ねんぷじょうのうたか) II-576
- 上納・御門出入札引替触 (ねんぷじょうのうもんふだ) II-580\*
- 証文 (ねんぷしょうもん) II-288, III-419
- 銭 (ねんぷせん) II-343
- 取立 (ねんぷとりたて) III-461
- ニテ銀米 (ねんぷのぎんまい) III-165
- 残り (ねんぷのこり) II-288
- 残り分 (ねんぷのこりぶん) II-524
- 銀年延 (ねんぷのべ) II-576
- 引替 (ねんぷひきかえ) III-527, 527

## の

- 野遊不仕 (のあそびちょうじ) I-162 (停止・御法事・徳川家綱・巖有院)
- 能 (のう) I-283, 352 (祇園会社内), 519 (けいこ), 523 II-292 (櫛田宮社内), III-21, 302
  - 舞台 (のうぶたい) I-219 (櫛田宮) II-15 (櫛田宮), 221 (櫛田宮), III-27 (櫛田宮)
  - 舞台脇仮殿 (のうぶたいわきかりどの) II-15
  - 太夫 (のうたゆう) I-322, 329, II-357
  - 当番 (のうとうばん) II-583, III-21
  - 寄進 (のうのうきしん) I-449
  - 料銀 (のうのうりょうぎん) II-162
  - 料米 (のうのうりょうまい) II-162
  - 延べ (のうのべ) I-342 (延期・御逝去・徳川家継)
  - 山笠当番之町々 (のうやまかさとうばんまち) III-465
  - 役者 (のうやくしゃ) I-148
  - 止め (のうやめ) II-15 (櫛田宮造営)
  - 料銀米 (のうりょうぎんまい) II-162
  - 山笠・松囃子児仕立 (のうまつばやしちごしたて) I-351
- 直方多賀宮燈明料差紙 (のうがたたがのみやとうみょうりょうさしがみ) III-95
- 三番三 (のうさんばそう) II-50 (能)
- 軒公役 (のきくやく) II-212
- 除証拠 (のけしょうこ) II-416
- 残嶋船頭 (のこのしませんでう) I-288, 289
- 野芝 (のしば) I-94
- のしめ着 (のしめ) I-266

熨斗目 (のしめ) Ⅲ-45  
一長上下 (のしめながかみしも) Ⅲ-75  
一長上下拝領 (のしめながかみしもはいりょう) Ⅲ-75\*  
野宿 (のじゅく) Ⅱ-347  
能勢肥後守番所 (のせひごのかみばんしょ) Ⅱ-453\*, 480\*  
能勢肥後守役所 (のせひごのかみやくしょ) Ⅱ-478\* (江戸町奉行)  
延大豆 (のべだいず) Ⅰ-36  
延米・述大豆 (のべまい) Ⅰ-36  
のぼせ之病氣 (のぼせのびょうき) Ⅲ-93  
のぼせ病氣 (のぼせびょうき) Ⅱ-507  
登せ米高 (のぼせまいたか) Ⅱ-570  
のほり (のぼり) Ⅰ-85  
登り荷運上取 (のぼりにうんじょうとり) Ⅲ-130\*  
吞水入茶碗 (のみみずちやわん) Ⅲ-74 (土井大炊頭御通路)  
野山 (のやま) Ⅰ-20\*  
乗もの屋 (のりものや) Ⅱ-104  
乗物屋 (のりものや) Ⅱ-97  
一店運上 (のりものやたなうんじょう) Ⅱ-97  
のれん (のれん) Ⅰ-120  
のふれん之書付 (のれんのかきつけ) Ⅲ-378

## は

葉藍 (はあい) Ⅱ-361, Ⅲ-436  
一御運上 (はあいうんじょう) Ⅱ-360, 361, 545  
一問屋 (中) (はあいといや) Ⅱ-545, Ⅲ-138  
葉あひ御運上 (はあいうんじょう) Ⅱ-361  
馬医 (ばい) Ⅲ-94  
俳諧之批判 (はいかい) Ⅱ-21  
徘徊 (はいかい) Ⅱ-296, 437  
拝見之御門札 (はいけんのもんふだ) Ⅲ-59  
拝借 (はいしゃく) Ⅰ-111, 250, Ⅱ-61, 377, Ⅲ-45, 150  
一切手 (はいしゃくきって) Ⅲ-426  
一銀 (はいしゃくぎん) Ⅱ-514, Ⅲ-400  
一銀上納残捨 (はいしゃくぎんのこりすて) Ⅲ-399\*  
一上納銀 (はいしゃくじょうのうぎん) Ⅱ-311  
一願 (はいしゃくねがい) Ⅲ-462

一之御理 (はいしゃくのおことわり) I-50  
 陪臣 (陪臣) (ばいしん) I-527, II-152, 279, 574  
   一男女 (ばいしんだんじょ) II-443  
 陪臣 (ばいしん) II-280  
   一衆 (ばいしんしゅう) II-205  
 拝殿 (はいでん) I-225, 226 II-500 (櫛田宮)  
   一棟札之控 (はいでんむねふだのひかえ) I-219 (櫛田宮)  
 配当書物 (はいとうかきもの) I-46  
 売買すし (ばいばいすじ) II-400  
 売買之直段 (ばいばいのねだん) I-360\*  
 灰吹銀 (はいふきぎん) I-358\*, II-24\*, 266\*  
 売薬 (ばいやく) III-136, 187, 396, 397, 494  
   一改 (ばいやくあらため) III-397, 498  
   一改方取上 (ばいやくあらためとりあげ) III-136\*  
   一御免 (ばいやくごめん) III-396\*  
   一差留 (ばいやくさしとめ) III-498  
   一商売 (ばいやくしょうばい) III-397  
   一之者 (ばいやくのもの) III-136, 167  
   一之者改役 (ばいやくのものあらためやく) III-167  
   一八人之者 (ばいやくはちにんのもの) III-499  
   一振売 (ばいやくふりうり) II-302  
 拝領 (はいりょう) I-42, 43, 85, 110~113, 117, 249, 275, 308, 331, 445, 561, II-23, 137, 154, 340, 381, 388, 557\*, III-272, 468  
   一銀 (はいりょうぎん) I-20, II-437, III-94\*, 228\*, 334, 335, 407, 424  
   一銀子 (はいりょうぎんす) I-59  
   一銀米 (はいりょうぎんまい) II-156  
   一御紋付 (はいりょうおもんつき) I-398  
   一立山 (はいりょうたてやま) II-315  
   一之願書 (はいりょうのねがいがき) II-17  
   一向濱立山才戸崎 (はいりょうはまたてやま) III-532  
   一米 (はいりょうまい) II-35  
   一山 (はいりょうやま) II-315  
 はへし (はえし) I-55  
 羽織 (はおり) I-251, 336, II-474  
   一之紐 (はおりのひも) II-574  
   一拝領 (はおりはいりょう) III-278

一袴（はおりはかま）Ⅱ-574  
 博多御入込（はかたいりこみ）Ⅲ-394  
 博多請方落松葉銀（はかたうけかたおちまつばぎん）Ⅰ-215  
 博多馬（はかたうま）Ⅰ-424  
   一指（はかたうまさし）Ⅲ-91  
 はかた浦（はかたうら）Ⅰ-153  
 博多津中（はかたつちゅう）Ⅲ-402  
 はかた津中（はかたつちゅう）Ⅰ-153  
 博多浦分（はかたうらぶん）Ⅰ-154, Ⅱ-81  
 博多御改所（はかたおあらためしょ）Ⅱ-11  
 博多御出（はかたおで）Ⅲ-15\*  
 博多御入込（はかたおいりこみ）Ⅱ-563（長崎勘定方）  
 博多往来切手（はかたおうらいきって）Ⅲ-436  
 博多大船（はかたおおふね）Ⅱ-10\*  
 博多御附衆（はかたおつきしゅう）Ⅱ-355  
 博多御附中（はかたおつきちゅう）Ⅰ-436  
 博多御宿（はかたおやど）Ⅱ-376（順見上使）\*, 377（順見上使）  
 博多船持中（はかたふなもちちゅう）Ⅱ-10  
 博多織（はかたおり）Ⅰ-439, Ⅱ-27, 99, 395, 601  
   一浮紋（はかたおりうきもん）Ⅱ-27\*  
   一浮紋花織停止（はかたおりうきもんはなおりちょうじ）Ⅱ-27\*（献上）  
   一御巾着地（はかたおりおきんちやくち）Ⅲ-404  
   一御帯（はかたおりおび）Ⅱ-433  
   一带（はかたおりおび）Ⅰ-398  
   一御帯地（はかたおりおびち）Ⅱ-456  
   一御用筋（はかたおりごようすじ）Ⅱ-47  
   一所（はかたおりしょ）Ⅱ-395\*  
   一一機二付（はかたおりひとはた）Ⅱ-99（運上銀）  
 はかた織屋（中）（はかたおりや）Ⅱ-98, 104, Ⅲ-57  
   一店運上（はかたおりやたなうんじょう）Ⅱ-98  
 博多会所（はかたかいしょ）Ⅰ-92, 136, 156, 163, 248, 249, 356, Ⅱ-53  
   一籠屋・福岡橋口籠屋（はかたかいしよろうや）Ⅱ-92  
   一普請入目銀（はかたかいしょふしんいりめ）Ⅱ-54  
   一普請銀（はかたかいしょふしんぎん）Ⅱ-53\*  
 博多水夫（はかたかこ）Ⅰ-440  
 博多加子中（はかたかこちゅう）Ⅰ-445

博多紙すき所（はかたかみすきしょ） I-209  
博多髪結中（はかたかみゆいちゅう） III-408\*  
博多川舟持中（はかたかわふねもち） III-337  
博多旧記御改（はかたきゅうき） I-184  
博多居住勝手次第（はかたきよじゅうかって） III-70  
博多銀主中（はかたぎんしゅちゅう） II-68（福岡・博多銀主中）  
博多紺屋地手間中（はかたこうやちてま） III-364  
博多こしょろ（はかたこじょろ） I-185  
博多御制札所（はかたごせいさつしょ） I-433  
博多呉服店（はかたごふくみせ） II-390\*  
    一御停止（はかたごふくてんちょうじ） II-236  
    一御運上銀（はかたごふくてんおうんじょうぎん） II-236  
博多呉服物商売停止（はかたごふくてんちょうじ） II-79  
博多呉服屋（はかたごふくや） II-141, 142  
博多御用聞（はかたごようきき） II-578, III-408  
    一町人（はかたごようききちょうにん） I-528, III-224, 408, III-406  
はかた御用聞催合（はかたごようききもやい） III-407  
博多御用達町人（はかたごようたしちょうにん） III-406  
博多酒屋（はかたさかや） I-188  
博多作人（はかたさくにん） II-603  
博多三ヶ二（はかたさんかに） I-152, 153  
博多三ヶ弐（はかたさんかに） I-142  
博多三步弐（はかたさんぶに） I-572  
博多御止宿（はかたおししゆく） III-203（土井大炊頭）  
博多御宿（はかたおししゆく） III-202（土井大炊頭）  
博多止宿（はかたししゆく） II-562（石州代官手代）， 598\*（長崎奉行・勘定方）， III-308  
    （土井大炊頭）  
博多寺中（はかたじちゅう） II-296, 475  
博多支配（はかたしはい） II-114, 427  
博多拾七町・福岡拾五町（はかたじゅうしちちゅうふくおかじゅうごちゅう） II-167  
博多上納分（はかたじょうのうぶん） I-25, 87  
博多（浦）庄屋（はかたしょうや） I-25  
博多人馬（はかたじんば） I-167  
    一次所（はかたじんばつぎしょ） II-309  
博多惣代（はかたそうだい） II-382, 560, III-465, 465  
    一同格之者（はかたそうだいでうかくのもの） II-147

博多惣町人中（はかたそうちょうにん）Ⅱ-198  
博多素麺（はかたそうめん）Ⅱ-457, Ⅲ-191  
博多出し分（はかただしぶん）Ⅱ-336  
博多堅町之者（はかたたてちょうのもの）Ⅲ-218  
博多堅町分田地之事（はかたたてちょうぶんでんち）Ⅲ-218  
博多中（はかたちゅう）Ⅰ-267  
博多町人（はかたちょうにん）Ⅱ-22, Ⅲ-221  
博多継所（はかたつぎしょ）Ⅰ-424, 425  
博多次所（はかたつぎしょ）Ⅱ-66, 275, 275, 295, 513, Ⅲ-26, 26, 33, 125, 453, 453  
  一長屋（はかたつぎしょ）Ⅲ-139  
  一当番惣代（はかたつぎしょとうばんそうだい）Ⅱ-493  
はかた次所当番（はかたつぎしょとうばん）Ⅱ-463  
  一惣代・人足支配・古門戸町年寄（はかたつぎしょとうばんそうだい）Ⅲ-452  
博多作出町（はかたつくりでちょう）Ⅱ-428  
はかた津中（はかたつちゅう）Ⅰ-153  
  一之もの（はかたつちゅうのもの）Ⅰ-472  
博多津中（はかたつちゅう）Ⅱ-283, Ⅲ-250, 402  
  一入目銀（はかたつちゅういりめぎん）Ⅱ-154  
  一銀（はかたつちゅうぎん）Ⅱ-64  
  一人高（はかたつちゅうひとだか）Ⅱ-383, Ⅲ-14  
博多津内氏子中（はかたつないうじこちゅう）Ⅰ-94  
博多津年行司（はかたつねんぎょうじ）Ⅱ-513  
はかた出方之水夫（はかたでかたのかこ）Ⅰ-445  
博多問屋（はかたといや）Ⅰ-406  
博多唐物問屋（はかたとうもつといや）Ⅰ-405  
はかた人足（はかたにんそく）Ⅰ-561  
博多人足（はかたにんそく）Ⅰ-118, 210, 211  
  一支配（はかたにんそくしはい）Ⅲ-533  
  一支配方（はかたにんそくしはい）Ⅲ-519  
  一証拠（はかたにんそくしょうこ）Ⅰ-355  
  一仕（はかたにんそくつかい）Ⅱ-212  
博多年行司（中）（はかたねんぎょうじ）Ⅰ-218, 288, 302, 546, Ⅱ-258（博多・福岡）,  
387（博多・福岡）, 446, 447, 465, 593, Ⅲ-21, 56, 163, 196, 217, 312, 376, 406, 444,  
504（福岡・博多）, 513  
博多之医師（はかたのいし）Ⅲ-341  
はかた之作人（はかたのさくにん）Ⅲ-220



博多之地所（はかたのじしょ）Ⅱ-315  
はかた之人から（はかたのひとから）Ⅱ-85  
博多ノ分（はかたのぶん）Ⅰ-517  
博多之者（はかたのもの）Ⅱ-78, Ⅲ-530  
博多浜手空地（はかたはまであきち）Ⅱ-259  
博多浜手干鰯干（はかたはまほしか）Ⅱ-184  
博多番（はかたばん）Ⅰ-260  
博多御昼休（はかたひるやすみ）Ⅱ-384（順見上使）  
博多・福岡御菜水夫銀（はかたふくおかおさいかこぎん）Ⅰ-97  
博多・福岡之過上加子（はかたふくおかかじょうかこ）Ⅰ-82  
博多・福岡商売船（はかたふくおかしょうばいせん）Ⅰ-467  
博多・福岡人足（はかたふくおかにんそく）Ⅰ-80  
博多・ふく岡半分宛（はかたふくおかはんぶんづつ）Ⅰ-80  
博多舟（はかたふね）Ⅰ-448  
博多船（はかたぶね）Ⅰ-440Ⅱ-10, 435  
　　一御借舟（はかたふねおかりふね）Ⅲ-259\*  
博多分（はかたぶん）Ⅰ-97, 440, 452, Ⅱ-149, Ⅲ-45  
　　一之落葉代銀（はかたぶんおちばだいぎん）Ⅱ-159  
　　一諸切銭（はかたぶんきりせん）Ⅲ-122  
　　一六歩六厘六（はかたぶんろくぶろくりんろく）Ⅰ-323（人足請方）  
博多干鰯干中（はかたほしかほし）Ⅲ-533  
博多本水夫（はかたほんかこ）Ⅰ-442, 443, Ⅱ-35  
博多町年寄・組頭（はかたまちとしよりくみがしら）Ⅱ-49  
博多松原（はかたまつばら）Ⅰ-46, 98, 216, 217, Ⅱ-113  
　　一落松葉（はかたまつばらおちば）Ⅰ-85  
　　一落葉（はかたまつばらおちば）Ⅰ-217  
　　一立木（はかたまつばらたちき）Ⅱ-342（山笠飾松）  
博多薬種問屋（はかたやくしゅといや）Ⅰ-405  
博多薬種屋・福岡薬種屋（はかたやくしゅやふくおかやくしゅ）Ⅲ-456  
博多宿主（はかたやどぬし）Ⅲ-107  
博多より三種二荷代金（はかたよしさんしゅにかだいきん）Ⅰ-206  
博多より一式之支配（はかたよりいっしきのしはい）Ⅱ-113（博多松原）  
博多より出ス分（はかたよりだすぶん）Ⅲ-413（大嶋御宮普請）  
博多六歩村へ四歩（はかたろくぶむらよんぶ）Ⅰ-501（博多松原）  
はかた若キ者（はかたわかきもの）Ⅲ-79  
羽釜（はがま）Ⅱ-368

袴（はかま） I-251  
一着（はかまちやく） III-311  
一着用（はかまちやくよう） III-16  
秤改（はかりあらため） II-278\*  
秤斤料之結（はかりきんりょうのゆい） III-425  
秤屋（はかりや） II-98, III-425  
一店運上（はかりやたなうんじょう） II-98  
はく（はく） III-46  
馬具（ばぐ） I-361 II-573  
白銀（はくぎん） I-118, 119, 121, 319, II-254, 478  
一拝領（はくぎんはいりょう） I-319  
白状（はくじょう） I-543, III-153, 479  
はくち（ばくち） I-8  
博奕（ばくち） I-19\*, 22, 471, II-143, III-20, 368  
一第壺・富札（ばくちがいいちとみふだ） III-79  
一御制禁（ばくちごせいきん） I-570  
一停止（ばくちちょうじ） II-225  
一人（ばくちにん） II-225  
馬具・羽織之紐（ばぐはおりのひも） II-574  
白米（はくまい） I-57, III-284, 313  
はこ板（はごいた） I-29\*  
羽子板（はごいた） I-414\*  
箱崎宮御祈祷興行（はこざきぐうごきとうこうぎょう） III-142  
箱崎御参詣（はこざきさんけい） III-84  
箱崎宿（はこざきしゆく） II-494  
一馬（はこざきしゆくうま） I-424  
一次（はこざきしゆくつぎ） II-209  
箱崎人馬（はこざきじんば） I-425  
箱崎次（はこざきつぎ） II-462  
はこ崎放生会如例年（はこざきほうじょうえ） I-110  
箱崎放生会（はこざきほうじょうえ） II-180, 243, III-26  
一押へ（はこざきほうじょうえおさえ） II-242  
箱崎前川先河・石堂川（はこざきまえかわさきかわいしどうかわ） III-389  
箱崎松原（はこざきまつばら） I-35, II-240  
箱崎行之夫（はこざきゆきのふ） II-209  
箱水道（はこすいどう） II-590

箱損シ (はこそんじ) Ⅱ-493 (大坂ヨリ御銀箱)  
 羽衣 (はごろも) Ⅱ-50, 339 (能)  
 ばさら垣 (ばさらがき) Ⅱ-381  
 ばさら竹 (ばさらたけ) Ⅱ-381  
 橋板 (はしいた) Ⅲ-11, 272, 275  
   一桁・杭 (はしいたけたくい) Ⅲ-131  
   一代 (はしいただい) Ⅲ-276  
 仮橋掛ヶ度 (はしかけ) Ⅱ-601<sup>※</sup>  
 橋掛ヶ替へ (はしかけかえ) Ⅱ-496  
 橋掛ヶ寄進 (はしかけきしん) Ⅱ-601  
 橋掛立入用之品 (はしかけたてにゅうよう) Ⅲ-272  
 橋口 (はしぐち) Ⅰ-191  
   一御制札 (はしぐちごせいさつ) Ⅰ-381  
   一東ノ籠 (はしぐちひがしのろう) Ⅲ-198  
   一籠屋 (はしぐちろうや) Ⅰ-92 (福岡), Ⅲ-198<sup>※</sup> (牢破り)  
 橋桁 (はしげた) Ⅲ-273  
 はしこ (はしご) Ⅰ-133~135  
 はしご (はしご) Ⅰ-85  
 梯之のれん (はしごののれん) Ⅰ-185  
 橋子持 (はしごもち) Ⅰ-103  
 橋柱 (はしはしら) Ⅲ-273, 533  
 箸物 (はしもの) Ⅱ-105  
 はせふ (芭蕉) (能) (ばしょう) Ⅰ-449  
 走り夫 (はしりふ) Ⅲ-388  
 蓮池町番所 (はすいけまちばんしょ) Ⅱ-419, 424  
 櫛伐除 (はぜきり) Ⅲ-370, 525  
 櫛仕立 (はぜしたて) Ⅱ-239<sup>※</sup>, 240, Ⅲ-525  
 櫛ノ実 (はぜのみ) Ⅱ-264, 301, Ⅲ-286  
   一晒蠟座 (はぜのみさらしろうざ) Ⅲ-469  
   一代銀不埒 (はぜのみだいぎんふらち) Ⅲ-286  
   一蠟 (はぜのみろう) Ⅱ-301, 306  
   一蠟仕組 (はぜのみろうしくみ) Ⅱ-300<sup>※</sup>, 301  
 櫛島 (はぜばたけ) Ⅲ-173  
 櫛実・さらし蠟 (はぜみさらしろう) Ⅲ-436  
 櫛蠟 (はぜろう) Ⅱ-264  
 破舟 (はせん) Ⅲ-223

破損舟（はそんふね）Ⅰ-108, Ⅱ-244  
はたこ屋（はたごや）Ⅱ-150  
旅籠屋（はたごや）Ⅰ-370  
畠高（はただか）Ⅲ-222  
鉢植ノ松・干鯛（はちうえのまつ）Ⅲ-56  
八郡売広め（はちぐんうりひろめ）Ⅲ-410  
八拾文銭（はちじゅうもんせん）Ⅲ-364  
八判（はちはん）Ⅱ-528, Ⅲ-72, 73, 367（上方表ヨリ判付）  
一付（はちはんつき）Ⅲ-72\*, 367  
一御証文（はちはんしょうもん）Ⅲ-72  
八木（はちぼく）Ⅰ-438, 468, Ⅱ-494, Ⅲ-238, 290  
蜂蜜（はちみつ）Ⅱ-215  
八朔御礼不請（はっさくおれい）Ⅱ-476（御逝去・継高側室・重政母）  
初たけ（はつたけ）Ⅱ-455  
八百五拾年御忌（はっぴゃくごじゅうねんおんき）Ⅲ-8（太宰府天満宮）, 12（櫛田宮天満宮）  
初穂銀神納（はつほごしんのう）Ⅰ-96（箱崎宮）  
初穂取立（はつほとりたて）Ⅱ-355（京都・愛宕山教学院）  
初穂米（はつほまい）Ⅱ-14（聖護院門跡）  
果（はて）Ⅱ-483（旅ヨリ召抱遊女）, 497（船頭）, 542  
鳩代銀（はとだいぎん）Ⅲ-307  
波戸出入之舟（はとでいりのふね）Ⅲ-291  
波戸場（はとば）Ⅱ-516, 555, Ⅲ-68  
一地旅通舟（はとば）Ⅲ-293  
一之改（はとばのあらため）Ⅱ-566  
一改メ（はとばあらため）Ⅱ-565  
一改小証抛（はとばあらためこしょうこ）Ⅲ-279  
一御番所（はとばごばんしょ）Ⅰ-83, Ⅱ-555Ⅲ-8  
一出舟（はとばでふね）Ⅲ-67, 68  
一当番（はとばとうばん）Ⅲ-67  
一之内浚（はとばのうちさらい）Ⅲ-305  
一御番所（はとばばんしょ）Ⅱ-556  
波戸御番所御番御付衆（はとばんしょばんつきしゅう）Ⅲ-8  
花織（はなおり）Ⅰ-439（博多織）, Ⅱ-27（停止・博多織）  
一等模様違停止（はなおりもようちがいちょうじ）Ⅰ-439  
花笠（はながさ）Ⅲ-513

放シ飼 (はなしがい) II-599  
花もうせん (はなもうせん) II-174, 215  
歯ぬき (はぬき) II-371  
はね柵 (はねさく) III-9  
刎表(俵) (はねたわら) III-335, 336  
母 (はは) II-369 III-491 (極老母二孝心・銀)  
一祖母 (ははそぼ) II-398 (奇特・褒美銀)  
馬場新町番所 (ばばしんまちばんしょ) II-418, 424  
八幡 (ばはん) I-484  
一沖買 (ばはんおきがい) I-363  
一手合之者 (ばはんであいのもの) I-484  
一人 (ばはんにん) I-418, 428  
一人人相書 (ばはんにんにんそうがき) I-364  
一抜荷 (ばはんぬけに) II-36  
一抜荷改 (ばはんぬけにあらため) III-320\*, 321  
羽二重 (はぶたえ) I-398, 431  
濱空地 (はまあきち) II-481, 483  
浜側之門々 (はまがわのもん) I-48, II-251  
濱口町濱受持 (はまぐちまちはま) III-516  
はまくり (はまぐり) II-456  
浜口銭 (はまこうせん) II-81, III-530\*, 531  
浜四町支配 (はましちよいうしはい) II-481  
浜すし (はますじ) II-590  
浜手 (はまて) III-41, 210  
一番所 (はまていちばんばんしょ) II-462\*  
一空地 (はまてあきち) II-145  
一拾八町 (はまてじゅうはっちょう) III-210  
一之町々 (はまてのまち) II-520  
浜ノ者 (はまのもの) II-289  
浜辺空地 (はまべあきち) II-15, 17  
浜辺町屋裏屋敷 (はまべまちやうらやしき) II-16  
はま弓 (はまゆみ) I-29\*  
破摩弓 (はまゆみ) I-414\*, II-349  
囃子 (はやし) III-184, 185 (松囃子)  
一方 (中) (はやしかた) II-583, III-21  
はやし不仕 (はやしちょうじ) I-162 (停止・七年忌・徳川家綱・巖有院)

御払方（はらいかた）Ⅰ-559  
払証拠（はらいしょうこ）Ⅲ-117  
払捨（はらいすて）Ⅰ-551, Ⅱ-38  
　一リ（はらいすたり）Ⅰ-479  
払主（はらいぬし）Ⅱ-599  
払物代（はらいものだい）Ⅱ-389  
梁（はり）Ⅲ-533  
張り紙（はりがみ）Ⅲ-229  
張紙（はりがみ）Ⅲ-232, 253\*, 254, 328, 368, 371  
針道具（はりどうぐ）Ⅲ-498  
張番（はりばん）Ⅰ-155  
張り札（はりふだ）Ⅲ-105（公役御免）  
張札（はりふだ）Ⅱ-504, 554（辻ゞ）, Ⅲ-371\*（住吉宮大神楽執行）  
針療（はりりょう）Ⅲ-498  
　一治（はりりょうじ）Ⅲ-96  
春石別（はるこくべつ）Ⅲ-221, 222  
原田御代官（はるだおだいかん）Ⅱ-562  
原田宿御代官（はるたしゅくだいかん）Ⅲ-97  
春番之者・秋之番者（はるばんあきばん）Ⅱ-44, 45  
春免（はるめん）Ⅱ-530  
春吉（はるよし）Ⅱ-428  
　一町・赤坂口・薬院出口（はるよしあかさかやくいんでぐち）Ⅱ-427  
　一川原芝居興行（はるよしかわはら）Ⅱ-445  
　一橋掛ケ替へ（はるよしばしかけかえ）Ⅱ-26\*  
　一村抱地（はるよしむらかかえ）Ⅲ-525  
　一村分庄屋・組頭（はるよしむらしょうや）Ⅱ-558  
半年貢（はんねんぐ）Ⅱ-364  
番（ばん）Ⅱ-153  
　一宅（ばんたく）Ⅱ-153  
　一割（ばんわり）Ⅱ-153  
判板（はんいた）Ⅲ-19, 20  
番頭（ばんかしら）Ⅰ-398  
番方之漁（ばんかたのりょう）Ⅱ-588  
判鑑（はんかん）Ⅰ-486, Ⅱ-146, 167, 380, Ⅲ-36, 240, 383, 442  
板木代（はんぎ）Ⅱ-215  
半季居（はんきおり）Ⅱ-224

一奉公人（はんきおりほうこうにん）Ⅱ-225  
判鏡（形）（はんきょう）Ⅱ-250  
判形（はんぎょう）Ⅰ-229, 556, 566, 572, Ⅱ-295, 557  
一取（はんぎょうとり）Ⅱ-232, 292, 358, Ⅲ-512  
一見届ヶ（はんぎょうみとどけ）Ⅰ-204  
判銀（はんぎん）Ⅰ-249Ⅱ-101, 255, Ⅲ-292  
一錢（はんぎんせん）Ⅲ-234  
一包（はんぎんつつみ）Ⅰ-445  
半夏（はんげ）Ⅲ-436  
ばんこ（ばんこ）Ⅲ-13  
番子（ばんこ）Ⅰ-137, Ⅲ-476  
ばんご（ばんご）Ⅰ-136  
板行（はんこう）Ⅲ-20  
反魂丹（はんごんたん）Ⅰ-468  
判座（はんざ）Ⅱ-228, Ⅲ-169, 234  
一巻之事（はんざいっかんのこと）Ⅱ-228\*  
一御取上（はんざとりあげ）Ⅲ-168\*  
判包（はんづつみ）Ⅱ-169, 228, 353Ⅲ-169  
一之封印（はんずつみのふういん）Ⅱ-228  
番所（ばんしょ）Ⅰ-486, 487, Ⅱ-167, 221, 328~330, 351, 364, 417, Ⅲ-35, 108, 281, 360  
半上納（はんじょうのう）Ⅲ-264\*（在方損毛）  
判錢（はんせん）Ⅱ-365Ⅲ-292  
番太（ばんた）Ⅱ-165, 226, 243, 477  
一給銀（ばんたきゅうぎん）Ⅲ-281\*  
一増給銀（ばんたましきゅうぎん）Ⅱ-165  
番太郎（ばんたろう）Ⅰ-207, 208, Ⅱ-364  
一屋敷（ばんたろうやしき）Ⅰ-207, 208  
番宅（ばんたく）Ⅱ-153, 172  
一門々（ばんたくもん）Ⅱ-165  
判賃（はんちん）Ⅱ-228, Ⅲ-292  
番付（ばんづけ）Ⅲ-396  
半年之増勤（はんとしのましつとめ）Ⅲ-200（遊女）  
番人（ばんにん）Ⅰ-403, Ⅱ-544, Ⅲ-281, 311, 332, 458, 473  
一付ヶ置（ばんにんつけおき）Ⅲ-64  
半年貢上納（はんねんぐ）Ⅱ-364

判外レ (はんはずれ) Ⅲ-487  
一之者 (はんはずれのもの) Ⅲ-339\*  
判はつれ之者 (はんはずれのもの) Ⅲ-340  
番舟・頭漕舟 (ばんふねかしらふね) Ⅲ-67  
半分銅 (はんふんどう) Ⅲ-154~157  
はんへん (はんぺん) Ⅱ-455  
判屋 (はんや) Ⅱ-228, Ⅲ-168, 234  
番屋 (ばんや) Ⅰ-145, 207, 444, Ⅱ-131, Ⅲ-41, 360  
一崩 (ばんやくずし) Ⅰ-444  
一地 (ばんやち) Ⅰ-208  
一跡拝領 (ばんやあとはいりょう) Ⅲ-107\*  
一立 (ばんやたて) Ⅱ-463  
半役 (はんやく) Ⅱ-280  
番所 (ばんしょ) Ⅲ-108, 360  
番割 (ばんわり) Ⅱ-153

## ひ

稗 (ひえ) Ⅲ-125  
ひへ之病ミ (ひえのやみ) Ⅲ-187  
比恵村抱 (ひえむらかかえ) Ⅲ-112  
日覆 (ひおおい) Ⅲ-388  
ひかへたんす (ひかえたんす) Ⅰ-167 (宗旨御改)  
控へたんす (ひかえたんす) Ⅰ-320  
控柱 (ひかえばしら) Ⅲ-273  
扣番 (ひかえばん) Ⅰ-488  
日帰り商人 (ひがえりしょうにん) Ⅰ-252  
東御会所 (ひがしおかいしょ) Ⅰ-478, Ⅱ-455, 460  
一料理人給銀 (ひがしおかいしよりょうりにん) Ⅱ-160  
東中津川原 (ひがしなかずかわはら) Ⅱ-557  
東之御橋 (ひがしのはし) Ⅰ-472  
東本願寺御使僧 (ひがしほんがんじしそう) Ⅲ-395  
東町流・西町流 (ひがしまちながれ) Ⅰ-185  
東松原芝居所拝領 (ひがしまつばらしばいしょ) Ⅲ-38\*  
非官(被官) (ひかん) Ⅱ-132  
一駕籠かき (ひかんかごかき) Ⅱ-132  
引当証文 (ひきあてしょうもん) Ⅱ-352



引当之家屋敷（ひきあてのいえやしき）Ⅲ-362  
一売払（ひきあてのいえやしき）Ⅲ-461, 462  
引当之押米（ひきあてのおさえまい）Ⅲ-521  
引当之品（ひきあてのしな）Ⅱ-586  
引負（ひきおい）Ⅰ-291, Ⅱ-263, 306, 461, Ⅲ-122  
一銀（ひきおいぎん）Ⅲ-216, 217  
引かへ（ひきかえ）Ⅲ-420  
引替へ（ひきかえ）Ⅱ-25\*, 33\*, Ⅲ-193, 420  
引替（ひきかえ）Ⅰ-557\*, 558\*  
一銀（ひきかえぎん）Ⅰ-557\*  
一所（ひきかえしょ）Ⅲ-376  
一之格（ひきかえのかく）Ⅰ-557\*  
一札（ひきかえふだ）Ⅲ-257  
引切（ひききり）Ⅰ-259, 261（御用人足）, Ⅲ-12（山笠）  
一番（ひききりばん）Ⅱ-424  
引崩（ひきくずし）Ⅱ-514  
引籠（ひきこもり）Ⅲ-189  
挽立所（ひきたてしょ）Ⅲ-121  
引付馬（ひきつけうま）Ⅰ-38  
飛脚（ひきやく）Ⅰ-20, 113, Ⅲ-231, 392  
日切（ひぎり）Ⅱ-510  
一延引（ひぎりえんいん）Ⅰ-73  
一証拠（ひぎりしょうこ）Ⅱ-31  
一之証拠（ひぎりのしょうこ）Ⅱ-32  
引料（ひきりょう）Ⅰ-287  
引分ヶ（ひきわけ）Ⅲ-135  
引渡（ひきわたし）Ⅱ-396  
引ヶ（ひけ）Ⅱ-498  
火消（ひけし）Ⅰ-132, 472, 473, Ⅱ-59Ⅲ-277  
一シ（ひけし）Ⅱ-251, Ⅲ-211  
一シ道具（ひけしどうぐ）Ⅰ-102, 132, 335, Ⅱ-250, 290  
一道具（ひけしどうぐ）Ⅰ-53, 473, 486, 488  
一人足（ひけしにんそく）Ⅰ-487  
一之者胸当（ひけしのもの）Ⅱ-379\*  
一町（ひけしまち）Ⅲ-16  
彦山御初穂運上（ひこさんおはつほうんじょう）Ⅱ-533

火細工（ひざいく） I-335  
ひさし之下（ひさしのした） I-211  
肥前領之者（ひぜんりょうのもの） III-287  
干鯛（ひだい） II-461, III-56, 57  
日田表公納筋（ひたおもてこうのうすじ） II-531  
日田御客宿（ひたきゃくやど） III-170\*（豊後屋忠右衛門家）  
日田御代官（ひただいかん） I-472, 570, II-27, 359, 500, III-16, 86, 192  
一御出（ひただいかんおで） III-120\*  
一所（ひただいかんしょ） II-359  
一手代（ひたおだいかんてだい） I-570 II-500  
一御通路之通（ひただいかんのとおり） III-504  
日田手代（ひたてだい） II-276  
一病気養生（ひたてだいびょうきようじょう） II-500\*  
日田役人（ひたやくにん） III-226  
左鍛冶九三郎刀打差上（ひだりくさぶろうかたな） II-254  
引越（ひっこし） II-11\*, 12  
一之願（ひっこしのねがい） I-475  
筆者（ひっしゃ） I-368  
日勤之役人（ひつとめのやくにん） II-293  
檀荷御運上（ひつにおうんじょう） I-401  
旱・風雨之障（ひでりふうう） I-528, 534（用心除銀）  
人集り之儀御停止（ひとあつまりちようじ） II-298（御逝去・五代宣政）  
人形付（ひとがたつけ） I-229, 364, 37, II-11\*（御尋者）  
一衣類付（ひとがたつきいるいつき） II-480（御尋者）  
一書付（ひとがたつけかきつけ） I-223（御尋者）  
人形之書付（ひとがたのかきつけ） I-222（御尋者）  
人から（ひとから） II-244, III-114  
一ニ懸ヶ（ひとがら） II-378  
一替（ひとがらかえ） III-216  
一御郡支配（ひとがらぐんしはい） III-416\*  
一相改（ひとがあらため） III-119  
人柄（ひとがら） I-569 II-244  
一鬮充正味銀（ひとくじしょうみぎん） III-423  
一組切（ひとくみきり） III-126  
人代（ひとしろ） II-523  
人高（ひとだか） I-77\*, 78, 114, 542, II-219, 383, 388, III-14, 15, 71, 72

—数（ひとだかすう）Ⅱ-13  
—惣目録（ひとだかそうもくろく）Ⅱ-384  
—目録（ひとだかもくろく）Ⅲ-123  
—立（ひとたて）Ⅱ-584  
—切（ひとたてぎり）Ⅰ-133, 134~336, 462, Ⅱ-11Ⅲ-292, 488  
—詰（ひとつめ）Ⅱ-583（練酒造・江戸詰仕舞銀）  
—流切（ひとながれきり）Ⅲ-266\*, 269  
壺流切（ひとながれきり）Ⅱ-156  
—ト間所押込（ひとまどころおしこみ）Ⅱ-507  
—夜泊り者（ひとやとまり）Ⅲ-240（旅人）  
壺人立指上者（ひとりたてさしあげ）Ⅲ-407  
ひなの道具（ひな）Ⅰ-29\*  
雛（ひな）Ⅰ-414\*  
ひな段（ひなだん）Ⅰ-414\*  
日次無し（ひなみなし）Ⅱ-77, 355  
無日次（ひなみなし）Ⅱ-479  
美男（びなん）Ⅲ-46（町役者装束）  
非人（ひにん）Ⅰ-118, Ⅱ-369（旅非人）, 504（非人）, 515, Ⅲ-115, 211（旅非人）, 232  
262\*, 263  
—頭（ひにんがしら）Ⅲ-211, 279  
—小屋（ひにんこや）Ⅱ-349  
—木屋（ひにんこや）Ⅱ-516  
ひの袖（袖カ）（ひのそで）Ⅰ-26, 27  
ひのつむぎ（ひのつむぎ）Ⅰ-26  
ひの紬（ひのつむぎ）Ⅰ-26, 27  
日野つむぎ（ひのつむぎ）Ⅰ-262  
—軽キ絹着用（ひのつむぎかるききぬ）Ⅲ-353  
日野紬（ひのつむぎ）Ⅰ-31（袖）Ⅲ-513  
火之番・自身番（ひのばん）Ⅰ-210, 211  
日延（ひのべ）Ⅰ-530  
日之丸舟印（ひのまるぬなじるし）Ⅲ-67  
火之元（ひのもと）Ⅲ-440  
火用心（ひのようじん）Ⅰ-119, 225, 226, 433, 450, 471, 486, 487, 488, 571, Ⅱ-138,  
166, 251, 252, 342, Ⅲ-88, 283, 290, 393, 440, 516  
—御定目（ひのようじんごじょうもく）Ⅱ-250  
—自番定目（ひのようじんじょうもく）Ⅱ-414

火箱停止 (ひばこ) I-488, II-252  
火箸 (ひばし) II-94  
非番 (ひばん) I-260, II-198, 206, 207  
  一惣代 (ひばんそうだい) III-279  
  一月之加判 (ひばんつきのかはん) II-176  
  一之惣代 (ひばんのそうだい) II-239, 479  
  一之者 (ひばんのもの) II-309  
日々渡世仕候者 (ひびとせいのもの) III-329  
ひびれ疵 (ひびれきず) I-548\*  
非分之儀 (ひぶんのぎ) I-381  
暇出 (ひま) II-355  
氷室 (脇能) (ひむろ) III-302  
火元 (ひもと) I-133, 473, 487, 568, II-251, 305  
  一科料銀 (ひもとかりょうぎん) I-568  
  一之者 (ひもとのもの) I-568  
火本 (ひもと) I-110, 136  
檜物屋 (ひものや) III-20, 140  
桧物屋 (ひものや) II-96, 104  
  一店運上 (ひものやたなうんじょう) II-96  
百姓 (ひやくしょう) I-50, 53, 71, 72, 108, 168, 560, II-12, 40, 339  
  一地畠 (ひやくしょうちはた) II-453, 480  
  一町人 (ひやくしょうちょうにん) I-24  
  一斗仕者 (ひやくしょうばかり) I-524  
  一不相応之品 (ひやくしょうふそうおうのしな) II-40  
百性 (中) (ひやくしょう) I-218, 375, 397, 399, 412\*, 470, 480, 524~526, 548\*,  
II-77, 107, 305, 315, 440 (近辺四郡), 530, III-115, 219~221, 337  
  一中受持 (ひやくしょううけもち) III-323  
  一家 (ひやくしょうや) III-836  
百生 (ひやくしょう) II-59, III-339, 453  
百日興行 (ひやくにちこうぎょう) III-369  
百年御忌御法要 (ひやくねんきほうよう) III-64 (二代忠之)  
百目御切手 (ひやくめきって) III-377 (太貞)  
日雇 (ひやとい) II-15, 130, 251, 345, 374\*, 375  
  一頭 (ひやといかしら) II-375  
  一支配 (ひやといしはい) II-375, 425, III-371, 372  
  一支配人 (ひやといしはいにん) II-139\*

一賃銀（ひやといちんぎん）Ⅱ-425  
 一賃銭定書（ひやといちんせんさだめがき）Ⅱ-132\*  
 一取（ひやといとり）Ⅱ-15  
 一人足賃銀（ひやといにんそく）Ⅰ-165  
 一直段（ひやといねだん）Ⅰ-553\*, Ⅱ-425  
 一直段極（ひやといねだんきめ）Ⅱ-425  
 一之者（ひやといのもの）Ⅲ-23  
 一之者こて取（ひやといのものこてとり）Ⅲ-22  
 日用（ひよう）Ⅰ-505, 554, Ⅱ-15, 89, 117, 132, 140, 145, 222, 375, 603  
 一馬（ひよううま）Ⅰ-505  
 一頭（ひようがしら）Ⅰ-553, 555, Ⅱ-132, 133, 139, 140, 375, Ⅲ-39, 488  
 一頭之札（ひようがしらのふだ）Ⅱ-132  
 一聞次所（ひようききつぎしょ）Ⅱ-117  
 一給米・賃銀（ひようきゅうまいちんぎん）Ⅱ-117  
 一銀（ひようぎん）Ⅰ-33, 144Ⅱ-374  
 一御用（ひようごよう）Ⅱ-375  
 一下ケ札（ひようさげふだ）Ⅰ-555  
 一仕事（ひようしごと）Ⅲ-533  
 一仕事御町夫賃銭（ひようしごとまちふちんせん）Ⅲ-533  
 一下支配之者（ひようしたしはいのもの）Ⅲ-371\*  
 一支配人（ひようしはいにん）Ⅰ-553, 555Ⅱ-139\*  
 一賃（ひようちん）Ⅰ-144, Ⅱ-375\*  
 一賃銀（ひようちんぎん）Ⅰ-553, 554, Ⅱ-144  
 一賃銀受取証抛（ひようちんぎんうけとりしょうこ）Ⅲ-372  
 一賃銭（ひようちんせん）Ⅱ-374  
 一取（ひようとり）Ⅱ-116  
 一直段（ひようねだん）Ⅰ-553  
 一之もの（ひようのもの）Ⅲ-23  
 一之者（ひようのもの）Ⅱ-133, Ⅲ-22  
 一之者賃銀（ひようのものちんぎん）Ⅱ-132  
 一雇（ひようやとい）Ⅰ-487, 505, Ⅱ-133, 140  
 病氣（びょうき）Ⅲ-192  
 費用銀（ひようぎん）Ⅰ-35  
 表具屋（ひようぐや）Ⅱ-96, 104  
 一店運上（ひようぐやたなうんじょう）Ⅱ-96  
 病犬徘徊（びょうけんはいかい）Ⅲ-369

病後・忌掛之面々（びょうごいみかかり）Ⅲ-59（御能拝見名代不成）  
病死（びょうし）Ⅱ-117, 178, 258, 277, 483, Ⅲ-25, 140, 407（大賀文右衛門・世倅相  
続），444  
評定所（ひょうじょうしょ）Ⅲ-472\*  
病身（びょうしん）Ⅱ-185, 437, 571Ⅲ-, 66, 135, 188, 487  
　一ニ付身代り（びょうしんにつきみがわり）Ⅲ-332  
表（俵）数（ひょうすう）Ⅱ-102  
　一改（ひょうすうあらため）Ⅲ-531  
病人（びょうにん）Ⅰ-121, Ⅱ-85, 550, Ⅲ-25, 242  
　一老人・子供（びょうにんろうじんこども）Ⅱ-85（行駄）  
屏風（びょうぶ）Ⅰ-272  
　一之縁（びょうぶのふち）Ⅱ-574  
漂流之朝鮮人（ひょうりゅうのちょうせんじん）Ⅱ-562  
兵糧（ひょうろう）Ⅰ-140  
兵糧（ひょうろう）Ⅰ-118, 121, 151, 341  
　一米（ひょうろうまい）Ⅰ-118  
ひよこ松（ひよこまつ）Ⅰ-215  
平太（ひらた）Ⅰ-306 順見上使渡川舟）  
　一増加子（ひらたましかこ）Ⅰ-306  
平戸表（ひらどおもて）Ⅱ-398  
平戸町奉行衆（ひらどまちぶぎょう）Ⅱ-398  
平戸領（ひらどりょう）Ⅱ-398  
　一より入込客（ひらどよりのきやく）Ⅱ-398  
平鍋（ひらなべ）Ⅱ-471  
平非官(被官)（ひらひかん）Ⅱ-132  
平日用（ひらひよう）Ⅰ-554, 555, Ⅱ-133, 139, 425, 426  
　一賃銀（ひらひようちんぎん）Ⅱ-375  
平役（ひらやく）Ⅲ-194  
昼賄（ひるまかない）Ⅲ-21  
昼飯代（ひるめしだい）Ⅱ-583  
昼飯・夜食・弁当（ひるめしやしよくべんとう）Ⅲ-358  
ひれ（ひれ）Ⅱ-456  
美麗楽頭（びれいがくとう）Ⅱ-357  
拾ひ子（ひろいご）Ⅱ-336\*, 337  
拾主（ひろいぬし）Ⅱ-562  
広方紙（ひろかたがみ）Ⅱ-144

桧皮持送り夫（ひわだもちおくりふ）Ⅱ-499  
日割（ひわり）Ⅱ-343, 584  
一之通上納（ひわりのとおりじょうのう）Ⅲ-201  
貧窮（ひんきゅう）Ⅱ-340, 395, 524, Ⅲ-338, 339  
一之者（ひんきゅうのもの）Ⅲ-165, 322, 447  
一流浪（ひんきゅうるろう）Ⅰ-559  
便舟（びんふね）Ⅲ-236

## ふ

夫（ふ）Ⅱ-43, 360, 375, 477, 500  
歩（ぶ）Ⅱ-375  
一壺之敷銀（ぶいちのしきぎん）Ⅱ-13  
封印（ふういん）Ⅱ-228, 359, 494, Ⅲ-239  
一鑑無（ふういんかんなし）Ⅱ-359\*  
一損シ（ふういんそんじ）Ⅱ-493  
風気（ふうき）Ⅲ-515  
封切（ふうきり）Ⅱ-353  
風説（ふうせつ）Ⅲ-152, 412  
一之障り（ふうぞくのさわり）Ⅱ-575  
封付（ふうつけ）Ⅲ-495（家財）  
風倒之松木・竹（ふうとうのまつきたけ）Ⅱ-282  
風倒家（ふうとうや）Ⅲ-233  
風聞（ふうぶん）Ⅲ-19  
不折合（ふおりあい）Ⅱ-297  
深網笠（ふかあみがさ）Ⅲ-443\*  
一商売（ふかあみがさしょうばい）Ⅲ-442  
歩懸ケ（ぶがけ）Ⅲ-519  
不勝手者（ふかつてもの）Ⅰ-412  
吹改（ふきあらため）Ⅰ-557\* Ⅱ-295\*（新金銀通用増）  
ふき替へ（ふきかえ）Ⅰ-122（櫛田宮家上）  
吹替（ふきかえ）Ⅱ-295\*（新金銀）  
葺替（ふきかえ）Ⅰ-123Ⅲ-513（櫛田宮家上）  
■草（葺草）・瓦（ふきくさかわら）Ⅲ-133  
葺工（ふきこう）Ⅱ-30  
吹貫・昇・甲三日遠慮（ふきぬきのぼりかぶと）Ⅲ-469（停止・御逝去・継高女・恒姫）  
不儀一通之事（ふぎひととおりのこと）Ⅲ-528

吹屋 (ふきや) I-228 (釜屋・鉄問屋)  
奉行 (ぶぎょう) I-33, III-440, 515  
 一頭 (ぶぎょうがしら) II-59  
 一郡代 (ぶぎょうぐんだい) II-218  
 一衆 (ぶぎょうしゅう) I-260  
 一所 (ぶぎょうしょ) I-253, III-472\*  
 一頭人 (ぶぎょうとうにん) III-149  
 一無シ (ぶぎょうなし) III-289  
不行跡 (ぶぎょうせき) II-511  
不行儀 (ぶぎょうぎ) III-74, 87, 198  
歩切 (ぶぎり) I-292  
歩銀 (ぶぎん) I-548\*, II-208  
不具 (ふぐ) III-134\*, 498  
武具 (ぶぐ) II-573  
福岡 (中) (ふくおか) I-153, 154  
 一へ御入込 (ふくおかえいりこみ) I-226  
 一御菜水夫銀 (ふくおかおさいかこぎん) I-97  
 一御出 (ふくおかおで) III-130 (長崎代官・高木作右衛門)  
 一表 (ふくおかおもて) I-201  
 一頭分町人 (ふくおかくらぶんちょうにん) I-163  
 一曲輪内通筋六丁 (ふくおかくるわうちとおりすじろくちょう) II-83  
 一呉服店 (ふくおかごふくみせ) II-142, 236  
 一呉服店運上銀 (ふくおかごふくみせうんじょうぎん) II-142  
 一御用聞 (中) (ふくおかごようきき) III-355, 408  
 一御用聞町人 (ふくおかごようききちょうにん) III-406  
 一御用達町人 (ふくおかごようたしちょうにん) III-406  
 一三ヶ壺・博多三ヶ式 (ふくおかさんかいちはかたさんかに) I-142 II-154  
 一三ヶ一・博多三ヶ式 (ふくおかさんがいちはかたさんがに) I-152  
 一三歩壺・博多三歩式割 (ふくおかさんがいちはかたさんがに) I-572  
 一博多三ヶ壺・三ヶ式 (ふくおかさんがいちはかたさんがに) I-153  
 一ヨリ三分壺出 (ふくおかさんぶんのいち) I-110  
 一市中 (ふくおかしちゅう) I-153, II-470, III-251, 402  
 一市中年寄中 (ふくおかしちゅうとしよりちゅう) III-406  
 一市中之者 (ふくおかしちゅうのもの) I-472  
 一拾五町 (ふくおかじゅうごちょう) II-167 (外側門・博多十七町)  
 一上納分 (ふくおかじょうのうぶん) I-25, 87



- 商売船（ふくおかしょうばいせん） I-467
- 諸商人中（ふくおかしょうしょうにんちゅう） III-503
- 惣代（ふくおかそうだい） II-292, 560
- ヨリ出ル分（ふくおかだしぶん） II-336
- 中惣名代（ふくおかちゅう） I-266
- 月行司（ふくおかつきぎょうじ） I-9, 42, 43, 80, 100, 117, 140,, II-465
- 月行司・年行司（ふくおかつきぎょうじ） I-42, 117, 140
- 月行司・博多年行司（ふくおかつきぎょうじはかたねんぎょうじ） I-546
- 次所（ふくおかつぎしょ） II-205
- 出店（ふくおかでみせ） II-80
- 問屋（ふくおかといや） I-406
- 唐物問屋（ふくおかとうもつといや） I-405
- 通筋（ふくおかとおりすじ） II-80
- 通筋町（ふくおかとおりすじちょう） II-79
- 通筋六丁（ふくおかとおりすじろくちょう） II-331
- 通筋六丁家作拝借上納銀（ふくおかとおりすじろくちょう） II-311
- 西会所（ふくおかにしかいしょ） III-192
- 人足（ふくおかにんそく） I-80, 562
- 人足支配方（ふくおかにんそくしはい） III-519
- 年行司（ふくおかねんぎょうじ） II-387, 514, 593, III-42, 162, 195, 217, 376, 405
- 年行司・六丁筋年寄中（ふくおかねんぎょうじろくちょうすじとしより） III-184
- 年番（ふくおかねんばん） II-243, 513, III-492
- 過上之分（ふくおかのかじょうかこ） I-82
- 之かまへ（ふくおかのかまえ） I-191（中嶋町東ノ橋）
- ノ月行司衆（ふくおかのつきぎょうじしゅう） I-90
- ノ分（ふくおかのぶん） I-517
- 之文字（ふくおかのもじ） II-293
- 徘徊（ふくおかはいかい） III-70
- 博多（従）中御奉祝（ふくおかはかたおほうしよく） III-401
- 博多銀主中（ふくおかはかたぎんぬし） II-68
- 博多御用聞（ふくおかはかたごようきき） II-578
- はかた御用聞町人（ふくおかはかたごようききちょうにん） I-528
- 博多・在々・浦々（ふくおかはかたざいざいうらうら） I-212
- 博多在々酒屋中（ふくおかはかたざいざいさかや） I-172
- 博多酒屋中（ふくおかはかたさかや） I-188
- 博多人馬（ふくおかはかたじんば） I-167

- 博多惣町人中（ふくおかはかたそうちょうにんちゅう）Ⅱ-198
- 博多中惣名代（ふくおかはかたちゅうそうみょうだい）Ⅰ-266
- 博多次所（ふくおかはかたつぎしょ）Ⅱ-66
- はかた人足支配（ふくおかはかたにんそくしはい）Ⅲ-533
- 博多年行司（中）（ふくおかはかたねんぎょうじ）Ⅱ-258, Ⅲ-504
- 博多札馬（ふくおかはかたふだうま）Ⅰ-571
- 博多分別段（ふくおかはかたぶんべつ）Ⅲ-492
- 博多町々年寄・組頭（ふくおかはかたまちとしよりくみかしら）Ⅱ-49
- 古滞分（ふくおかふるとどこおりぶん）Ⅲ-121
- 一分（ふくおかぶん）Ⅰ-97, 452Ⅲ-45
- 一分・博多分（ふくおかぶんはかたぶん）Ⅰ-97Ⅱ-149Ⅲ-506
- へ直通シ（ふくおかへじきとおし）Ⅱ-451
- 本町両替所（ふくおかほんまちりょうがえしょ）Ⅱ-442
- 町夫（ふくおかまちふ）Ⅱ-293
- 薬種問屋（ふくおかやくしゅといや）Ⅰ-405
- 薬種屋（ふくおかやくしゅや）Ⅲ-456
- 呉服町屋敷拝領（ふくおかやしきはいりょう）Ⅱ-216\*
- ヨリ出す分（ふくおかよりだすぶん）Ⅲ-413
- ヨリ二種壺荷代金（ふくおかよりにしゅいつかだいきん）Ⅰ-206
- 橋口籠屋（ふくおかろうや）Ⅰ-92
- 六丁筋（ふくおかろくちょうすじ）Ⅱ-263, 274
- 通六丁筋酒屋中（ふくおかろくちょうすじさかや）Ⅲ-225
- 六丁通り（ふくおかろくちょうどおり）Ⅲ-353
- ふく岡通筋町々（ふくおかとおりすじでみせ）Ⅱ-78
- ふく岡・はかた御用聞催合（ふくおかはかたごようききもよやい）Ⅲ-407
- ふく岡半分宛（ふくおかはんぶんづつ）Ⅰ-80
- ふくおか町通すじ（ふくおかまちとおりすじ）Ⅰ-155
- 覆瓦（ふくがわら）Ⅱ-505, 506
- 武器拵職人（ぶぐこしらえしよくにん）Ⅱ-103
- 服紗・麻上下（ふくさかみしも）Ⅰ-226
  - 着用（ふくさあさかみしもちやくよう）Ⅱ-391
- ふくさ着用（ふくさちやくよう）Ⅲ-154, 193
- 服紗着用（ふくさちやくよう）Ⅰ-396, 451
- 福神受持当番之町（ふくじんうけもちまち）Ⅱ-169（松囃子）
- 福神仕立入目（ふくじんしたて）Ⅱ-162（松囃子）
- 福神仕立入目銀（ふくじんしたていりめぎん）Ⅱ-169, 325（松囃子）

福神附（ふくじんつき）Ⅰ-539（松囃子）  
福神当番（ふくじんとうばん）Ⅱ-467（松囃子）  
福神当番町（ふくじんとうばん）Ⅱ-169（松囃子）  
福神当番受持之町出入（ふくじんとうばんうけもちのまちでいり）Ⅱ-199\*（松囃子）  
福神之笠鉢（ふくじんのかさぼこ）Ⅱ-170, 326（松囃子）  
福神ノ人から（ふくじんのひとがら）Ⅱ-199（松囃子）  
福神人柄仕出（ふくじんひとがら）Ⅱ-325（松囃子）  
福ノ神受持（ふくのかみ）Ⅱ-199（松囃子）  
福引（ふくびき）Ⅲ-19, 20  
    一第一（ふくびきだいいち）Ⅲ-212  
    一板行（ふくびきはんこう）Ⅲ-19\*  
袋・簾・屏風之縁（ふくろすだれびょうぶ）Ⅱ-574  
武家方（ぶけ）Ⅰ-548\*  
武家手船（ぶけてぶね）Ⅰ-430\*, Ⅲ-256\*  
普賢堂町下番所（ふげんどうまちしもばんしょ）Ⅱ-419  
不夫込（ふこめず）Ⅱ-429  
不評判（ふさいばん）Ⅱ-598  
不才判（ふさいばん）Ⅱ-579  
不作（ふさく）Ⅱ-361, Ⅲ-448, 451  
不沙汰（ぶさた）Ⅰ-195  
分三（ぶさん）Ⅰ-108  
    一之扱（ぶさんのあつかい）Ⅰ-45  
武士方（ぶしかた）Ⅲ-472\*  
歩仕切（ぶしきり）Ⅰ-289, 293, 298, 299, 304, 305, Ⅱ-529, Ⅲ-73  
不時之御物入（ふじのおものいり）Ⅰ-258  
武州青梅鈴法寺（ぶしゅうおうめ）Ⅲ-443\*  
夫証拠（ふしょうこ）Ⅱ-243, 327  
ふしらへに付（ふしらべに）Ⅲ-80  
普請（ふしん）Ⅰ-116（繕）, 120, 248, 249, 349, Ⅱ-26, 53, 185, 201, 298, Ⅲ-11, 22, 147, 397, 513  
    一入目銀（ふしんいりめぎん）Ⅱ-153, Ⅲ-31  
    一方（ふしんかた）Ⅱ-425  
    一方日用（ふしんかたひょう）Ⅰ-553, Ⅱ-133, 139  
    一方・駕籠かき日用（ふしんかたかごかきひょう）Ⅱ-133, 139  
    一切銭（ふしんきりせん）Ⅲ-147  
    一細工・かこかき日用（ふしんさいくかごかきひょう）Ⅱ-144

一作事（ふしんさくじ）Ⅱ-55  
 一頭取役（ふしんとうどりやく）Ⅱ-221  
 一奉行（ふしんぶぎょう）Ⅰ-402～404, Ⅲ-213  
 一奉行月番（ふしんぶぎょうつきばん）Ⅰ-403  
 一二七日停止（ふしんふたなぬか）Ⅱ-298（御逝去・五代宣政）  
 歩銭（ふせん）Ⅱ-213  
 不足（ふそく）Ⅲ-134  
 風俗悪敷（ふぞく）Ⅲ-441  
 不足銀切立分（ふそくぎんきりたて）Ⅱ-389  
 札（ふだ）⇒札（さつか）Ⅰ-252, 253, 275  
 札（ふだ）Ⅰ-70Ⅱ-66, 117, 133, 167, 202, 302, 444（寺中芝居）Ⅲ-23, 105  
   一代銀（ふだだいぎん）Ⅱ-66, 277  
   一高（ふだだか）Ⅱ-47  
   一遣（ふだつかい）Ⅰ-256  
   一なし（ふだなし）Ⅱ-133～135, 140  
   一なし日用（ふだなしひょう）Ⅱ-145  
   一之売買停止（ふだのばいばい）Ⅰ-252  
   一場（ふだば）Ⅰ-252  
   一引替（御門札）（ふだひきかえ）Ⅱ-580  
   一引替へ（銀札）（ふだひきかえ）Ⅰ-253  
   一仕組（ふだしくみ）Ⅲ-506  
   一入（ふだいれ）Ⅱ-267  
 札馬（ふだうま）Ⅰ-117, 571, Ⅱ-343, 344  
   一銀（ふだうまぎん）Ⅱ-343  
   一銀勘定仕法（ふだうまぎん）Ⅲ-464  
   一銀・仕組銀（ふだうまぎんしくみぎん）Ⅱ-481  
   一仕組（ふだうましくみ）Ⅲ-461  
   一仕組銀（ふだうましくみぎん）Ⅲ-461  
   一銀之仕組（ふだうまぎんのしくみ）Ⅲ-507  
   一強メ（ふだうまつよめしかえ）Ⅲ-461  
   一持・郷馬持（ふだうまもちごううまもち）Ⅲ-268  
 札銀（ふだぎん）Ⅰ-258, 275, 287\*, 304, 334\*  
   一御免（ふだぎんごめん）Ⅱ-276\*  
   一証拠（ふだぎん）Ⅰ-287\*  
 札質銀（ふだしちぎん）Ⅰ-288  
 札所（ふだしょ）Ⅰ-252, 253, 274, 282, 304, Ⅲ-105（御門札）, ⇒札所（さつしょ）

一預り銀（ふだしょあずかりぎん）Ⅰ-282  
 一御仕組（ふだしょおしくみ）Ⅰ-282  
 一之仕組（ふだしょのしくみ）Ⅰ-258  
 一渡り方（ふだしょわたりかた）Ⅰ-252  
 ニツとり（ふたつとり）Ⅱ-501  
 夫高（ふだか）Ⅰ-118, 323, 349, 534, Ⅱ-146, 151, 449  
   一入切銭（ふだかいりきりせん）Ⅱ-547\*  
   一積り（ふだかつもり）Ⅲ-463  
 歩高（ふだか）Ⅱ-280  
 舞台・楽屋仕調代（ぶたいがくやしつらえ）Ⅱ-163  
 二飛脚（ふたひきやく）Ⅰ-260  
 式触（ふたふれ）Ⅱ-346, Ⅲ-117, 381, 487  
 二色、三色の内（ふたいろみいろ）Ⅱ-99  
 二夜泊り旅人（ふたやとまり）Ⅲ-240  
 式人扶持（ふち）Ⅱ-473  
 扶持（ふち）Ⅱ-155, Ⅲ-523  
   一御加増（ふちおかぞう）Ⅱ-136  
   一方（ふちかた）Ⅱ-337, 338, 435, 571, Ⅲ-48  
   一方米（ふちかたまい）Ⅰ-92, Ⅱ-160, 249, 387  
   一方米代（ふちかたまいだい）Ⅱ-479  
   一米（ふちまい）Ⅱ-107, Ⅲ-340  
   一米遣わしの者（ふちまいつかわすもの）Ⅲ-340  
 不調法（ぶちょうほう）Ⅲ-446\*, 454  
   一給銀減少（ぶちょうほうきゅうぎんげん）Ⅲ-452\*  
 無調法（ぶちょうほう）Ⅰ-42, 572, Ⅱ-355  
   一の儀（ぶちょうほう）Ⅱ-511  
   一之儀（ぶちょうほう）Ⅱ-512\*  
 二日市蔵本（ふつかいちくらもと）Ⅱ-592  
 二日市宿（ふつかいちしゆく）Ⅰ-166, Ⅲ-83\*, 137, 138  
   一庄屋（ふつかいちしゆくしょうや）Ⅲ-83  
 二日市宿主（ふつかいちやどぬし）Ⅲ-107  
 仏具類遠慮（ぶつぐえんりよ）Ⅱ-527（殿様・伊勢参宮）  
 仏師（ぶっし）Ⅱ-98, 104  
   一店運上（ぶっしたなうんじょう）Ⅱ-98  
 佛説座頭（ぶっせつざとう）Ⅲ-146\*  
 仏説盲僧（ぶっせつもうそう）Ⅲ-146

仏法執行廻国（ぶつぼうしぎょうかいこく）Ⅱ-217  
筆屋（ふでや）Ⅰ-202, Ⅱ-96, 104  
  一店運上（ふでやたなうんじょう）Ⅱ-96  
ふと物・帷子（ふともの）Ⅲ-265  
ふとん（ふとん）Ⅱ-471  
蒲団（ふとん）Ⅰ-148  
船改メ（ふなあらため）Ⅲ-41  
舟板（ふないた）Ⅲ-144  
船板・竹木（ふないた）Ⅲ-169  
舟板木屋（ふないたこや）Ⅰ-247  
船火事（ふなかじ）Ⅰ-537  
船方（ふなかた）Ⅰ-505  
船株（ふなかぶ）Ⅱ-546  
船公役（ふなくやく）Ⅰ-467  
舟石高改（ふなこくだか）Ⅲ-291  
船こしらへ（ふなこしらえ）Ⅰ-27  
船作事（ふなさくじ）Ⅲ-41  
舟庄屋（ふなしょうや）Ⅲ-89, 292, 293, 398  
船庄屋（ふなしょうや）Ⅲ-82  
船数（ふなすう）Ⅰ-479, 489  
  一石高改目録（ふなすうこくだか）Ⅰ-478, 519, 551  
舟惣代（ふなそうだい）Ⅰ-151  
船惣代（ふなそうだい）Ⅰ-46, 76, 111, Ⅱ-27, 28  
  一給銀（ふなそうだいきゅうぎん）Ⅱ-157  
舟大工（中）（ふなだいく）Ⅰ-112, 113, Ⅲ-508, 509, 511, 512  
  一家大工（ふなだいくいえだいく）Ⅲ-237  
  一頭取（ふなだいくとうどり）Ⅲ-508, 510  
船大工（ふなだいく）Ⅰ-479, 520, 552, Ⅱ-38, Ⅲ-166, 260, 508  
  一家大工打交細工仕（ふなだいくいえだいくさいく）Ⅲ-237\*  
  一道具（ふなだいくどうぐ）Ⅲ-508  
  一棟梁（ふなだいくとうりょう）Ⅲ-117  
  一出入（ふなだいくでいり）Ⅲ-510  
船中（ふなちゅう）Ⅰ-22  
舟中ふち方（ふなちゅうふちかた）Ⅰ-356  
船着之所（ふなつきのところ）Ⅰ-483  
舟付之間屋中（ふなつきのといや）Ⅲ-263

舟造り (ふなつくり) II-584  
舟積 (ふなづみ) III-383, 520  
船積 (ふなづみ) III-231  
舟積分 (ふなづみぶん) III-520  
船出入御停止 (ふなでいりちょうじ) I-174  
船手頭 (ふなてがしら) III-263  
船問屋 (ふなといや) III-41, 382, 384, 529 (藍嶋)  
舟留メ (ふなどめ) I-445, 446  
舟主 (ふなぬし) III-256\*  
船主 (ふなぬし) I-45  
    一沖之船頭 (ふなぬし) I-19\*  
舟持 (中) (ふなもち) I-152, 153, 174, 382\*, II-14, 434, 435, 546, III-256\*, 279, 323  
    一地浦問屋・舟庄屋 (ふなもちちゅうちうらといやふなしょうや) III-292  
船持 (中) (ふなもち) I-22, 23, 45, 74, 154, 167, 340, 384, 430, 446~448, 544, II-10, 22, 45, 351, 400, 415, 416, 485, III-173, 259, 377, 383  
    一芝居銀 (ふなもちしばいぎん) II-45  
    一用銀 (ふなもちしばいぎんようぎん) II-44  
    一之御役目 (ふなもちのやくめ) I-154  
    一乗組之加子 (ふなもちのりくみのかこ) II-157  
船役 (ふなやく) I-154  
舟宿 (ふなやど) III-256\*  
船宿 (ふなやど) I-22, 23, II-584, III-384  
舟宿主 (ふなやどぬし) III-67  
船渡シ婿 (ふなわたしむこ) III-60 (能)  
不如意 (ふによい) II-558  
舟 (ふね) I-71 II-244 III-173, 470\*  
舟改 (ふねあらため) III-152  
舟株 (ふなかぶ) II-591\*  
舟組 (ふねくみ) II-595  
舟・車 (ふねくるま) III-397  
    一双方 (ふねくるまそうほう) III-398  
舟材木 (ふねざいもく) III-166  
    一商売 (ふねざいもくしょうばい) III-166  
舟作事 (ふねさくじ) I-448  
舟仕組 (ふねしくみ) II-571

舟商売 (ふねしょうばい) Ⅲ-173  
舟庄屋 (ふねしょうや) Ⅲ-291, 530  
舟着 (ふねつき) Ⅲ-304  
  一間屋 (中) (ふねつきといや) Ⅲ-293  
舟附間屋中・舟持 (ふねつきといやふなもち) Ⅲ-279  
舟付之間屋中 (ふねつきのといや) Ⅲ-263  
舟通シ普請 (ふねとおしふしん) Ⅲ-397  
舟留メ (ふねとめ) I-445  
舟乗合 (ふねのりあい) Ⅲ-493  
舟引場 (ふねひきば) Ⅲ-166, 324  
舟待不仕 (ふねまち) Ⅲ-173  
船 (ふね) I-45, 71, II-99 (油屋), 289, Ⅲ-397  
船板 (ふないた) II-603  
船一艘持 (ふねいっそうもち) Ⅲ-90  
船勸化 (ふねかんげ) II-14  
船石別銀取立 (ふねこくべつぎん) I-93  
船数 (ふねすう) I-240, 337  
船住居 (ふねすまい) I-370  
  一之もの (ふねすまいのもの) I-370  
船造作 (ふねぞうさく) Ⅲ-166  
船通路 (ふねつうろ) Ⅲ-398  
船通シ (ふねとおし) II-603  
  一之筋 (ふねとおしすじ) Ⅲ-397  
船留メ御免 (ふねとめごめん) I-445  
船ニ相残荷物 (ふねにのこるにもつ) I-18  
船破損 (ふねはそん) I-18  
  一出入 (ふねはそんでいり) I-108  
船造作 (ふねぞうさ) Ⅲ-166  
船持加子中 (ふねもちかこちゅう) I-446  
船割 (ふねわり) II-593  
不納 (ふのう) I-538  
不納銀 (ふのうぎん) II-263  
不能弁銀 (ふのうべんぎん) II-576  
歩ノ指引 (ぶのさしひき) II-334  
文箱 (ふばこ) II-516  
  一入之書付 (ふばこいりのかきつけ) Ⅲ-212



—投入れ (ふばこなげいれ) Ⅲ-212\*

歩引 (ふひき) Ⅱ-579

ふみころされ (ふみころされ) Ⅱ-232

不身持 (ふみもち) Ⅱ-530

麩屋 (ふや) Ⅱ-93

夫役 (ふやく) Ⅱ-152, 156, 280

—入切 (ふやくいりきり) Ⅱ-279

—銭 (ふやくせん) Ⅱ-152, 279~281, 577, 548, Ⅲ-209

歩役銭 (ふやくせん) Ⅱ-208, 213, 214, 482

麩屋店運上 (ふやたなうんじょう) Ⅱ-93

不埒千万 (ふらちせんばん) Ⅱ-338

不埒之儀 (ふらちのぎ) Ⅲ-461

鱒 (ぶり) Ⅰ-52

ぶり売 (ぶりうり) Ⅰ-52, 70, 110 (停止・御逝去・徳川家綱・巖有院), 116, 120

振売 (ぶりうり) Ⅱ-40, 105, 134, 135, Ⅲ-164

—仕油 (ぶりうりあぶら) Ⅲ-164

—商人 (ぶりうりしょうにん) Ⅱ-40

—商人札 (ぶりうりしょうにんふだ) Ⅰ-334

—商売 (ぶりうりしょうばい) Ⅱ-202

—之品 (ぶりうりのしな) Ⅱ-134

—札案文 (ぶりうりふだあんぶん) Ⅱ-203

—菓御免 (ぶりうりやくごめん) Ⅱ-302

ぶり売 (停止) (ぶりうりちょうじ) Ⅰ-143 (停止・御逝去・徳川綱吉子・徳松)

振鬮 (ぶりくじ) Ⅲ-426, 526

ぶり菓 (ぶりくすり) Ⅲ-132

古売上指上 (ふるうりあげさしあげ) Ⅱ-370\*

古売上証拠指上げ (ふるうりあげしょうこ) Ⅱ-340\*

古売上代銀御滞分打切 (ふるうりあげだいぎんうちきり) Ⅱ-524\*

古売上代銀証拠 (ふるうりあげだいぎんしょうこ) Ⅱ-340

古売上代銀米打切 (ふるうりあげだいぎんまい) Ⅱ-395

古会所 (ふるかいしょ) Ⅰ-262

—御普請 (ふるかいしょふしん) Ⅰ-437

古金 (ふるきん) Ⅰ-565\*, Ⅱ-295\*

古銀 (ふるぎん) Ⅰ-565\*, Ⅱ-295\*

—遣停止 (ふるぎんつかい) Ⅱ-108

—引替 (ふるぎんひきかえ) Ⅲ-197

—改銀座役人（ふるぎんあらため）Ⅲ-193\*  
古金銀（ふるきんぎん）Ⅱ-295\*  
—通用（ふるきんぎんつうよう）Ⅱ-295\*  
—通用停止（ふるきんぎんつうようちょうじ）Ⅱ-80  
—引替へ（ふるきんぎんひきかえ）Ⅱ-295  
古装束売払代（ふるしょうぞくうりだい）Ⅱ-467  
古田（ふるた）Ⅰ-19\*\*、20Ⅲ-221  
古足袋（ふるたび）Ⅰ-100  
古手（ふるて）Ⅰ-531  
—物（ふるてももの）Ⅲ-500  
—や（ふるてや）Ⅲ-79  
—屋（ふるてや）Ⅱ-79, 91, 104  
—屋店運上（ふるてやたなうんじょう）Ⅱ-91  
古道具（ふるどうぐ）Ⅰ-404  
古滞（ふるとどこおり）Ⅲ-122  
—分・臨時切銭（ふるとどこおりぶんきりせん）Ⅲ-207  
古なへ釜類店（ふるなべかま）Ⅱ-94  
古橋解除ケ・仮橋仕調（ふるはしとよきのけかりはし）Ⅲ-533  
古畑（ふるはた）Ⅰ-20  
古畠（ふるはた）Ⅰ-379, Ⅲ-222  
古舟板（ふるふないた）Ⅲ-11  
古舟買座（ふるふねかいざ）Ⅲ-436  
古分銅（ふるふんどう）Ⅲ-153, 158~160\*, 471\*1  
振廻（ふるまい）Ⅰ-159, 165, 569  
—銀（ふるまいぎん）Ⅲ-136  
振舞（ふるまい）Ⅰ-27, 99, 158  
古舛（ふるます）Ⅰ-48, 92  
古免（ふるめん）Ⅲ-219  
古もの店（ふるものみせ）Ⅱ-92  
—運上（ふるものたなうんじょう）Ⅱ-92  
振売之品（ふれうりのしな）Ⅱ-40  
触書（ふれがき）Ⅰ-564  
触口（ふれくち）Ⅰ-375, 496, 507, Ⅱ-338  
触（ふれ）Ⅰ-396（御儉約）, 474\*（借金銀・利金）  
触状（ふれじょう）Ⅰ-26（馬追方）, 88（幡州室ノ宿・彦左衛門極願）, 98（往来切手日限）,  
100（往来切手無者届）, 139（新銭遣）, 496（触留届）

Ⅱ-33\* (文ノ字金銀引替通用)

Ⅲ-116 (薩摩守継豊室・吉宗女竹子逝去), 126 (触状一町切達), 151 (蒟蒻屋運上銀投受),  
233 (柳原若君・豊太郎御誕生・名附キ御停止), 352 (年始御礼四日二改), 373 (自身番冬  
之通), 417 (貞姫様御逝去・御葬送)

一持 (ふれじょうもち) Ⅱ-559

触太鼓停止 (ふれたいこちょうじ) Ⅲ-494, 517 (相撲・芝居)

触出 (ふれだし) Ⅱ-12 (在郷札持・石炭売) Ⅲ-311 (銀座役人宿・火之用心)

触留 (ふれどめ) Ⅰ-496\*, Ⅲ-126

風ろ (ふろ) Ⅰ-419

風呂 (ふろ) Ⅰ-9

一座 (ふろざ) Ⅰ-419~421

一屋 (ふろや) Ⅱ-95

一屋店運上 (ふろやたなうんじょう) Ⅱ-95

一焼 (ふろやき) Ⅰ-9

文銀 (ぶんぎん) Ⅱ-82, 83, 89, 133, 139

分限相応 (ぶんげんそうおう) Ⅱ-575

分限不相応 (ぶんげんふそうおう) Ⅲ-478

豊後屋忠右衛門方 (ぶんごやちゅうえもんかた) Ⅲ-158 (銀座役人分銅改), 161~163 (分  
銅改), 193~196 (銀座役人), 308~313 (銀座役人), 357 (銀座役人宿)

豊後屋忠右衛門所旅宿飯代 Ⅲ-161

分散 (ぶんさん) Ⅰ-196 Ⅱ-461 Ⅲ-278

文字金銀 (ぶんじきんぎん) Ⅱ-20\*, 25\*, 33\*, 37\*

一引替へ (ぶんじきんぎんひきかえ) Ⅱ-33\*

一割合遣 (ぶんじきんぎんわりあいつかい) Ⅱ-25\*

一割合せ (ぶんじきんぎんわりあわせ) Ⅱ-37\*

分銅 (ふんどう) Ⅲ-154, 157, 158\*, 159\*, 160\*, 161\*

一改メ (ふんどうあらため) Ⅲ-158

一改役人 (ふんどうあらためやくにん) Ⅲ-159\*, 161, 471\*, 472\*

一指出 (ふんどうさしだし) Ⅲ-153

一主 (ふんどうぬし) Ⅲ-158

分納 (ぶんのう) Ⅲ-339\*

文之字金 (ぶんのじきん) Ⅰ-563~565

一小判 (ぶんのじきんこばん) Ⅰ-565

文之字銀 (ぶんのじぎん) Ⅰ-565

一丁銀 (ぶんのじぎんちょうぎん) Ⅰ-565

文ノ字金銀 (ぶんのじきんぎん) Ⅱ-24\*, 295

一手本 (ぶんのじきんぎんてほん) I-562\*  
一引替 (ぶんのじきんぎんひきかえ) II-20\*, 37\*  
文ノ字の印判 (ぶんのじのいんぱん) III-234

へ

米価下直 (べいかしたね) III-148  
米銀 (べいぎん) II-554, 557, III-219, 220, 419  
一為替立 (べいぎんかわせ) II-577  
一諸差引 (べいぎんさしひき) III-440  
一証拠 (べいぎんしょうこ) II-370  
一先納御用 (べいぎんせんのうごよう) III-278  
一拝借 (べいぎんはいしゃく) II-581  
一拝領 (べいぎんはいりょう) II-395  
米穀 (べいこく) I-474\*, II-183\*  
一高直 (べいこくこうじき) III-328  
一諸式共ニ高直 (べいこくしよしきたかね) III-328  
一高直 (べいこくたかね) I-474\* II-394, 398 III-227  
一払底 (べいこくふって) III-278, 283, 284  
平産 (へいさん) II-57  
米錢 (べいせん) III-356  
平伏 (へいふく) III-87  
一拝見 (へいふくはいけん) II-527  
へき (へぎ) I-267, II-49, 339, III-163  
へぎ折 (へぎおり) III-59  
へけ疵 (へげきず) I-548  
籠甲 (べっこう) II-433  
一細工 (べっこうざいく) II-93  
一細工物 (べっこうざいくもの) II-433  
一細工店運上 (べっこうさいくたなうんじょう) II-93  
へつかう細工店 (べっこうざいくみせ) II-104  
紅染屋・色紺屋 (べにそめや) II-97  
弁 (べん) II-530  
弁指 (べんさし) I-119  
返答書 (へんとうかき) I-153 (博多・福岡公役割), 196~199 (大坂方負銀), 218 (松原  
落葉御拝領)  
返納 (へんのう) I-412

## ほ

鋤 (ぼ) Ⅱ-246

法衣 (ほうい) Ⅰ-399

宝永銀 (ほうえいぎん) Ⅰ-358\*, 411\*, Ⅲ-194

奉賀 (ほうが) Ⅱ-600

—勸進 (ほうがかんじん) Ⅰ-550

法外之儀 (ほうがいのぎ) Ⅱ-274Ⅲ-185

法外之仕形 (ほうがいのしかた) Ⅲ-254

法外之仕方 (ほうがいのしかた) Ⅱ-284, 439, Ⅲ-183

法外者 (ほうがいのもの) Ⅱ-284

法外之者 (ほうがいのもの) Ⅱ-233

奉加銀 (ほうがぎん) Ⅰ-162

方角切 (ほうがくきり) Ⅰ-372, 529

方角違 (ほうがくちがい) Ⅰ-562

方角之寺 (ほうがくのてら) Ⅱ-512

奉加帳 (ほうがちょう) Ⅱ-600

法眼御かけ物 (ほうがんおかけもの) Ⅰ-264

ほうき (ほうき) Ⅰ-271, 272

奉公 (ほうこう) Ⅱ-226, 229, 468, 511, Ⅲ-9\*, 286

奉公人 (ほうこうにん) Ⅰ-24, 71, 72, 251, 335, Ⅱ-89Ⅲ-9

—受状 (ほうこうにんうけじょう) Ⅱ-117

—格 (ほうこうにんかく) Ⅲ-391

—給金 (ほうこうにんきゅうきん) Ⅱ-295

—仕組 (ほうこうにんしくみ) Ⅱ-183

—日用給米・賃銀 (ほうこうにんひようきゅうまいちんぎん) Ⅱ-117

奉公之者 (ほうこうのもの) Ⅱ-227

傍示 (ぼうじ) Ⅱ-314, Ⅲ-121

—杭 (ぼうじぐい) Ⅱ-107, 547

—塚 (ぼうじづか) Ⅰ-308

法事弔 (ほうじとむらい) Ⅰ-186

奉書 (ほうしょ) Ⅰ-371

—紙 (ほうしょがみ) Ⅲ-407

放生会 (ほうじょうや) Ⅰ-51, Ⅲ-389, 497

—押惣代 (ほうじょうや) Ⅱ-242\*

—市押へ (ほうじょうえいちおさえ) Ⅱ-181

坊主 (ぼうず) I-368  
一拝見不成 (ぼうずはいけんならず) II-527 (殿様・伊勢神宮参詣際)  
疱瘡流行 (ほうそう) III-15  
疱瘡山 (ほうそうやま) III-478 (山笠)  
法違 (ほうちがい) II-12  
棒付 (ぼうつき) I-9  
法傳寺芝居 (ほうでんじしばい) III-88  
奉納之品 (ほうのうのしな) III-139  
褒美 (ほうび) I-481, II-201, III-170, 399, 496, 497  
一銀 (ほうびぎん) I-468, III-120, 203, 513  
奉幣使 (ほうへいし) II-307 (香椎宮御下向)  
法要 (ほうよう) III-84  
祝部出雲守抱屋敷 (ほうりいずもかかえやしき) III-341  
祝部出雲守方 (ほうりいずものかみかた) III-78, 138 (櫛田宮司・利寛)  
法輪寺役人中 (ほうりんじやくにんちゅう) III-44 (京都嵯峨)  
法 (傍) 例 (ほうれい) I-544  
反古 (ほご) II-229 (證文)  
歩行難成 (ほこうなりがたく) II-223  
戈うるし塗 (ほこぬり) II-500  
干鯛 (ほしか) II-81, 184, III-530, 531  
一いたす博多之者 (ほしかいたすはかたのもの) III-530  
一運上 (ほしかうんじょう) II-332  
一干 (ほしかほし) II-184, III-530\*, 533  
一干場 (ほしかほしば) II-184, III-531  
干か干場 (ほしかひしば) III-532  
一頭取 (ほしかほしとうどり) II-184  
干魚之類 (ほしぎかな) II-135  
干肴 (ほしぎかな) III-402  
干鯛 (ほしだい) I-396, II-447, 448  
星帳 (ほしちょう) II-260  
発記 (起) (ほっき) III-341  
木履 (ぼっくり) III-435  
木里(木履)店 (ぼっくりみせ) II-104  
法花宗 (ほっけしゅう) I-188  
法躰 (ほったい) III-189  
本村 (ほむら) II-516

小火 (ぼや) II-251, 252  
堀替へ (ほりかえ) III-355  
堀川 (ほりかわ) III-146  
  —御用 (ほりかわごよう) III-336\*, 337  
  —筋商売荷舟積 (ほりかわしょうばいにふなつみ) III-173  
  —舟持 (ほりかわふなもち) III-82  
堀切り川 (ほりきりがわ) I-174  
ほり物・くミもの (ほりもの) I-30\*  
本馬 (ほんうま) I-38  
  —指 (ほんうまさし) III-390  
本御会所 (ほんおかいしょ) I-103  
本水夫 (ほんかこ) I-17, 82, 151~154, 382, 441, 446  
  —切銭 (ほんかこきりせん) II-157  
  —増水夫 (ほんかこましかこ) II-157  
  —御役目高 (ほんかこやくめたか) I-442  
  —雇水夫 (ほんかこやといかこ) II-146, 151  
本かわら家上葺 (ほんかわらやねぶき) III-233  
本蔵 (ほんくら) II-593  
盆・暮々にも救 (ぼんくれにも) III-251  
本家 (ほんけ) II-182 (大賀文右衛門)  
本紙 (ほんし) II-281  
本陣宿 (ほんじんしゅく) II-275  
本宅 (ほんたく) II-300  
  —出店・酒屋 (ほんたくでみせ) III-438  
本田上野様御書 (ほんだこうずけさまおかき) I-321 (本多正純)  
本朝月令 (ほんちょうげつれい) I-393  
本店 (ほんてん) II-99  
本田畠 (ほんでんばた) I-20  
本問屋 (ほんといや) III-383  
本通り筋 (ほんどおりすじ) III-92  
本年貢 (ほんねんぐ) II-364  
盆之売物 (ぼんのうりもの) I-447  
本馬 (ほんば) III-308  
本町 (ほんまち) II-229  
本家 (ほんや) I-110  
本役 (ほんやく) I-151

本雇 (ほんやとい) I-440  
一之水夫 (ほんやといのかこ) I-445

## ま

舞児 (まいちご) I-491 (児舞)  
前借 (まえかり) III-147  
一米 (まえがりまい) I-221  
前川 (まえかわ) II-520  
前縄 (まえなわ) II-276  
前広 (まえひろ) III-23  
前々より仕来たり家之御礼 (まえよりしきたりのいえ) II-484  
賄 (まかない) II-76, III-308  
一一式 (まかないいっしき) III-193  
一入目 (まかないいりめ) I-272  
一酒代 (まかないさけだい) II-374  
一代 (まかないだい) III-162  
一道具・人足 (まかないどうぐ) I-92  
一所 (まかないどころ) I-271  
薪 (まき) I-263, II-241, III-128  
一炭 (まきすみ) II-105  
一炭・鍛冶炭 (まきすみかじすみ) II-104  
一代共に (まきだいともに) I-382  
一割立 (まきわりたて) I-260  
蒔絵 (まきえ) I-415  
一道具 (まきえどうぐ) II-574  
卷せんへひ (まきせんべい) II-456  
紛敷之品 (まぎらわしきのしな) II-146  
紛敷分銅 (まぎらわしきふんどう) III-471\*  
まく (まく) III-78  
幕 (まく) III-387, 388  
鮪 (まぐろ) II-565  
一頭買座 (まぐろあたまかいざ) III-436  
一之油煮 (まぐろのあぶらに) II-348  
馬士 (まご) III-92, 113\*  
馬子 (中) (まご) I-482, II-312, 451  
孫ひさし (まごひさし) III-9\*, 10



増馬（ましうま）Ⅲ-462  
増錠（ましかぎ）Ⅲ-67  
増加子（ましかこ）Ⅰ-82, 152  
増シ切銭（ましきりせん）Ⅱ-365  
増切銭（ましきりせん）Ⅰ-443, Ⅱ-44, 45, 476, 547\*, 549  
増銀（ましぎん）Ⅰ-554, Ⅱ-334, Ⅲ-438  
増菜（ましさい）Ⅲ-357  
　一増肴（ましさいましさかな）Ⅲ-358  
増肴（ましさかな）Ⅲ-358  
増上納（ましじょうのう）Ⅱ-334  
増足銀（ましあしぎん）Ⅰ-570  
増駄賃（ましだちん）Ⅱ-451  
増賃銭（ましちんせん）Ⅲ-34  
増綱・増錠（ましつなましかぎ）Ⅲ-67  
増除ケ米（ましのけまい）Ⅱ-521, 552, 553  
増歩（ましぶ）Ⅰ-557\*, Ⅱ-20\*, 25\*, 33\*, 37\*  
増夫請方銀（ましふうけかたぎん）Ⅰ-431  
増御役料（ましおやくりょう）Ⅱ-387  
増除米御容赦（ましよけまいようしゃ）Ⅱ-520\*  
ます方大石かき（ますがたおおいしがき）Ⅰ-185  
又内（またうち）Ⅰ-399  
又供（またとも）Ⅲ-195  
又もの（またもの）Ⅱ-432, 453\*  
又者（またもの）Ⅱ-478\*, 480\*  
町預（まちあずけ）Ⅱ-565, 566, Ⅲ-475, 511  
　一ケ（まちあずけ）Ⅱ-275, 526, Ⅲ-63, 69, 80, 81, 108, 114, 116, 153, 182, 197, 223, 368, 369, 453, 454, 473, 476, 510  
　一ヶ之者（まちあずけのもの）Ⅱ-567  
　一ヶ番人付（まちあずけばんにんつき）Ⅱ-354  
町医（まちい）Ⅱ-11\*, 416, 432, 440  
　一町判除リ停止（まちいまちはんすゝりちょうじ）Ⅱ-431\*  
町家屋舗売買（まちいえやしきばいばい）Ⅱ-290  
町内（まちうち）Ⅰ-211  
　一之被仰付屋番之者（まちうちのおおせつけられやばんのもの）Ⅰ-211  
町馬（まちうま）Ⅲ-323  
　一在郷馬（まちうまざいごううま）Ⅱ-358

一人足（まちうまにんそく）Ⅱ-462  
町奉行・浦奉行・郡奉行才判仕（まちうらこおりぶぎょうさいばん）Ⅱ-57, 256  
町浦之者（まちうらのもの）Ⅱ-48  
町浦奉行並郡代（まちうらぶぎょうぐんだい）Ⅱ-57  
町御奉行（まちおぶぎょう）Ⅰ-563  
町居人から（まちおりひとがら）Ⅱ-377  
町替（まちかえ）Ⅱ-432  
町水夫（まちかこ）Ⅰ-383  
町方（まちかた）Ⅲ-71  
  一受持（まちかたうけもち）Ⅱ-357  
  一郡方（まちかたこおりかた）Ⅱ-293  
  一郡方・浦方（まちかたこおりかたうらかた）Ⅱ-257  
  一才判（まちかたいばん）Ⅰ-531  
  一救銀（まちかたすくいぎん）Ⅲ-507  
  一之者（まちかたのもの）Ⅲ-318  
町居住停止（まちきよじゅうちょうじ）Ⅱ-43\*  
町切銭（まちきりせん）Ⅲ-441  
町銀（まちぎん）Ⅰ-258  
町口・辻々（まちくちつじつじ）Ⅲ-371  
町公役（まちくやく）Ⅱ-289  
町郡浦（まちぐんうら）Ⅲ-46, 71  
  一にて心指有之者（まちぐんうらにてこころざしあるのもの）Ⅲ-37  
  一奉行・郡代（まちぐんうらぶぎょう）Ⅱ-304  
  一奉行（まちこおりうらぶぎょう）Ⅰ-530, Ⅱ-114  
町在浦人（まちざいうらにん）Ⅱ-310  
町在之もの（まちざいのもの）Ⅲ-28  
町中受合（まちじゅううけあい）Ⅱ-300  
町中引負（まちじゅうひきおい）Ⅲ-38  
町修覆（まちしゅうふく）Ⅲ-226  
町数（まちすう）Ⅲ-320  
町筋御通（まちすじおとおり）Ⅰ-355  
町筋掃除（まちすじそうじ）Ⅰ-404  
町出振売商人（まちだし）Ⅰ-334\*  
町駄賃（まちだちん）Ⅰ-423  
町茶屋（まちちゃや）Ⅱ-182  
町中世話（まちちゅうせわ）Ⅱ-369

町中・旅人（まちちゅうたびにん）Ⅲ-42  
町中科銀（まちちゅうとがぎん）Ⅰ-568  
町中人別詮議（まちちゅうにんべつせんぎ）Ⅲ-486  
町付衆（まちつきしゅう）Ⅰ-55  
町年寄（まちとしより）Ⅰ-295, Ⅱ-256  
町名改（まちなあらため）Ⅱ-403\*  
町中之法（まちなかのほう）Ⅱ-235（柳町）  
町中へ預ケ（まちちゅうへあずけ）Ⅲ-524（柳町遊女）  
町並ニ加り（まちなみ）Ⅰ-158, Ⅲ-108  
町並切銭（まちなみきりせん）Ⅰ-527, 534  
町並公役（まちなみくやく）Ⅰ-534, Ⅱ-185  
一切銭（まちなみくやくきりせん）Ⅰ-534  
町並券帳（まちなみけんちょう）Ⅱ-16  
町並之券帳（まちなみけんちょう）Ⅰ-534  
町並御法（まちなみごほう）Ⅲ-206  
町並宗旨判形（まちなみしゅうしはんぎょう）Ⅲ-108  
町並之切銭（まちなみのきりせん）Ⅱ-227  
町並之血判（まちなみのけっばん）Ⅰ-7  
町並之諸切銭（まちなみのしょきりせん）Ⅰ-109  
町並之諸公役（まちなみのしょくやく）Ⅲ-398  
町並夫高（まちなみふだか）Ⅰ-534  
町人足（まちにんそく）Ⅰ-562  
町名付替へ（まちななかわり）Ⅱ-173（川端町中）  
町場（まちば）Ⅰ-411  
町はつれ作出（まちはずれつくりいで）Ⅰ-482  
町はらいの小廻し舟（まちはらいのこまわしぶね）Ⅲ-42  
町判（まちはん）Ⅰ-339, Ⅱ-416, 468, 558, Ⅲ-340, 360, 361  
一除り候者（まちはんすたりのもの）Ⅰ-339  
一ニ入（まちはんにいれ）Ⅱ-432（町医）  
一之囚人（まちはんのしゅうじん）Ⅱ-376  
町番人（まちばんにん）Ⅰ-433  
町判除停止（まちはんよけちょうじ）Ⅱ-432  
町夫（まちふ）Ⅰ-437, Ⅱ-42, 43, 60, 242, 294, 340, 345, Ⅲ-272  
一支配人（まちふしはいにん）Ⅱ-242  
町奉行（まちぶぎょう）Ⅰ-404, 549, 561, Ⅱ-417, 581, Ⅲ-383, 507  
一奥判（まちぶぎょうおくはん）Ⅱ-581

—下知 (まちぶぎょうげち) I-532  
—提札 (まちぶぎょうさげふだ) I-552  
—所 (まちぶぎょうしょ) I-195, II-101, III-310  
—証拠 (まちぶぎょうしょうこ) II-149  
—証文 (まちぶぎょうしょうもん) II-181  
—役所支配 (まちぶぎょうしょしはい) I-531  
—月番 (まちぶぎょうつきばん) I-406  
—中之下知 (まちぶぎょうのげち) III-207  
—役所 (まちぶぎょうやくしょ) I-549, 571, II-18, 211, III-427  
町御奉行奥判 (まちぶぎょうおくばん) I-356  
町舟 (まちふね) III-323  
町升 (まちます) I-32, 188  
町々年寄並 (まちまちとしよринаみ) III-530  
町々取立米 (まちまちとりたてまい) I-327  
町々番宅 (まちまちばんたく) II-153  
町廻り御傍筒 (まちまわりおそばつつ) III-30  
町廻御側筒 (まちまわりおそばつつ) II-63  
町廻り御傍筒方 (まちまわりおそばづつかた) III-79  
町家 (まちや) II-140  
—借之者 (まちやかり) II-152  
町役 (まちやく) II-484  
町役者 (中) (まちやくしゃ) II-32, 47, 583, III-150  
—給銀冬渡り (まちやくしゃきゅうぎん) III-150\*  
—狂言師 (まちやくしゃきょうげんし) II-47, III-45  
—囃子方中 (まちやくしゃはやしかた) III-21  
町役所 (まちやくしょ) I-529, 571, II-16, 207, 209, III-507  
町屋敷 (まちやしき) II-186\*  
—主 (まちやしきぬし) I-307  
町家祝儀事 (まちやしゅうぎごと) III-478  
町雇 (まちやとい) I-18  
町家之小路 (まちやのこうじ) II-138  
町家之風俗 (まちやのふうぞく) I-471  
町料理人 (まちりょうりにん) I-429  
—賃銀 (まちりょうりにんちんぎん) I-478  
町割 (まちわり) I-372, 499, 500, II-183  
松板 (まついた) I-270, III-41

—白ミ之板（まついた）Ⅱ-447  
松植立（まつうえたて）Ⅱ-315, Ⅲ-121  
松植人足（まつうえにんそく）Ⅰ-325  
松角拾い（まつかくひろい）Ⅲ-300\*  
松木（まつき）Ⅰ-98, 247\*~249, Ⅱ-173, 342  
—伐除（まつききりのけ）Ⅱ-364  
—代銀（まつのきだいぎん）Ⅰ-248  
末寺之住持（まつじのじゅうじ）Ⅰ-39  
松平肥前守様知行所（まつだいらひぜんのかみちぎょうしょ）Ⅰ-235  
松立木（まつたてき）Ⅲ-173\*  
松苗（まつなえ）Ⅰ-35, 46, 76, 85, 90, 145, 164  
—植夫（まつなえうえふ）Ⅱ-114  
松根拝領（まつねはいりょう）Ⅱ-364  
松葉（まつば）Ⅰ-96, 108, 146, 215, 216, 288, 289  
—請之木屋（まつばうけのこや）Ⅰ-121  
—江戸へ御登せ（まつばえどのおのぼせ）Ⅰ-96\*  
—落葉（まつばおちば）Ⅰ-85  
—木屋跡地（まつばこやあとち）Ⅱ-437  
松はやし（まつばやし）Ⅰ-31, 34, 35, 155, 201, 490, 491, Ⅱ-327, 374, Ⅲ-185  
—再興（まつばやしさいこう）Ⅰ-490, 491  
—惣代中（まつばやしそうだい）Ⅱ-327  
—福神（まつばやしふくじん）Ⅰ-351  
松拍子（まつばやし）Ⅰ-141, 155  
松囃子（まつばやし）Ⅰ-170, 322, 539, Ⅱ-157, 199, 274, 325, 563, Ⅲ-183, 184, 254, 438, 439  
—跡巻（まつばやしあとまき）Ⅱ-263  
—跡巻仕方御停止（まつばやしあとまきちょうじ）Ⅱ-262\*  
—跡巻之者（まつばやしあとまきのもの）Ⅰ-186, Ⅱ-274\*, Ⅲ-182\*, 253\*  
—一卷（まつばやしいっかん）Ⅱ-168\*  
—一卷入目銀（まつばやしいりめぎん）Ⅱ-374  
—之入方（まつばやしいれかた）Ⅱ-161  
—恵美酒（須）両神（まつばやしえびす）Ⅰ-361  
—笠鉾造（まつばやしかさぼこ）Ⅲ-393\*  
—御儀定書（まつばやしぎさだめ）Ⅲ-182\*  
—殊外淋敷（まつばやしさびし）Ⅲ-353  
—一卷仕立銀（まつばやししたてぎん）Ⅱ-325

- 笠鉾仕立調（まつばやししたて）Ⅲ-393\*
- 福神児装束替（まつばやししょうぞくかえ）Ⅱ-467\*
- 児（まつばやしちご）Ⅰ-351
- 児舞祝儀（まつばやしちごまいしゅうぎ）Ⅱ-562\*
- 之通（まつばやしのとおり）Ⅰ-427
- 無心元（まつばやしむしんもと）Ⅲ-254
- 恵美須両神馬具（まつばやしりょうしんばぐ）Ⅰ-361
- 松はら（まつばら）Ⅰ-90
- 松原（まつばら）Ⅰ-35, 76, 215, Ⅲ-14, 401
  - 植立役仕組存寄書（まつばらうえたてしくみぞんじよりしょ）Ⅰ-214\*
  - 植立役（まつばらうえたてやく）Ⅰ-214
  - 内（まつばらうち）Ⅲ-13, 121
  - 御目見（まつばらおめみえ）Ⅱ-344, 345, 461, 484
  - 落葉（まつばらおちば）Ⅱ-175
  - 落葉受方付紙（まつばたおちば）Ⅱ-216\*
  - 落葉拝領（まつばらおちばはいりょう）Ⅰ-218
  - 川添へ之土手普請夫銭（まつばらかわぞえどてふしんちんせん）Ⅱ-158
  - 芝居所（まつばらしばいしょ）Ⅱ-444, 475
  - 新茶屋（中）（まつばらしんちゃや）Ⅱ-463\*, Ⅲ-258\*, 489
  - 地床（まつばらちどこ）Ⅱ-314
  - 出（まつばらで）Ⅰ-320\*
  - 出御免（まつばらで）Ⅲ-88\*
  - へ罷出申す者（まつばらでのもの）Ⅱ-339
  - 西門口芝居跡（まつばらにしもんぐち）Ⅱ-444
  - 之内四歩（まつばらのうちしふ）Ⅰ-85
  - 拝領（まつばらはいりょう）Ⅰ-501
  - 水茶屋（まつばらみずちゃや）Ⅲ-258
  - 六歩之内（まつばらろくぶ）Ⅱ-315
  - 六歩通（まつばらろくぶどおり）Ⅱ-159
- 松丸太（まつまるた）Ⅲ-273
- 祭之節店出シ（まつりのせつみせだし）Ⅲ-498
- 末流之寺院門弟共（まつりゅうのじいんもんてい）Ⅲ-443
- 松六歩板（まつろくぶいた）Ⅲ-393
- 窓又ハ用心口（まど）Ⅰ-403
- 真那板（まないた）Ⅱ-471
- 湊掛り（みなとがかり）Ⅰ-370

招番（まねきばん）Ⅱ-49  
守袋・火事羽織（まもりぶくろかじばおり）Ⅱ-574  
まよい子（まよいご）Ⅲ-201\*  
まよひ子（まよいご）Ⅲ-215\*  
丸頭之石銭（まるがしらのこくせん）Ⅲ-293  
丸頭舟（まるがしらふね）Ⅲ-323  
一持中（まるがしらふなもちちゅう）Ⅲ-293  
丸瓦（まるがわら）Ⅲ-133  
丸太（まるた）Ⅰ-110  
廻文（まわしぶん）Ⅲ-353  
真綿（まわた）Ⅱ-456  
廻り勤（まわりつとめ）Ⅱ-207  
廻り当番（まわりとうばん）Ⅲ-12  
廻り道（まわりみち）Ⅲ-19  
万行寺前（まんぎょうじまえ）Ⅱ-292  
万金丹（まんきんたん）Ⅲ-133  
万歳押へ（まんざいおさえ）Ⅰ-68（柳町）

## み

実植方（みうえかた）Ⅲ-40  
身受（みうけ）Ⅱ-523（遊女兄）  
見へ懸り之町筋（みえかかりのまちすじ）Ⅰ-21  
水尾さらへ（みおさらえ）Ⅲ-255\*  
水尾浚（みおさらえ）Ⅲ-256\*  
三笠付（みかさつき）Ⅰ-410  
三笠博打（みかさばくち）Ⅰ-410  
みかじめ（みかじめ）Ⅱ-587  
見ケヰ（みかじめ）Ⅱ-276, Ⅲ-439  
未進能（みしんのう）Ⅱ-32  
水揚（みずあげ）Ⅱ-106  
水入之樽（みずいりのたる）Ⅱ-522  
水桶（みずおけ）Ⅰ-272  
瑞籬（みずがき）Ⅲ-368  
一御仕立（みずがきしたて）Ⅲ-369  
身すから之儀（みずから）Ⅱ-495  
水城往還（みずきおうかん）Ⅲ-113\*

水城川留り（みずきかわどまり）Ⅲ-19  
水城宿（みずきしゆく）Ⅲ-107  
水城村抱往還筋（みずきむらかかえおうかん）Ⅲ-114  
水城村抱之往還（みずきむらかかえおうかん）Ⅲ-113  
水車（みずぐるま）Ⅱ-186  
水衣（みずごろも）Ⅲ-45  
水すし道付（みずすじみちつけ）Ⅲ-145  
水筋道付（みずすじみちつけ）Ⅲ-145  
水たこ（みずたご）Ⅰ-85, 133～135  
水田子（みずたご）Ⅰ-270  
水溜り之所（みずたまりのところ）Ⅲ-450  
水茶屋（みずちやや）Ⅱ-85, 87, 168, Ⅲ-235, 258（博多松原）  
水に得たる者（みずにてたるもの）Ⅱ-449  
水に慣れ申す者（みずになれもおすもの）Ⅱ-450  
水はき（みずはき）Ⅲ-127, 355  
    一 無（みずはきなく）Ⅱ-223  
    一 之所（みずはきのところ）Ⅲ-82  
水はね（みずはね）Ⅲ-8\*, 9  
水引（みずひき）Ⅲ-163, 218  
見世（みせ）Ⅰ-21  
    一 をろし停止（みせおろし）Ⅰ-69（停止・御逝去・保科肥後守）, 143（停止・御逝去・徳川綱吉子・徳松）, 161（停止・御逝去・上野厩橋藩主・酒井河内守室・光之女）  
店抱え居申す者（みせかかえのもの）Ⅲ-225  
店運上初り（みせうんじょうはじめ）Ⅱ-90\*  
店御免（みせごめん）Ⅱ-390（博多呉服店商売御赦免）  
店先向馬つなかせ（みせさきむこううまつながせ）Ⅲ-440  
見せしめ（みせしめ）Ⅱ-103, 106  
店商売人（みせしょうばいにん）Ⅲ-270  
店女郎（みせじょろう）Ⅲ-490  
店中間組合（みせなかまくみあい）Ⅲ-69  
店屋（みせや）Ⅲ-12\*, 13, 14  
    （味）噌（みそ）Ⅲ-356  
味噌（みそ）Ⅰ-57, 100, 119  
    一 醤油店運上（みそしゅようゆたな）Ⅱ-91  
    一 醤油店（みそしょうゆみせ）Ⅱ-91  
ミそれ酒（みぞれざけ）Ⅰ-213



見立振舞 (みたてふるまい) I-30  
猥り之貫 (みだりのぬき) II-141  
道掛ケ材木持送り (みちかけざいもくもちおくり) III-533  
道筋案内惣代 (みちすじあんないそうだい) III-457  
道筋掃除見分 (みちすじそうじけんぶん) III-401  
道之妨 (みちのさまたげ) I-404  
道奉行 (衆) (みちぶぎょう) I-402\*, 405  
一跡役 (みちぶぎょうあとやく) III-213  
三日滞留 (みっかたいりゅう) III-293  
三瀬越 (みつせごえ) I-166  
三ツ宝 (みつたから) I-411\*  
密通 (みつつう) I-543  
蜜座問屋 (みつといや) II-215  
三ツニ割式ッ分 (みつにわりふたつぶん) I-329, 330  
密々酒造り置商売 (みつみつさけづくりおきしょうばい) I-213  
三通之榭 (みとおりのます) III-241  
水戸様御家頼 (みとさまけらい) I-157  
密脇売 (みつわきうり) II-215  
見届ケ役人 (みとどけやくにん) II-301  
見取 (みとり) I-72  
みなし子 (みなしご) I-471  
身無子 (みなしご) II-337  
湊入 (みなといり) III-67  
一津・出帆日付刻限 (みなといりつしゅっぱんこくげん) III-67  
みなと紙 (みなとがみ) III-456  
湊付・浦付領知有之面々 (みなとつきうらつき) III-257  
峰入 (みねいり) I-450  
耳組表 (みみくみおもて) III-418  
宮掛之惣代 (みやかかりのそうだい) II-441  
土産 (みやげ) I-432  
宮・寺修復 (みやてらしゅうふく) II-149  
冥加 (みょうが) III-272, 276, 279, 455  
一銀 (みょうがきん) I-574, II-434, III-505  
妙術 (みょうじゅつ) II-572  
名代 (みょうだい) I-256, II-187, 188, III-70, 495, 529  
一之者 (みょうだいのもの) III-173, 523

三好餅（みよしもち）Ⅱ-478（継高室御用・松屋利右衛門）  
一仕立（みよしもちしたて）Ⅱ-477\*

## む

迎買（むかえかい）Ⅰ-49  
向へ濱（むかえはま）Ⅲ-530  
麦（むぎ）Ⅰ-498, Ⅲ-125  
一作（むぎさく）Ⅲ-362  
一取上ヶ（むぎとりあげ）Ⅲ-284  
無切手（むきって）Ⅰ-49  
無給（むきゅう）Ⅰ-465  
無公役（むくやく）Ⅰ-112, Ⅱ-175\*, 176, 241, Ⅲ-105\*, 135\*, 315  
一改（むくやくあらため）Ⅱ-152\*  
一地（むくやくち）Ⅰ-536  
一屋敷（むくやくやしき）Ⅱ-145, 203  
一屋舗（むくやくやしき）Ⅱ-150  
聳（むこ）Ⅰ-285 Ⅱ-573  
一引出物（むこひきでもの）Ⅰ-398  
向つなき（むこいつなぎ）Ⅲ-171  
向繫（むこうつなぎ）Ⅲ-172  
無腰（むこし）Ⅱ-258  
一ニ手棒（むこしてぼう）Ⅱ-275  
武蔵湯治（むさしとうじ）Ⅱ-565  
武蔵湯之町（むさしゆのまち）Ⅲ-330  
無札（むさつ）Ⅱ-111\*, 554  
一之もの（むさつのもの）Ⅰ-52, Ⅱ-12, 132, 302  
むしこ堀（むしこへい）Ⅱ-388（順見上使御通筋）\*, 389  
蕙（むしろ）Ⅰ-110, 269, 272, Ⅱ-94  
無出入（むでいり）Ⅱ-111  
無心元（むしんもと）Ⅲ-474  
娘子召抱（むすめこめしかかえ）Ⅱ-74（柳町）  
娘ノ子（むすめのこ）Ⅱ-74  
六ツ半時之揃（むつはんどきのそろい）Ⅲ-407  
棟札（むねふだ）Ⅰ-219（櫛田宮拝殿）, Ⅱ-28（櫛田宮御本社）  
一銘書（むねふだめいがき）Ⅰ-330\*  
棟上（むねあげ）Ⅱ-24（櫛田宮本社普請）

胸当無用（むねあてむよう）Ⅱ-238\*（火事装束），379  
棟瓦（むねかわら）Ⅲ-133  
無番所町（むばんしょまち）Ⅱ-329  
無判似せ分銅（むはんにせふんどう）Ⅲ-160  
村跡（むらあと）Ⅲ-221  
村・浦庄屋（むらうらしょうや）Ⅱ-57  
村抱田畠（むらかかえでんはた）Ⅱ-315  
村中かぶり（むらじゅうかぶり）Ⅱ-428  
村庄屋（むらしょうや）Ⅰ-506，Ⅱ-171，339  
村継（むらつぎ）Ⅰ-564  
村次（むらつぎ）Ⅱ-294  
村潰レ（むらつぶれ）Ⅲ-221  
村々御請書帳（むらむらおうけがきちょう）Ⅰ-563  
無利五ヶ年賦（むりごかねんぶ）Ⅱ-306  
無利拾五年賦（むりじゅうごねんぶ）Ⅰ-452  
無利拾年賦（むりじゅうねんぶ）Ⅱ-54  
無礼城代組（むれいじょうだいくみ）Ⅲ-391  
無礼之者（むれいのもの）Ⅱ-443  
無礼・陪臣・町人・七十以上十以下（むれいばいしんちょうにん）Ⅱ-574  
室（むろ）Ⅰ-531Ⅱ-98  
室之御宿（むろのおやど）Ⅰ-88

## め

目明（めあかし）Ⅰ-428，Ⅱ-382，Ⅲ-227，232，368  
—シ（めあかし）Ⅰ-118，419，Ⅱ-77，227，431，504，Ⅲ-229  
—シ給銀（めあかしきゅうぎん）Ⅱ-77\*  
—三ヶ所非人頭（めあかしさんかしよひにんかしら）Ⅲ-211  
—無給（めあかしむきゅう）Ⅰ-465\*  
姪（めい）Ⅱ-277，Ⅲ-29  
目医者（めいしゃ）Ⅱ-84  
名酒（めいしゅ）Ⅰ-299，300  
姪濱川渡シ船（めいのはまかわわたしぶね）Ⅰ-306，Ⅱ-28  
姪濱御郡代衆（めいのはまぐんだいしゅう）Ⅱ-28  
姪濱通すし（めいのはまとおりすじ）Ⅱ-396  
姪濱渡舟（めいのはまわたしぶね）Ⅱ-27  
銘文（めいぶん）Ⅰ-94（櫛田宮鳥居）

目軽キ古分銅 (めかるきこふんどう) Ⅲ-158\*  
 目薬 (めぐすり) Ⅲ-132  
   一売広め (めぐすりうりひろめ) Ⅲ-410  
 めこ・もっこ持 (めこもっこもち) Ⅱ-360  
 召仕夫入切賃銭 (めしつかいふ) Ⅱ-548  
 召捕 (めしとり) Ⅱ-396, 584, Ⅲ-115, 330, 332, 474  
 目付ヶ (めつけ) Ⅱ-437  
 目附之者 (めつけ) Ⅱ-588  
 目附頭 (めつけがしら) Ⅲ-383  
   一衆 (めつけがしらしゅう) Ⅱ-483  
 目付頭 (めつきがしら) Ⅲ-385  
 目付方 (めつけかた) Ⅲ-187  
 目附方 (めつけかた) Ⅲ-149  
 目に立つ衣服 (めにたついふく) Ⅱ-237\*  
 目安 (めやす) Ⅱ-352  
   一書付 (めやすかきつけ) Ⅰ-506  
   一之書付 (めやすのかきつけ) Ⅰ-507  
 目安箱 (めやすばこ) Ⅱ-208, 300\*, 301, 330, 386, 426, 427, 571, Ⅲ-25  
   一止め (めやすばこやめ) Ⅲ-28  
 目養生 (めようじょう) Ⅲ-314 (遊女) \*  
 免許之外之薬売 (めんきよのほかくすりうり) Ⅱ-302  
 綿実 (めんみ) Ⅰ-401, Ⅱ-102, 532, Ⅲ-125  
   一買座 (めんみかいざ) Ⅲ-395\*  
   一買元 (めんみかいもと) Ⅱ-207\*, Ⅲ-437  
   一座 (めんみざ) Ⅲ-396  
 面役 (めんやく) Ⅱ-152, 213, 229, 230, 232, 233, 280, 289, 369, 397, 427, 428, 468,  
 548, Ⅲ-329, 465, 473, 505  
   一御赦免 (めんやくごしゃめん) Ⅱ-289  
   一御免 (めんやくごめん) Ⅱ-135\*, 174, 224, Ⅲ-105, 329, 465  
   一赦免 (めんやくしゃめん) Ⅱ-152, 280  
   一高 (めんやくたか) Ⅱ-230  
   一人数 (めんやくにんず) Ⅲ-466  
   一不残赦免 (めんやくのこらずしゃめん) Ⅱ-146  
   一步役銭 (めんやくぶやくせん) Ⅱ-214  
 面役銭 (めんやくせん) Ⅱ-226, 230, 233, 279\*, 305, 431, 548, 577, Ⅲ-119\*, 120,  
 135, 391, 417, 466

- 一切増（めんやくせんきりまし）Ⅱ-482
- 一御赦免（めんやくせんしゃめん）Ⅱ-135
- 一歩役銭切立赦免\*（めんやくぶやくせん）Ⅱ-482

## も

- 申送り（もうしおくり）Ⅲ-303
- 盲女（もうじょ）Ⅱ-277
- 盲人（もうじん）Ⅱ-152, 277, 280, Ⅲ-234
  - 一御救（もうじんおすくい）Ⅱ-298（宣政御逝去）
  - 一男女難儀者（もうじんだんじょなんぎもの）Ⅱ-298（宣政御逝去・御救）
- 盲目（もうもく）Ⅲ-234
- もかり(虎落)結所（もがりゆいしょ）Ⅱ-597
- 木里（もくり）Ⅱ-104
- 木履類店（もくりるい）Ⅱ-92
- 木蠟燭（もくろうそく）Ⅲ-469
- 目録（もくろく）Ⅱ-402, Ⅲ-105, 250
  - 一折紙之控（もくろくおりがみのひかえ）Ⅰ-281
  - 一扣（もくろくひかえ）Ⅰ-198
- 餅ふり売（もち）Ⅰ-116
- 持送り夫（もちおくりふ）Ⅱ-548
- 持人足（もちにんそく）Ⅱ-180, Ⅲ-26
- 持夫（もちふ）Ⅲ-10
  - 一次所（もちふつぎしょ）Ⅲ-388
- 餅屋（もちや）Ⅰ-119Ⅲ-10
- もつこ（もっこ）Ⅱ-312
- 本受（もとうけ）Ⅱ-588
- 元買（もとかい）Ⅲ-382
- 元銀（もとぎん）Ⅰ-258, 278, 280
  - 一御借居（もとぎんおかりすえ）Ⅰ-280, 281
  - 一御皆済（もとぎんおかいさい）Ⅰ-280
- 元志かの嶋抱（もとしかのしまかかえ）Ⅲ-532
- 元ヰ（もとじめ）Ⅱ-348, 357, 475, 580, Ⅲ-362, 363, 496, 497, 516
  - 一掛り（もとしめかかり）Ⅲ-120
  - 一掛り御付中（もとじめかかりおつき）Ⅱ-305
  - 一所（もとしめしょ）Ⅲ-120, 203
- 本ヰ（もとじめ）Ⅱ-76, 588, Ⅲ-513, 514

一掛り (もとじめかかり) II-275, III-203  
一掛 (もとじめがかり) III-16  
一惣代 (もとじめそうだい) II-560  
元主人 (もとしゅじん) I-470  
本帳 (もとちょう) I-37  
元手銀 (もとでぎん) II-525  
元問屋 (もといや) III-385  
元主 (もとぬし) I-480  
元村・元町 (もとむらもとまち) III-9  
元結 (もとゆい) III-436  
一ひん付・割たはこ之出店 (もとゆいびんつけわりたばこ) III-35  
元ゆい問屋中 (もとゆいといや) III-138  
もとゆい札 (もとゆいふだ) I-334  
髻 (もとゆい) II-105  
一ひん付店 (もとゆいびんづけみせ) II-94  
一ひん付店運上 (もといびんつけてんうんじょう) II-94  
戻り証拠 (もどりしょうこ) I-288  
元割帳 (もとわりちょう) II-328  
物売音便 (ものうりおんびん) II-582 (穩便・御逝去・徳川吉宗)  
物音不仕 (停止) (ものおと) I-75 (停止・逝去・吉田六郎太夫)  
物書惣代 (ものかきそうだい) II-511, III-259  
物頭 (ものがしら) II-552, 569  
物静ニ (ものしずか) II-298 (御逝去・宣政)  
物もらい (ものもらい) II-234, 337  
紅裏 (もみうら) I-398, II-237, 574  
紅葉八幡・崇福寺作事 (もみじはちまんそうふくじさくじ) II-345  
もめん (もめん) I-31, 119  
木綿 (もめん) I-26, 398, 439, II-98 (博多織屋), 246, III-435, 458  
一運上掛り (もめんうんじょうかかり) III-458※  
一織 (もめんおり) I-439 (博多織)  
一晒 (もめんさらし) I-399  
一地 (もめんじ) I-251, 399  
一問屋 (もめんといや) III-458  
一之印 (もめんのいん) III-125  
一はかた織 (もめんはかたおり) I-439  
一博多織 (もめんはかたおり) III-439

—はかた織中間中（もめんはかたおりなかまちゅう） I-439  
—博多織屋中（もめんはかたおりや） I-439  
—実買元（もめんみかいもと） II-208  
—夜着（もめんよぎ） III-358, 359  
—よき・ふとん忒通り（もめんよぎふとん） III-337  
催合（もやい） III-479  
—当番（もやいとうばん） III-12  
燃油（もやしあぶら） II-40  
諸白（もろはく） I-203, 204, 213  
諸（室）見川奉行（もろみがわぶぎょう） III-455  
門（もん） I-15（柳町）  
—外へ忍び出（もんがいしのびで） II-235（柳町遊女）  
門番（もんばん） II-588（柳町）  
—所（もんばんしょ） II-330  
門明け立（もんあけたて） II-364  
門札（もんさつ） III-140（指物屋）  
門・自身番所（もんじしんばんしょ） II-462  
門之門貫（もんのかんぬき） II-504  
門々普請切銭（もんふしんきりせん） III-147  
紋唐紙・干鯛（もんからかみほしだい） III-57  
紋所（もんどころ） II-238（火事羽織）

## や

八百屋（中）（やおや） I-119 II-93, 104 III-213  
—下ノ段（運上）（やおやげのだん） II-214  
—店運上（やおやたなうんじょう） II-93  
—もの（やおやもの） I-70  
夜着（よぎ） II-471  
よぎ・ふとん損料銀（よぎふとんそんりょう） III-358  
焼まんちう（やきまんじゅう） II-456  
焼もの（やきもの） I-531  
焼物（やきもの） I-70, II-350, 436  
—売座（やきものうりざ） II-436  
—師（やきものし） II-350  
—代銀（やきものだいぎん） II-350  
—店運上（やきものたなうんじょう） II-91

- 奉行 (やきものぶぎょう) II-350
- 店 (やきものみせ) II-91, 104
- 屋 (やきものや) II-79
- 八百屋・万菓子・飴・ぢわうせん・合薬・塩 (やきものやおやよろずかしあめ) I-70
- 焼もの師 (やきものし) II-349
  - 商売 (やきものしょうばい) II-436
- やき物奉行 (やきものぶぎょう) II-350
- 夜具 (やぐ) I-262\*, 570, II-275, 575, III-357
- 薬院出口 (やくいんでぐち) II-427
- 役替 (やくがえ) I-571 (両行司)
- 役儀 (やくぎ) I-574
  - 御理 (やくぎおことわり) III-519\*
  - 断 (やくぎことわり) II-130
  - 理り (やくぎことわり) I-481 (両行司)
  - 理り願 (やくぎことわりねがい) II-362
  - 御免 (やくぎごめん) I-561, II-561, III-77, 224\*
  - 御免之願 (やくぎごめんねがい) III-414
  - 御取上ケ (やくぎとりあげ) II-601
  - 取り上 (やくぎとりあげ) III-188
  - 召放 (やくぎめしはなち) III-116
- 役者 (中) (やくしゃ) I-519, II-32, 66, 76, 444, III-362
  - 無 (やくしゃなく) II-444
- 薬種 (やくしゅ) I-406, 407, 509, III-382~385
  - 買元改 (やくしゅかいもとあらため) III-382
  - 小売店 (やくしゅこうりみせ) I-426
  - 座 (やくしゅざ) III-70
  - 問屋 (中) (やくしゅといや) I-405~408, 426, 509, III-382, 383
  - 唐物商売 (やくしゅとうもつしょうばい) III-383, 385
  - 唐物之問屋 (やくしゅとうもつのといや) III-385
  - 唐物類 (やくしゅとうもつるい) III-382~384
  - 人参 (やくしゅにんじん) III-356
  - 之目録 (やくしゅのもくろく) III-383, 385
  - 店中 (やくしゅみせ) III-70
  - 店座 (やくしゅみせざ) II-510
  - 屋 (やくしゅや) I-406, 509, II-79, 90, 103, 215, 438, III-70, 383, 385, 456
  - 屋店運上 (やくしゅやたなうんじょう) II-90



一屋中・唐物屋中（やくしゅやとうもつや）Ⅲ-385  
 一屋中買寄せ（やくしゅやなかがいよせ）Ⅲ-383  
 役所（やくしょ）Ⅰ-454  
   一書手（やくしょかきて）Ⅰ-329  
   一銀（やくしょぎん）Ⅰ-339, 454  
   一小使（やくしょこづかい）Ⅰ-329, Ⅱ-160  
   一小使給米（やくしょこづかいきゅうまい）Ⅱ-160  
   一詰夫（やくしょつめふ）Ⅱ-146  
   一引ヶ日（やくしょひけび）Ⅰ-549  
   一分（やくしょぶん）Ⅲ-154, 155  
 役職御免願（やくしょくごめん）Ⅲ-370  
 役僧（やくそう）Ⅲ-206  
 薬草（やくそう）Ⅰ-428\*  
 約束之年季（やくそくのねんき）Ⅱ-523  
 夜具損料（やぐそんりょう）Ⅲ-337  
 薬店（やくてん）Ⅱ-510\*  
 役毒散（やくどくさん）Ⅱ-463  
 役人ケ間敷者（やくにんがましきもの）Ⅲ-310  
 役人饗応（やくにんきょうおう）Ⅱ-290  
 役人中奥口一致（やくにんちゅうおくぐちいっち）Ⅲ-411  
 役人之勘定・納方（やくにんのかんじょうおさめかた）Ⅱ-303  
 役人之証拠所持之勧進（やくにんのしょうこしよじのかんじん）Ⅱ-149  
 役人役料（やくにんやくりょう）Ⅱ-209  
 役人寄会（やくにんよりあい）Ⅱ-120  
 役目（やくめ）Ⅰ-9, 570, 572  
   一不相勤者（やくめあいつとめざるもの）Ⅱ-146  
   一入切（やくめいりきり）Ⅱ-146  
   一赦免（やくめしやめん）Ⅱ-150, 152, 280, 289  
 やくら（やぐら）Ⅰ-370  
 矢倉太鼓（やぐらたいこ）Ⅱ-437  
   一御停止（やぐらたいこ）Ⅱ-445  
 矢倉太こ（やぐらたいこ）Ⅲ-494  
 矢倉太鞞（太鼓）・触太こ（やぐらたいこふれたいこ）Ⅲ-494  
 櫓太鼓（やぐらだいこ）Ⅲ-517  
 役料（やくりょう）Ⅰ-532, Ⅱ-211, 387, Ⅲ-167  
   一御救銀（やくりょうおすくいぎん）Ⅱ-204

一銀（やくりょうぎん）Ⅱ-309, 386, 561  
一米（やくりょうまい）Ⅱ-309  
焼跡かこひ（やけあとかこい）Ⅰ-110  
焼跡之地床（やけあとのじどこ）Ⅰ-111  
焼家（やけや）Ⅰ-50  
野菜（やさい）Ⅰ-552, Ⅱ-568, Ⅲ-212  
一市（やさいいち）Ⅱ-112, 179  
一市場（やさいいちば）Ⅱ-112\*  
一持出シ押売（やさいおしうり）Ⅲ-213  
一仕立村（やさいしたてむら）Ⅱ-180  
一作り（やさいつくり）Ⅲ-212\*  
野さい痛ミ（やさいいたみ）Ⅱ-112  
屋敷（やしき）Ⅰ-38, 84, 402  
一売払（やしきうりはらい）Ⅱ-150  
一買戻し（やしきかいもどし）Ⅱ-203\*  
一地（やしきち）Ⅰ-112  
一帳（やしきちょう）Ⅰ-403  
一床（やしきとこ）Ⅲ-525  
一主（やしきぬし）Ⅰ-402, 403  
屋舗（やしき）Ⅰ-38, 402, Ⅱ-80  
一売買（やしきばいばい）Ⅱ-18  
八嶋(能)（やしま）Ⅱ-50, Ⅲ-60  
社辺（やしろへん）Ⅲ-173  
休酒林（やすみさかばやし）Ⅰ-171  
休酒屋（やすみさかや）Ⅰ-172  
休之諸士（やすみのしよし）Ⅱ-552  
休之林（やすみのはやし）Ⅰ-172  
宿（やど）Ⅰ-88, 291, 569, Ⅱ-287, 305, 347\*, 396, Ⅲ-25, 42, 337, 396  
やとひ（やとい）Ⅱ-396  
一水夫（やといかこ）Ⅱ-151  
雇（やとい）Ⅰ-18, Ⅲ-13  
一水夫（やといかこ）Ⅱ-146, 151  
宿受合書物（やどうけあいかきもの）Ⅲ-261  
宿送り（やどおくり）Ⅱ-493  
宿替へ（やどかえ）Ⅲ-495  
宿借シ滞留（やどかしたいりゅう）Ⅲ-361

宿借滞留（やどかしたいりゅう）Ⅲ-360  
宿証拠（やどしょうこ）Ⅱ-305  
宿賃（やどちん）Ⅰ-8, 95, 145, 382, Ⅱ-501, Ⅲ-139  
宿次証拠（やどつぎしょうこ）Ⅱ-294  
宿手当（やどてあて）Ⅱ-501  
宿主（やどぬし）Ⅰ-83, 100, 115, 238, 252, 295, 299, 380, 417, 566, Ⅱ-105, 106, 108~110, 131, 181, 245, 276, 287, 398, 402, 501, 502, 516, 517, 585, 589, 600, Ⅲ-28, 67, 68, 73, 85, 196, 197, 261, 285, 287, 308, 357, 359, 361, 495  
　一掛り年寄（やどぬしかかりとしより）Ⅲ-240  
宿之料理（やどのりょうり）Ⅰ-569  
宿元（やどもと）Ⅲ-27, 63  
宿本へ引取（やどもとえひきとり）Ⅱ-511  
宿（やど）Ⅱ-398  
宿屋（中）（やどや）Ⅱ-371, 372, 438, Ⅲ-314  
　一出入一巻（やどやでいりいっかん）Ⅱ-371\*  
宿割（やどわり）Ⅲ-204  
柳川不老圓葉（やながわふろうえん）Ⅲ-498  
柳川者（やながわもの）Ⅲ-95  
柳樽（やなぎたる）Ⅲ-57  
柳ノ大木（やなぎのたいぼく）Ⅱ-518  
柳町（やなぎまち）Ⅰ-22, 24, Ⅱ-454, 480, 500~502, 584, 588  
　一入込（やなぎまちいりこみ）Ⅲ-197  
　一押へ（やなぎまちおさえ）Ⅱ-199  
　一表門（やなぎまちおもてもん）Ⅲ-147  
　一御入込（やなぎまちおんいりこみ）Ⅱ-499, Ⅲ-349  
　一家作見分（やなぎまちかさくけんぶん）Ⅱ-369  
　一くゝり（やなぎまちくぐり）Ⅱ-9  
　一組頭（やなぎまちくみがしら）Ⅱ-588  
　一子共踊興行（やなぎまちこどもおどり）Ⅲ-497\*  
　一ゞ出シ（やなぎまちしめだし）Ⅰ-364, Ⅱ-89  
　一女郎屋中（やなぎまちじょろうや）Ⅲ-528\*  
　一表門津中外側門々同前（やなぎまちそとがわもん）Ⅲ-147\*  
　一大門（やなぎまちだいもん）Ⅱ-9  
　一年寄（やなぎまちとしより）Ⅱ-9, 227, 499, 588, Ⅲ-474, 475, 489, 490, 529  
　一両年寄（やなぎまちとしより）Ⅱ-235  
　一年寄・組頭（やなぎまちとしよりくみがしら）Ⅱ-483, 523, 591, Ⅲ-8, 147, 314

- 一門（やなぎまちもん）Ⅱ-9
- 一門外出（やなぎまちもんがい）Ⅱ-9
- 一皿屋遊女（やなぎまちゆうじょ）Ⅱ-445
- 一遊女（やなぎまちゆうじょ）Ⅲ-314
- 築修復（やなしゅうふく）Ⅲ-356
- 築所受方（やなしょうけかた）Ⅲ-353
- 築所御仕組（やなどころおしくみ）Ⅱ-588
- 築所元受（やなどころもとうけ）Ⅱ-587\*
- 築奉行（やなぶぎょう）Ⅲ-412
- 家主（やぬし）Ⅰ-14, 487Ⅱ-17, 138Ⅲ-491
- 家上大破（やねたいは）Ⅲ-512
- 屋上ふき（やねふき）Ⅱ-145
- 家上御ふきかへ（やねふきかえ）Ⅱ-499
- 家上葺替（やねふきかえ）Ⅰ-142
- 家上葺日用（やねふきひよう）Ⅰ-553
- 家上屋（やねや）Ⅱ-103, 307
- 屋番（やばん）Ⅰ-211
- やふ入（やぶいり）Ⅱ-9（柳町遊女）
- 山御奉行（やまおぶぎょう）Ⅲ-106
- 山舁（やまかき）Ⅱ-474, Ⅲ-266, 269
  - 一之者（やまかきのもの）Ⅲ-269
  - 一雇（やまかきやとい）Ⅲ-269
- 山駕籠（やまかご）Ⅱ-276
- 山笠（やまかさ）Ⅰ-31, 110, 351, 523, Ⅱ-14, 232, 342, 474, 590, Ⅲ-12, 210, 269, 410
  - 一延期（やまかさえんき）Ⅰ-283（御逝去・三代光之）, 342（御逝去・徳川家継）, Ⅲ-386
- \*（御逝去・吉之室富子・本光院）
  - 一壺本ニ惣仕立賃銭（やまかさいつぽんちんせん）Ⅲ-118
  - 一入（やまかさいり）Ⅲ-410
  - 一入不申（やまかさいれず）Ⅱ-292, 506
  - 一絵図書賃銀（やまかさえずかきちんぎん）Ⅲ-118\*
  - 一押（やまかさおさえ）Ⅱ-232
  - 一舁（やまかさかき）Ⅲ-266, 380
  - 一かき仕廻（やまかさかきしまい）Ⅱ-518
  - 一銚（やまかさかざり）Ⅲ-386
  - 一銚松（やまかさかざりまつ）Ⅱ-342

- 見物（やまかさけんぶつ）Ⅲ-196, 303
- 御上覧（やまかさごじょうらん）Ⅲ-386\*
- 六本仕立銀（やまかさしたてぎん）Ⅱ-162
- 仕立所（やまかさしたてしょ）Ⅱ-518
- 仕法書（やまかさしほう）Ⅱ-231\*
- 御上覧（やまかさじょうらん）Ⅱ-292Ⅲ-210（継高男・平八長経），Ⅲ-302（継高男・平八長経）
- 居所・山笠口（やまかさすえところ）Ⅱ-232
- 突合せ居（やまかさつきあわせすえ）Ⅱ-231
- 作り（やまかさつくり）Ⅲ-479
- 当番（やまかさとうばん）Ⅱ-518, Ⅲ-12, 266, 268, 269
- 当番町中（やまかさとうばんちょう）Ⅲ-302
- 当番之町々（やまかさとうばんのまち）Ⅱ-342
- 一流切（やまがさながれきり）Ⅲ-266
- 能見物（やまかさのう）Ⅰ-269（小倉藩々医・西一鷗）
- 能御上覧（やまかさのうじょうらん）Ⅲ-302\*（継高男・平八長経）
- 能延べ（やまかさのうのべ）Ⅰ-342（御逝去・徳川家継）
- 口之出入（やまかさのいでり）Ⅱ-232
- 昇人柄少（やまかさかきひとがら）Ⅱ-440
- 棒上り（やまかさぼうあがり）Ⅱ-232
- ・松囃子福神仕立（やまかさまつばやしふくじんしたて）Ⅰ-351
- 山崎籐兵衛酒場（やまさきとうべえさかば）Ⅰ-345
- 山師（やまし）Ⅱ-572, Ⅲ-409
- 山仕立所出入（やましててしよでいり）Ⅱ-518\*
- 山主（やまぬし）Ⅱ-315
- 山灰（やまはい）Ⅲ-436
  - 御運上（やまはいうんじょう）Ⅱ-260\*, 545
- 山番（やまばん）Ⅲ-532, 533
- 山奉行衆（やまぶぎょう）Ⅰ-249
- 山伏（やまぶし）Ⅰ-9, 225, 226, 449\*, 450, Ⅱ-13, 149, 313, 383, 472, 475, Ⅲ-14, 123, 125, 225\*, 226
  - 医師・盲人（やまぶしいしもうじん）Ⅱ-280
  - 峰入（やまぶしみねいり）Ⅰ-449\*, 450
  - やらい（やらい）Ⅱ-592
  - 仕調（やらいしつらえ）Ⅲ-533
  - 結廻し（やらいゆい）Ⅲ-145

鑓持之夫（やりもちのふ）Ⅱ-243（箱崎放生会）

ゆ

結券（ゆいけん）Ⅲ-316

結込（ゆいこみ）Ⅲ-355

由緒（ゆいしょ）Ⅱ-63, Ⅲ-106, 228, 335

一有之者（ゆいしょあるもの）Ⅲ-234（判座・檜崎惣三郎）

一書（ゆいしょがき）Ⅱ-182（大賀両家），Ⅲ-411

一之次第（ゆいしょのしだい）Ⅲ-140（博多織・竹中伊右衛門）

結納（ゆいのう）Ⅰ-398

遊女（ゆうじょ）Ⅰ-22, 185, 186, Ⅱ-9, 74, 235, 502, 591, Ⅲ-88, 197, 199, 314, 475, 489, 490, 524, 529

一御買（ゆうじょかい）Ⅲ-489

一心中（ゆうじょしんじゅう）Ⅱ-445

一見物（ゆうじょけんぶつ）Ⅱ-580（芝居見物）

一仕立（ゆうじょしたて）Ⅲ-528

一芝居見物（ゆうじょしばいけんぶつ）Ⅱ-579<sup>\*</sup>, 580, Ⅲ-524（絹下着着用）

一欠落（ゆうじょかけおち）Ⅲ-199, 524

一芝居見物留メ（ゆうじょしばいけんぶつ）Ⅲ-88

一遣す（ゆうじょつかわす）Ⅲ-314

一之かしら（ゆうじょのかしら）Ⅰ-185

一町（ゆうじょまち）Ⅰ-185

一目養生（ゆうじょめようじょう）Ⅲ-314

一門外不出（ゆうじょもん）Ⅰ-15Ⅲ-314

一屋（ゆうじょや）Ⅲ-514

遊民（ゆうみん）Ⅰ-375

行桁・梁・橋柱・橋板手伝（ゆきげた）Ⅲ-533

遊行（ゆぎょう）Ⅱ-391, 392

一上人下向（ゆぎょうしょうにん）Ⅱ-390<sup>\*</sup>, 391, 397, 482

一御下向（ゆぎょうしょうにんげこう）Ⅰ-91<sup>\*</sup>, 322, 496, Ⅱ-391, Ⅲ-206

行方相不知（ゆくえしれず）Ⅲ-27

油単（ゆたん）Ⅰ-397

油断千万（ゆだんせんばん）Ⅱ-229

指御切（ゆびおきり）Ⅰ-177

湯ふろ（ゆふろ）Ⅰ-100

湯風呂（ゆふろ）Ⅰ-102

一座 (ゆふろぎ) I-421  
弓 (ゆみ) II-99 (打綿)  
弓弦 (ゆみつる) III-437  
一代銀 (ゆみつるだいぎん) III-85  
弓八幡 (能) (ゆみはちまん) II-50  
ゆり (村中) (ゆり) II-530 (村中ゆり)  
一合せ (ゆりあわせ) II-83  
一込 (ゆりこみ) I-32

## よ

養育 (よういく) II-380, III-410 (母)  
一筋 (よういくすじ) III-447 ((長寿之者・御褒美)  
一之御米 (よういくのこめ) II-414 (捨て子)  
やうかん (ようかん) II-456  
用聞 (ようきき) III-410  
用銀 (ようぎん) II-44  
養子 (ようし) I-197, 199, III-16, 97, 214  
養生 (ようじょう) II-511  
用心口 (停止) (ようじんぐち) I-403  
用心除ケ (ようじんよけ) II-163  
一銀・拝借上納銀・福岡通筋六丁家作拝借上納銀 (ようじんよけぎんはいしゃくぎん)  
II-311, 331  
一銀 (ようじんよけぎん) II-40, 164, 253, 310  
幼年 (ようねん) III-391  
一之者 (ようねんのもの) II-439  
用番 (ようばん) I-136, II-207  
一附衆 (ようばんつきしゅう) I-478  
養父倅 (ようふせがれ) III-226※  
養父母 (ようふぼ) III-234  
養老 (ようろう) II-340 (能)  
よぎ・ふとん (よぎふとん) III-358  
斧屋長三郎方 (よきやちょうさぶろうかた) III-196  
除ケ銀 (よけぎん) I-533, 534  
除銀 (よけぎん) I-528, 534, 535, II-154  
除地取立役 (よけちとりたてやく) II-373  
除ケ米 (よけまい) II-552

余間 (よけん) Ⅲ-316, 317  
横折 (よこおり) Ⅲ-522, 448  
一壱通・釣看板之絵図 (よこおりいっつうつりかんばん) Ⅲ-448  
一書付 (よこおりかきつけ) Ⅲ-39, 125, 153  
横料 (折カ) 覚書 (よこおりおぼえがき) Ⅲ-214  
横丁 (よこちょう) I-402  
横町 (よこちょう) I-568, Ⅱ-527  
吉野紙 (よしのがみ) Ⅲ-456  
世倅 (よせがれ) I-239, Ⅱ-130, 377, Ⅲ-20, 70, 107, 213, 228, 407, 416  
余地 (よち) I-112  
四ツ宝 (よつたから) I-411\*  
呼水 (よびみず) Ⅲ-145  
一水筋道付 (よびみずみずすじみちつけ) Ⅲ-146  
余分人足賃銭積方 (よぶんになんそくちんせん) Ⅱ-482  
夜回り (よまわり) Ⅱ-252  
夜廻り (よまわり) I-487, 488, Ⅱ-167, 258Ⅲ-279  
一衆中 (よまわりしゅう) Ⅱ-250  
一之足軽衆 (よまわりのあしがる) Ⅱ-235 (柳町遊女)  
寄会 (よりあい) Ⅲ-42  
寄合 (よりあい) I-431, Ⅱ-209  
与力 (よりき) I-543, Ⅱ-274, 275  
一同心衆 (よりきどうしんしゅう) Ⅱ-276  
一衆 (よりきしゅう) Ⅱ-276  
より鯨 (よりくじら) I-73  
寄鯨 (よりくじら) I-72  
四里四方追放 (よりしほうついほう) Ⅲ-188  
奇 (寄) 船 (よりふね) I-19\*  
夜札 (よるふだ) I-486, Ⅱ-167, 250, 251  
夜白共ニ (よるひるともに) I-188  
万菓子 (よろずがし) I-70  
万さいく屋 (よろずさいくや) Ⅱ-104  
万細工屋 (よろずさいくや) Ⅱ-98  
一店運上 (よろずさいくやたな) Ⅱ-98  
萬町問屋中 (よろずまちといや) Ⅲ-437  
四町年寄 (よんちょうとしより) Ⅲ-281



## ら

- 来朝（らいちょう）Ⅱ-475  
来年受取番之町（らいねんうけとりばんまち）Ⅲ-303  
らうそく仕入銀（ろうそくしいれぎん）Ⅱ-367  
楽書疵付（らくがききずつけ）Ⅱ-257  
落札（らくさつ）Ⅱ-13, 596, Ⅲ-496  
落書（らくしょ）Ⅰ-50  
落着料（らくちやくりょう）Ⅱ-386  
落馬（らくば）Ⅲ-106  
　一即死（らくばそくし）Ⅲ-107  
羅紗（らしゃ）Ⅱ-573  
乱心（らんしん）Ⅱ-544, Ⅲ-95, 189\*  
乱心者（らんしんもの）Ⅲ-446  
らんふ（停止）（らんぶ）Ⅰ-69（停止・乱舞・御逝去・保科肥後守）  
乱舞（停止）（らんぶ）Ⅰ-102（停止・御逝去・甲府藩主徳川綱重佐間守）

## り

- 利合（りあい）Ⅰ-507  
離縁（りえん）Ⅲ-29, 214  
利金（りきん）Ⅰ-474\*  
利銀（りぎん）Ⅰ-258, Ⅲ-356, 390  
　一容赦（りぎんようしゃ）Ⅱ-436  
利足（りそく）Ⅰ-42  
利智萬（りちまん）Ⅲ-377  
利付（りつき）Ⅱ-481  
利ノ字御切手（りのじきって）Ⅲ-527  
痢病（りびょう）Ⅱ-239  
利分（りぶん）Ⅰ-507  
　一引下げ（りぶんひきさげ）Ⅰ-507  
　一御返済（りぶんごへんさい）Ⅰ-280, 281  
　一上納（りぶんじょうのう）Ⅲ-426  
離別（りべつ）Ⅱ-495  
利米（りまい）Ⅲ-305  
利米日延願（りまいひのべねがい）Ⅲ-305\*  
琉球砂糖（りゅうきゅうさとう）Ⅲ-437  
琉玖（球）砂糖（りゅうきゅうさとう）Ⅱ-105

琉球包御封印（りゅうきゅうつつみ）Ⅲ-311（銀）  
 竜宮寺門前石橋下銭出（りゅうぐうじもんぜんいしばいぜに）Ⅱ-504※  
 両市中（りゆしちゅう）Ⅱ-312, Ⅲ-528  
 獵（りょう）Ⅲ-455  
 両馬指（りょううまさし）Ⅱ-312  
 両大賀（りょうおおおが）Ⅰ-141, 207, Ⅱ-47, 49, 338, 469※  
 一両行司・御用聞町人中（りょうおおが）Ⅱ-570  
 一福岡市中（りょうおおがふくおか）Ⅲ-251  
 一両行司中・両市中御用聞町人頭取中（りょうおおが）Ⅱ-74  
 一両市中御用聞町人・御扶持方頂戴（りょうおおがごようききちょうにんおふちかた）  
 Ⅲ-7  
 一両年行司中・両御用聞町人中・御扶持方被下町人中（りょうおおが）Ⅱ-301  
 一両市中年行司中・両御用聞町人中（りょうおおがねんぎょうじ）Ⅲ-400  
 一両年行司・御用聞町人（りょうおおがねんぎょうじごようきき）Ⅱ-498  
 一両年行司・両市中御用聞頭取町人・両市中町人中（りょうおおが）Ⅱ-129  
 一両御用聞（りょうおおがりょうごようきき）Ⅱ-174  
 一両御用聞町人中（りょうおおがりょうごようきき）Ⅲ-304, 361  
 一両年行司・両御用聞町人・福岡・博多惣町人中（りょうおおがりょうねんぎょうじご  
 ようききちょうにん）Ⅱ-198  
 一両年行司・両御用聞町人中（りょうおおがりょうねんぎょうじりょうごようききち  
 ょうにん）Ⅱ-507, Ⅲ-340  
 一両年行司中・両市中御用聞町人頭取中（りょうおおがりょうねんぎょうじりょうご  
 ようききちょうにん）Ⅱ-542  
 両御会所（りょうおかいしょ）Ⅱ-155  
 両御奉行（りょうおぶぎょう）Ⅰ-17, Ⅱ-497, 563, Ⅲ-7, 42, 217, 279, 445, 450, 460,  
 495, 499, 519  
 一衆（りょうおぶぎょう）Ⅱ-226, 297, 427, 481, 504, Ⅲ-505  
 一御立会（りょうおぶぎょうたちあい）Ⅲ-414  
 両御町（りょうおまち）Ⅰ-212, 323  
 一改め（りょうおまちあらため）Ⅲ-137  
 一之水夫（りょうおまちのかこ）Ⅰ-156  
 一廻（りょうおまちまわり）Ⅱ-250  
 一自身番（りょうおまちじしんばん）Ⅱ-250  
 一奉行（りょうおまちぶぎょう）Ⅱ-275, Ⅲ-492  
 一奉行衆（りょうおぶぎょうしゅう）Ⅱ-426  
 両会所（りょうかいしょ）Ⅰ-260

- 御用之薪（りょかいしよのまき） I-260
- 御繕（りょうかいしよおつくろい） I-260
- 御膳（りょうかいしよおつくろい） I-260
- 奉行衆（りょうかいしよぶぎょう） I-260, II-146
- 両御会所料理人給銀（りょうかいしよきゅうぎん） II-283
- 両替（りょうがえ） I-99, III-163, 363
  - へ（りょうがえ） I-557\*, III-74, 285, 376
  - 座（りょうがえざ） II-80, III-376, 377
  - へ座包（りょうがえざつつみ） II-83
  - へ所（りょうがえしよ） II-82, III-285
  - 所（りょうがえしよ） II-228, 229, 442, 471, 582
  - 所頭取（りょうがえしよとうどり） III-377
  - へ所判屋（りょうがえしよはんや） III-363
  - 所判屋（りょうがえしよはんや） III-18
  - へ仲ケ間（りょうがえなかま） III-158\*
  - 仲間（りょうがえなかま） III-471\*
  - へ之用事（りょうがえのようじ） III-74
  - へ之願（りょうがえの） III-376
  - 歩錢定目（りょうがえぶぜにじょうもく） II-164
  - 屋（りょうがえや） I-548, 565, II-103, III-161
- 両堅粕村庄屋方（りょうかたかすむらしょうや） III-13
- 両行司（りょうぎょうじ）（中） I-276, 481, II-75, 84, 86, 87, 103, 107, 120, 131, 141, 144, 146~148, 177, 285, 341, 382, 390, 394, 417, 455\*, 460, 483, 492, 504, 528, 575, 582, III-71, 84\*, 120, 122, 143, 148, 167, 172, 227, 241, 243, 261, 305, 323, 336, 363, 379, 381, 422, 426\*, 427, 434, 435, 441, 460, 463, 467, 476\*~478, 499, 502, 503, 505, 507, 512, 517
  - 請書物案紙（りょうぎょうじうけかきあん） III-461
  - 神屋・嶋井立会（りょうぎょうじかみやしまいたちあい） II-360
  - 御用聞町人（りょうぎょうじごようききちょうにん） II-100
  - 両御用聞町人中（りょうぎょうじごようききちょうにん） II-579
  - 引受才判（りょうぎょうじしはい） I-531
  - 支配（りょうぎょうじちゅうしはい） I-536, III-435, 460
  - 町人（りょうぎょうじちょうにん） II-142
  - 同断格式（りょうぎょうじどうだんかくしき） II-131
  - 年寄中（りょうぎょうじとしよりちゅう） III-207
  - 年寄・惣代（りょうぎょうじとしよりそうだい） II-152, 280

一両年番（りょうぎょうじねんばん）Ⅲ-142  
 一年番（りょうぎょうじねんばん）Ⅱ-527, Ⅲ-89, 205, 342, 416  
 一年番・年寄・組頭中（りょうぎょうじねんばん）Ⅱ-482  
 一年番・加番（りょうぎょうじねんばんかばん）Ⅱ-559  
 一年番詰惣代（りょうぎょうじねんばんつめそうだい）Ⅲ-167  
 一博多町人（りょうぎょうじはかたちょうにん）Ⅰ-496  
 一役之者（りょうぎょうじやく）Ⅰ-532  
 一役儀理リ（りょうぎょうじやくぎ）Ⅰ-480  
 一夜廻り（りょうぎょうじよまわりかさい）Ⅱ-257\*  
 一両御用聞中（りょうぎょうじりょうごようきき）Ⅲ-374  
 一両御用聞町人（りょうぎょうじりょうごようきき）Ⅱ-469, Ⅲ-399  
 一両市中御用聞町人（りょうぎょうじりょうごようききちょうにん）Ⅲ-105, 373  
 一連判（りょうぎょうじれんばん）Ⅲ-122  
 了簡違（りょうけんちがい）Ⅲ-34  
 料簡違（りょうけんちがい）Ⅱ-443  
 両御会所御用人足（りょうごかいしよごよう）Ⅰ-259  
 両御用聞中（りょうごようききちゅうⅢ-119, 374  
 両御用聞町人（りょうごようききちょうにん）Ⅱ-49Ⅲ-354\*, 400  
 両御用達町人（りょうごようたしちょうにん）Ⅲ-58  
 療治（りょうじ）Ⅱ-500, 515, 544  
 両市中（りょうしちゅう）Ⅰ-355, Ⅱ-26\*, 40, 59, 151, 228\*, 257, 279, 333, 343, 361, 362, 382, 503, Ⅲ-19, 88, 153, 279, 384, 451, 461, 506  
   一商札（りょうしちゅうあきないふだ）Ⅲ-422  
   一御改（りょうしちゅうあらため）Ⅱ-11  
   一家別改（りょうしちゅういえべつあらため）Ⅲ-528  
   一西新町之分（りょうしちゅうにしじんまちのぶん）Ⅱ-532  
   一馬指（りょうしちゅううまさし）Ⅱ-399\*  
   一馬指・御札馬持・郷馬持（りょうしちゅううまさしふだうまごううまもち）Ⅲ-98  
   一札馬持・郷馬持銭取立御免（りょうしちゅううまもちとりたてせん）Ⅲ-97\*  
   一両大賀・両年行司・両御用聞中・御礼医師（りょうしちゅうおおがねんぎょうじごようききいし）Ⅲ-119  
   一・両御用聞町人中・両大賀（りょうしちゅう）Ⅲ-289  
   一御触（りょうしちゅうおふれ）Ⅱ-282  
   一御触流（りょうしちゅうおふれながし）Ⅲ-17  
   一勝手次第（りょうしちゅうかってしだい）Ⅱ-378  
   一切立（りょうしちゅうきりたて）Ⅲ-342

- 近在 (りょうしちゅうきんざい) II-133
- 御用聞 (りょうしちゅうごようきき) III-205, 527
- 御用聞町人 (中) (りょうしちゅうごようききちょうにん) III-108, 354
- 一定御用聞町人へ先納銀渡方 (りょうしちゅうごようききちょうにん) III-526\*
- 御用達町人 (りょうしちゅうごようたつちょうにん) III-407
- 婚礼之節 (りょうしちゅうこんれい) II-439
- 諸職人・町人中 (りょうしちゅうしよくにんちょうにん) II-580
- 諸品御用達 (りょうしちゅうしよしなごようたし) III-423
- 救筋 (りょうしちゅうすくいすじ) III-506
- 詮議 (りょうしちゅうせんぎ) III-442
- 惣代 (りょうしちゅうそうだい) II-560
- 惣代・年寄・組頭減少 (りょうしちゅうそうだいとしよりくみがしら) III-464
- 惣名代 (りょうしちゅうそうみょうだい) I-263
- 町々長寿之者 (りょうしちゅうちょうじゅのもの) III-446
- 町人中 (りょうしちゅうちょうにん) II-129, III-328
- 追放 (りょうしちゅうついほう) I-201, II-354, 367, III-69, 452\*, 454
- 次所人足 (りょうしちゅうつぎしよにんそく) III-463
- 銀高割 (りょうしちゅうでたか) II-336
- 問屋 (りょうしちゅうといや) III-384
- 問屋・商人中 (りょうしちゅうといやしやうにん) III-503, 504
- 町年寄・組頭・在々浦々 (りょうしちゅうとしよりくみがしら) III-382
- 年寄中 (りょうしちゅうとしよりちゅう) III-336
- 投受運上 (りょうしちゅうなげうけうんじょう) III-427
- 年行司中 (りょうしちゅうねんぎようじ) III-385
- 年行司中・津中・市中御用聞町人・御用者 (りょうしちゅうねんぎようじごようきき)

### III-401

- 年行司年番 (りょうしちゅうねんぎようじねんばん) III-20
- 年番 (りょうしちゅうねんばん) III-492
- 之潤 (りょうしちゅうのうるおい) III-507
- 之者 (りょうしちゅうのもの) III-26, 416
- 舟着問屋 (りょうしちゅうふなつきといや) III-293
- 触出 (りょうしちゅうふれだし) II-18
- 分 (りょうしちゅうぶん) I-322
- へ入込候者 (りょうしちゅうへいりこみもの) II-12\*
- 丸頭船持中 (良候中◎頭船持ち) III-293
- 役目 (りょうしちゅうやくめ) II-280

一両御用聞町人中・両大賀（りょうしちゅうりょうおおがりょうごようきき）Ⅲ-289  
 一両替所（りょうしちゅうりょうがえしょ）Ⅲ-380, 380  
 領主（りょうしゅ）Ⅱ-33\*  
   一地頭（りょうしゅじとう）Ⅰ-548\* Ⅱ-401\*, 480\*, Ⅲ-257\*, 443\*, 453\*, 472\*  
 両親ニ孝心（りょうしんにこうしん）Ⅱ-286  
 獵船（りょうせん）Ⅰ-25, 83, 87, 97, 105  
   一高（りょうせんだか）Ⅰ-169  
 両町（りょうちょう）Ⅰ-90  
   一ヨリ半分郡ヨリ半分（りょうちょうはんぶこおりはんぶん）Ⅰ-89（西新町橋替）  
   一より上納（りょうちょうよりじょうのう）Ⅰ-100（江戸練酒上納銀）  
 両次所（りょうつぎしょ）Ⅱ-66, 180, 377, Ⅲ-18,（福岡・博多）  
   一当番惣代（りょうつぎしよとうばん）Ⅱ-403  
 両隣向家三軒（りょうどなりむこうさんげん）Ⅲ-340, 360, 361  
 両御殿様（りょうおとのさま）Ⅲ-251（継高、重政）  
 両年行司（中）（りょうねんぎょうじ）Ⅱ-286, 290, 338, 362, 556, 578, Ⅲ-7, 92, 92,  
 120, 153, 184, 193, 240, 277, 322, 352, 442, 506  
   一両御用聞（りょうねんぎょうじ）Ⅱ-564, Ⅲ-125  
   一御用聞・御用聞格（りょうねんぎょうじごようききごようききかく）Ⅲ-149  
   一両御用達町人・町々年寄・組頭（りょうねんぎょうじごようたしとしよりくみがしら）  
 Ⅲ-58  
   一御用達町人中・津中年寄中・壺町ヨリ組頭壺人（りょうねんぎょうじつちゅうとしよ  
 りくみがしら）Ⅲ-59  
   一立会（りょうねんぎょうじたちあい）Ⅲ-158  
   一年番所（りょうねんぎょうじねんばん）Ⅱ-559  
 両年番（りょうねんばん）Ⅱ-87, 561, Ⅲ-142, 242, 302, 409, 442  
 両判屋（りょうはんや）Ⅰ-445  
 両御奉行御寄合（りょうぶぎょうよりあい）Ⅲ-281  
 両奉行寄合（りょうぶぎょうよりあい）Ⅲ-127  
 漁舟（りょうふね）Ⅱ-151, 244  
 両御町水夫賃米（りょうおまちかこちんまい）Ⅱ-34  
 両町（りょうまち）Ⅰ-206, 260  
   一酒屋中（りょうまちさかやちゅう）Ⅰ-341  
   一市中之者（りょうまちしちゅうのもの）Ⅰ-206  
 両目明（りょうめあかし）Ⅱ-369  
 料理躰（りょうりてい）Ⅰ-463  
   一衣服之儀（りょうりてい）Ⅲ-149

料理人（りょうりにん）Ⅱ-283  
旅行御免（りょこうごめん）Ⅲ-308  
旅宿（りよしゆく）Ⅲ-153, 197, 214  
  一飯代（りよしゆくはんたい）Ⅲ-161  
  一引取（りよしゆくひきとり）Ⅲ-196  
  一仕替（りよすくしかえ）Ⅲ-196  
旅飯（りよはん）Ⅰ-569, 570, Ⅲ-204, 309, 310  
  一木賃（りよはんきちん）Ⅱ-245  
  一定法（りよはんさだめ）Ⅰ-569  
  一代（りよはんたい）Ⅱ-562  
  一屋（りよはんや）Ⅰ-569  
隣国（りんこく）Ⅱ-89, Ⅲ-241  
  一へ奉公・商売（りんごくほうこうしょうばい）Ⅰ-546  
臨時切銭（りんじきりせん）Ⅱ-164, Ⅲ-205, 207, 275, 276, 281, 288, 343  
臨時切立（りんじきりたて）Ⅱ-149  
臨時ニ切立（りんじにきりたて）Ⅲ-56(六代継高・少将昇進)  
臨時入荷（りんじにゅうか）Ⅲ-437  
  一御運上投受（りんじにゅうかうんじょう）Ⅲ-265\*  
臨時之御物入多（りんじのものいり）Ⅲ-398, 411  
臨時米・大豆証拠（りんじまいだいずしょうこ）Ⅱ-262  
臨時町夫（りんじまちふ）Ⅰ-571  
臨時渡米・大豆（りんじわたしこめだいず）Ⅱ-249  
りんす（りんず）Ⅰ-398  
綸子（りんず）Ⅰ-399Ⅱ-573  
綸緒（りんちょ）Ⅱ-574

## る

類火（るいか）Ⅰ-275, 280Ⅱ-252  
類聚国史（るいじゅうこくし）Ⅰ-393  
類焼（るいしょう）Ⅰ-110\*, 278, 279, 411, 412, 487, 496, Ⅱ-41, 288, 328, 427  
  一者（るいしょうしゃ）Ⅱ-306  
流罪（るざい）Ⅰ-41\*（にせ薬）, Ⅲ-33（御菊苗盗）  
  一人欠落召捕（るざいにんかけおちめしとり）Ⅱ-584\*  
流浪（るろう）Ⅱ-302  
流牢(流浪)（るろう）Ⅱ-45

## れ

例格之記録前之通 (れいかくのきろく) II-384 (順見上使御下向)

礼銀 (れいぎん) I-24, II-155

冷泉津小橋掃除 (れいぜんつこはしそうじ) I-207, 208

礼日 (れいび) I-137

蓮根 (れんこん) II-455

連判 (れんぱん) I-146, II-44, 45

一之書物 (れんぱんのかきもの) I-15

一之証文 (れんぱんのしょうもん) II-350

連名ニ判形 (れんめいはんぎょう) III-408

## ろ

籠 (ろう) III-95

一舎 (ろうしゃ) II-225, 396, 440

牢舎 (ろうしゃ) II-166

蠟売座 (ろううりざ) II-103

蠟座 (ろうざ) II-267

蠟メ立 (ろうしめたて) III-469

籠舎 (ろうしゃ) I-155, 222, II-143, 275, 442, 584, III-69, 115, 197, 331, 340, 361, 454, 511

一人 (ろうしゃじん) III-232, 332

籠飯 (ろうはん) II-143, 225

籠番 (ろうばん) I-92, II-160, III-75, 232

一減人 (ろうばんげんにん) II-148\*

籠守 (ろうもり) I-329, II-149, 155, III-75\*, 198

一切米高 (ろうもりきりまいたか) I-329

一扶持方 (ろうもりふちかた) I-329

籠戸錠前明ケ (ろうやじょうまえあけ) III-198

籠屋 (ろうや) I-92 (博多会所・福岡橋口), 104, II-376, III-332

老中 (ろうじゅう) III-472\*

老人・遠近歩行難 (ろうじん) II-223

老人・小児・病人 (ろうじん) III-242

狼藉 (ろうぜき) II-263 (松囃子), 442, III-508

一仕 (ろうぜきはたらき) II-263

一者 (ろうぜきもの) III-83\*

らうそく (ろうそく) I-119, 158, 270, III-358



一蔵本（ろうそくくらもと）Ⅱ-264  
 一仕入銀（ろうそくしいれぎん）Ⅱ-367, 378  
 一や（ろうそくや）Ⅱ-287  
 一屋（ろうそくや）Ⅱ-94, 104, 287  
 一屋店運上（ろうそくやたなうんじょう）Ⅱ-94  
 蠟燭（ろうそく）Ⅱ-264, 265  
   一御用（ろうそくごよう）Ⅱ-265  
   一仕立（ろうそくしたて）Ⅱ-264  
   一仕組座本（ろうそくしくみ）Ⅱ-311  
   一代引負銀（ろうそくだいひきおいぎん）Ⅱ-263\*  
   一屋（ろうそくや）Ⅱ-267  
 浪人（ろうにん）Ⅲ-337  
 牢人（ろうにん）Ⅱ-432, Ⅲ-114, 190  
 老年（ろうねん）Ⅱ-394  
 老母（ろうぼ）Ⅲ-388, 492  
   一姪（ろうばめい）Ⅱ-277  
   一隠居所（ろうぼいんきょじょ）Ⅲ-388  
   一へ孝心（ろうぼへこうしん）Ⅱ-342  
   一養育（ろうぼよういく）Ⅲ-410  
 糧米（ろうまい）Ⅰ-508, Ⅱ-22, 531, Ⅲ-239, 262  
   一塩・（味）噌・衣類（ろうまいしおみそいるい）Ⅲ-356  
   一薪（ろうまいたきぎ）Ⅱ-501  
 糧物（ろうもつ）Ⅲ-283  
 路銀（ろぎん）Ⅰ-363, Ⅲ-443  
 六地藏建立（ろくじぞうこんりゅう）Ⅲ-128（松原・自性院）  
 六字之名号札（ろくじのみょうごうふだ）Ⅱ-391（遊行上人）  
 六拾三文銭（ろくじゅうさんもんせん）Ⅱ-141  
 六拾七文銭（ろくじゅうななもんせん）Ⅱ-471  
 六拾八文（ろくじゅうはちもん）Ⅲ-377  
 六拾文（銭脱カ）（ろくじゅうもんせん）Ⅱ-141  
 六拾文銭（ろくじゅうもんせん）Ⅱ-356, 365, 374, 388, 467, 504, 548, Ⅲ-44, 48, 162,  
 195, 205, 342, 393, 413, 462, 490, 501  
 六十文銭（ろくじゅうもんせん）Ⅲ-533  
 六拾文遣（ろくじゅうもんつかい）Ⅲ-379  
 六拾六部（ろくじゅうろくぶ）Ⅱ-217, 512  
 六拾六部方角之寺（ろくじゅうろくぶ）Ⅱ-511\*

六反帆（ろくたんぼ）Ⅰ-370  
六町（ろくちょう）Ⅱ-342  
  一年寄（ろくちょうとしより）Ⅲ-320  
  一筋酒屋（ろくちょうすじさかや）Ⅲ-183  
  一通（ろくちょうとおり）Ⅱ-138  
六丁通筋（ろくちょうとおりすじ）Ⅱ-79  
六丁筋（ろくちょうすじ）Ⅱ-202, Ⅲ-184, 185  
  一罷帰り（ろくちょうすじかえり）Ⅲ-185  
  一年寄中（ろくちょうすじとしよりちゅう）Ⅲ-184  
  一横町（ろくちょうすじよこまち）Ⅱ-556  
六歩之分り（ろくぶのわかり）Ⅱ-113  
紹・紗（ろしゃ）Ⅱ-574  
六ヶ月延（ろっかげつのべ）Ⅱ-350  
ろて（ろて）Ⅰ-18  
ろ手（ろて）Ⅰ-520  
櫓手（ろて）Ⅰ-18, 479  
  一取（ろてとり）Ⅰ-18, 478, 519, 552, Ⅱ-38  
  一取人数（ろてとりにんず）Ⅰ-478, 519, 551

## わ

若女形（わかおんながた）Ⅱ-66  
若堂（若党）（わかとう）Ⅱ-11\*  
若殿様御登城（わかさまとじょう）Ⅱ-469, 484（継高長子・重政）  
若殿様御縁組（わかとのさまえんぐみ）Ⅱ-452（継高長子・重政）  
若殿様御参府（わかとのさまごさんぷ）Ⅱ-432（継高長子・重政）  
若殿様御出生（わかとのさましゅっしょう）Ⅲ-182\*（秋月藩主・黒田長邦男）  
若八幡参道（わかはちまんさんどう）Ⅲ-450  
  一明替（わかはちまんさんどうあけ）Ⅲ-450  
若松下支配（わかまつしたしはい）Ⅱ-586  
若松着（わかまつちやく）Ⅱ-493  
若松詰之御船頭（わかまつつめせんどう）Ⅱ-493  
若者中（わかものちゅう）Ⅱ-597, 598, Ⅲ-434  
若者共（わかものども）Ⅱ-439（石つぶて）  
若者法外之仕方（わかものほうがいのしかた）Ⅱ-442（石つぶて）  
脇売（わきうり）Ⅱ-101, 105  
脇方（わきかた）Ⅲ-393

一入込商人（わきかたいれこみしょうにん）Ⅲ-455  
一借立・買立物（わきかたかりかいたてもの）Ⅲ-170  
一之支配（わきかたのしはい）Ⅰ-531, Ⅲ-509  
脇指（わきざし）Ⅰ-27Ⅱ-284, 309, 562※  
一御免（わきざしごめん）Ⅱ-257※, 309※  
一差せ（わきざしささせ）Ⅱ-258, 309  
一さし申者（わきざしさしもうすもの）Ⅰ-15  
脇座敷（わきざしき）Ⅰ-116  
脇商売之米・相物口銭（わきしょうばいのこめ）Ⅰ-444  
脇通道（わきとおりみち）Ⅰ-112  
脇能（わきのう）Ⅱ-474, Ⅲ-210, 302  
脇町（わきまち）Ⅰ-21, 110, 111, 119, 402, 486, Ⅲ-41, 225  
脇道余地（わきみちよち）Ⅰ-113  
脇宿（わきやど）Ⅰ-380, Ⅱ-130, 131, 565, Ⅲ-384  
脇やとひ（わきやとい）Ⅰ-16  
脇雇（わきやとい）Ⅰ-17, 18, 383  
脇余地拝領（わきよちはいりょう）Ⅰ-112※  
綿（わた）Ⅲ-129  
一打（わたうち）Ⅰ-488, Ⅱ-252  
一買代銀（わたかいだいぎん）Ⅲ-129  
一下シ（わたくだし）Ⅲ-515  
渡場（わたしば）Ⅱ-27（姪濱川）  
渡判（わたしはん）Ⅲ-493  
渡舟（わたしぶね）Ⅱ-27（姪濱川）  
渡シ船（わたしぶね）Ⅱ-28（姪濱）  
渡り小間もの（わたりこまもの）Ⅱ-99  
渡り証拠（わたりしょうこ）Ⅲ-33  
渡戸口（わたりとぐち）Ⅲ-166  
わたり奉公人（わたりほうこうにん）Ⅰ-360  
渡り物（わたりもの）Ⅰ-380, 428  
割府（符）（わっふ）Ⅰ-17, 545Ⅱ-22, 156, Ⅲ-325  
割府（賦）（わっふ）Ⅱ-525  
割符（わっふ）Ⅰ-71, 121, 142, 236, 304  
一帳（わっふちょう）Ⅰ-49  
侘言（わびごと）Ⅰ-186  
和物（わもの）Ⅰ-407

藁・蔣・縄・苙・葛店（わらこもなわむしろかずらみせ）Ⅱ-94  
一店運上（わらこもなわむしろつたてん）Ⅱ-94  
わらち（わらじ）Ⅰ-100  
わらんじ店（わらじみせ）Ⅱ-598  
藁ふき（わらぶき）Ⅲ-233  
わらんし（わらんじ）Ⅱ-86, Ⅲ-162  
わらんち（わらんじ）Ⅰ-100, 119  
割合遣（わりあいつかい）Ⅱ-25\*, 33\*  
割方定法書付（わりかたじょうほうかき）Ⅱ-531  
割方之帳面（わりかたのちょうめん）Ⅱ-499  
割木・丸木（わりきまるき）Ⅱ-59  
割付（わりつき）Ⅱ-578  
割直（わりなおし）Ⅱ-283  
割判（わりはん）Ⅱ-293  
割増（わりまし）Ⅲ-193  
割屋敷（わりやしき）Ⅱ-188  
碗（わん）Ⅱ-108（紀州）  
椀部損料（わんぶそんりょう）Ⅲ-359